

今後のまちづくりのための 町民アンケート調査結果報告書



令和7年4月
おいらせ町

目次

I	調査の概要	3
1	調査の概要	4
(1)	調査目的	4
(2)	調査対象及び調査方法	4
(3)	配布数及び回収結果	4
2	本調査報告書の基本的な事項	5
(1)	数値の基本的な取り扱いについて	5
(2)	集計方法	5
(3)	用語の省略	5
II	調査結果	6
1	回答者の属性	7
(1)	性別	7
(2)	年齢	7
(3)	居住地区	8
(4)	オンライン回答の年齢	8
2	町全体や住まいの地域について	10
(1)	町には長く住み続けられる魅力があると思うか	10
(2)	適切な土地利用がなされているか	12
3	地域の環境について	14
4	保健・福祉について	18
(1)	生活習慣・健康づくり	18
(2)	地域福祉活動に参加しているか	48
5	購買行動について	50
6	男女共同参画社会について	52
(1)	男女の地位は平等になっているか	52
(2)	DVという言葉を知っているか	54
7	環境問題への取り組みについて	58
8	学習活動・スポーツ活動について	62
(1)	目的やテーマを持って学習活動をしているか	62
(2)	日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか	64
8	地域との関わりについて	66
9	防災について	68
10	協働のまちづくりについて	72
(1)	町の計画や取り組みへの関心	72
(2)	まちづくり活動や行政活動への参加状況	74
(3)	町民と行政の協働のまちづくりが進められているか	76
11	町営霊園（合葬墓）について	78
12	おいらせ町役場について	88
(1)	町役場からの情報をどこから得ているか	88
(2)	町役場からの知りたい情報が得られているか	90
(3)	町へのご意見・ご提案	94

I 調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査目的

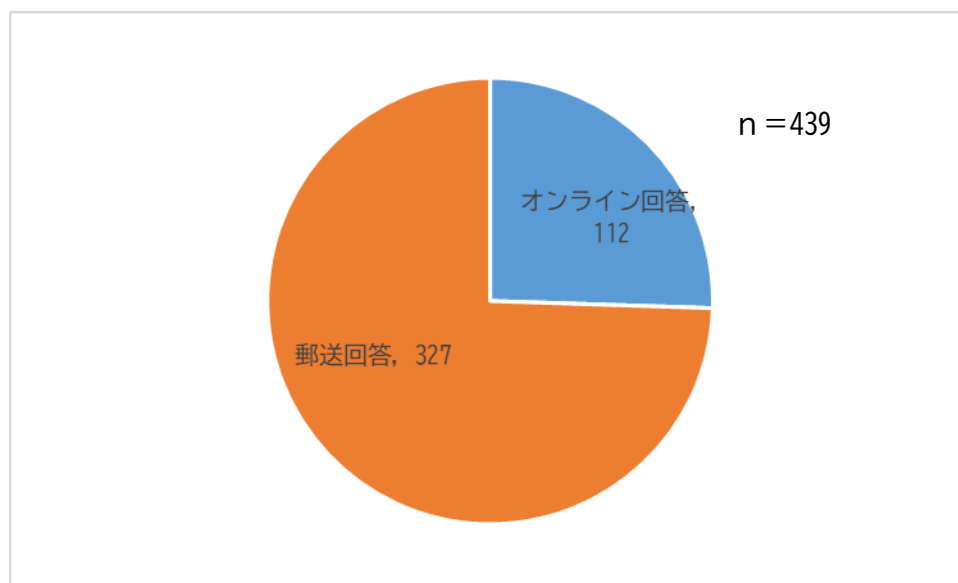
本調査は、おいらせ町総合計画及びおいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況と住民ニーズを把握するために実施したものです。

(2) 調査対象及び調査方法

調査対象	18 歳以上の町民の中から無作為抽出
対象者数	1,000
調査方法	調査票の配布は郵送、回収は郵送及び電子申請・届出システムによるオンライン回答で集計した。
調査時期	令和 6 年 10～11 月
調査地域	おいらせ町全域

(3) 配布数及び回収結果

配布数	1,000
有効回収数	439 (内、郵送回答 327、オンライン回答 112)
有効回収率	43.9%



2 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値の基本的な取り扱いについて

- ①比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出しています。従って、合計が100%を上下する場合があります。
- ②質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問であり、従って各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- ③基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。

(2) 集計方法

通常集計のほか、設問ごとに性別、年齢(10～70歳以上)、居住地区(百石小学校区、甲洋小学校区、下田小学校区、木内々小学校区、木ノ下小学校区)でのクロス集計を行い、前回(令和4年度)の調査結果との比較等、細分化して現状を把握しています。

(3) 用語の省略

次の言葉を一部省略して記載しています。

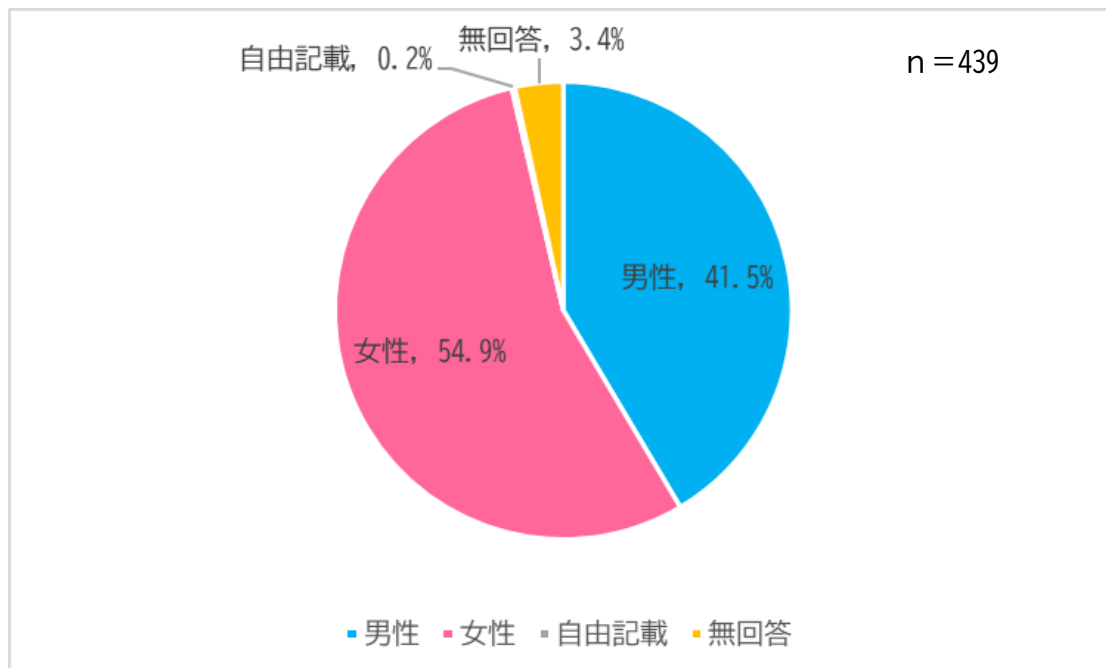
省略前	ページ内記載(省略後)
令和5年度	R5
令和4年度	R4
百石小学校区	百石小区
甲洋小学校区	甲洋小区
下田小学校区	下田小区
木内々小学校区	木内々小区
木ノ下小学校区	木ノ下小区

Ⅱ 調査結果

1 回答者の属性

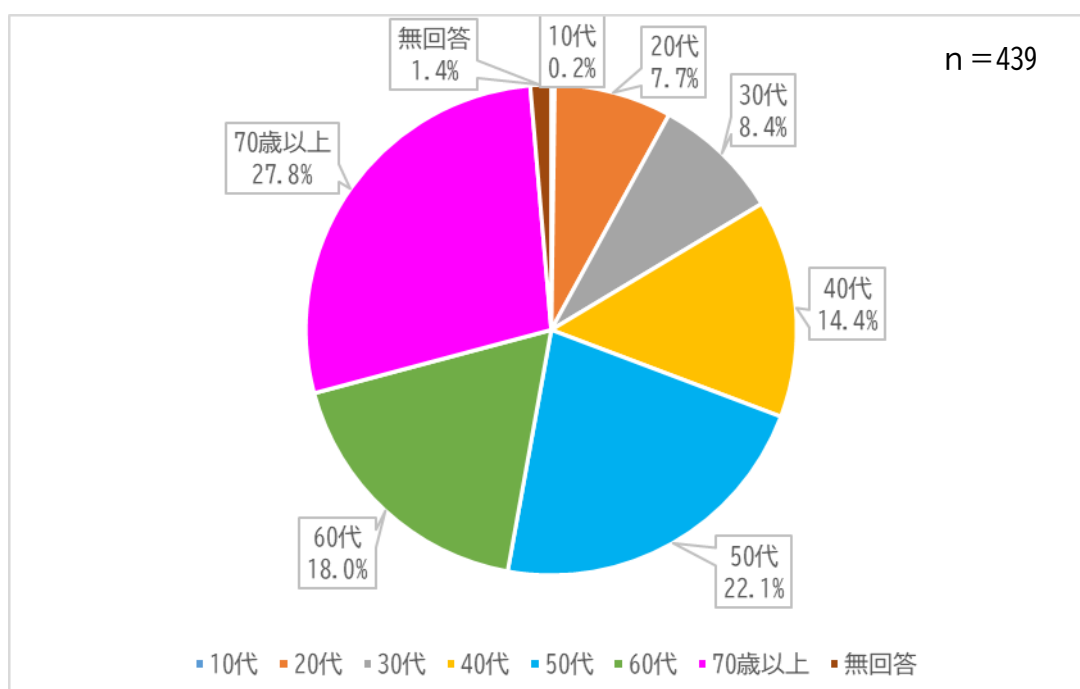
(1) 性別

回答者の性別構成は、男性（182 人、41.5%）、女性（241 人、54.9%）となっています。
（自由記載：1 人、0.2%、無回答：15 人、3.4%）



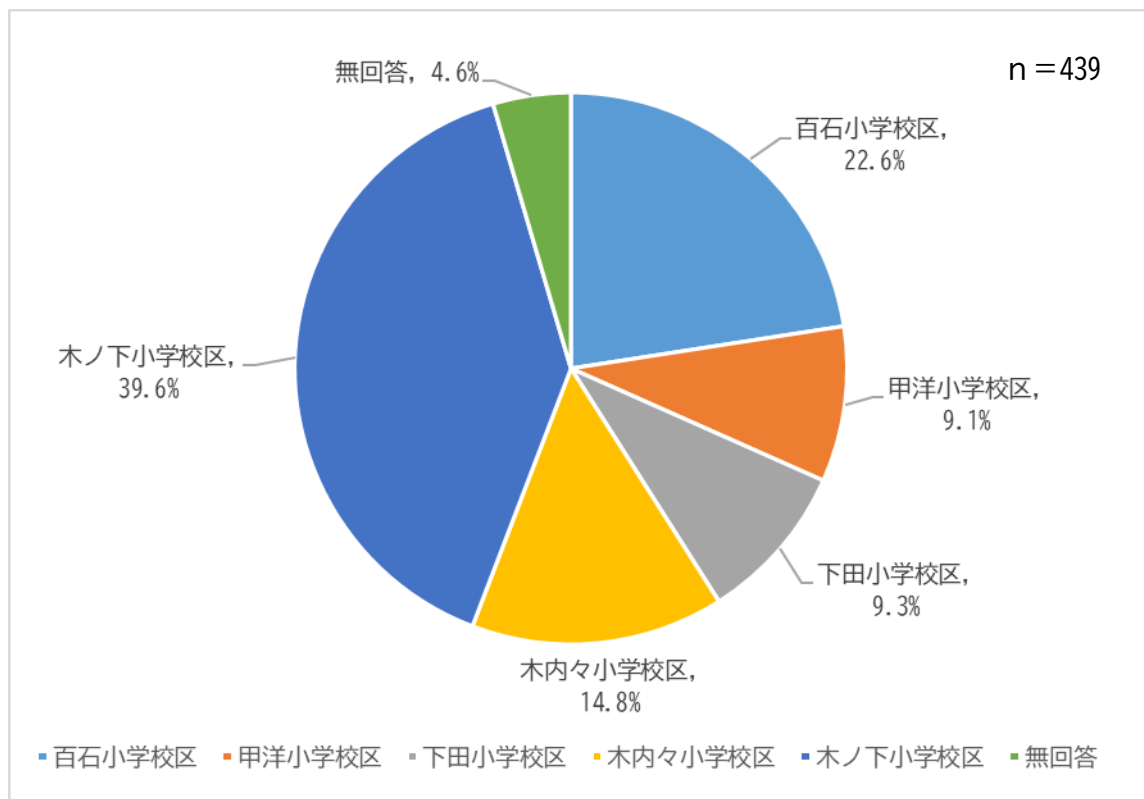
(2) 年齢

回答者の年齢構成は、10 代（1 人、0.2%）、20 代（34 人、7.7%）、30 代（37 人、8.4%）、40 代（63 人、14.4%）、50 代（97 人、22.1%）、60 代（79 人、18.0%）、70 歳以上（122 人、27.8%）となっています。（無回答：6 人、1.4%）



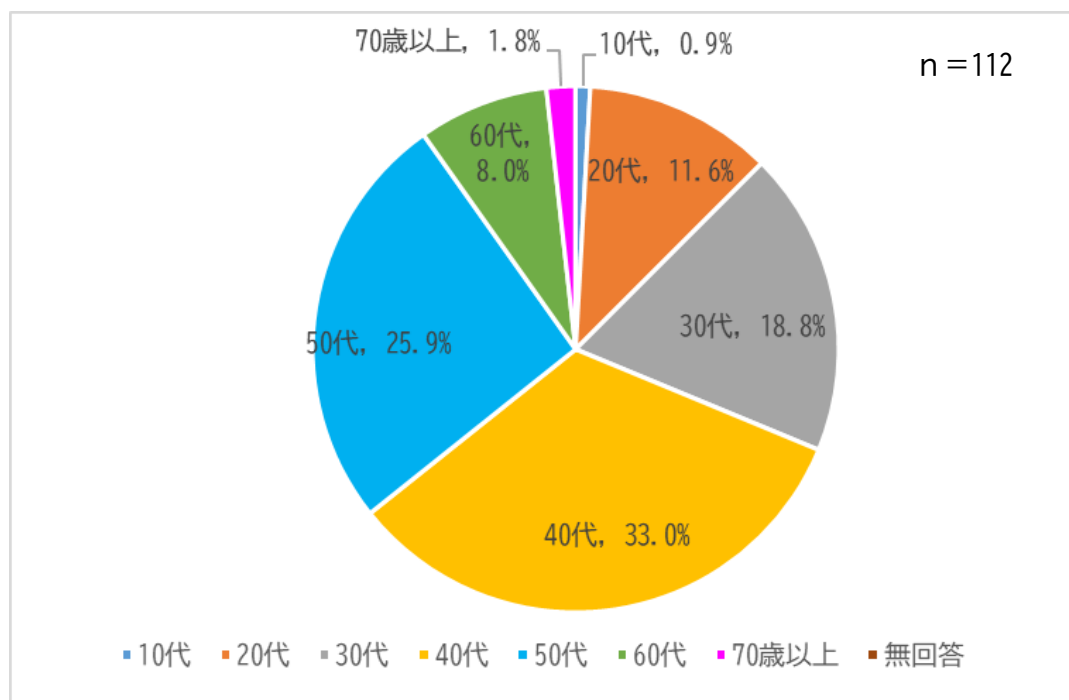
(3) 居住地区

回答者の居住する小学校区は、百石小学校区 (99 人、22.6%)、甲洋小学校区 (40 人、9.1%)、下田小学校区 (41 人、9.3%)、木内々小学校区 (65 人、14.8%)、木ノ下小学校区 (174 人、39.6%)、となっています。(無回答：20 人、4.6%)



(4) オンライン回答の年齢

オンライン回答者の年齢構成は、10代 (1 人、0.9%)、20代 (13 人、11.6%)、30代 (21 人、18.8%)、40代 (37 人、33.0%)、50代 (29 人、25.9%)、60代 (9 人、8.0%)、70歳以上 (2 人、2.3%) となっています。(無回答：0 人)



2 町全体や住まいの地域について

(1) 町には長く住み続けられる魅力があると思うか

問 4) おいらせ町には、長く住み続けられる魅力があると思いますか。

“そう思う” が 75.2%、“そう思わない” は 11.4%。

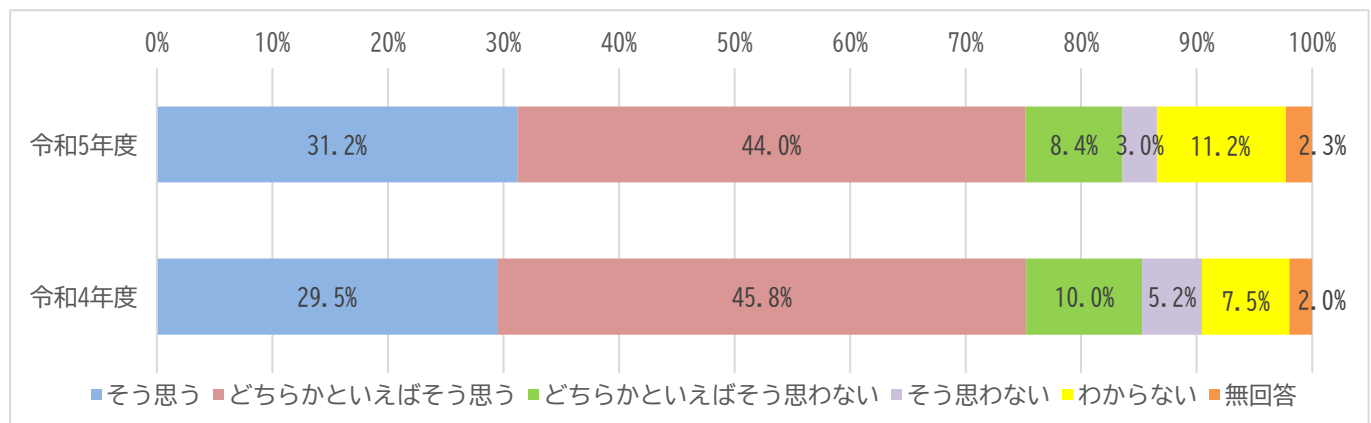
※前回は“そう思う” が 75.3%、“そう思わない” は 15.2%。

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う” が 75.2%、

「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない” は 11.4%でした。

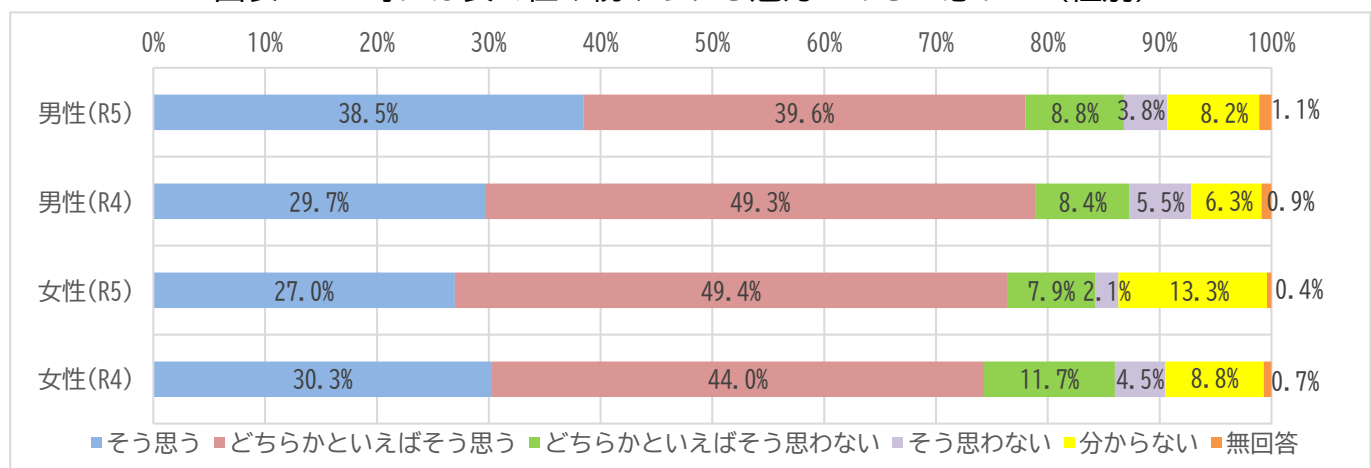
前回調査結果との比較	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
そう思う	31.2	29.5
どちらかといえばそう思う	44.0	45.8
どちらかといえばそう思わない	8.4	10.0
そう思わない	3.0	5.2
わからない	11.2	7.5
わからない	11.2	7.5

図表 1-1 町には長く住み続けられる魅力があると思うか（全体）



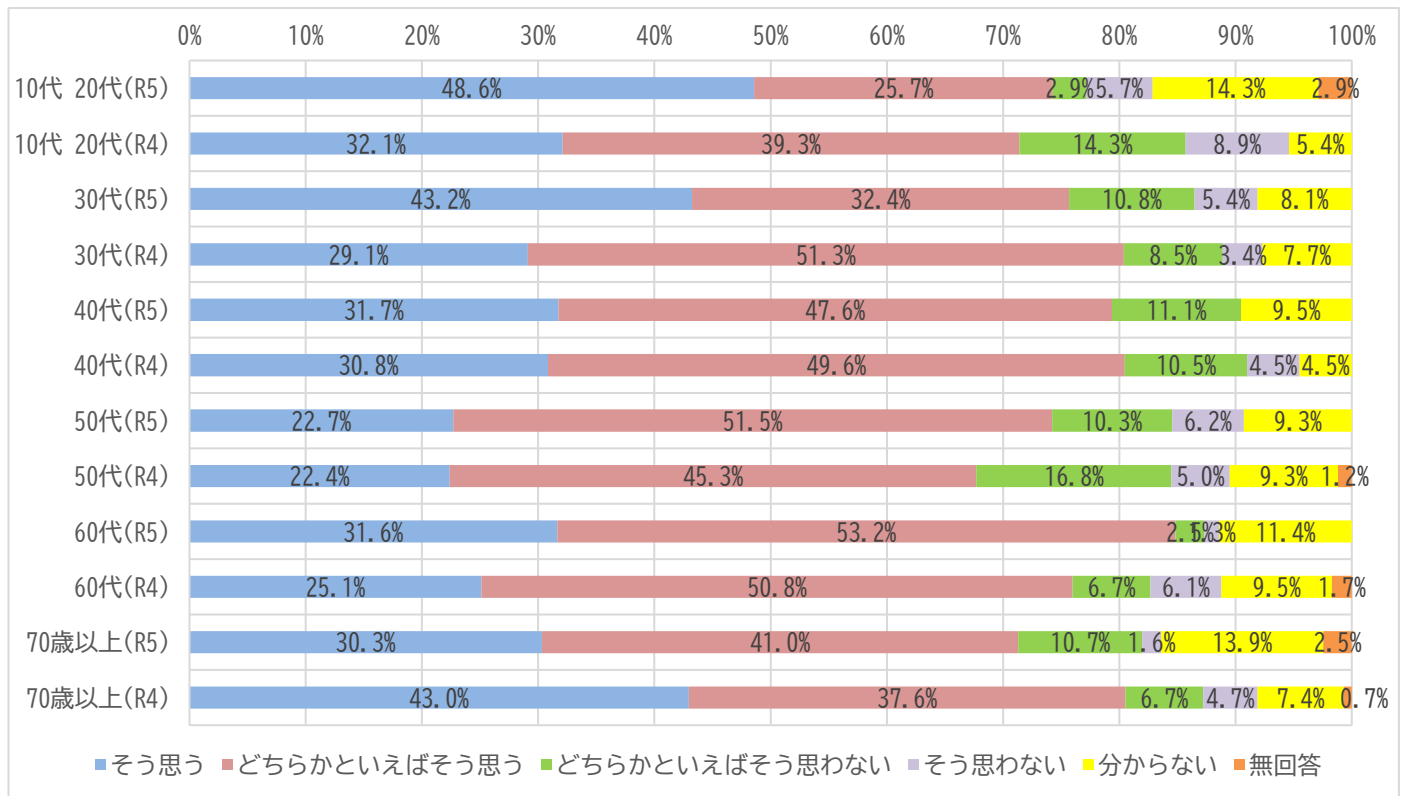
	令和 5 年度	令和 4 年度
n	439	808

図表 1-2 町には長く住み続けられる魅力があると思うか（性別）



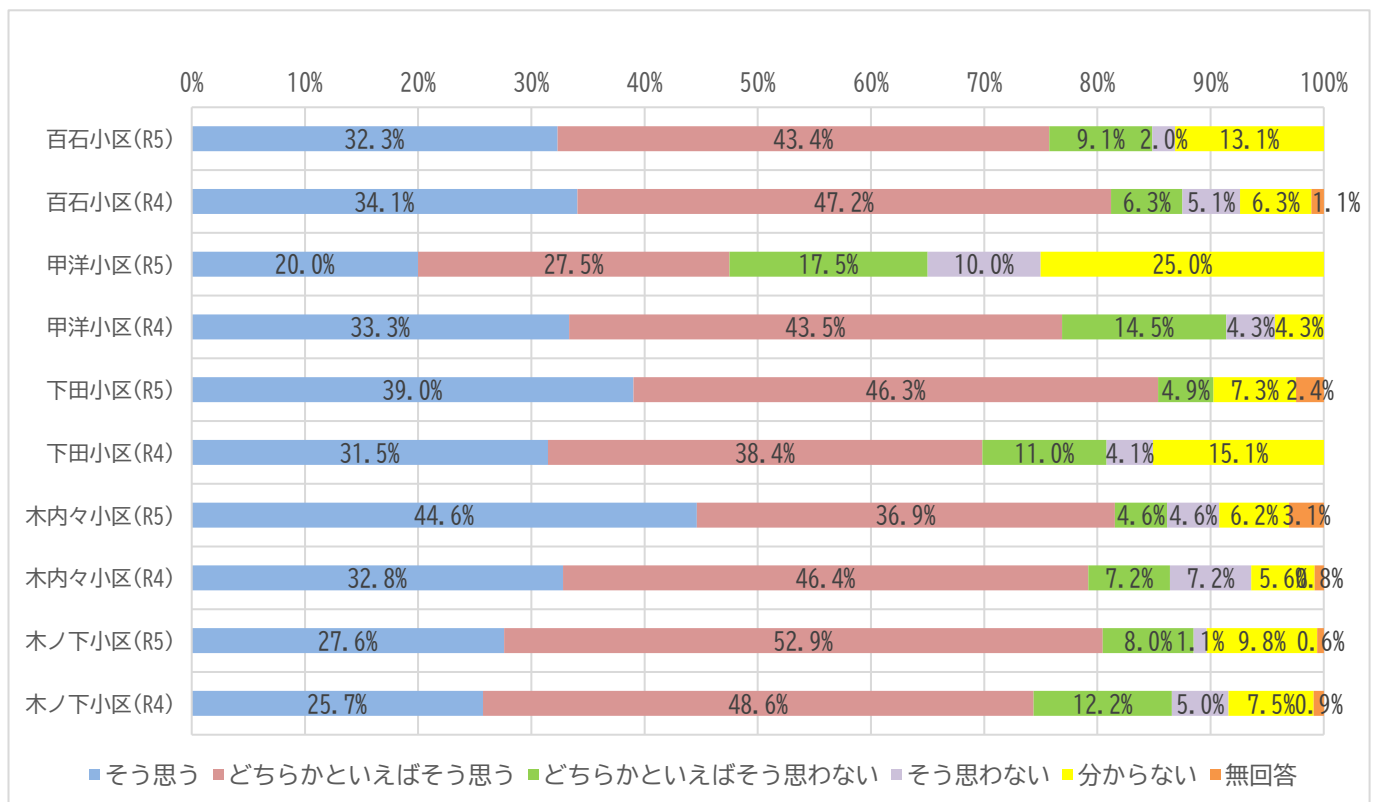
	男性(R5)	男性(R4)	女性(R5)	女性(R4)
n	182	347	241	445

図表 1-3 町には長く住み続けられる魅力があると思うか（年齢）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 1-4 町には長く住み続けられる魅力があると思うか（居住地区）



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

(2) 適切な土地利用がなされているか

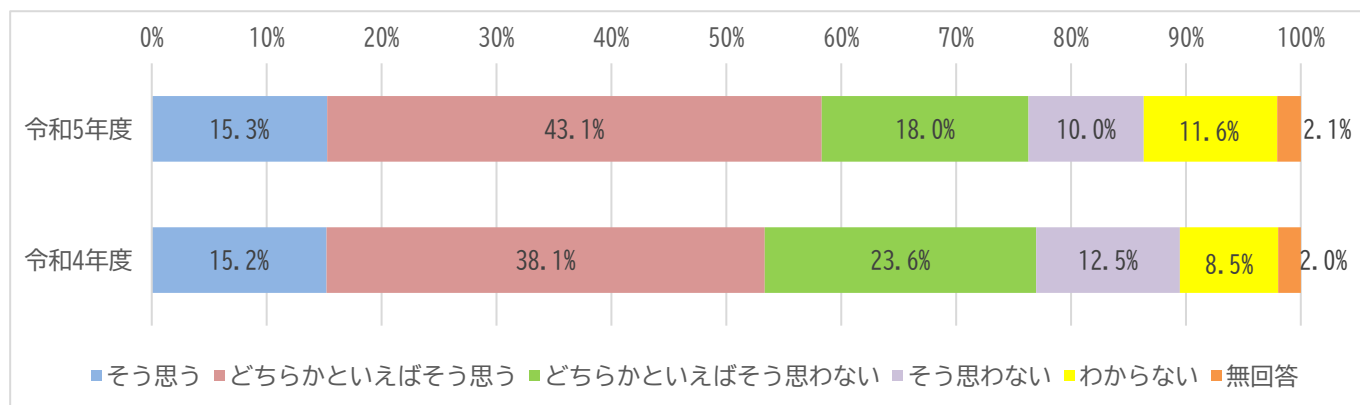
問 5) お住まいの地域は、適切な土地利用（良好なまちなみ）がなされていると思いますか。

“そう思う” が 58.4%、“そう思わない” は 28.0%。
※前は “そう思う” が 53.3%、“そう思わない” は 36.1%。

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”が 58.4%、
「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”は 28.0%でした。

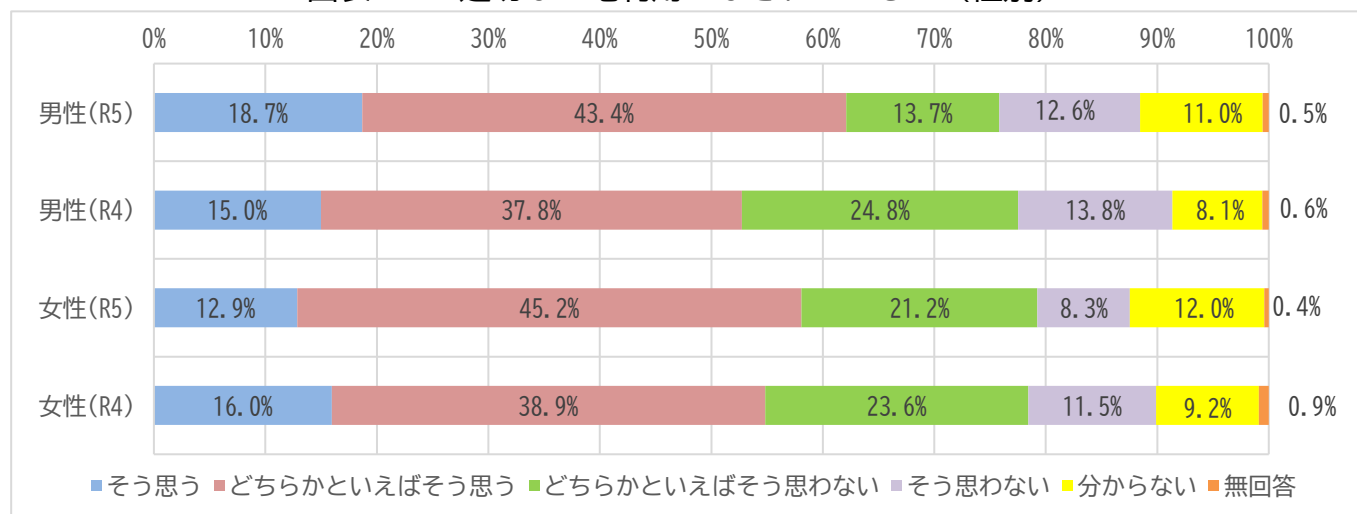
前回調査結果との比較	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
そう思う	15.3	15.2
どちらかといえばそう思う	43.1	38.1
どちらかといえばそう思わない	18.0	23.6
そう思わない	10.0	12.5
わからない	11.6	8.5
わからない	11.6	8.5

図表 2-1 適切な土地利用がなされているか（全体）



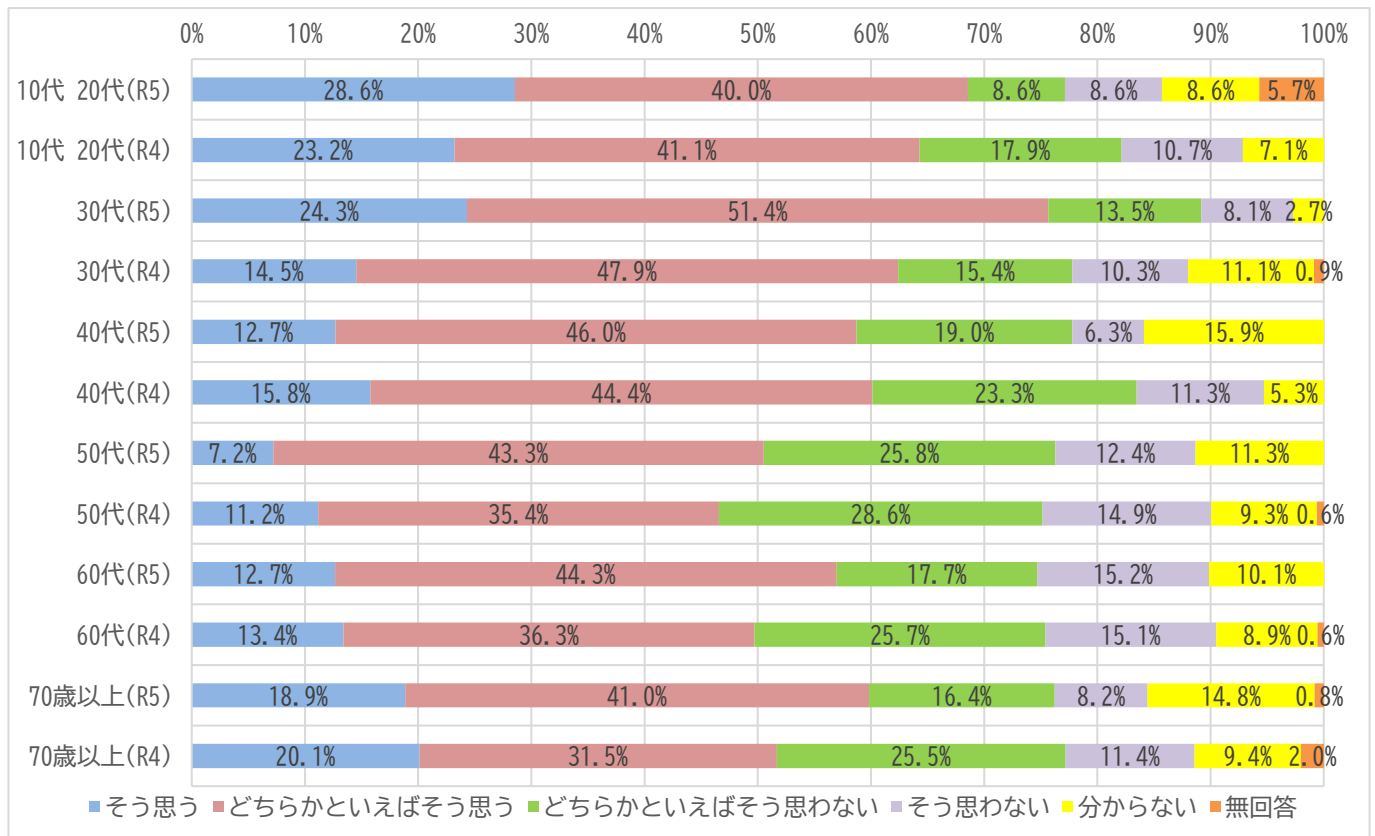
	令和 5 年度	令和 4 年度
n	439	808

図表 2-2 適切な土地利用がなされているか（性別）



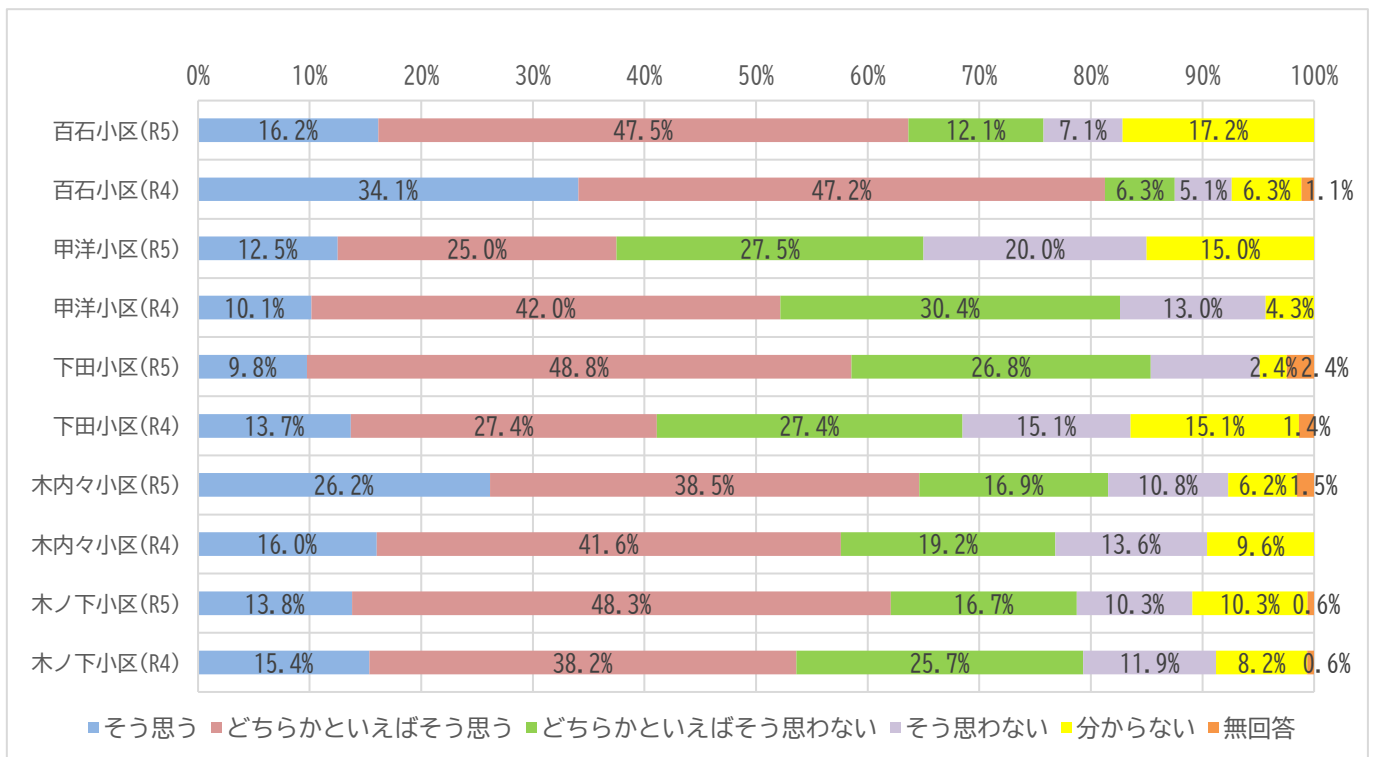
	男性(R5)	男性(R4)	女性(R5)	女性(R4)
n	182	347	241	445

図表 2-3 適切な土地利用がなされているか（年齢）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 2-4 適切な土地利用がなされているか（居住地区）



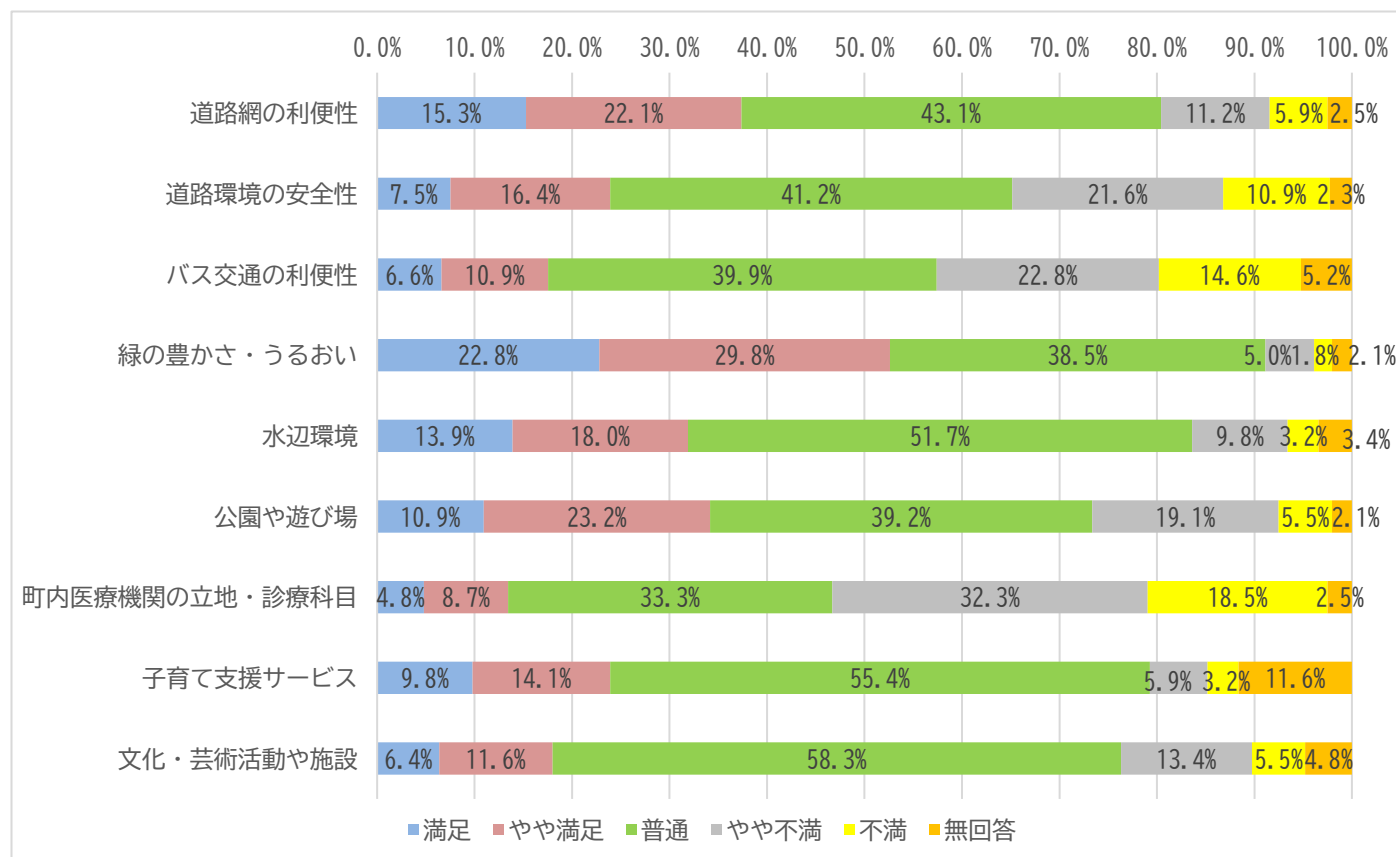
	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

3 地域の環境について

問 6) お住まいの地域の環境をどのように感じていますか。

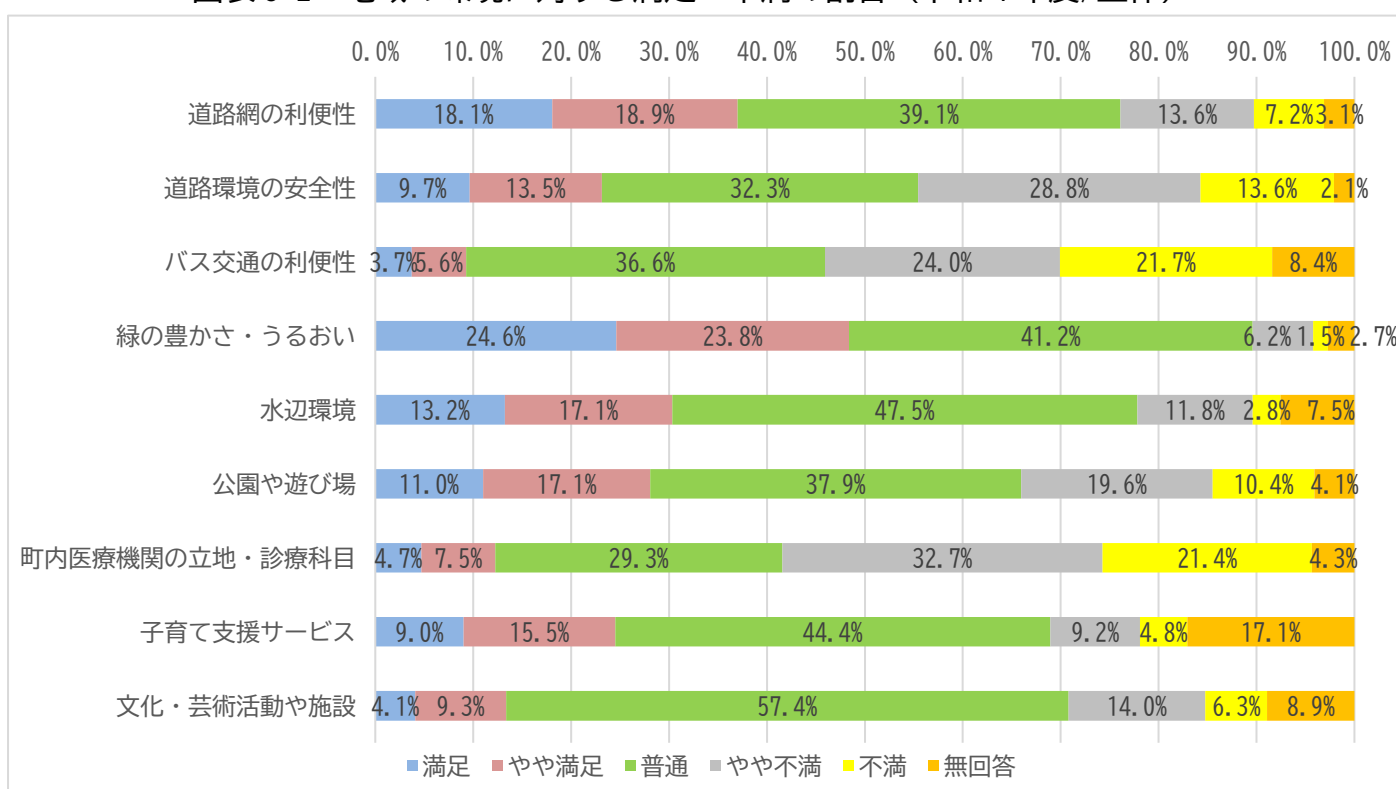
図表 3-1 地域の環境に対する満足・不満の割合（令和 5 年度/全体）

n = 439



図表 3-2 地域の環境に対する満足・不満の割合（令和 4 年度/全体）

n = 808



満足度とは…

「満足」「不満」までの5段階の回答を5～1の点数に直し、全回答の平均値を【満足度】として数値化したもの。

$$\text{満足度} = \{ (\text{満足}) \times 5 + (\text{まあまあ満足}) \times 4 + (\text{普通}) \times 3 + (\text{やや不満}) \times 2 + (\text{不満}) \times 1 \} \div \{ (\text{回答者数} - \text{無回答}) \}$$

図表 3-3 地域の環境に対する満足度（令和5年度/全体）

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	(合計) 回答者数	満足度
道路網の利便性	67	97	189	49	26	11	439	3.304
道路環境の安全性	33	72	181	95	48	10	439	2.876
バス交通の利便性	29	48	175	100	64	23	439	2.707
緑の豊かさ・うるおい	100	131	169	22	8	9	439	3.681
水辺環境	61	79	227	43	14	15	439	3.307
公園や遊び場	48	102	172	84	24	9	439	3.153
町内医療機関の立地・診療科目	21	38	146	142	81	11	439	2.477
子育て支援サービス	43	62	243	26	14	51	439	3.242
文化・芸術活動や施設	28	51	256	59	24	21	439	3.000

図表 3-4 地域の環境に対する満足度（令和5年度、令和4年度/全体）

設問番号	項目	満足度（R5）	満足度（R4）
1	道路網の利便性	3.304	3.280
2	道路環境の安全性	2.876	2.762
3	バス交通の利便性	2.707	2.407
4	緑の豊かさ・うるおい	3.681	3.656
5	水辺環境	3.307	3.282
6	公園や遊び場	3.153	2.987
7	町内医療機関の立地・診療科目	2.477	2.388
8	子育て支援サービス	3.242	3.178
9	文化・芸術活動や施設	3.000	2.899

	令和5年度	令和4年度
n	439	808

図表 3-5 地域の環境に対する満足度（令和 5 年度/年齢）

項目	10 代・20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 歳以上
道路網の利便性	3.686	3.405	3.397	3.170	3.192	3.310
道路環境の安全性	3.400	3.081	2.683	2.747	2.641	3.017
バス交通の利便性	2.943	3.056	2.475	2.565	2.584	2.848
緑の豊かさ・うるおい	3.686	3.973	3.635	3.688	3.692	3.621
水辺環境	3.686	3.541	3.323	3.234	3.103	3.310
公園や遊び場	3.588	3.189	3.048	3.093	3.103	3.155
町内医療機関の立地・診療科目	2.743	2.556	2.302	2.274	2.410	2.664
子育て支援サービス	3.486	3.657	3.350	3.126	3.071	3.177
文化・芸術活動や施設	3.429	3.056	2.885	2.840	2.895	3.117
令和 5 年度 満足度（平均）	3.405	3.279	3.011	2.971	2.966	3.135

図表 3-6 地域の環境に対する満足度（令和 4 年度/年齢）

項目	10 代・20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 歳以上
道路網の利便性	3.750	3.231	3.411	3.164	3.182	3.340
道路環境の安全性	3.161	2.632	2.677	2.633	2.731	3.035
バス交通の利便性	2.574	2.654	2.299	2.318	2.354	2.481
緑の豊かさ・うるおい	4.071	3.752	3.892	3.487	3.453	3.638
水辺環境	3.607	3.301	3.465	3.139	3.113	3.331
公園や遊び場	3.446	2.886	2.892	2.961	2.886	3.161
町内医療機関の立地・診療科目	2.929	2.377	2.268	2.224	2.246	2.681
子育て支援サービス	3.264	3.164	3.268	3.118	3.146	3.188
文化・芸術活動や施設	2.963	2.982	2.929	2.833	2.796	2.992
令和 4 年度 満足度（平均）	3.307	2.998	3.011	2.875	2.879	3.094

	10 代 20 代 (R5)	10 代 20 代 (R4)	30 代 (R5)	30 代 (R4)	40 代 (R5)	40 代 (R4)	50 代 (R5)	50 代 (R4)	60 代 (R5)	60 代 (R4)	70 歳以上 (R5)	70 歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 3-7 地域の環境に対する満足度（令和 5 年度/居住地区）

項目	百石小区	甲洋小区	下田小区	木内々小区	木ノ下小区
道路網の利便性	3.253	3.100	3.289	3.554	3.331
道路環境の安全性	2.958	3.025	2.872	3.156	2.703
バス交通の利便性	2.585	2.475	2.974	3.048	2.656
緑の豊かさ・うるおい	3.724	3.436	3.872	3.969	3.561
水辺環境	3.170	3.211	3.231	3.750	3.259
公園や遊び場	3.260	3.000	2.947	3.492	3.040
町内医療機関の立地・診療科目	2.469	2.600	2.342	2.554	2.453
子育て支援サービス	3.242	2.975	3.323	3.466	3.255
文化・芸術活動や施設	3.097	2.950	3.139	3.138	2.899
令和 5 年度 満足度（平均）	3.084	2.975	3.110	3.347	3.018

図表 3-8 地域の環境に対する満足度（令和 4 年度/居住地区）

項目	百石小区	甲洋小区	下田小区	木内々小区	木ノ下小区
道路網の利便性	3.480	3.269	3.153	3.385	3.222
道路環境の安全性	3.103	2.750	2.917	2.790	2.564
バス交通の利便性	2.451	2.212	2.431	2.664	2.365
緑の豊かさ・うるおい	3.661	3.627	3.875	3.750	3.610
水辺環境	3.187	3.284	3.239	3.328	3.345
公園や遊び場	3.259	2.746	2.671	3.089	2.927
町内医療機関の立地・診療科目	2.569	2.420	2.222	2.425	2.289
子育て支援サービス	3.331	3.143	3.254	3.195	3.092
文化・芸術活動や施設	3.091	2.825	2.868	2.967	2.765
令和 4 年度 満足度（平均）	3.126	2.920	2.959	3.066	2.909

	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

4 保健・福祉について

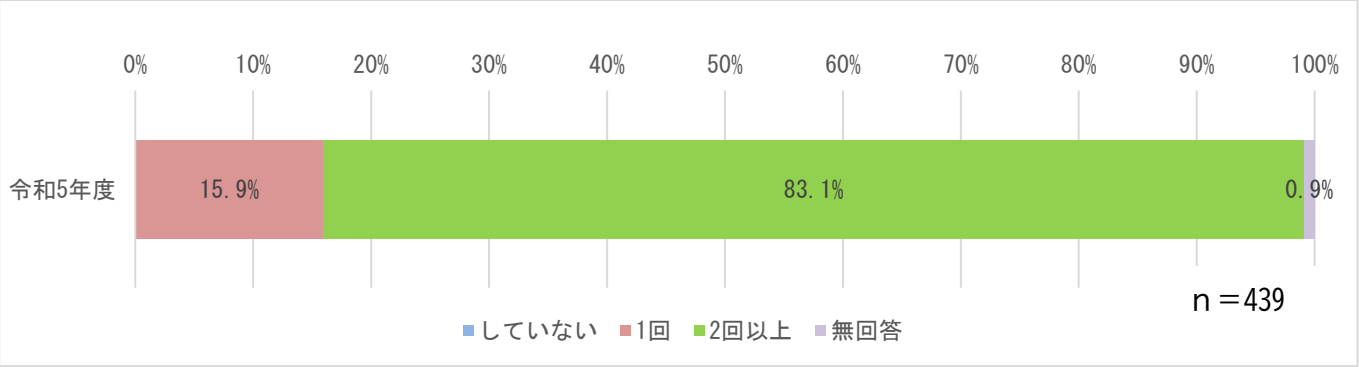
(1) 生活習慣・健康づくり

問 7 歯磨きは1日に何回していますか。

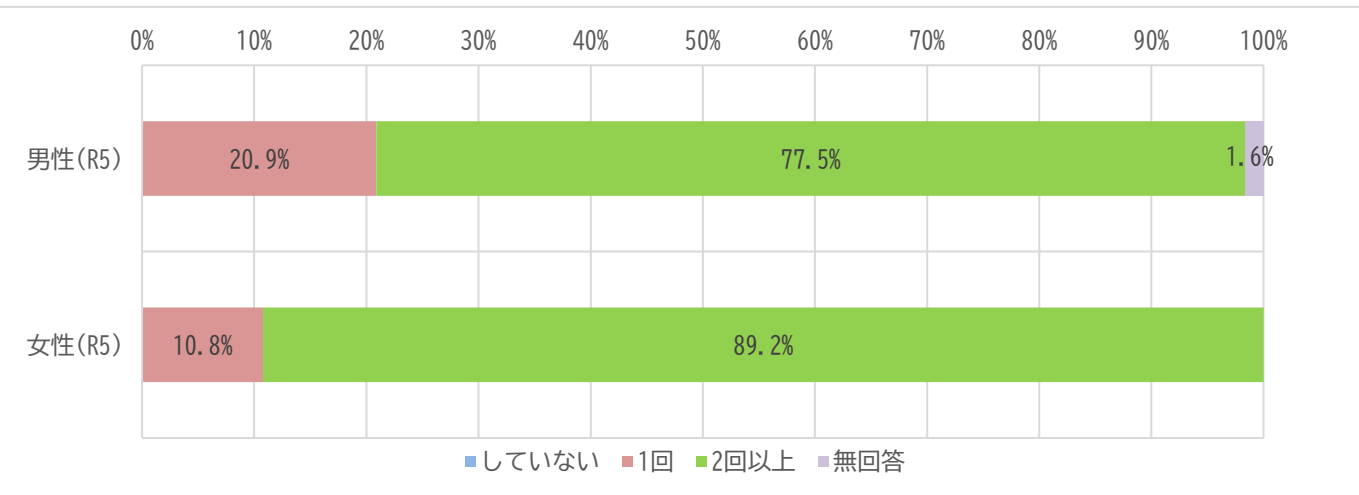
● “していない” が0%、“1回” は15.9%、“2回以上” は83.1%。

調査結果	令和5年度(%)	令和4年度(%)
していない	0.0	—
1回	15.9	—
2回以上	83.1	—

図表 4-1 歯磨きは1日に何回していますか。(全体)

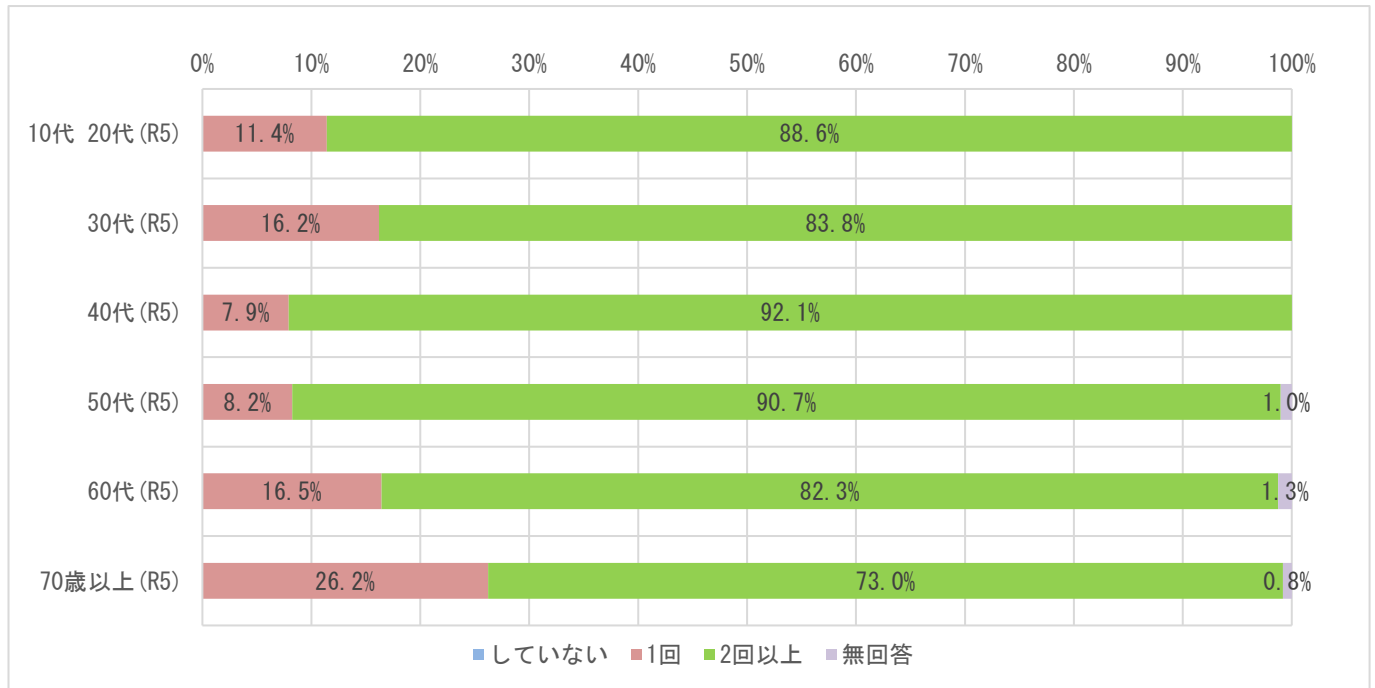


図表 4-2 歯磨きは1日に何回していますか。(性別)



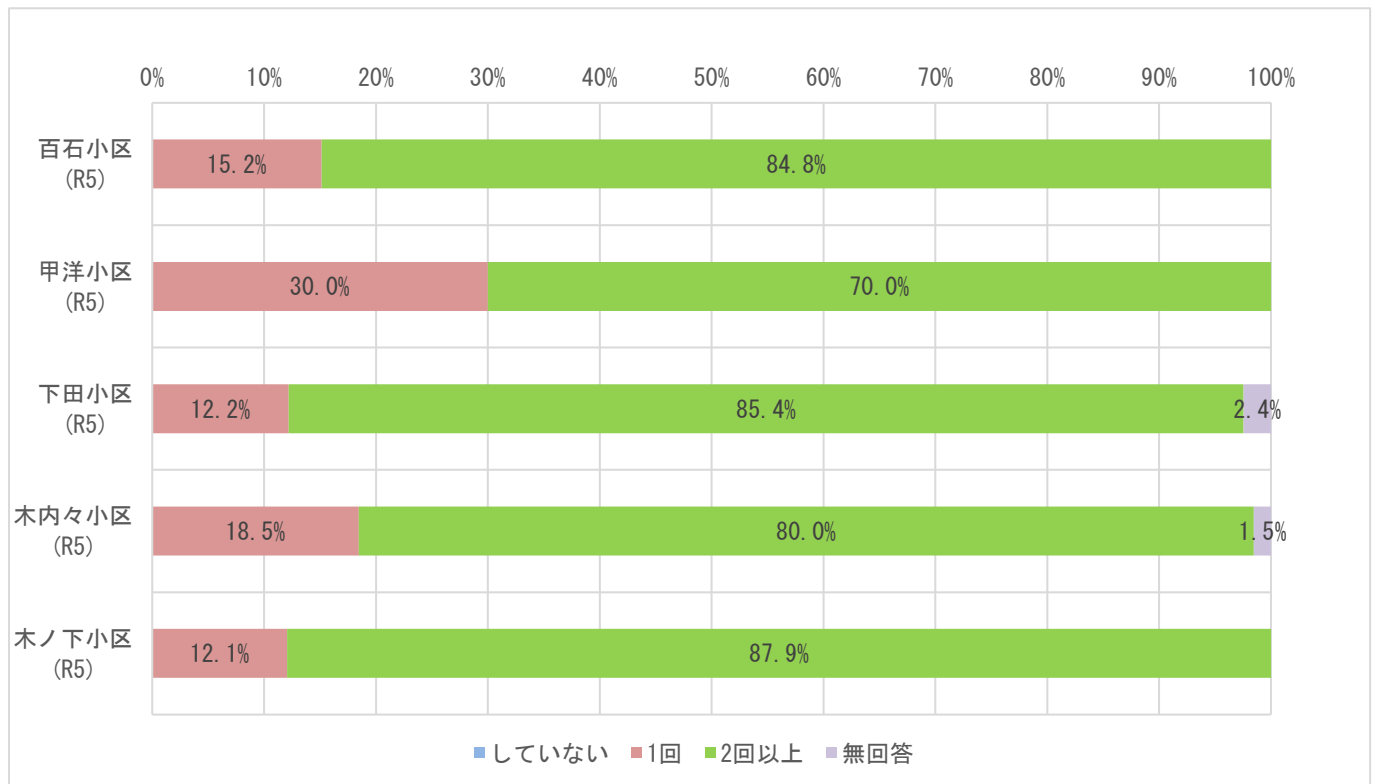
	男性(R5)	女性(R5)
n	182	241

図表 4-3 歯磨きは1日に何回していますか。(年齢)



	10代 20代 (R5)	30代 (R5)	40代 (R5)	50代 (R5)	60代 (R5)	70歳以上 (R5)
n	35	37	63	97	79	122

図表 4-4 歯磨きは1日に何回していますか。(居住地区)



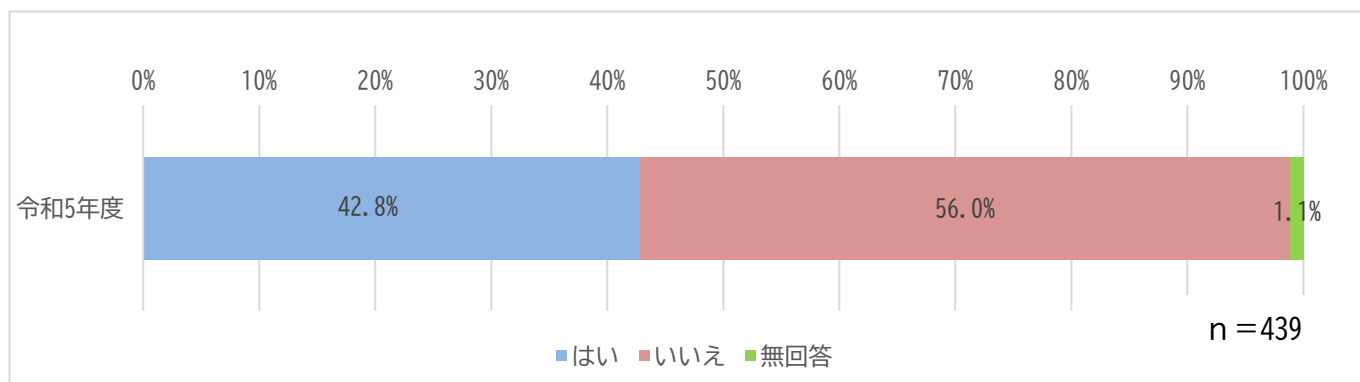
	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R5)
n	99	40	41	65	174

問 8 定期的に（毎年）歯の検査、歯石除去などで受診していますか。

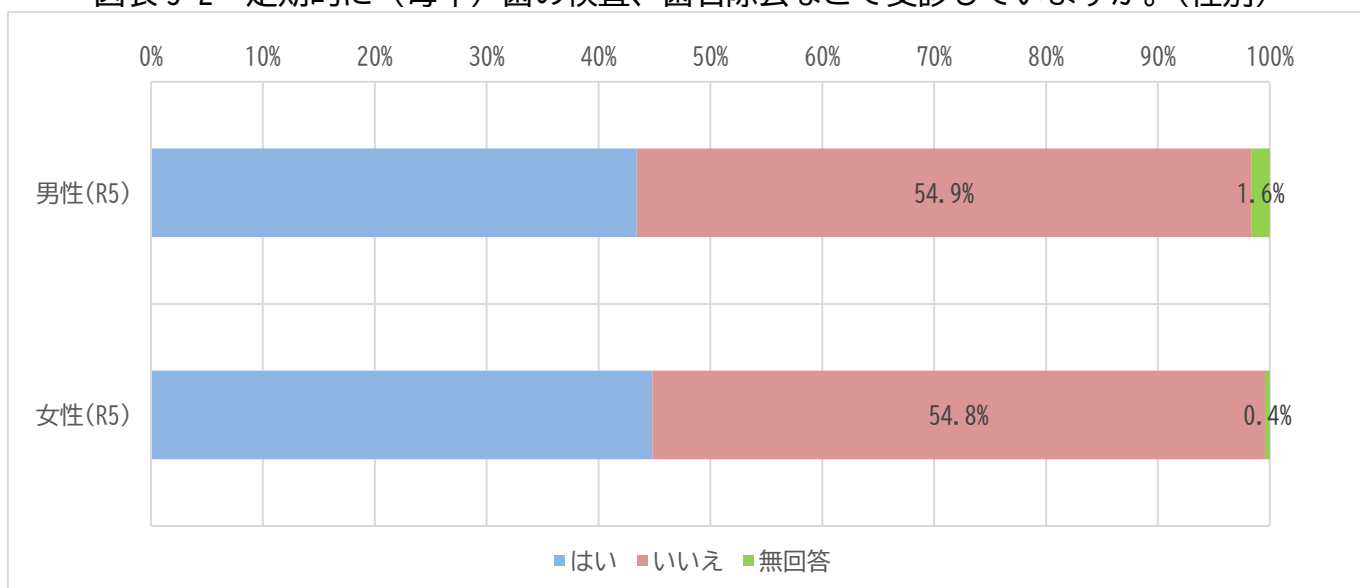
● “はい” が 42.8%、“いいえ” が 56.0%。

調査結果	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
はい	42.8	—
いいえ	56.0	—

図表 5-1 定期的に（毎年）歯の検査、歯石除去などで受診していますか。（全体）

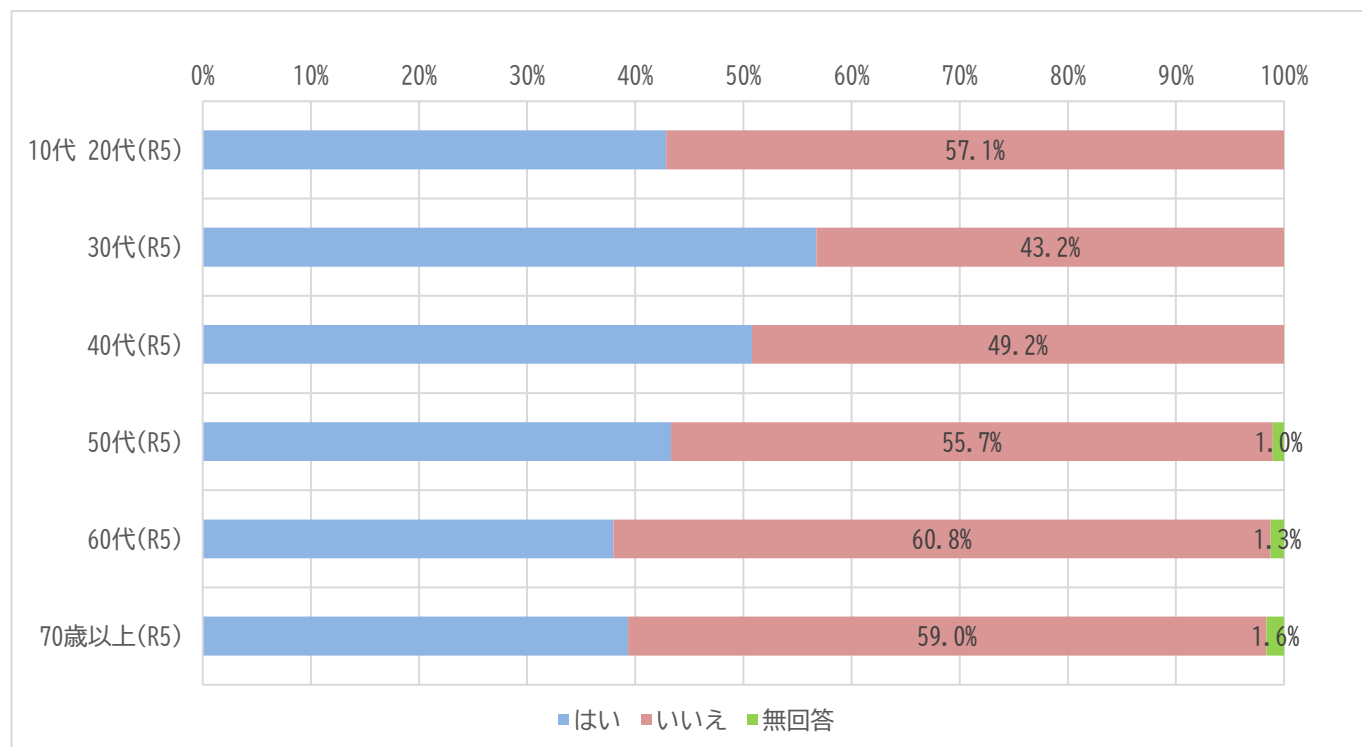


図表 5-2 定期的に（毎年）歯の検査、歯石除去などで受診していますか。（性別）



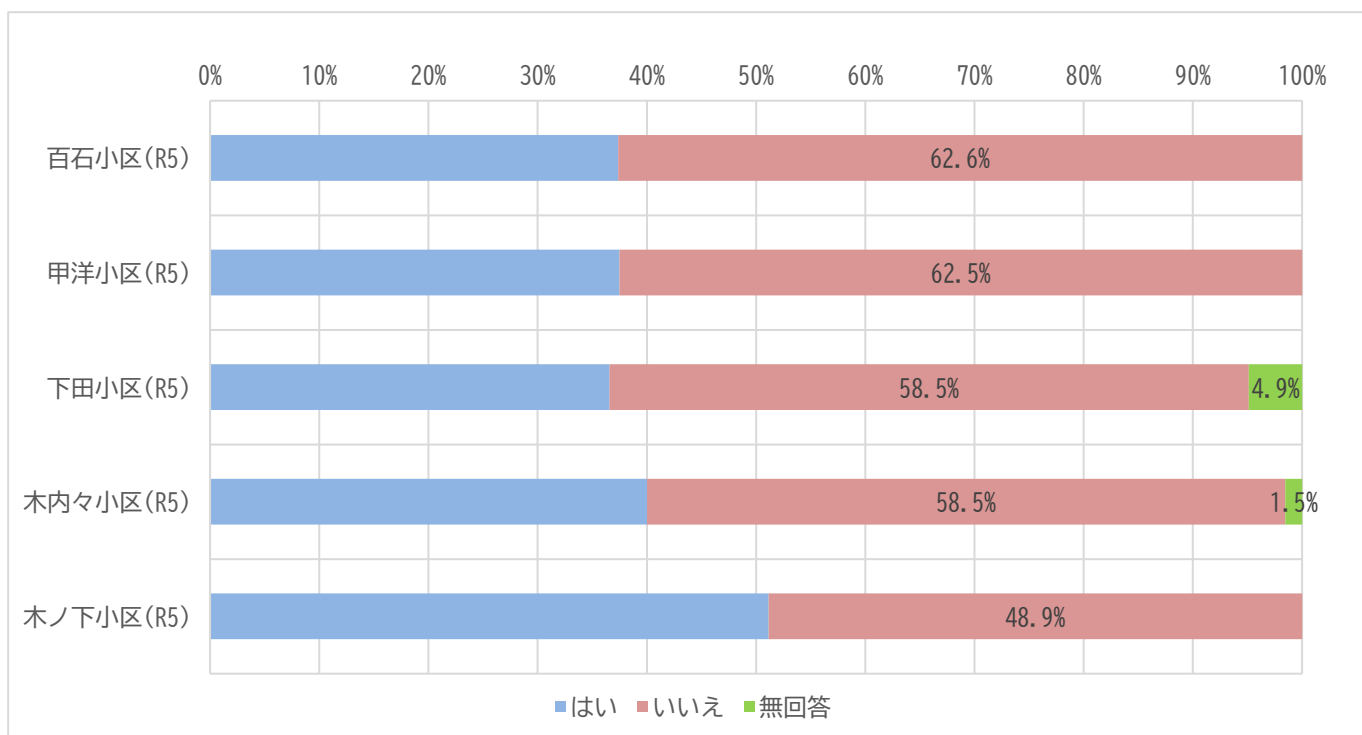
	男性(R5)	女性(R5)
n	182	241

図表 5-3 定期的に（毎年）歯の検査、歯石除去などで受診していますか。（年齢）



	10代 20代 (R5)	30代 (R5)	40代 (R5)	50代 (R5)	60代 (R5)	70歳以上 (R5)
n	35	37	63	97	79	122

図表 5-4 定期的に（毎年）歯の検査、歯石除去などで受診していますか。（居住地区）



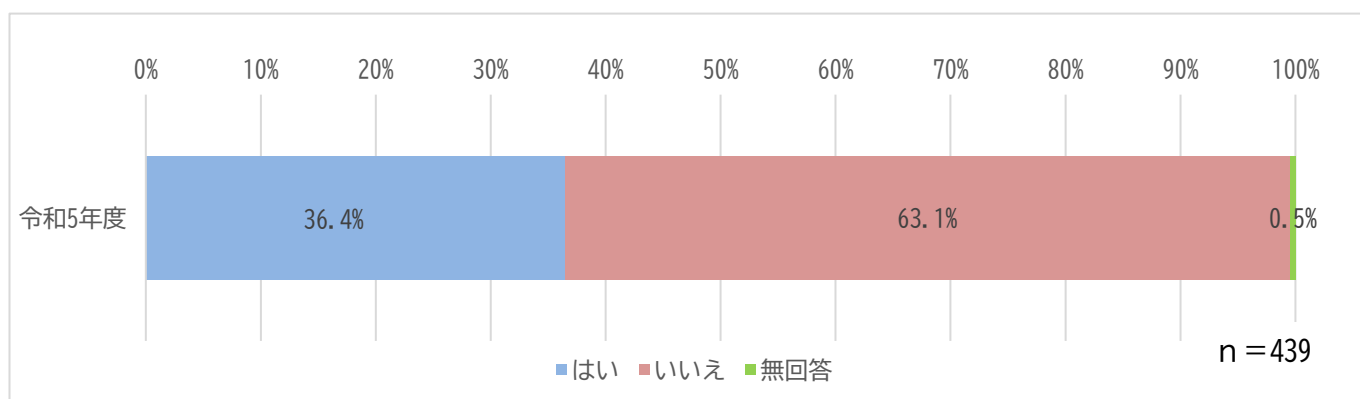
	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R5)
n	99	40	41	65	174

問 9 1 回 30 分以上の運動を週 2 回以上、1 年以上続けていますか。

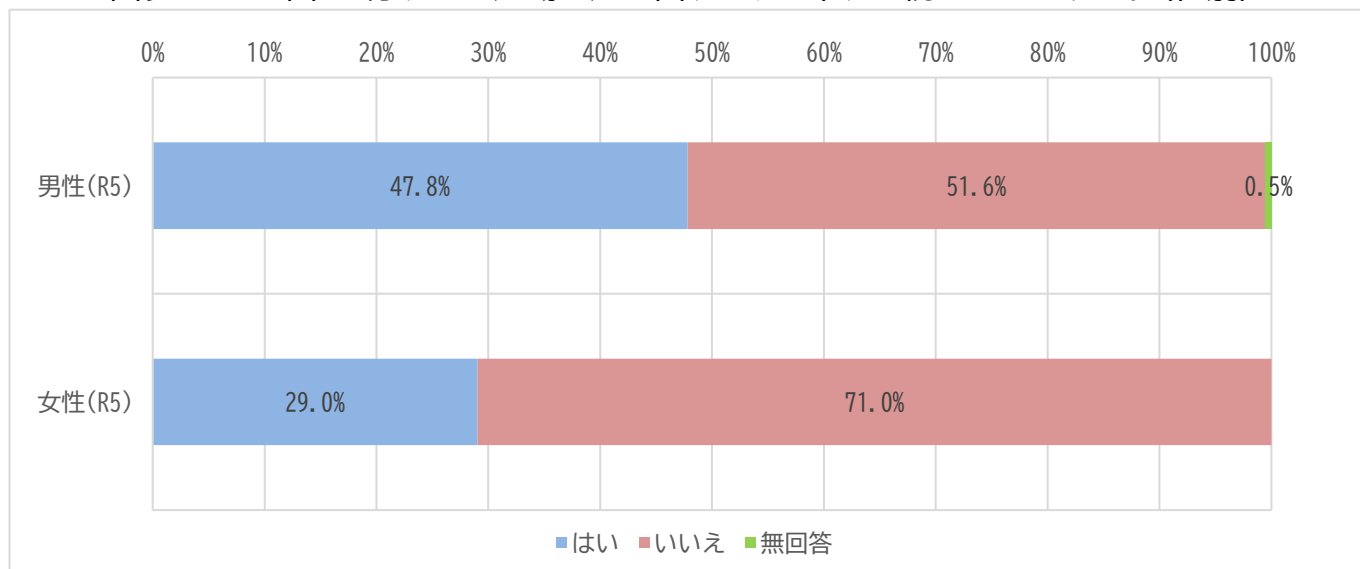
● “はい” が 36.4%、“いいえ” が 63.1%。

調査結果	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
はい	36.4	—
いいえ	63.1	—

図表 6-1 1 回 30 分以上の運動を週 2 回以上、1 年以上続けていますか。(全体)

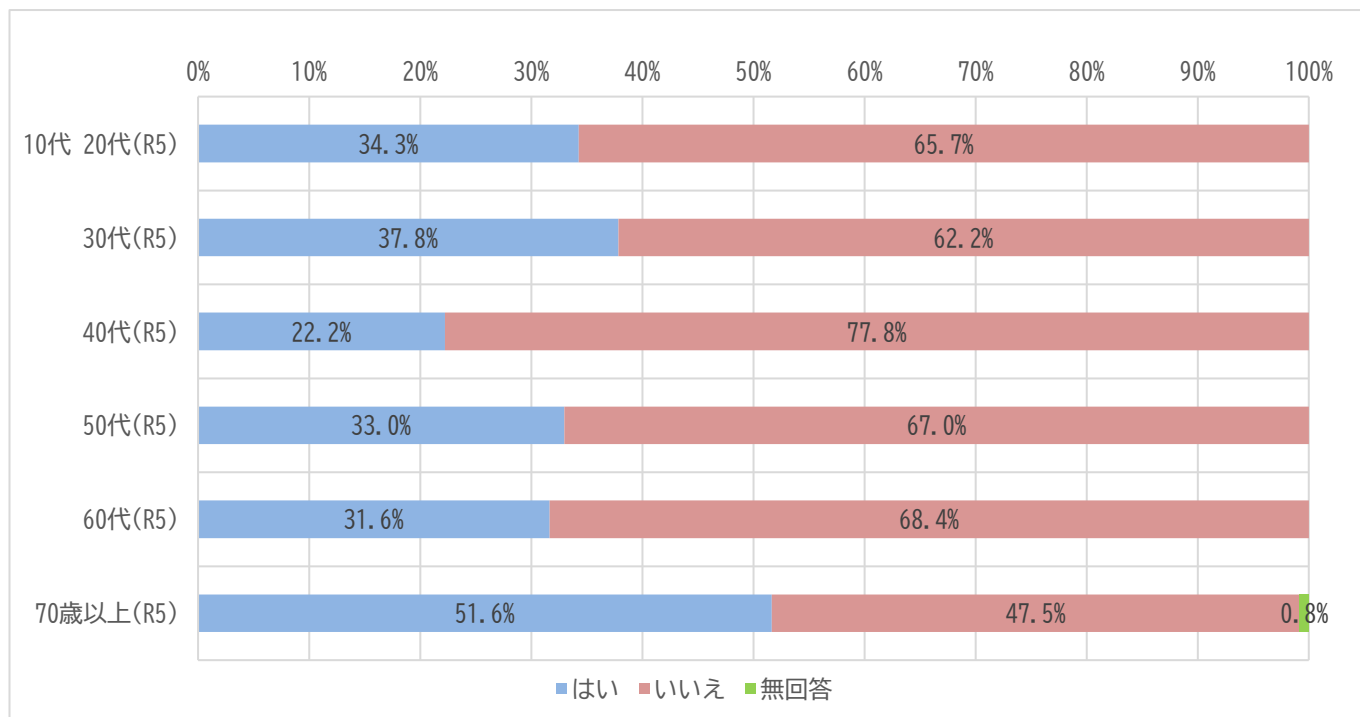


図表 6-2 1 回 30 分以上の運動を週 2 回以上、1 年以上続けていますか。(性別)



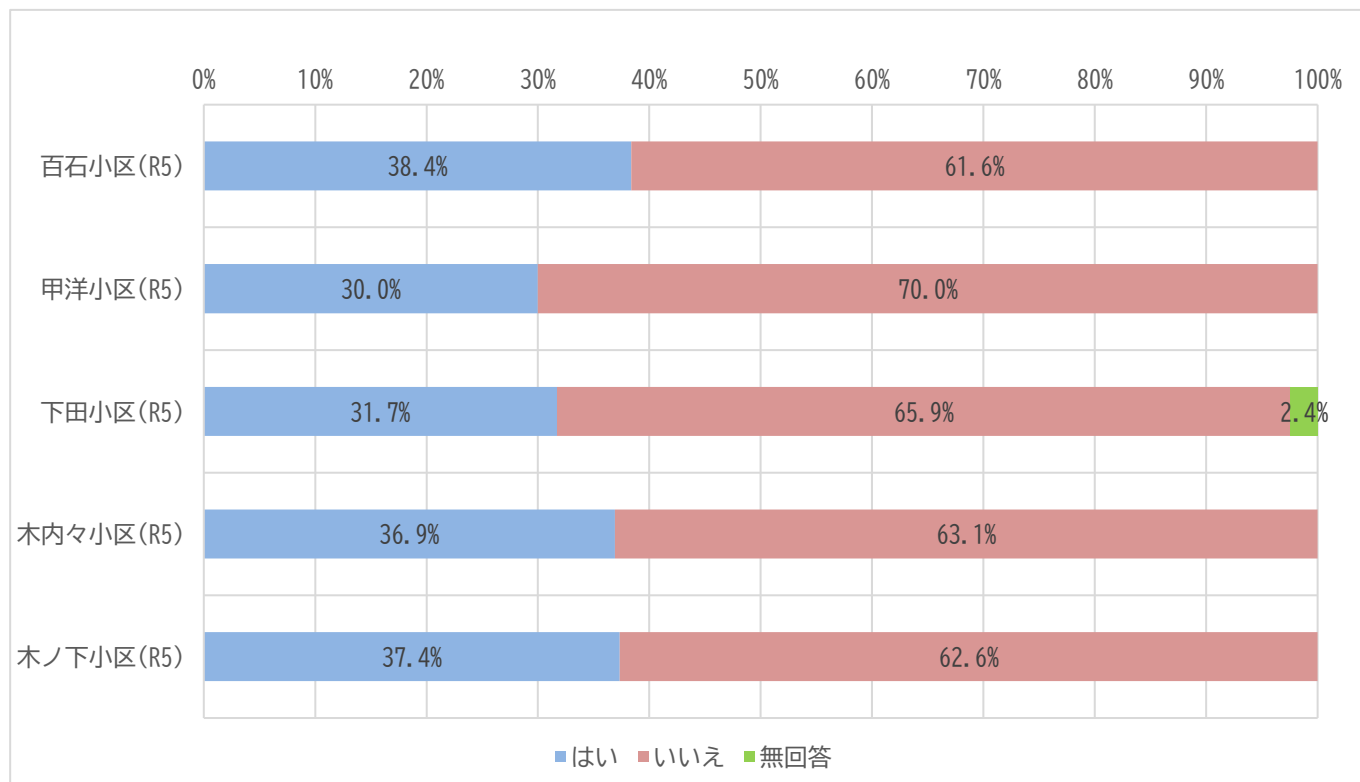
	男性(R5)	女性(R5)
n	182	241

図表 6-3 1回30分以上の運動を週2回以上、1年以上続けていますか。(年齢)



	10代 20代 (R5)	30代 (R5)	40代 (R5)	50代 (R5)	60代 (R5)	70歳以上 (R5)
n	35	37	63	97	79	122

図表 6-4 1回30分以上の運動を週2回以上、1年以上続けていますか。(居住地区)



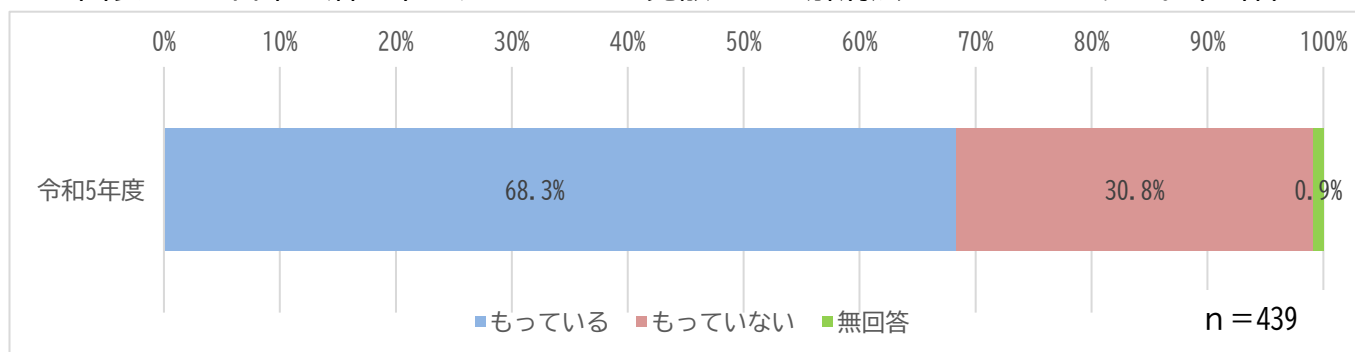
	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R5)
n	99	40	41	65	174

問 10 日常生活の中で、ストレスを発散できる解消法をもっていますか。

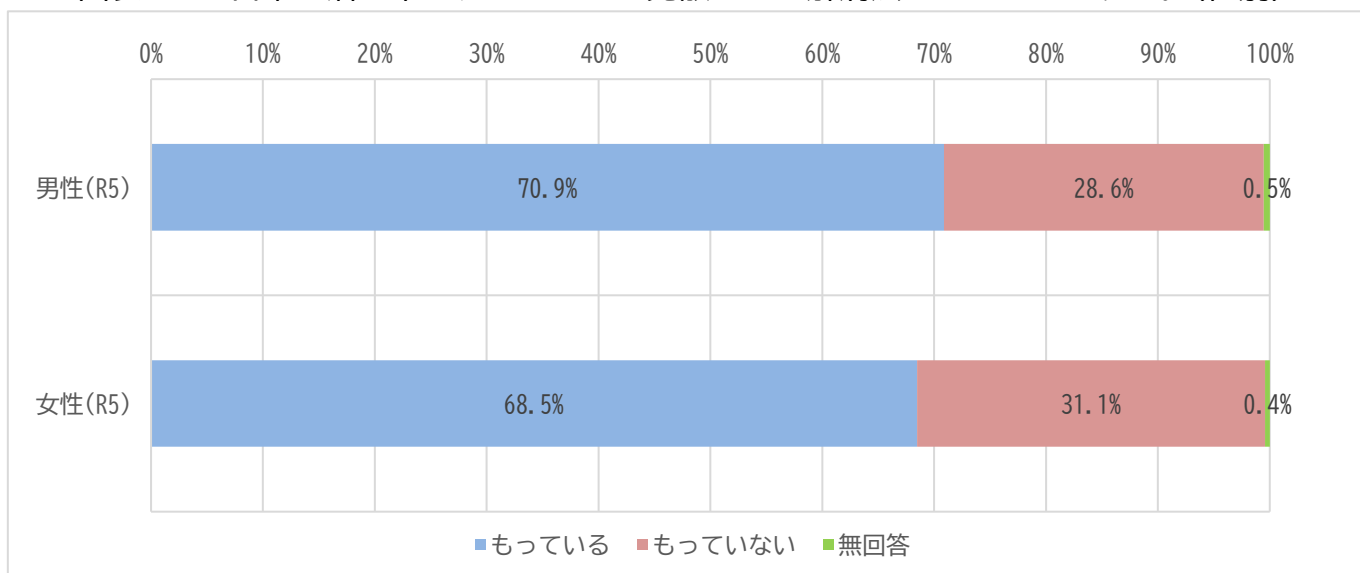
● “もっている” が 68.3%、“もっていない” が 30.8%。

調査結果	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
もっている	68.3	—
もっていない	30.8	—

図表 7-1 日常生活の中で、ストレスを発散できる解消法をもっていますか。(全体)

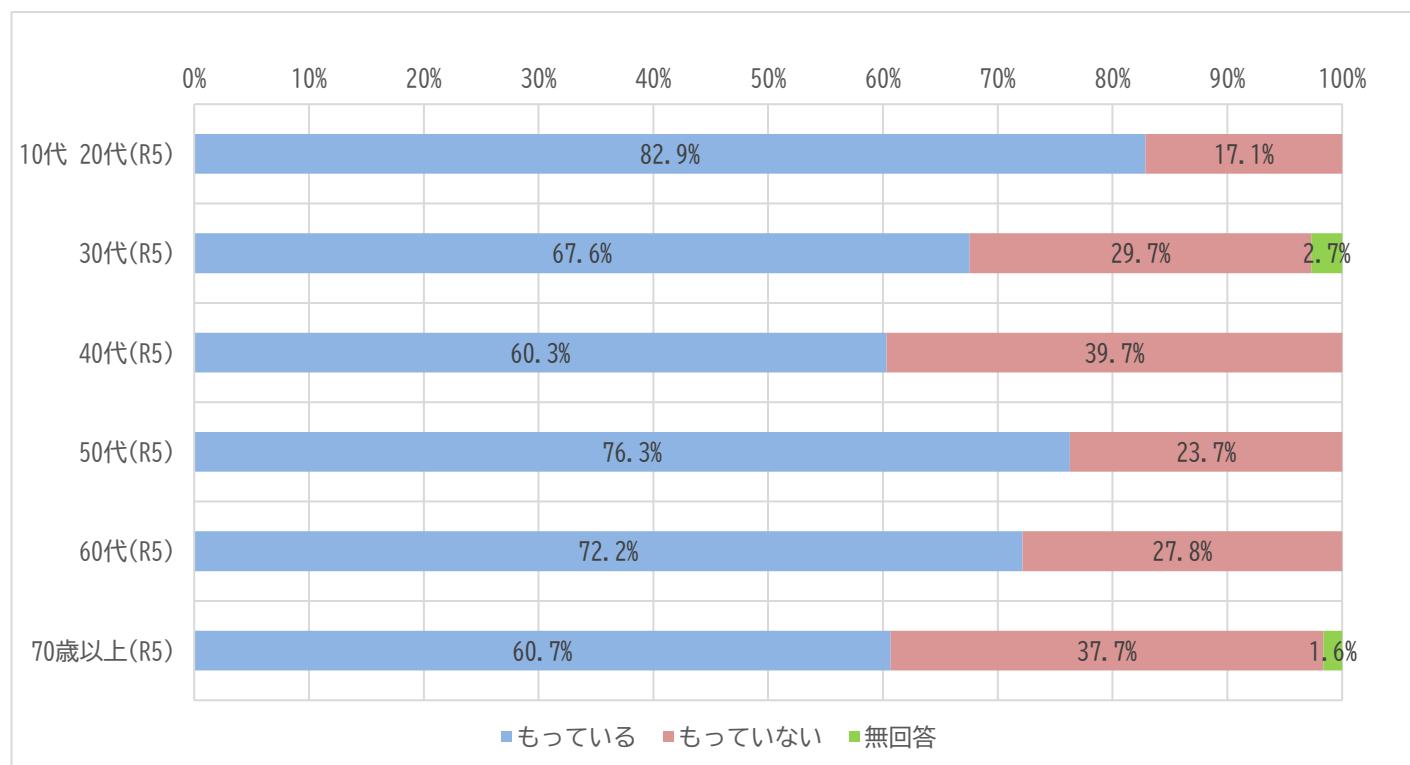


図表 7-2 日常生活の中で、ストレスを発散できる解消法をもっていますか。(性別)



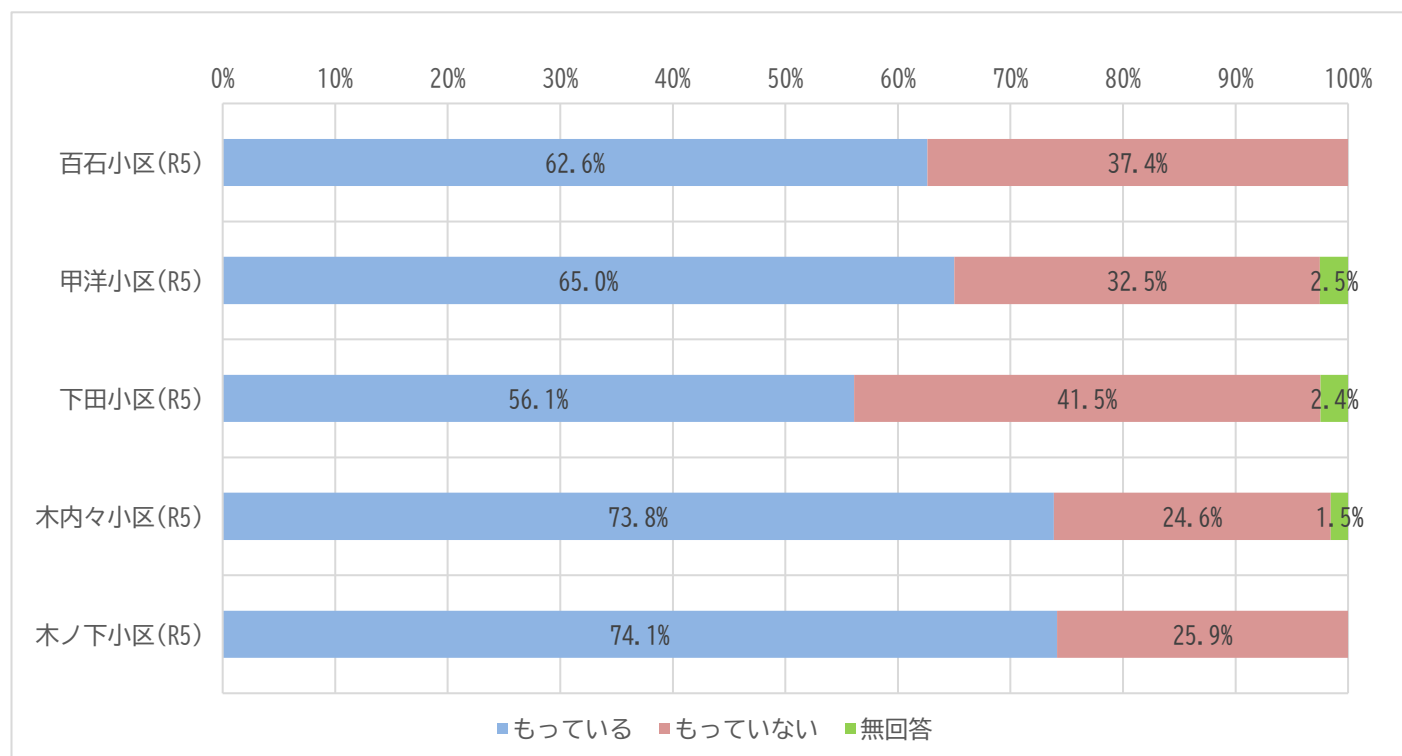
	男性(R5)	女性(R5)
n	182	241

図表 7-3 日常生活の中で、ストレスを発散できる解消法をもっていますか。(年齢)



	10代 20代 (R5)	30代 (R5)	40代 (R5)	50代 (R5)	60代 (R5)	70歳以上 (R5)
n	35	37	63	97	79	122

図表 7-4 日常生活の中で、ストレスを発散できる解消法をもっていますか。(居住地区)



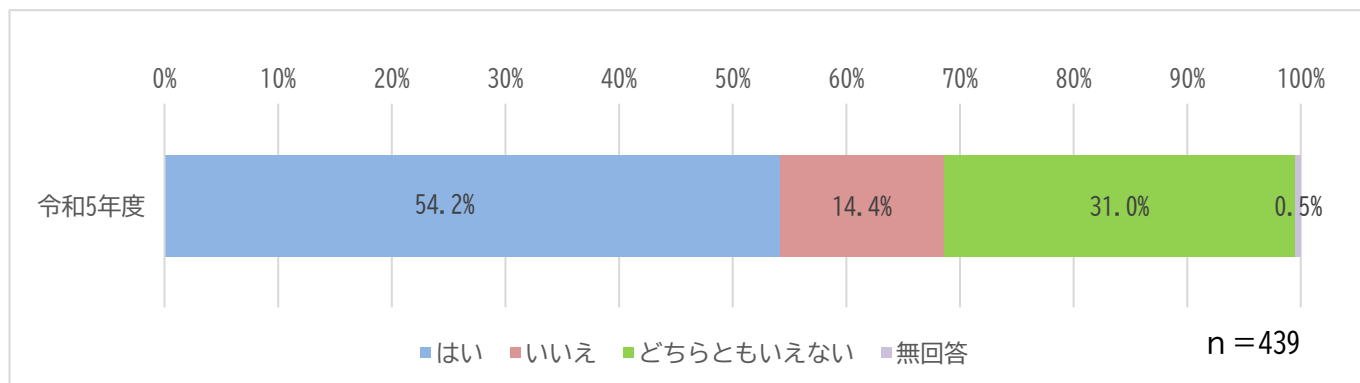
	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R5)
n	99	40	41	65	174

問 11 よく眠れていますか。

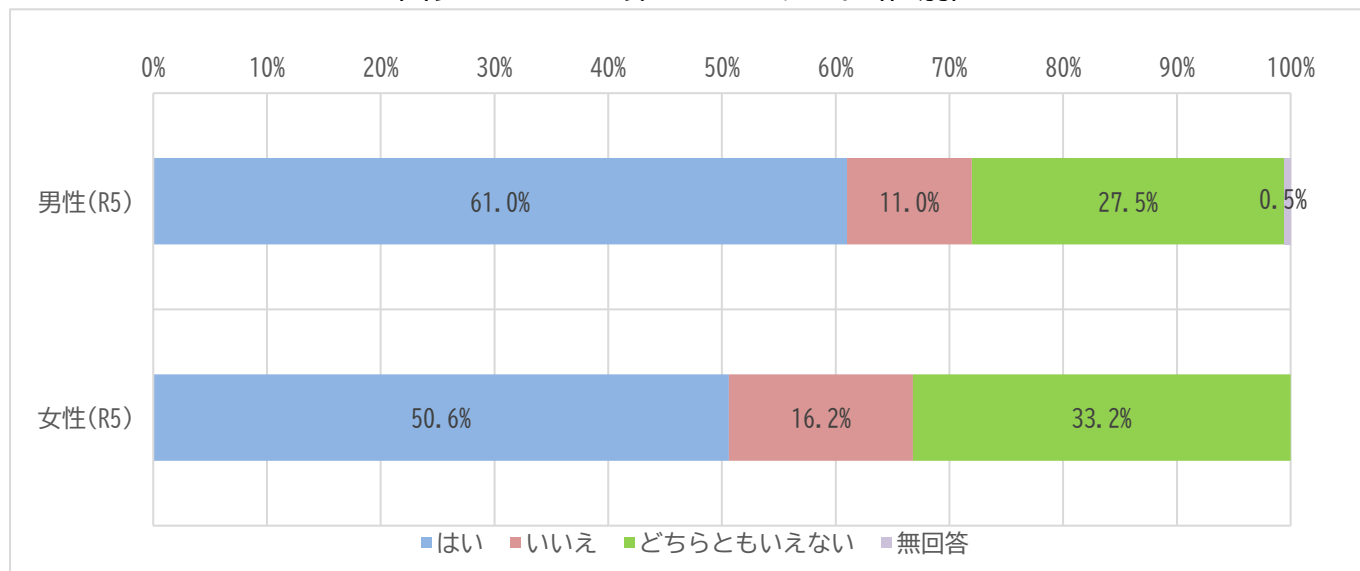
● “はい” が 54.2%、“いいえ” が 14.4%。

調査結果	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
はい	54.2	—
いいえ	14.4	—

図表 8-1 よく眠れていますか。(全体)

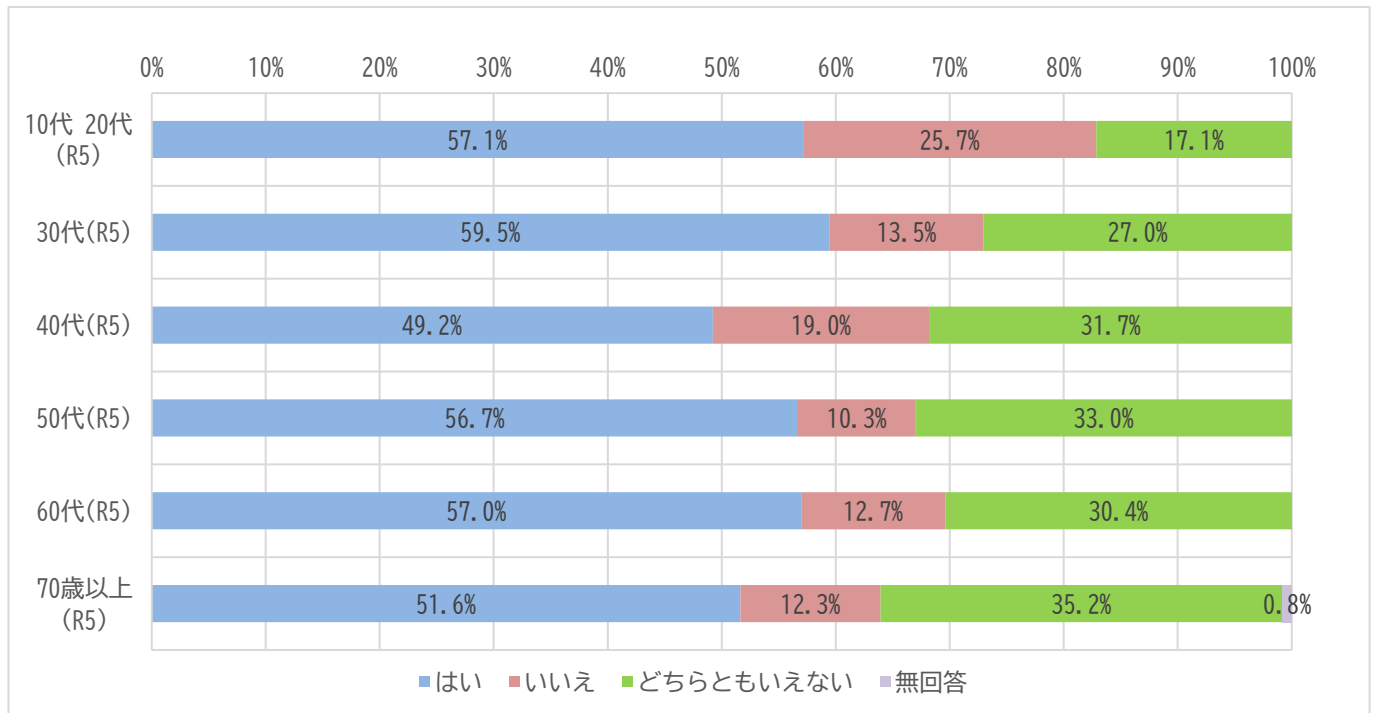


図表 8-2 よく眠れていますか。(性別)



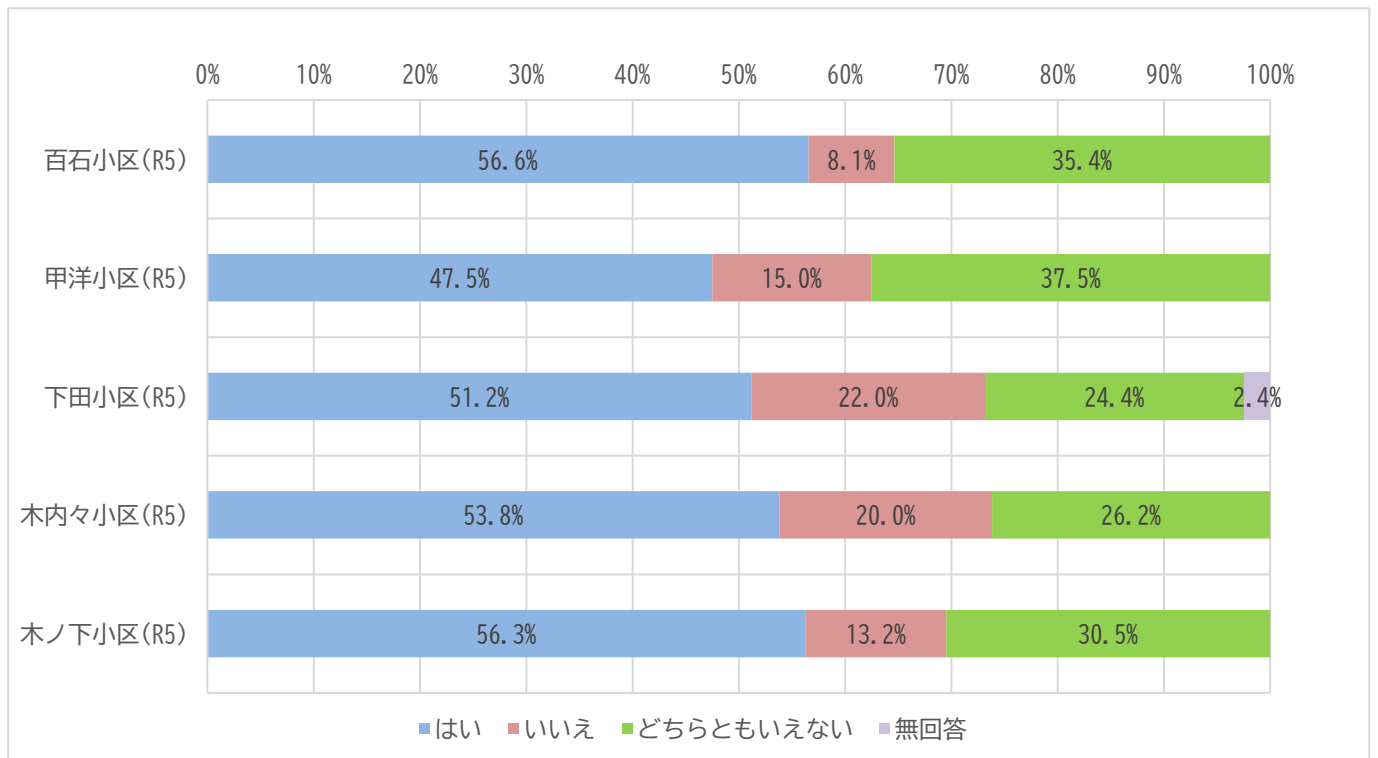
	男性(R5)	女性(R5)
n	182	241

図表 8-3 よく眠れていますか。(年齢)



	10代 20代 (R5)	30代 (R5)	40代 (R5)	50代 (R5)	60代 (R5)	70歳以上 (R5)
n	35	37	63	97	79	122

図表 8-4 よく眠れていますか。(居住地区)



	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R5)
n	99	40	41	65	174

問 12 悩みや心配なことがある時、相談できるところ（人や場所、電話相談）を知っていますか。【複数回答】



●「わからない」（45.3%）が最も多い。

図表 9-1 悩みや心配なことがある時、相談できるところを知っていますか。（全体）

項目	令和5年度	
民間の相談機関		21.0%
メールで相談できるサイト		10.5%
行政機関（役場・県）		28.9%
その他		8.9%
わからない		45.3%
無回答		5.2%

n = 439

図表 9-2 悩みや心配なことがある時、相談できるところを知っていますか。（性別）

項目	男性（R5）	女性（R5）
民間の相談機関	 19.8%	 22.4%
メールで相談できるサイト	 8.2%	 12.4%
行政機関（役場・県）	 28.0%	 31.1%
その他	 8.2%	 9.5%
わからない	 52.2%	 40.7%

	男性(R5)	女性(R5)
n	182	241

図表 9-3 悩みや心配なことがある時、相談できる場所を知っていますか。(年齢)

項目	10代・20代(R5)	30代(R5)	40代(R5)	50代(R5)	60代(R5)	70代(R5)
民間の相談機関	 25.7%	 29.7%	 22.2%	 24.7%	 19.0%	 15.6%
メールで相談できるサイト	 22.9%	 0.0%	 22.2%	 16.5%	 3.8%	 4.1%
行政機関（役場・県）	 17.1%	 21.6%	 23.8%	 35.1%	 35.4%	 29.5%
その他	 5.7%	 5.4%	 6.3%	 11.3%	 8.9%	 9.8%
わからない	 54.3%	 48.6%	 58.7%	 38.1%	 45.6%	 42.6%

	10代 20代 (R5)	30代 (R5)	40代 (R5)	50代 (R5)	60代 (R5)	70歳以上 (R5)
n	35	37	63	97	79	122

図表 9-4 悩みや心配なことがある時、相談できる場所を知っていますか。(居住地区)

項目	百石小区(R5)	甲洋小区(R5)	下田小区(R5)	木内々小区(R5)	木ノ下小区(R5)
民間の相談機関	 29.3%	 15.0%	 14.6%	 16.9%	 22.4%
メールで相談できるサイト	 11.1%	 10.0%	 7.3%	 6.2%	 13.2%
行政機関（役場・県）	 32.3%	 27.5%	 29.3%	 33.8%	 26.4%
その他	 7.1%	 2.5%	 9.8%	 7.7%	 10.9%
わからない	 41.4%	 52.5%	 51.2%	 46.2%	 44.8%

	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R5)
n	99	40	41	65	174

図表 9-5 悩みや心配なことがある時、相談できる場所を知っていますか。
(「その他」選択者の意見)

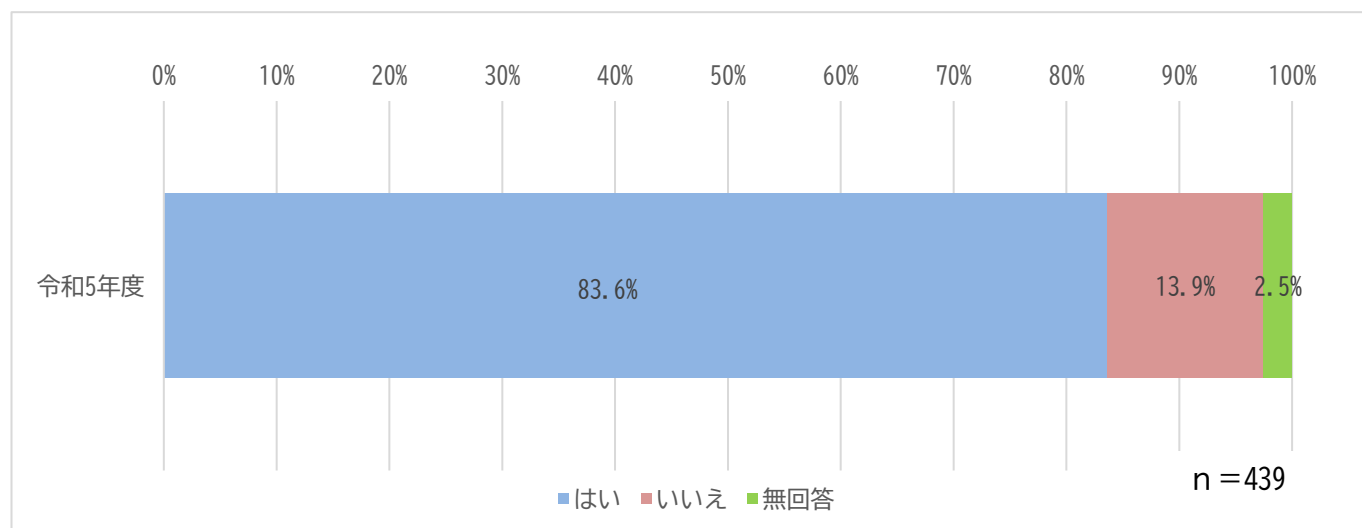
性別	年齢	居住地区	その他
男性	60 代	百石小学校区	家族・兄弟
女性	40 代	木ノ下小学校区	職場契約機関
男性	70 歳以上	木ノ下小学校区	民生委員
女性	70 歳以上	百石小学校区	妹
女性	20 代	甲洋小学校区	病院
女性	70 歳以上	木内々小学校区	友達
女性	30 代	木ノ下小学校区	友人
女性	50 代	木ノ下小学校区	身内・友人
女性	60 代	木ノ下小学校区	夫・娘・息子
男性	60 代	—	友人
女性	40 代	木ノ下小学校区	会社の人・友人・家族
女性	70 歳以上	木ノ下小学校区	身内・友人
女性	60 代	木ノ下小学校区	知人
男性	50 代	木ノ下小学校区	家族
男性	70 歳以上	木ノ下小学校区	友人
女性	70 歳以上	木内々小学校区	家族
男性	60 代	木内々小学校区	家族・知人
女性	70 歳以上	木内々小学校区	娘
女性	40 代	下田小学校区	友人
女性	70 歳以上	木ノ下小学校区	ケアマネに相談している
男性	50 代	—	家族
男性	30 代	木ノ下小学校区	病院
女性	50 代	下田小学校区	高齢の親の事は民間の相談機関。自分はわからない。
男性	50 代	木内々小学校区	友人
男性	70 歳以上	下田小学校区	身内・近所
男性	40 代	木ノ下小学校区	友人
女性	70 歳以上	木ノ下小学校区	親族
女性	50 代	下田小学校区	会社のサイト
女性	50 代	百石小学校区	友人
男性	50 代	百石小学校区	家族
女性	20 代	百石小学校区	友人

問 13 毎日、朝食を食べますか。

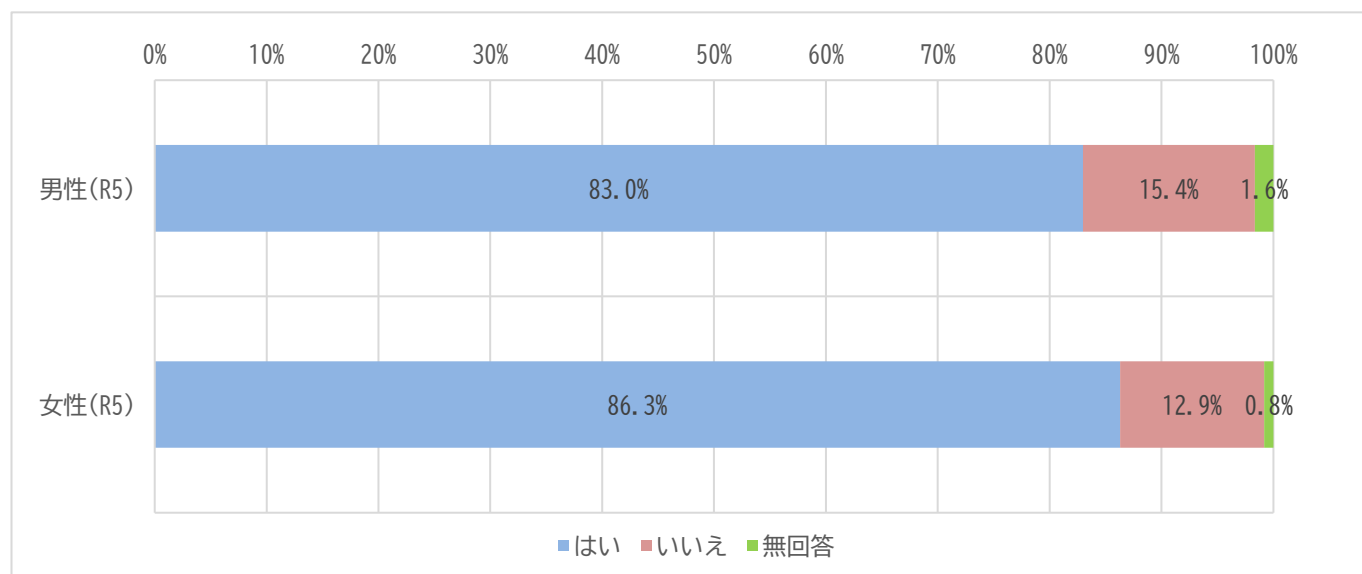
● “はい” が 83.6%、“いいえ” が 13.9%。

調査結果	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
はい	83.6	—
いいえ	13.9	—

図表 10-1 毎日、朝食を食べますか。(全体)

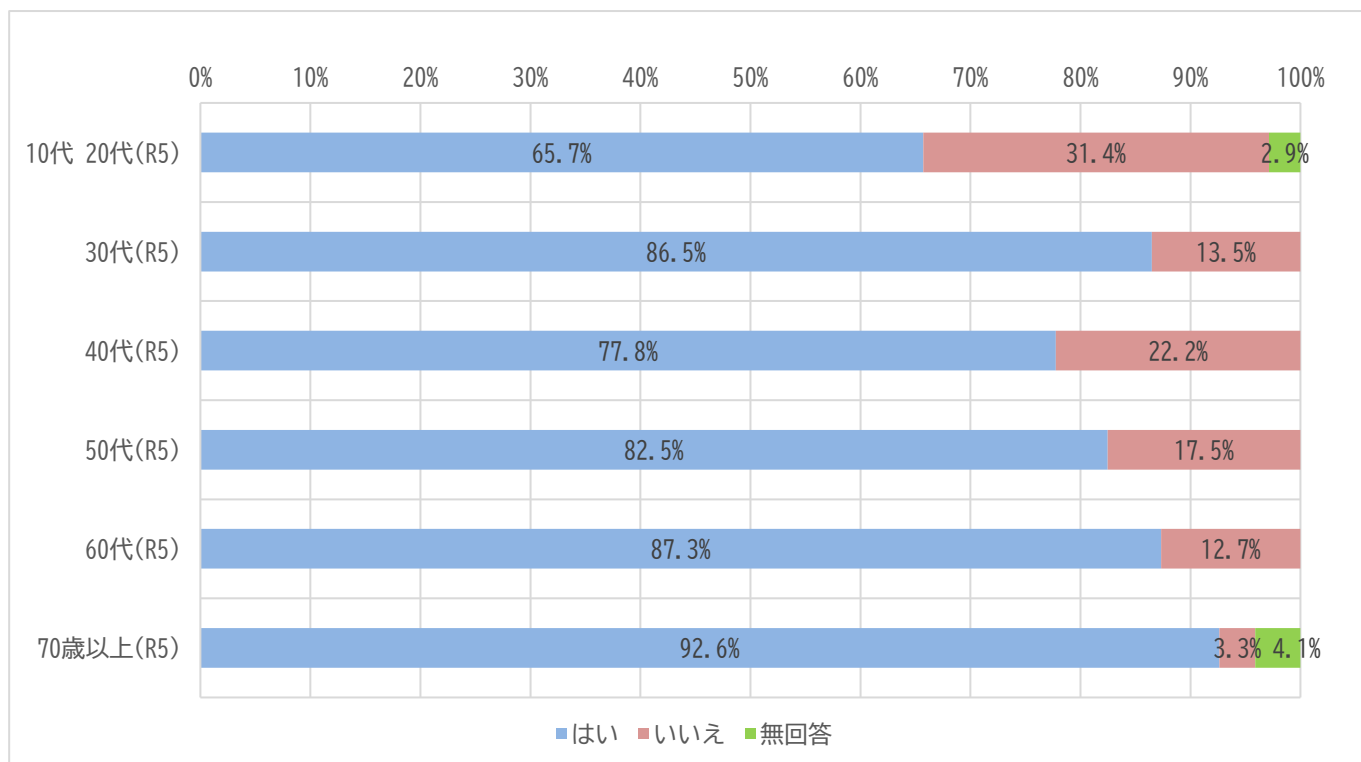


図表 10-2 毎日、朝食を食べますか。(性別)



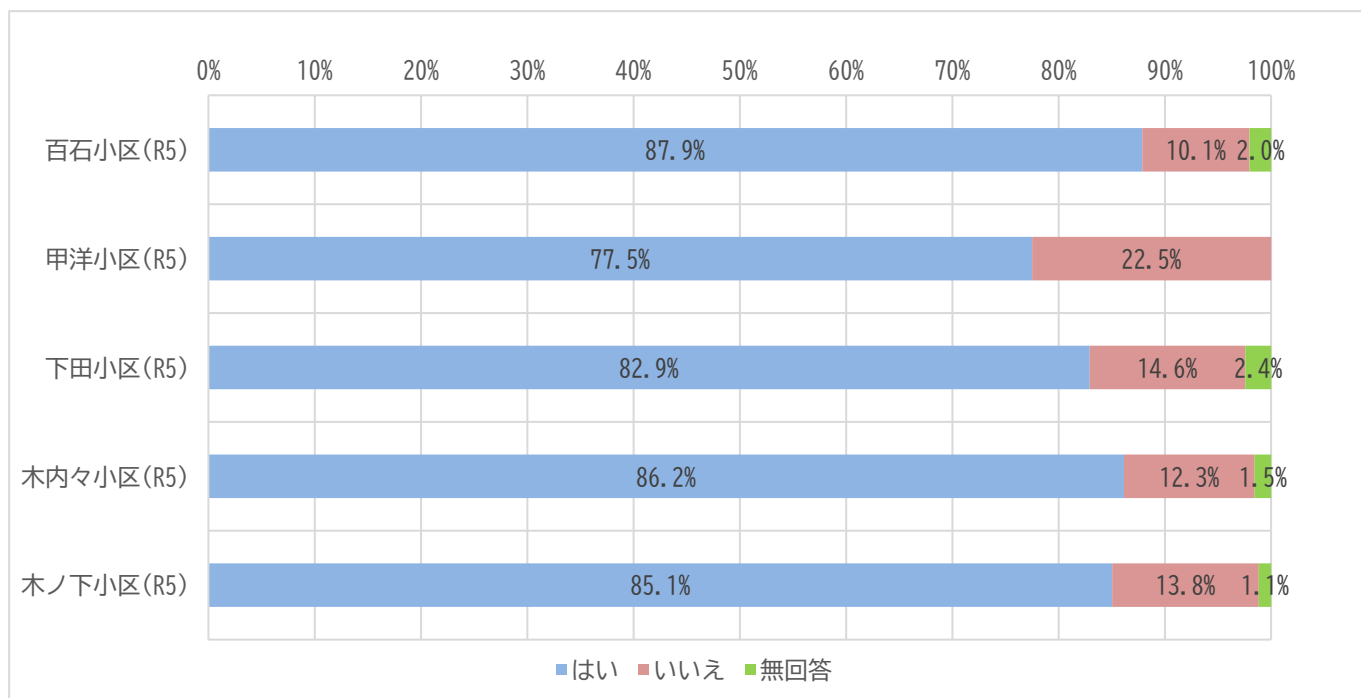
	男性(R5)	女性(R5)
n	182	241

図表 10-3 毎日、朝食を食べますか。(年齢)



	10代 20代 (R5)	30代 (R5)	40代 (R5)	50代 (R5)	60代 (R5)	70歳以上 (R5)
n	35	37	63	97	79	122

図表 10-4 毎日、朝食を食べますか。(居住地区)



	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R5)
n	99	40	41	65	174

問 14 日頃からバランスの良い食事を意識していますか。

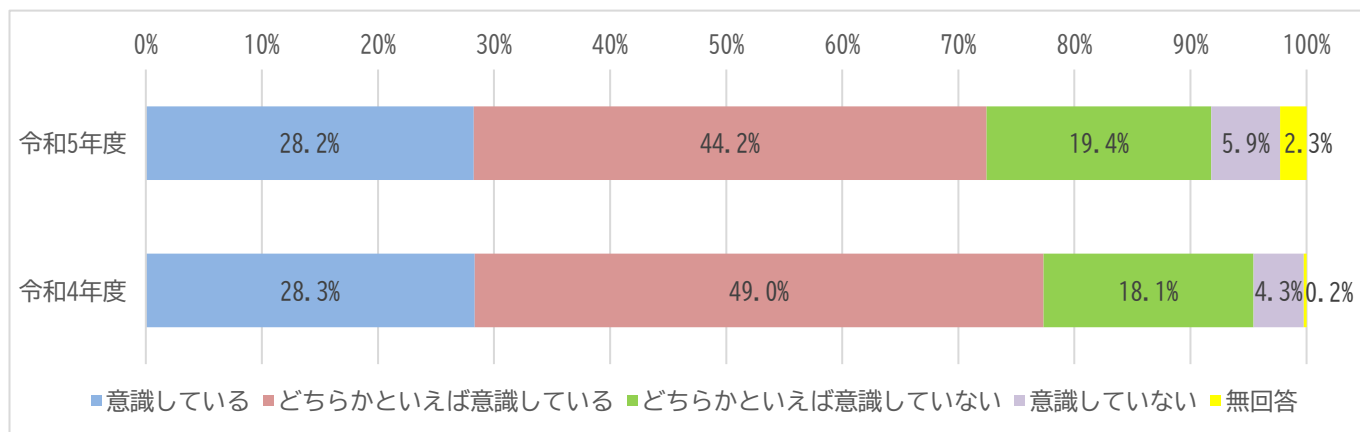
● “意識している” が 72.4%、“意識していない” は 25.3%。

※前回 “意識している” が 77.3%、“意識していない” は 22.4%。

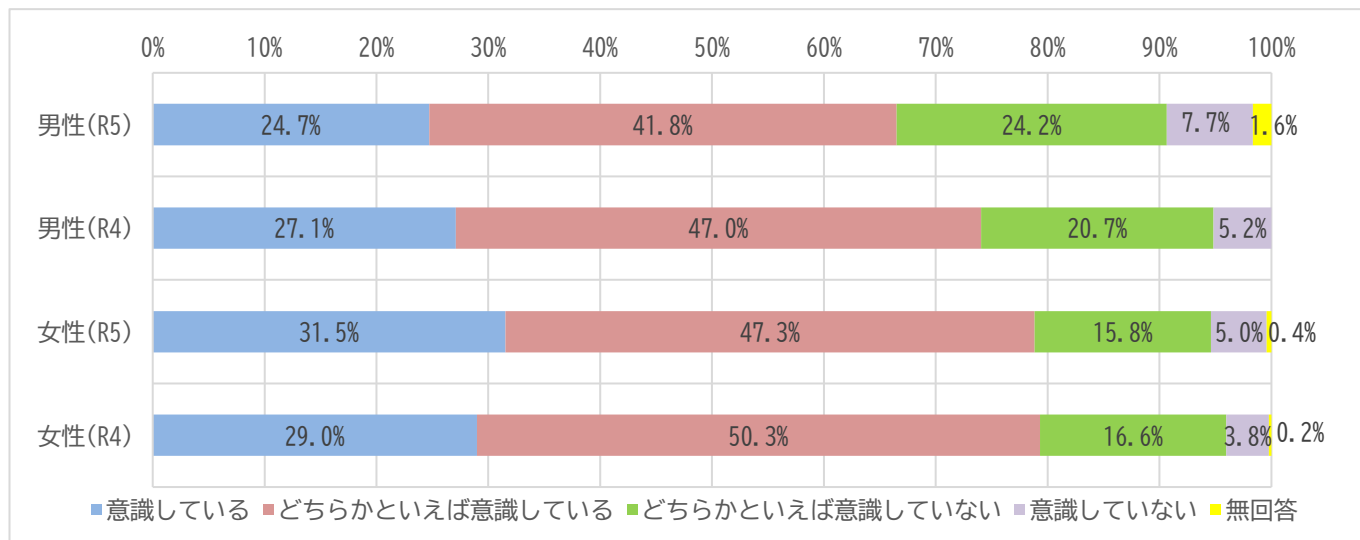
「意識している」「どちらかといえば意識している」を合わせた“意識している”は 72.4%、
「どちらかといえば意識していない」「意識していない」を合わせた“意識していない”は 25.3%でした。

前回調査結果との比較	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
意識している	28.2	28.3
どちらかといえば意識している	44.2	49.0
どちらかといえば意識していない	19.4	18.1
意識していない	5.9	4.3

図表 11-1 日頃からバランスの良い食事を意識していますか。(全体) n=439

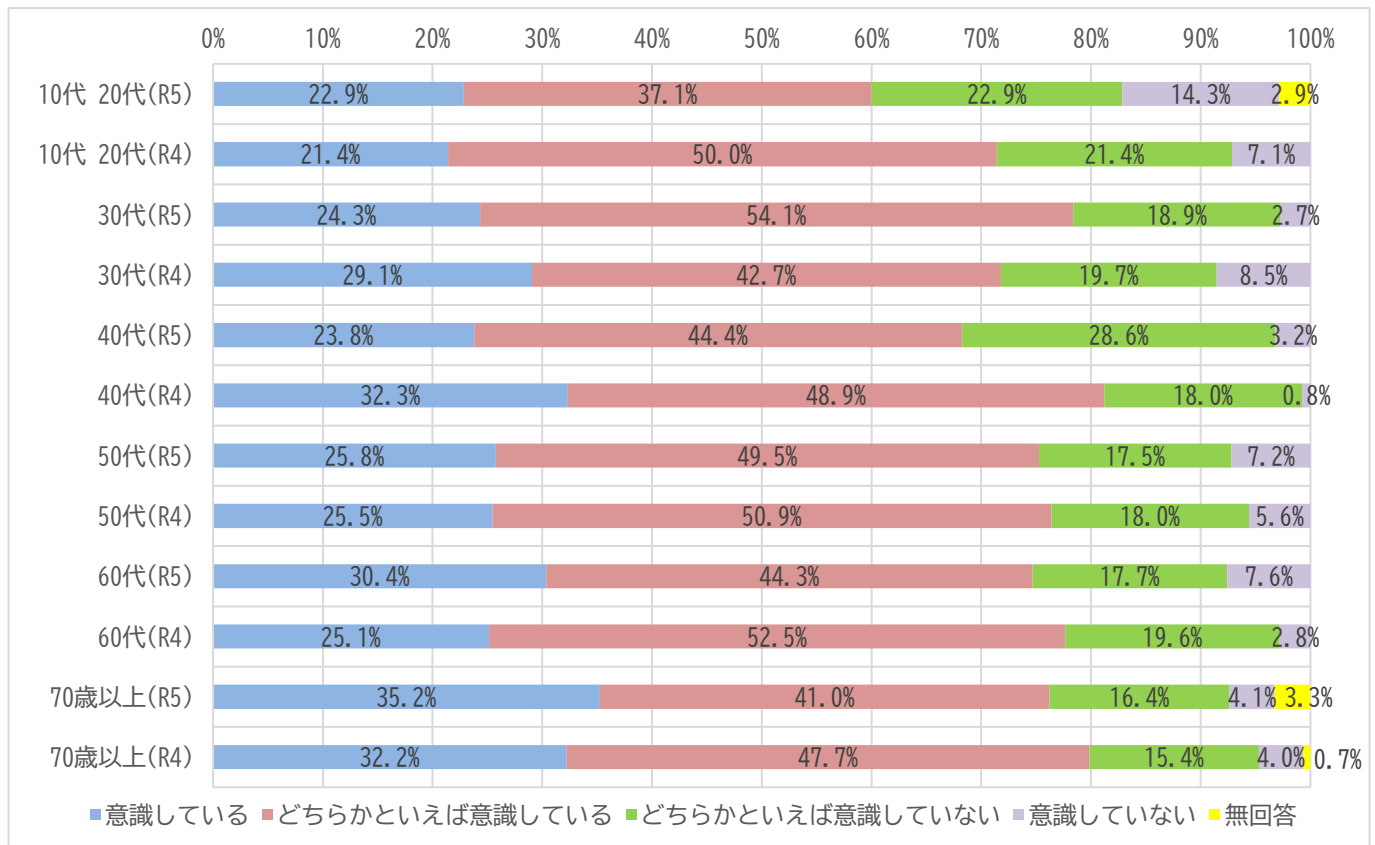


図表 11-2 日頃からバランスの良い食事を意識していますか。(性別)



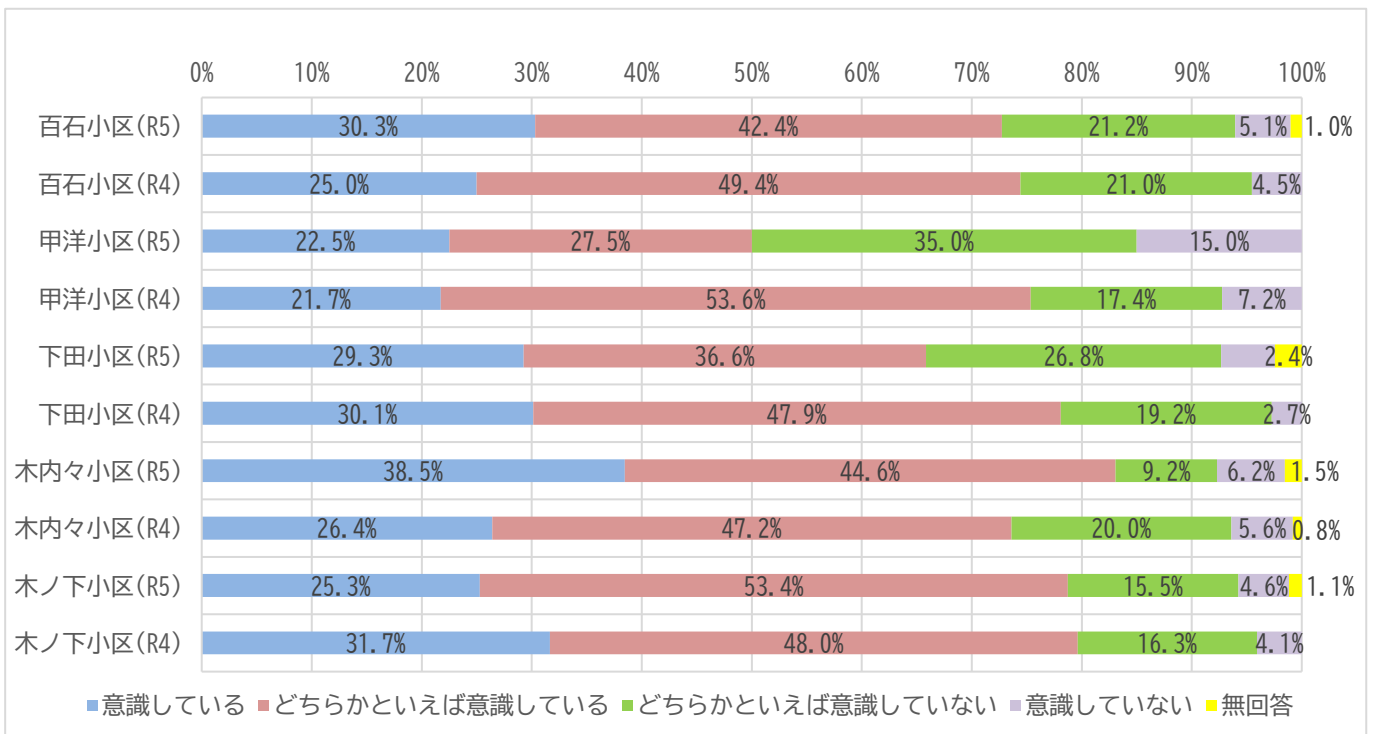
	男性(R5)	男性(R4)	女性(R5)	女性(R4)
n	182	347	241	445

図表 11-3 日頃からバランスの良い食事を意識していますか。(年齢)



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 11-4 日頃からバランスの良い食事を意識していますか。(居住地区)



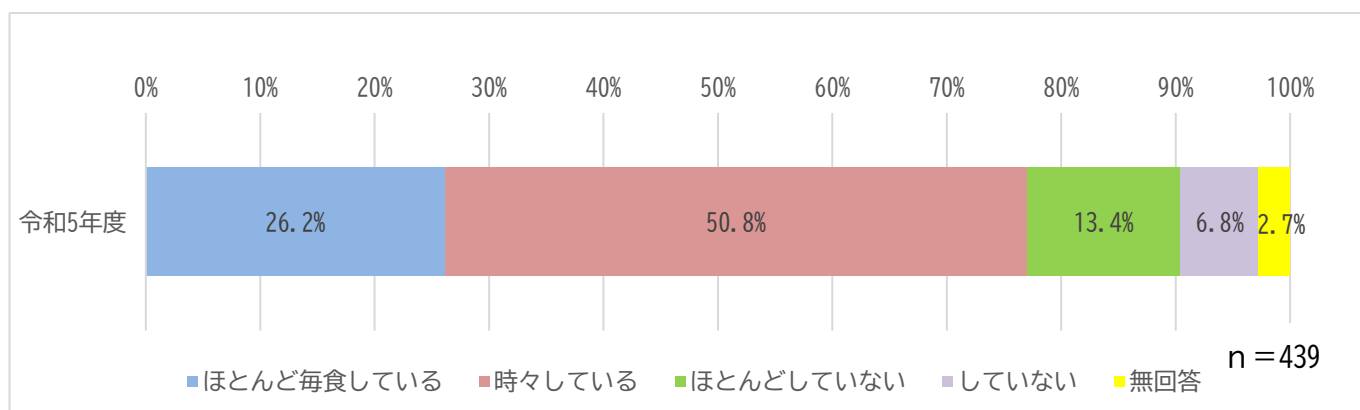
	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

問 15 実際に栄養のバランスを考えて、食事ができていますか。

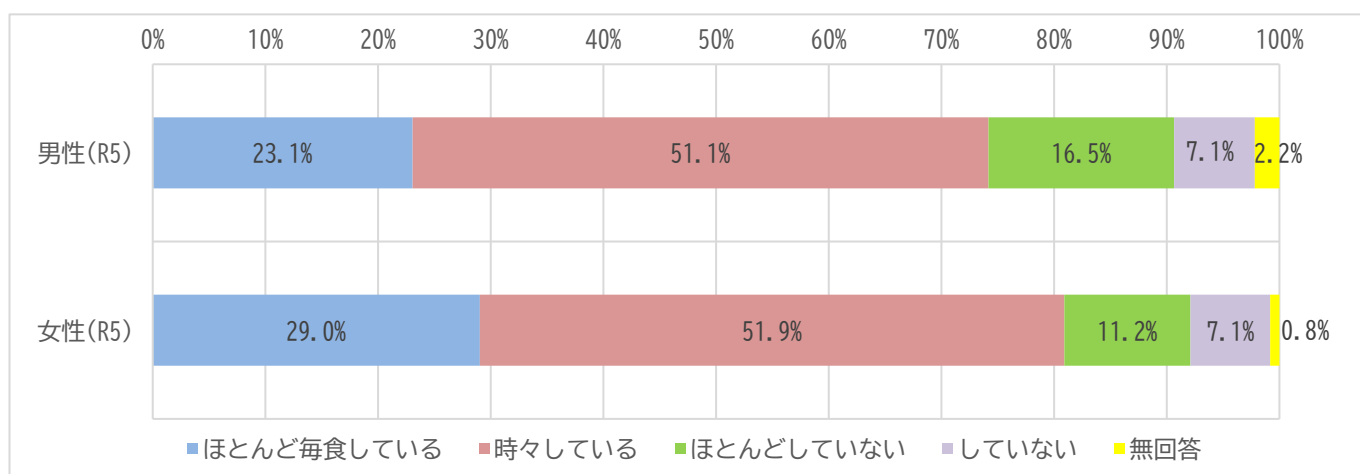
● “ほとんど毎食している” が 26.2%、“時々している” が 50.8%。

調査結果	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
ほとんど毎食している	26.2	—
時々している	50.8	—
ほとんどしていない	13.4	
していない	6.8	

図表 12-1 実際に栄養のバランスを考えて、食事ができていますか。(全体)

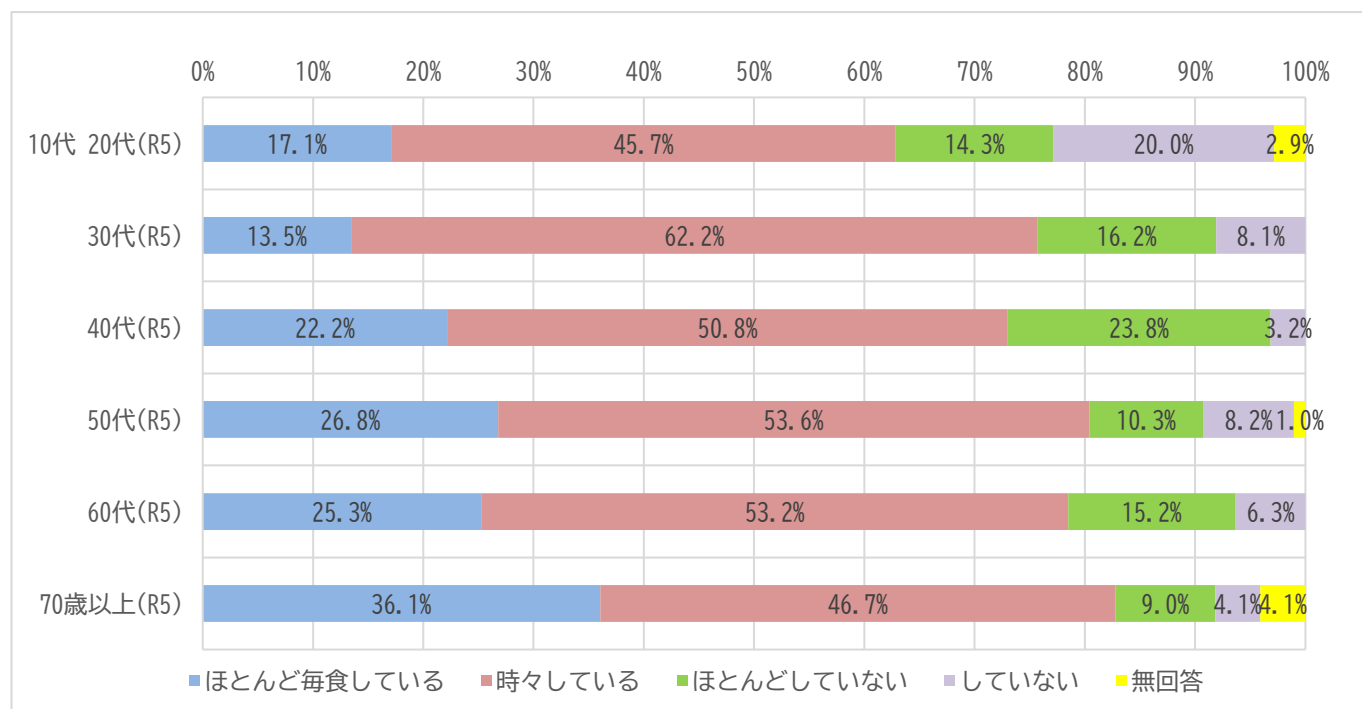


図表 12-2 実際に栄養のバランスを考えて、食事ができていますか。(性別)



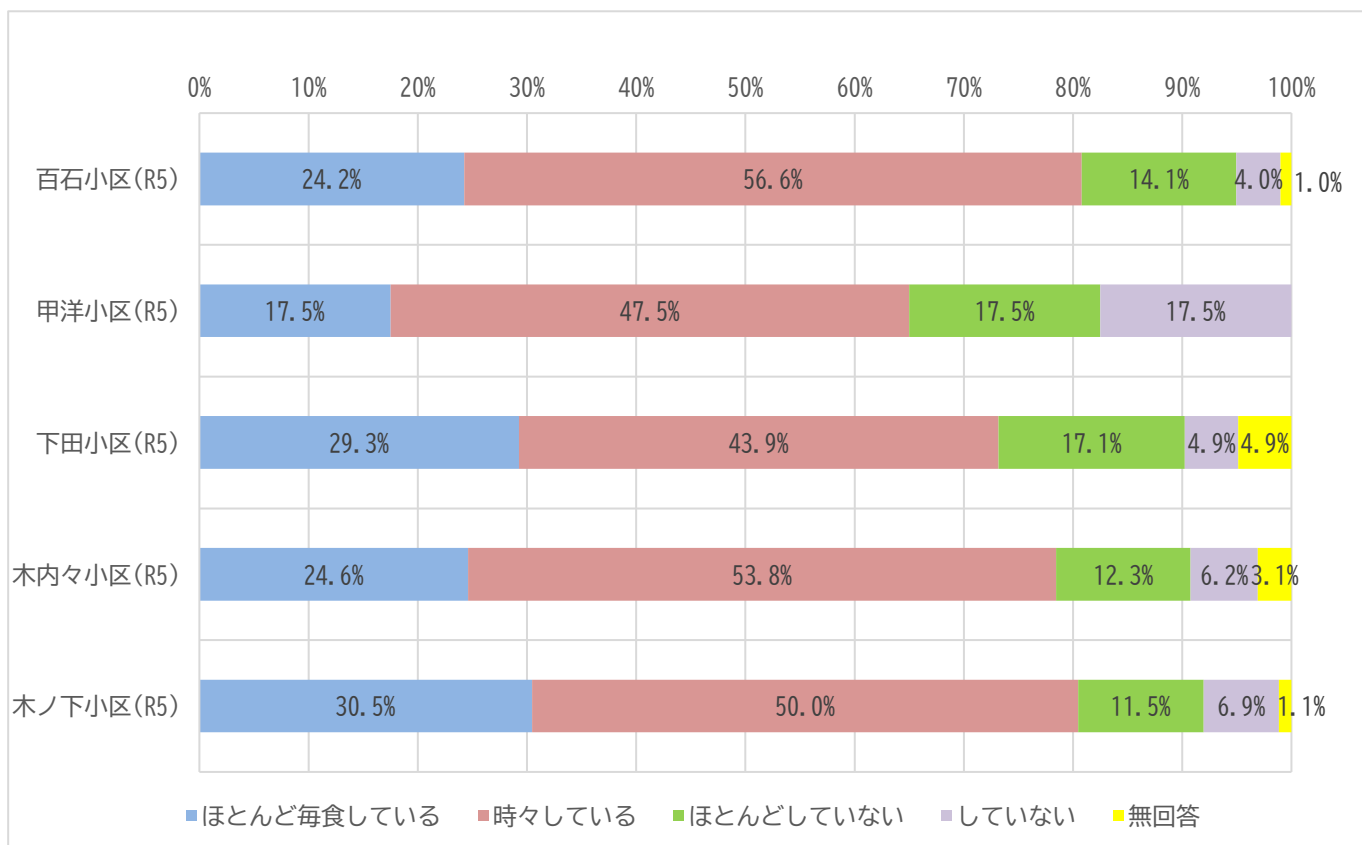
	男性(R5)	女性(R5)
n	182	241

図表 12-3 実際に栄養のバランスを考えて、食事ができていますか。(年齢)



	10代 20代 (R5)	30代 (R5)	40代 (R5)	50代 (R5)	60代 (R5)	70歳以上 (R5)
n	35	37	63	97	79	122

図表 12-4 実際に栄養のバランスを考えて、食事ができていますか。(居住地区)



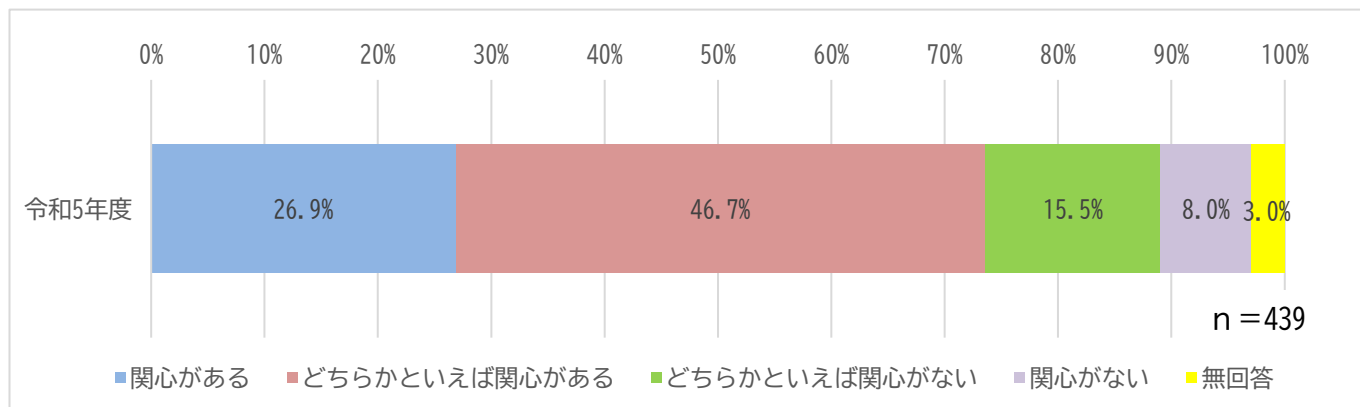
	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R5)
n	99	40	41	65	174

問 16 食育に関心がありますか。

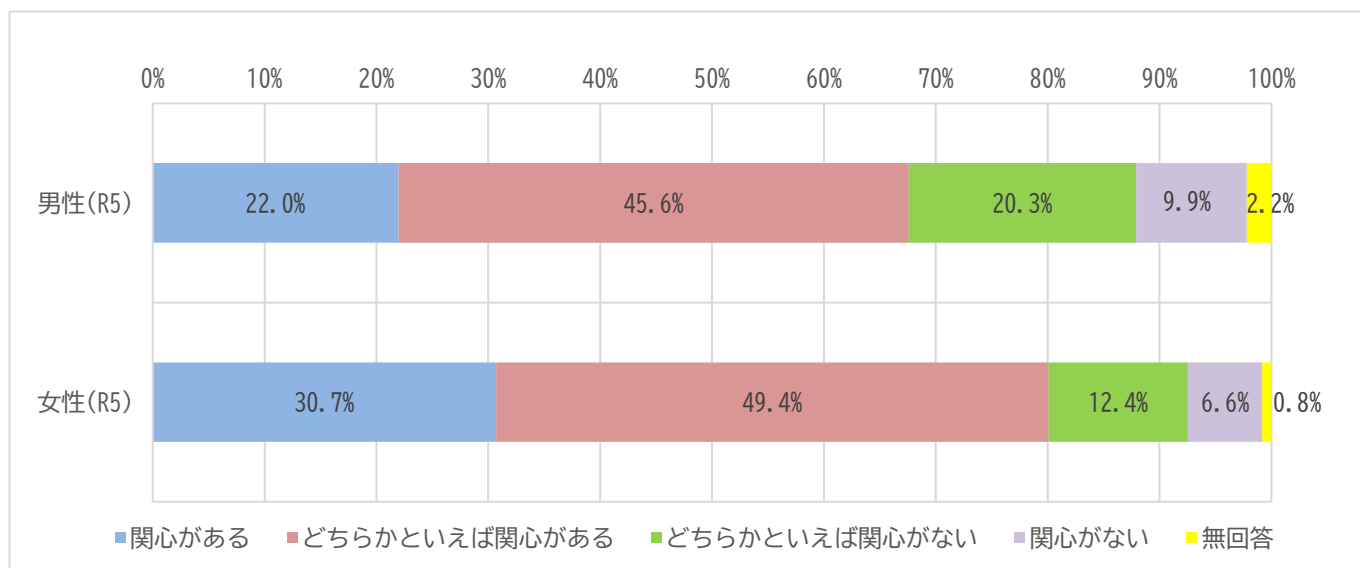
● “関心がある” が 26.9%、“どちらかといえば関心がある” が 46.7%。

調査結果	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
関心がある	26.9	—
どちらかといえば関心がある	46.7	—
どちらかといえば関心がない	15.5	
関心がない	8.0	

図表 13-1 食育に関心がありますか。(全体)

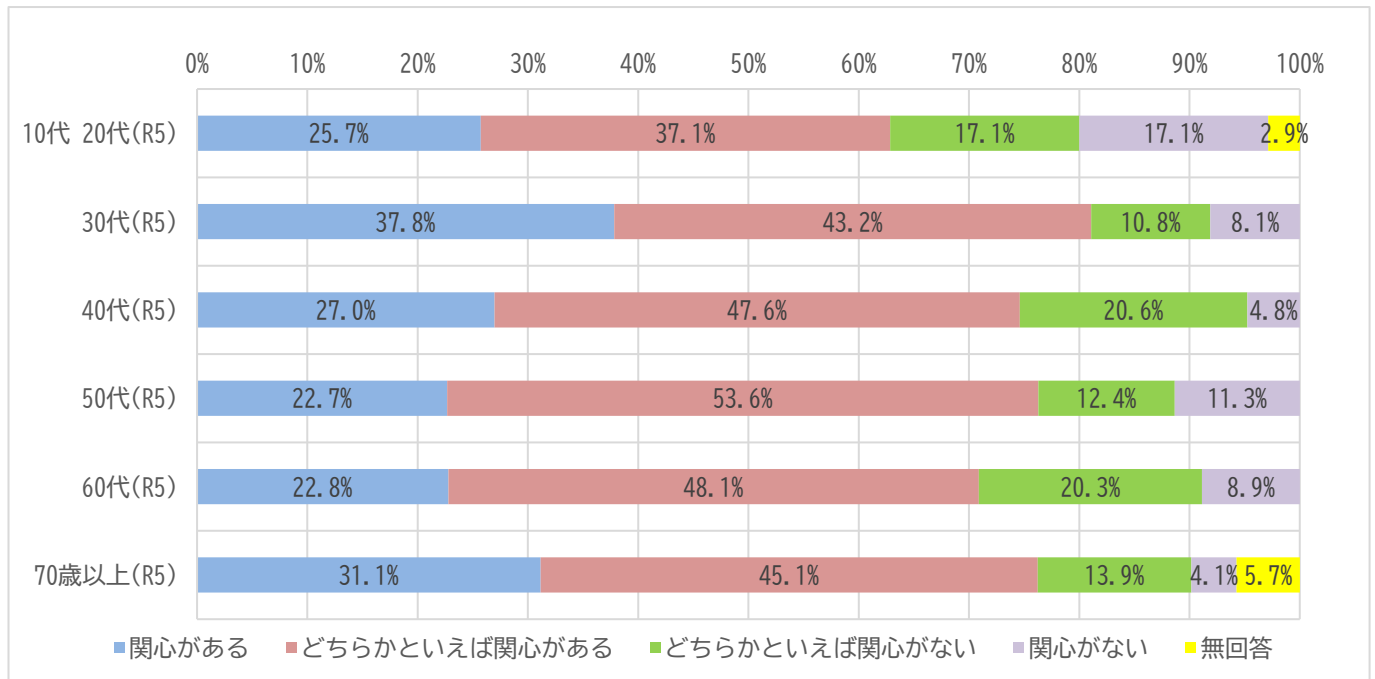


図表 13-2 食育に関心がありますか。(性別)



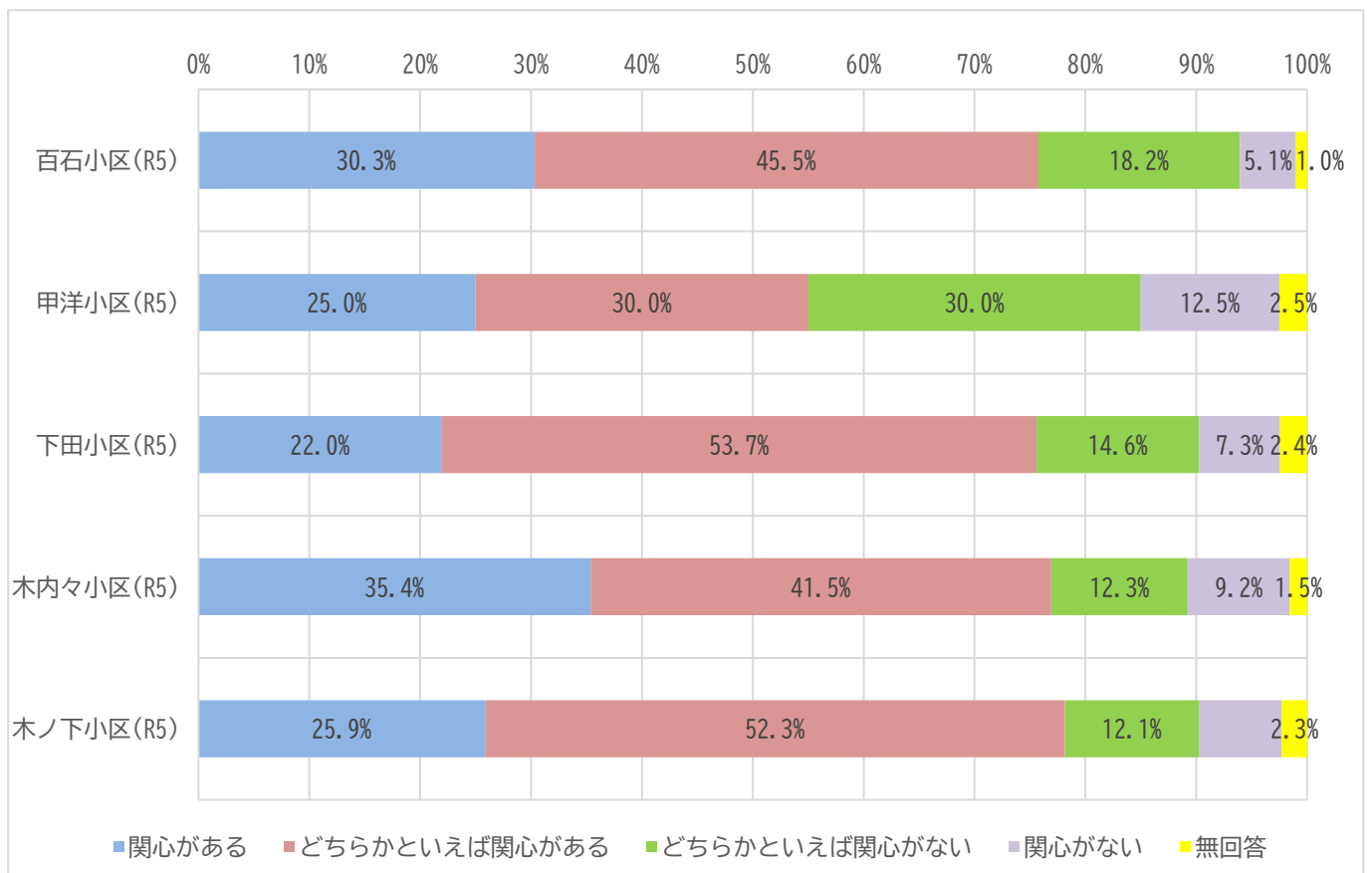
	男性 (R5)	女性 (R5)
n	182	241

図表 13-3 食育に関心がありますか。(年齢)



	10代 20代 (R5)	30代 (R5)	40代 (R5)	50代 (R5)	60代 (R5)	70歳以上 (R5)
n	35	37	63	97	79	122

図表 13-4 食育に関心がありますか。(居住地区)



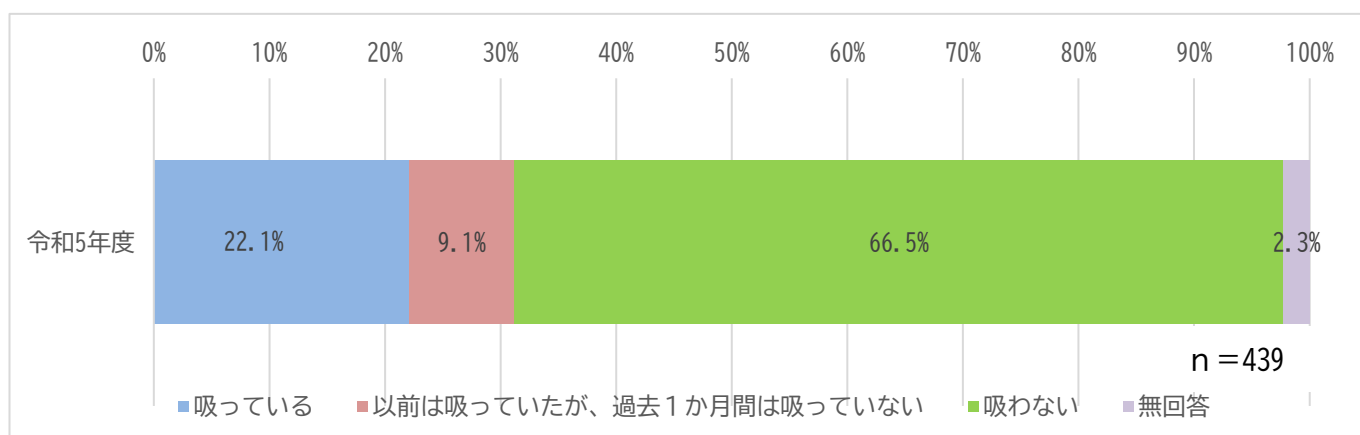
	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R5)
n	99	40	41	65	174

問 17 現在、たばこを吸っていますか。

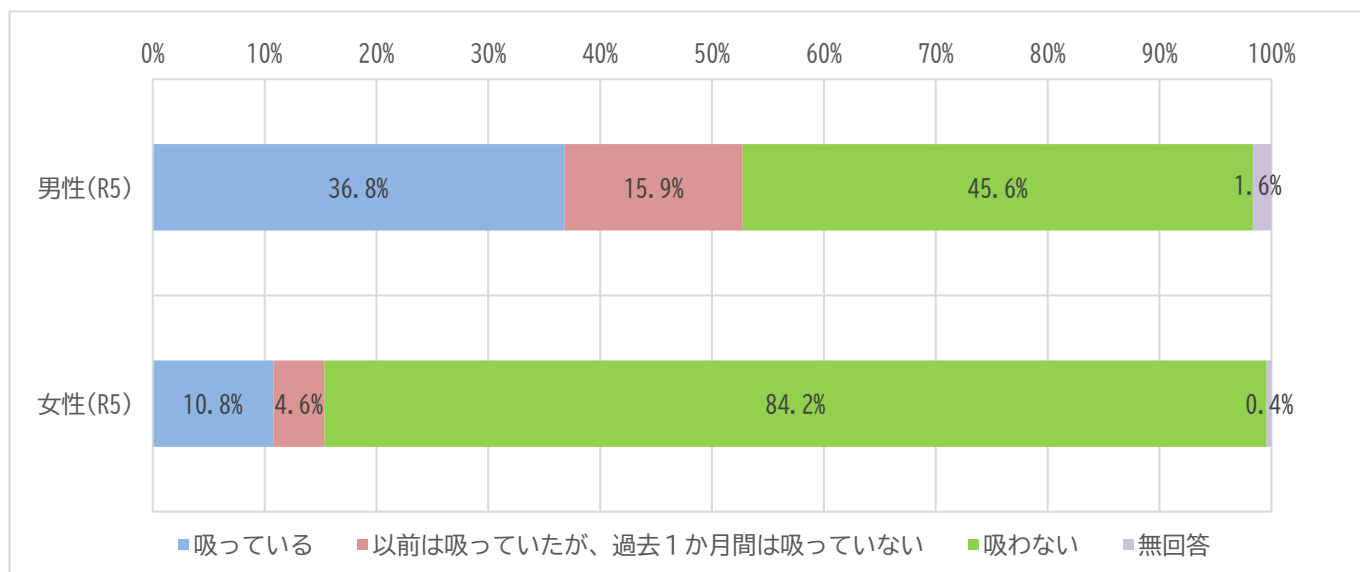
● “吸っている” が 22.1%、“吸わない” が 66.5%。

調査結果	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
吸っている	22.1	—
以前は吸っていたが、過去 1 か月間は吸っていない	9.1	—
吸わない	66.5	—

図表 14-1 現在、たばこを吸っていますか。(全体)

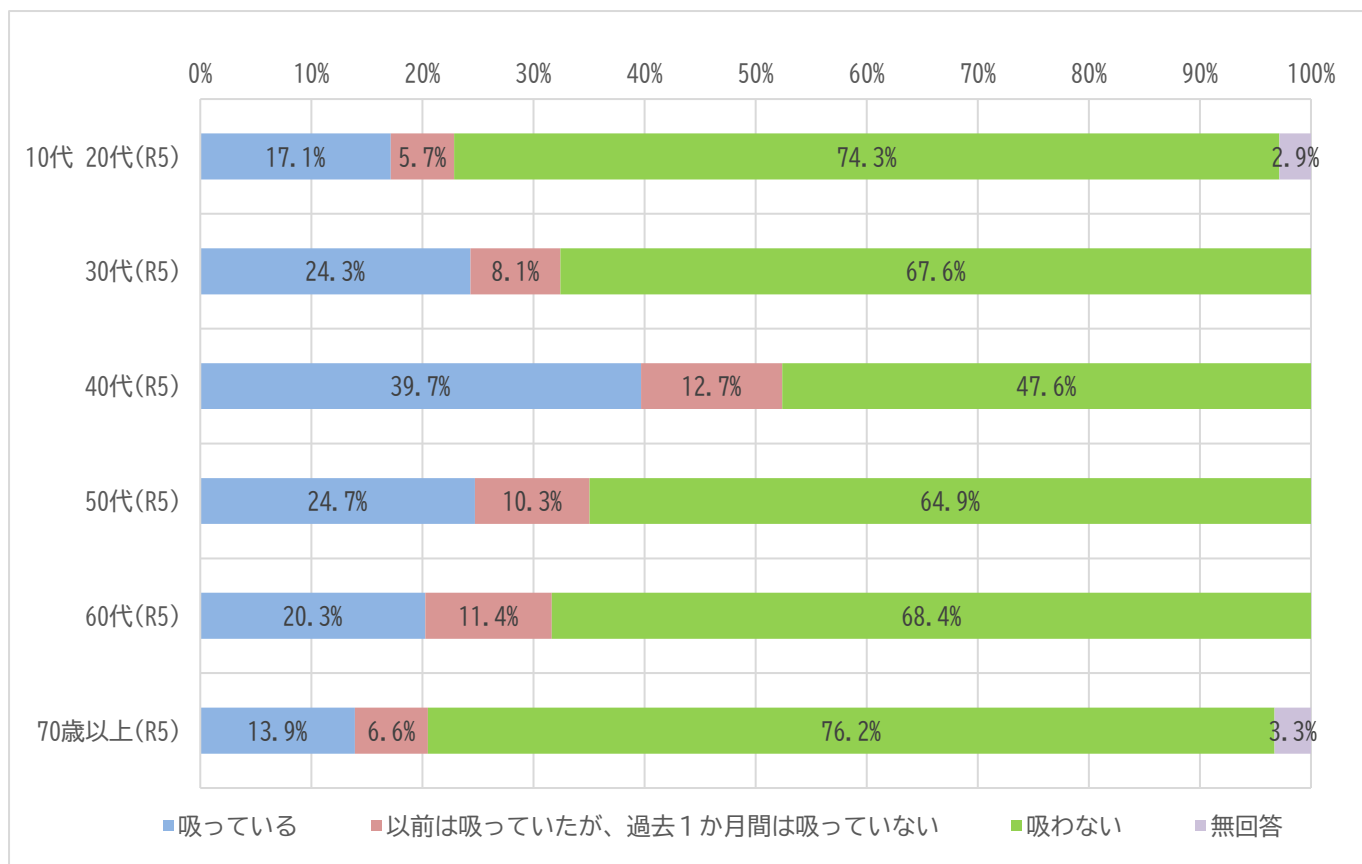


図表 14-2 現在、たばこを吸っていますか。(性別)



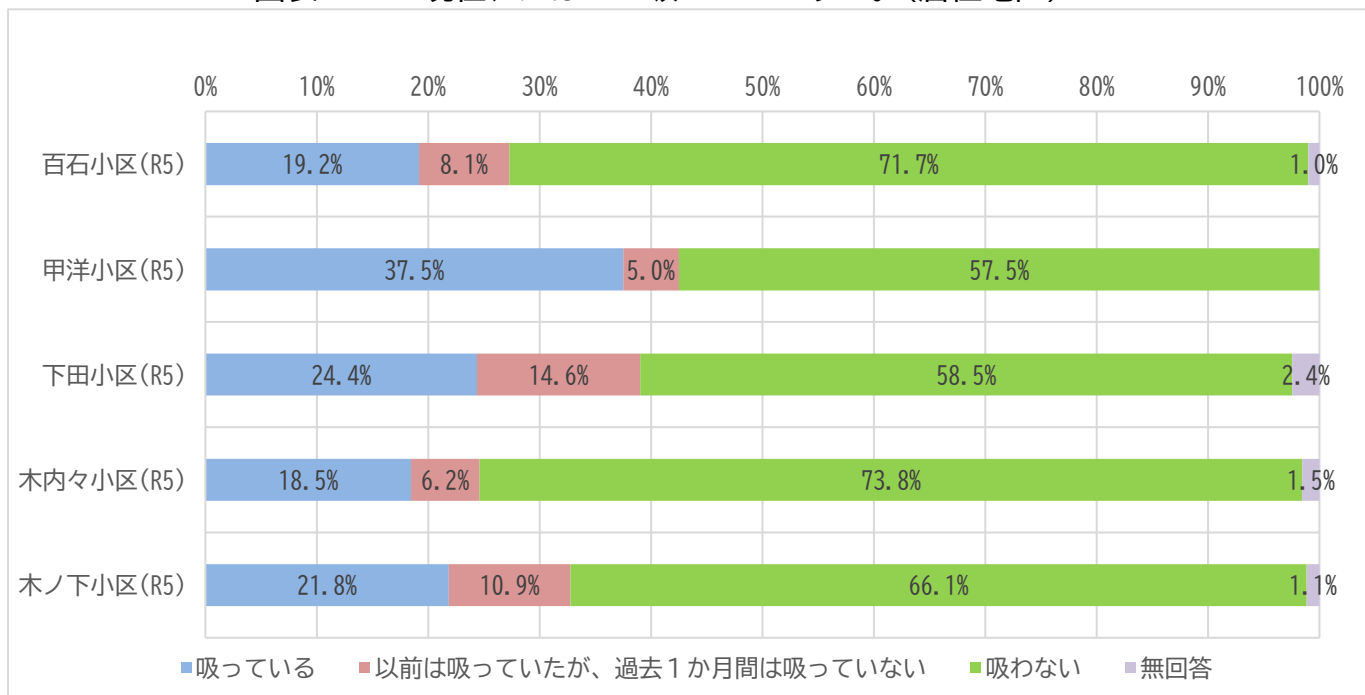
	男性(R5)	女性(R5)
n	182	241

図表 14-3 現在、たばこを吸っていますか。(年齢)



	10代 20代 (R5)	30代 (R5)	40代 (R5)	50代 (R5)	60代 (R5)	70歳以上 (R5)
n	35	37	63	97	79	122

図表 14-4 現在、たばこを吸っていますか。(居住地区)



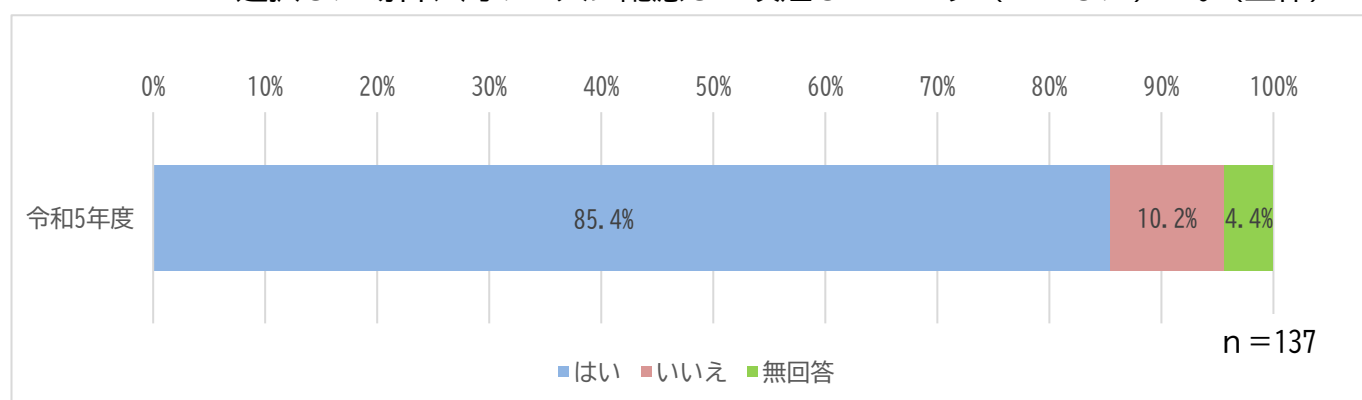
	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R5)
n	99	40	41	65	174

「1. 吸っている」「2. 以前は吸っていたが、過去1か月間は吸っていない」を選択した場合、周りの人に配慮して喫煙しています（いました）か。

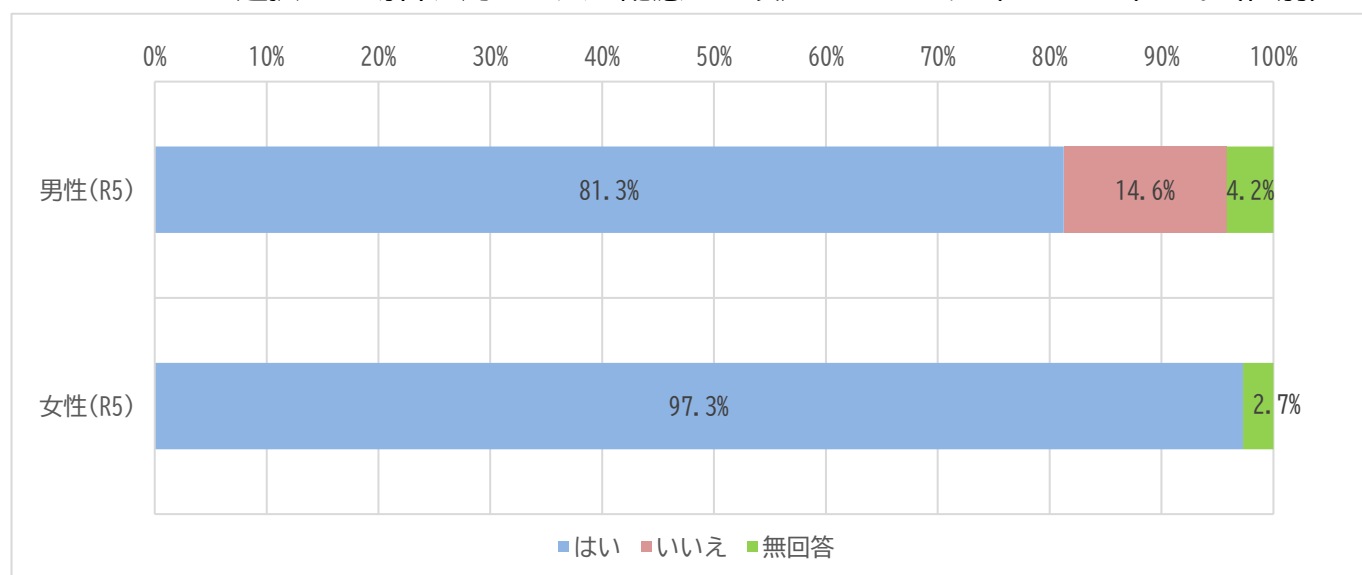
● “はい” が85.4%、“いいえ” が10.2%。

調査結果	令和5年度(%)	令和4年度(%)
はい	85.4	—
いいえ	10.2	—

図表 15-1 「1. 吸っている」「2. 以前は吸っていたが、過去1か月間は吸っていない」を選択した場合、周りの人に配慮して喫煙しています（いました）か。（全体）

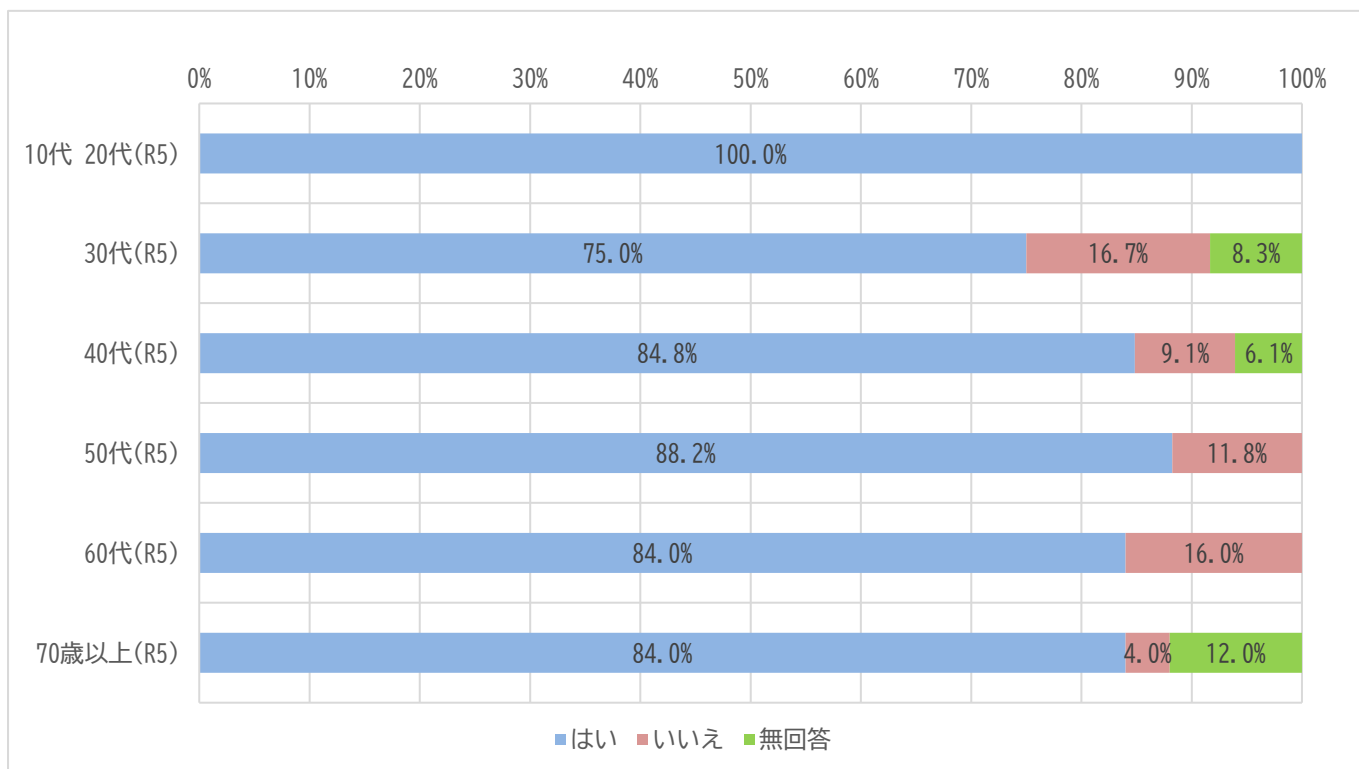


図表 15-2 「1. 吸っている」「2. 以前は吸っていたが、過去1か月間は吸っていない」を選択した場合、周りの人に配慮して喫煙しています（いました）か。（性別）



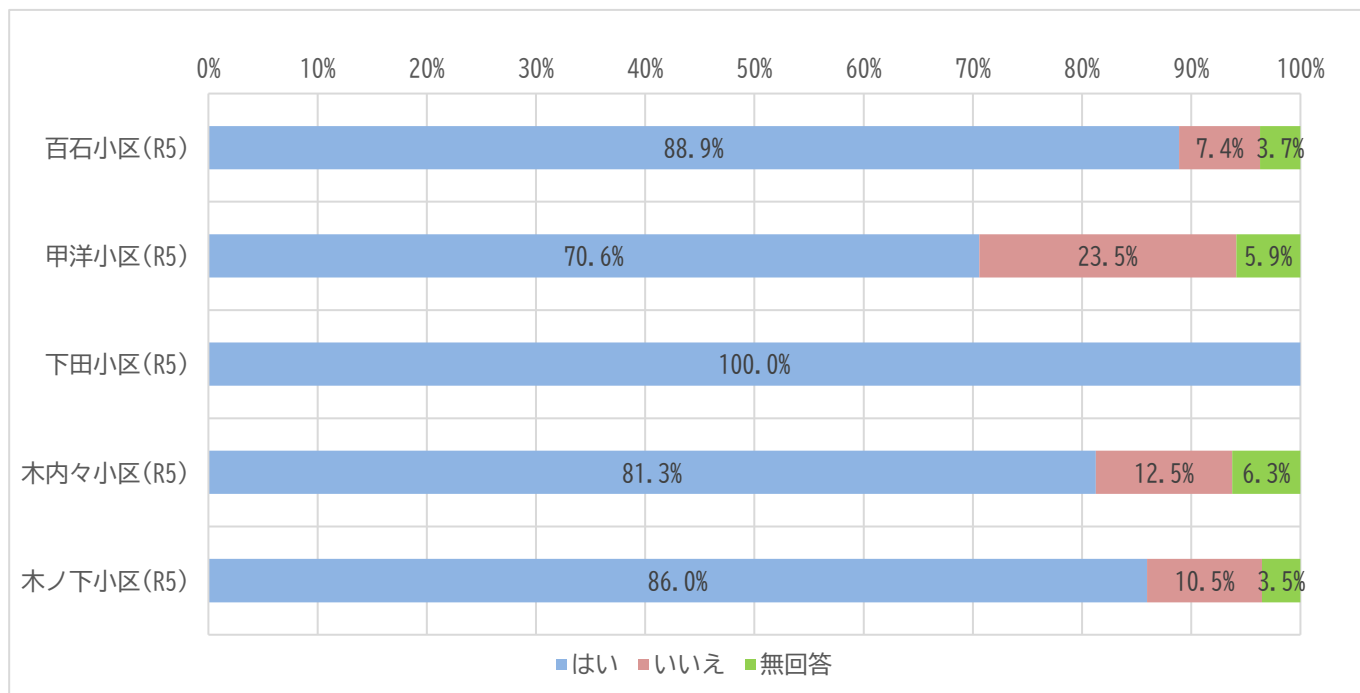
	男性(R5)	女性(R5)
n	96	37

図表 15-3 「1. 吸っている」「2. 以前は吸っていたが、過去1か月間は吸っていない」を選択した場合、周りの人に配慮して喫煙しています（いました）か。（年齢）



	10代 20代 (R5)	30代 (R5)	40代 (R5)	50代 (R5)	60代 (R5)	70歳以上 (R5)
n	8	12	33	34	25	25

図表 15-4 「1. 吸っている」「2. 以前は吸っていたが、過去1か月間は吸っていない」を選択した場合、周りの人に配慮して喫煙しています（いました）か。（居住地区）



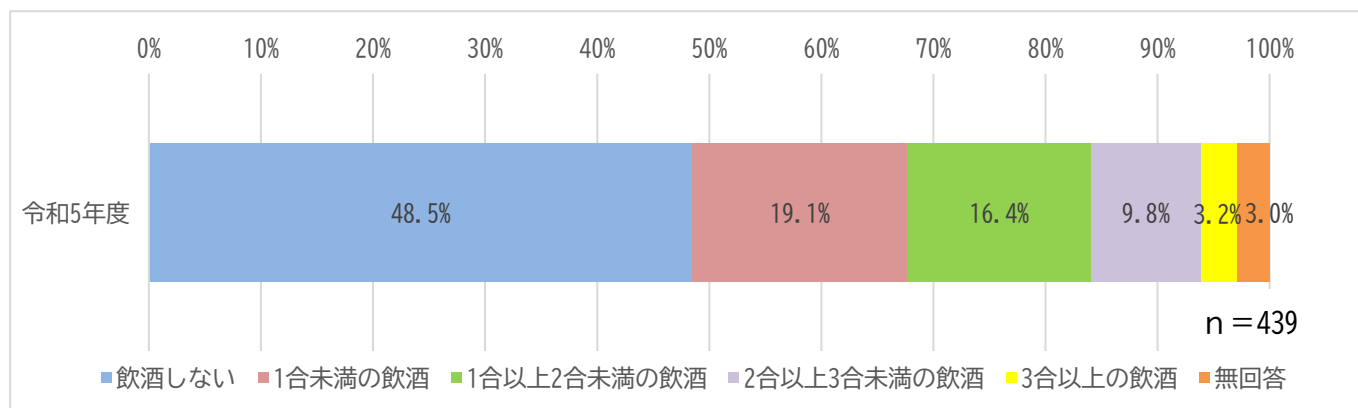
	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R5)
n	27	17	16	16	57

問 18 飲酒していますか。飲酒している場合は1日の飲酒量はどのくらいですか。

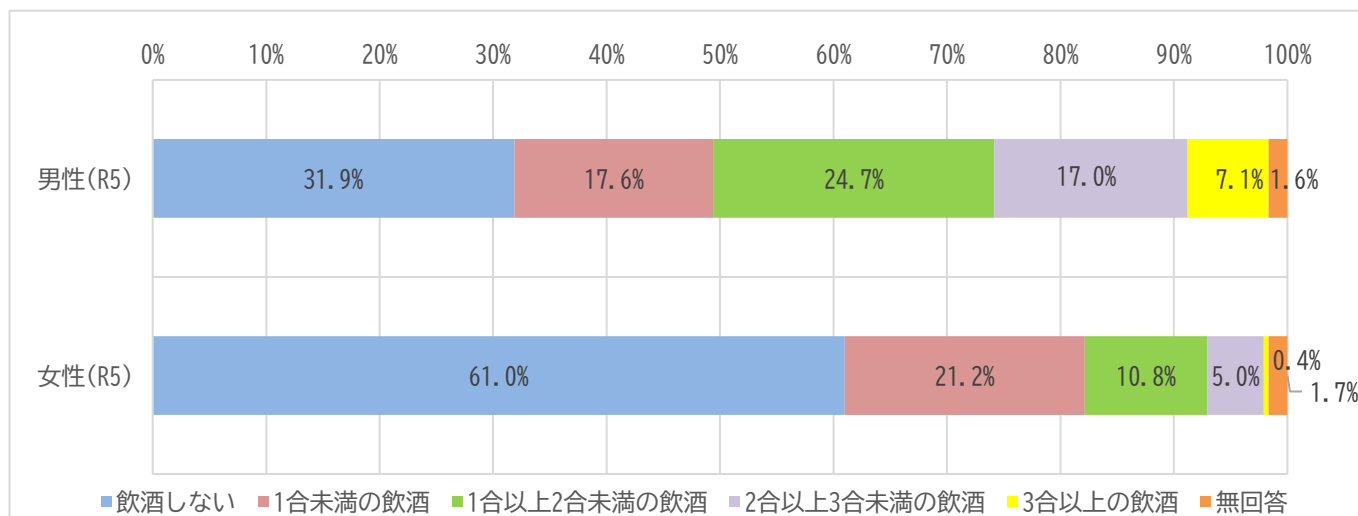
● “飲酒しない” が 48.5% で最も多い。

調査結果	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
飲酒しない	48.5	—
1 合未満の飲酒	19.1	—
1 合以上 2 合未満の飲酒	16.4	—
2 合以上 3 合未満の飲酒	9.8	—
3 合以上の飲酒	3.2	—

図表 16-1 飲酒していますか。飲酒している場合は1日の飲酒量はどのくらいですか。(全体)

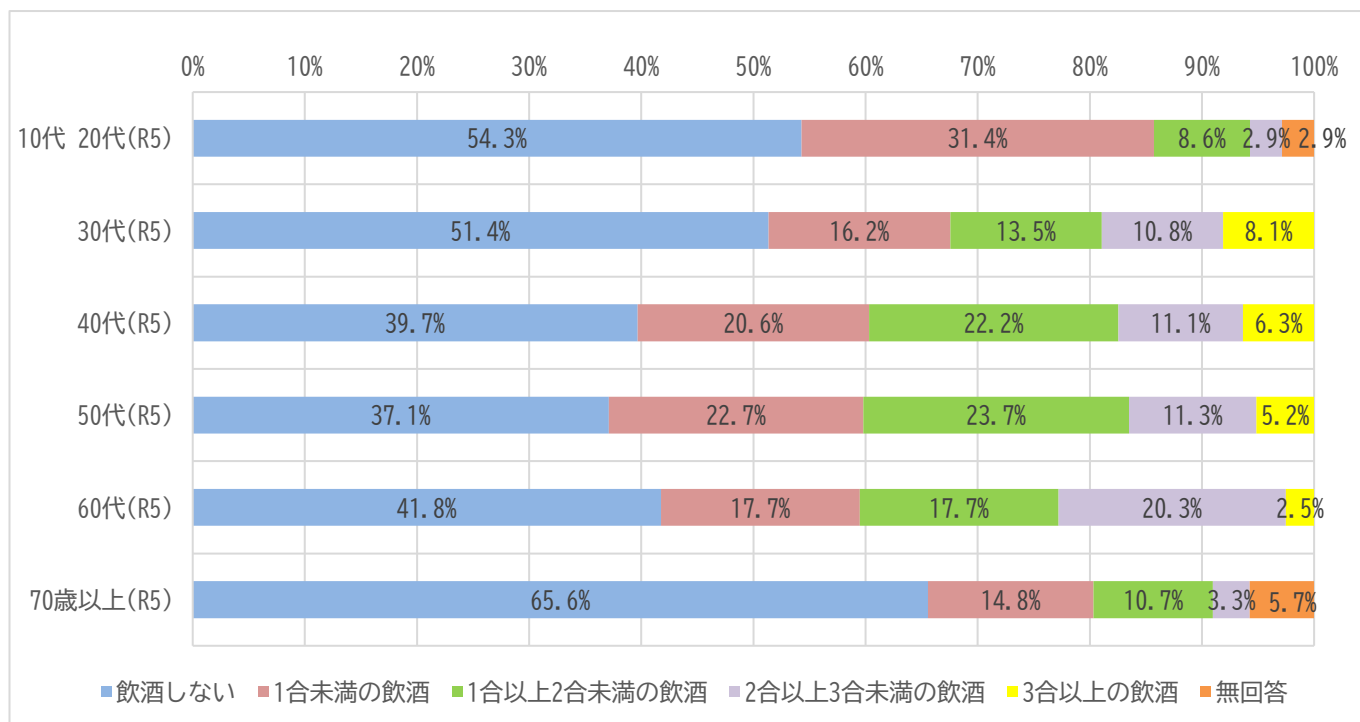


図表 16-2 飲酒していますか。飲酒している場合は1日の飲酒量はどのくらいですか。(性別)



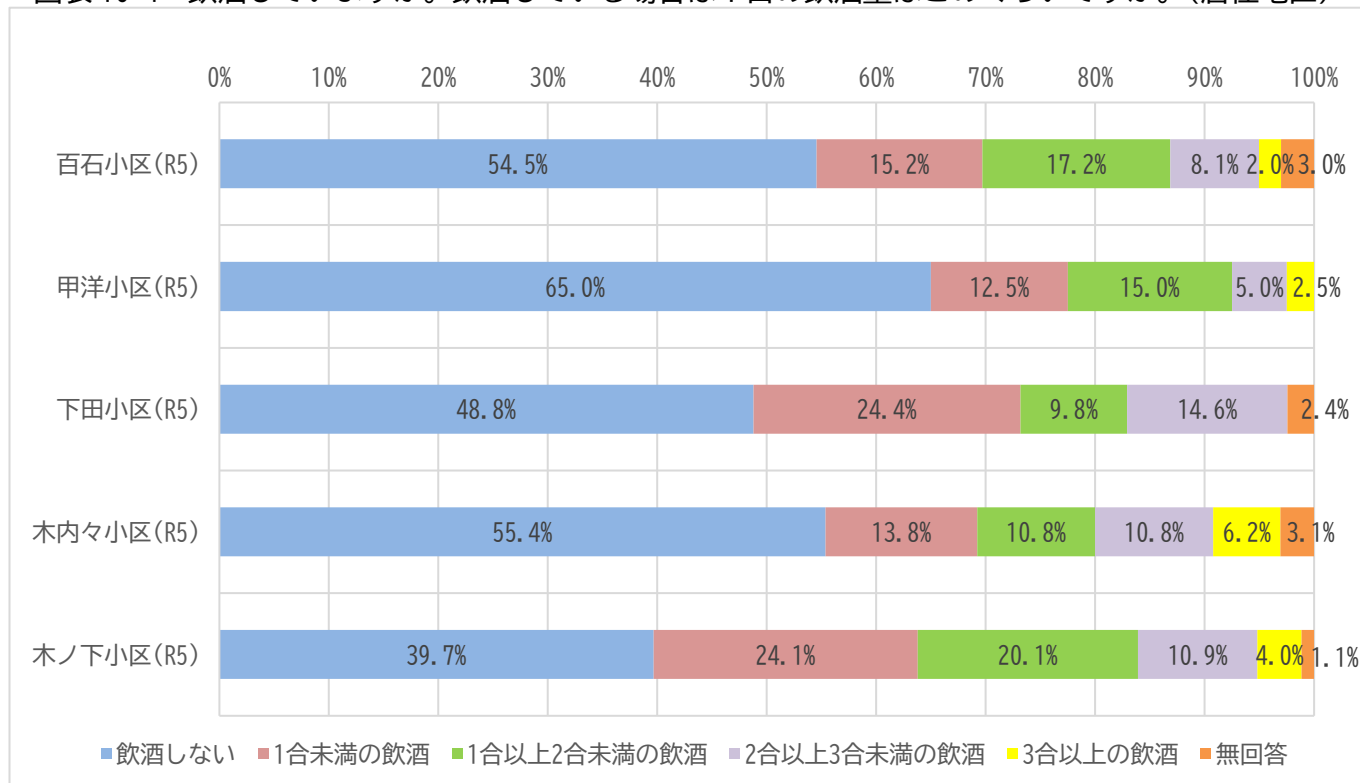
	男性 (R5)	女性 (R5)
n	182	241

図表 16-3 飲酒していますか。飲酒している場合は1日の飲酒量はどのくらいですか。(年齢)



	10代 20代 (R5)	30代 (R5)	40代 (R5)	50代 (R5)	60代 (R5)	70歳以上 (R5)
n	35	37	63	97	79	122

図表 16-4 飲酒していますか。飲酒している場合は1日の飲酒量はどのくらいですか。(居住地区)



	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R5)
n	99	40	41	65	174

問 19 心身ともに健康だと感じていますか。

● “感じている” が 56.3%、“感じていない” は 37.5%。

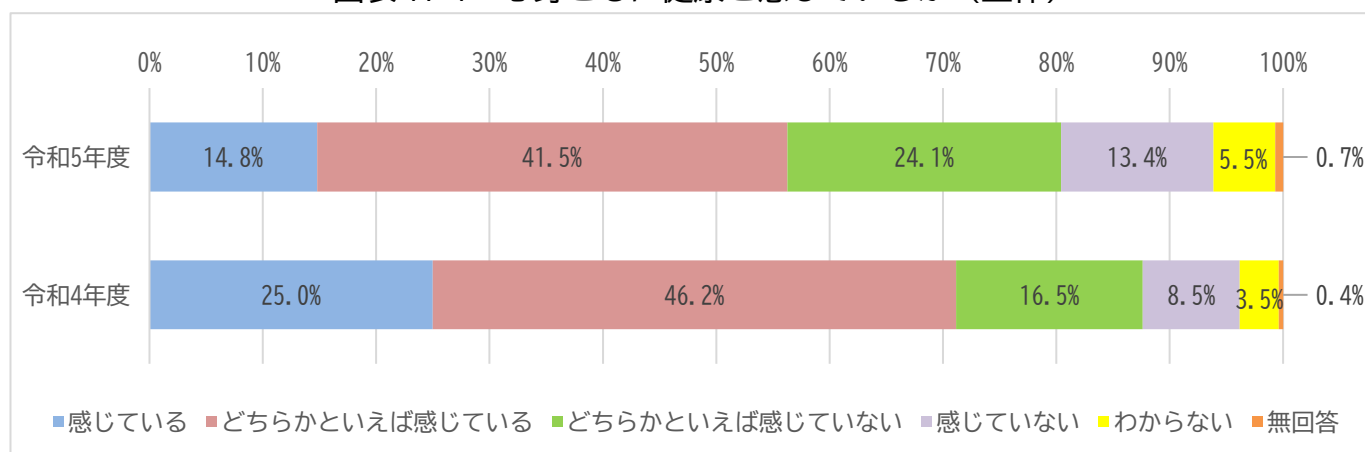
※前回は “感じている” が 71.2%、“感じていない” は 25.0%。

「感じている」「どちらかといえば感じている」を合わせた“感じている”は 56.3%、

「どちらかといえば感じていない」「感じていない」を合わせた“感じていない”は 37.5%でした。

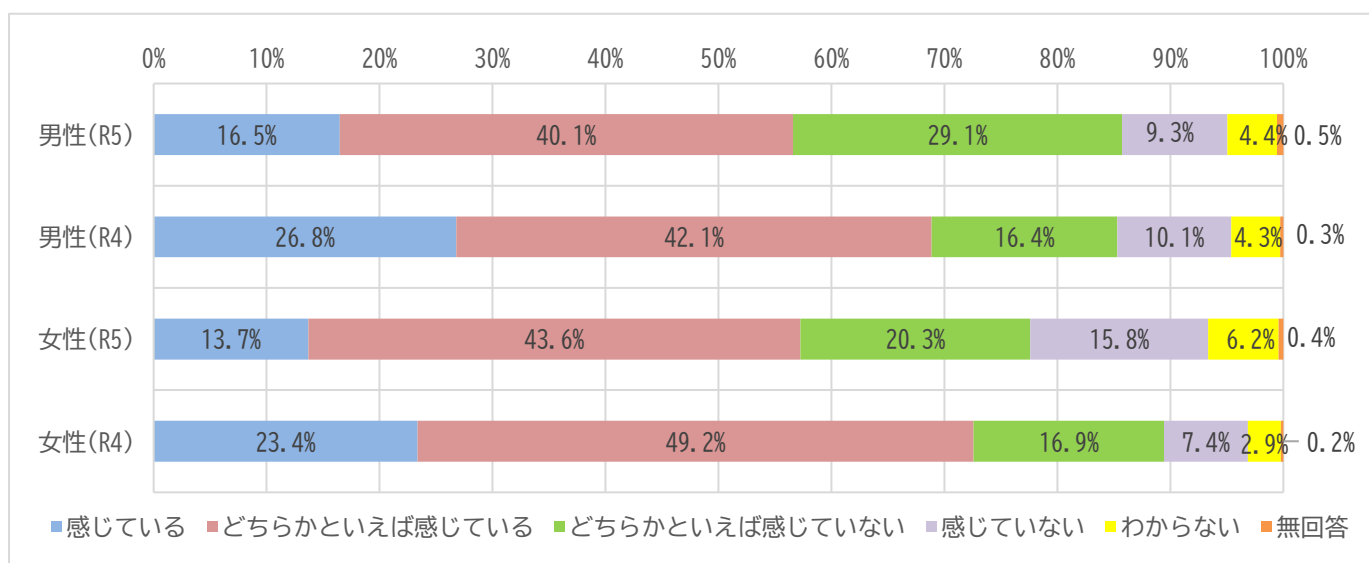
前回調査結果との比較	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
感じている	14.8	25.0
どちらかといえば感じている	41.5	46.2
どちらかといえば感じていない	24.1	16.5
感じていない	13.4	8.5
わからない	5.5	3.5
わからない	5.5	3.5

図表 17-1 心身ともに健康と感じているか（全体）



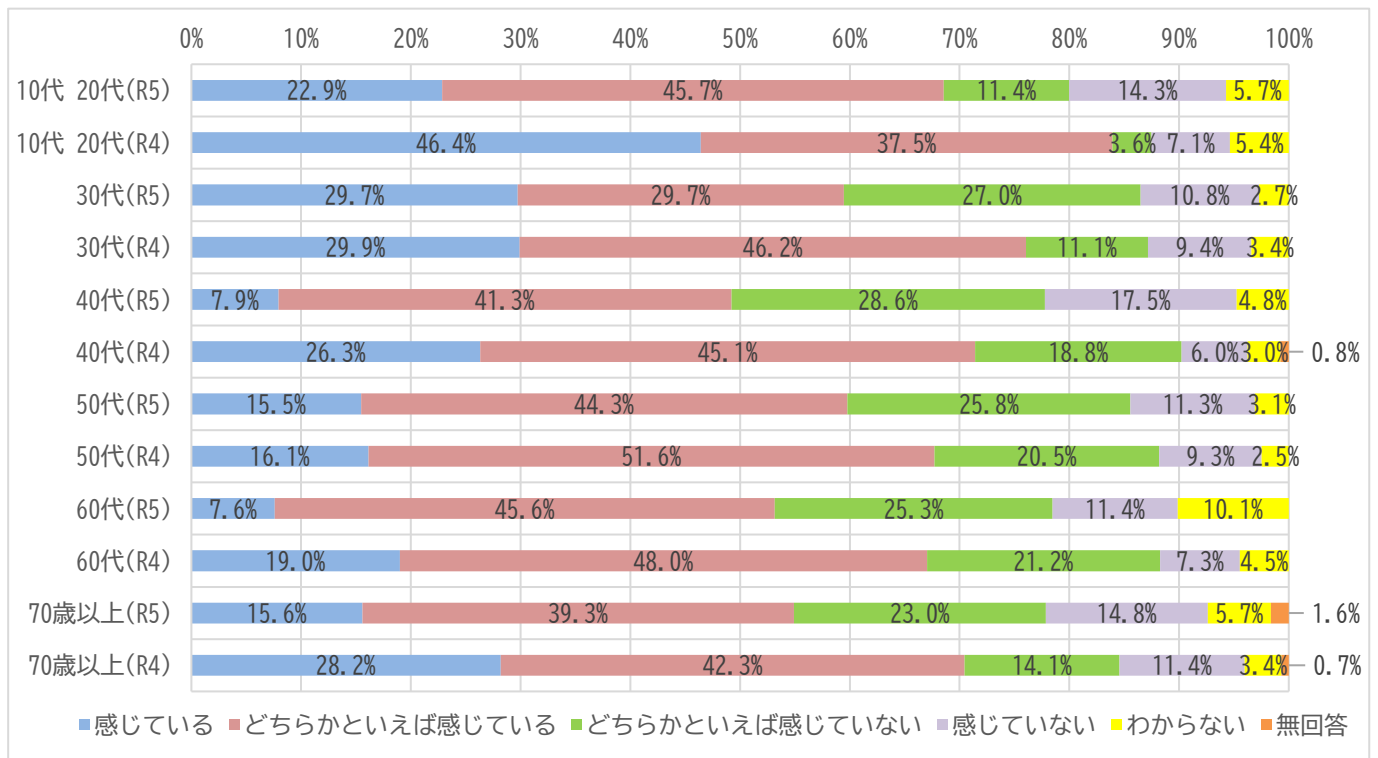
	令和 5 年度	令和 4 年度
n	439	808

図表 17-2 心身ともに健康と感じているか（性別）



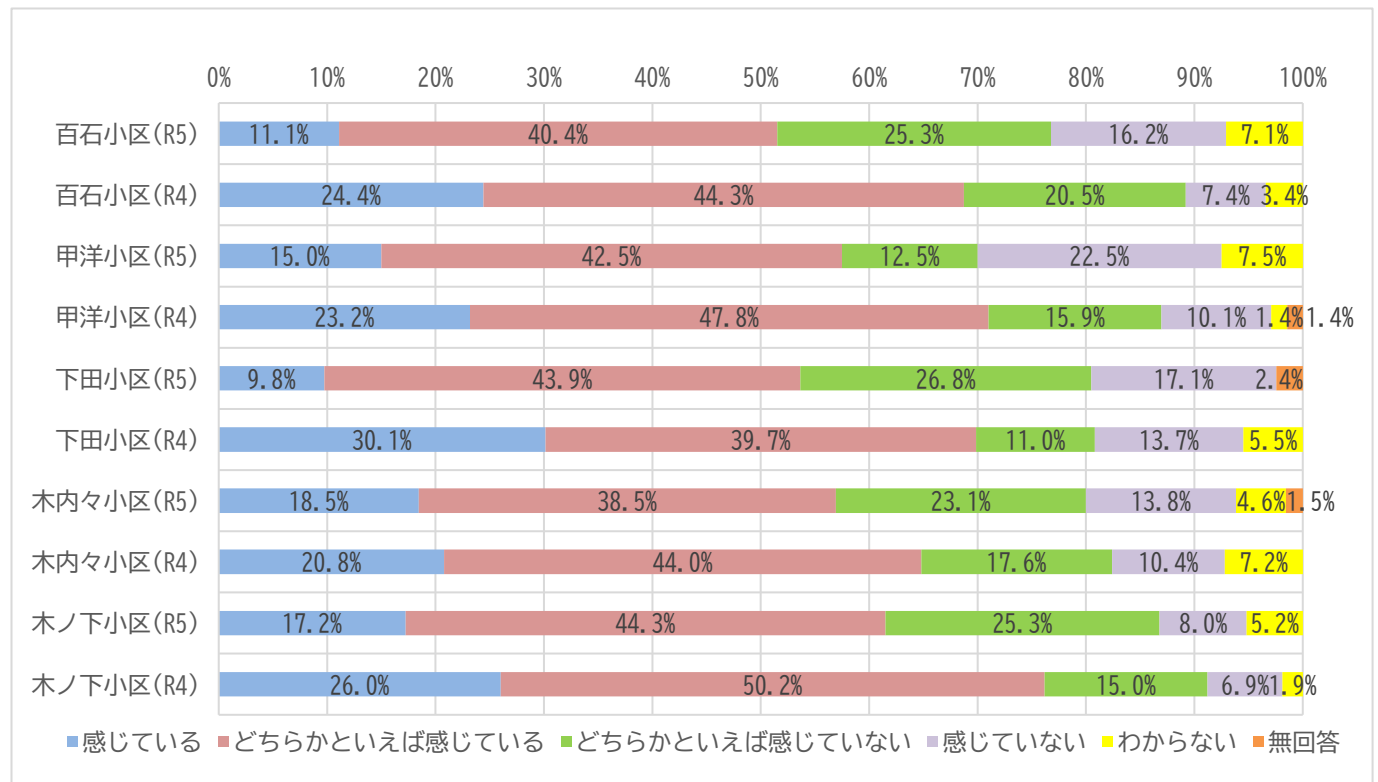
	男性 (R5)	男性 (R4)	女性 (R5)	女性 (R4)
n	182	347	241	445

図表 17-3 心身ともに健康と感じているか（年齢）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 17-4 心身ともに健康と感じているか（居住地区）



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

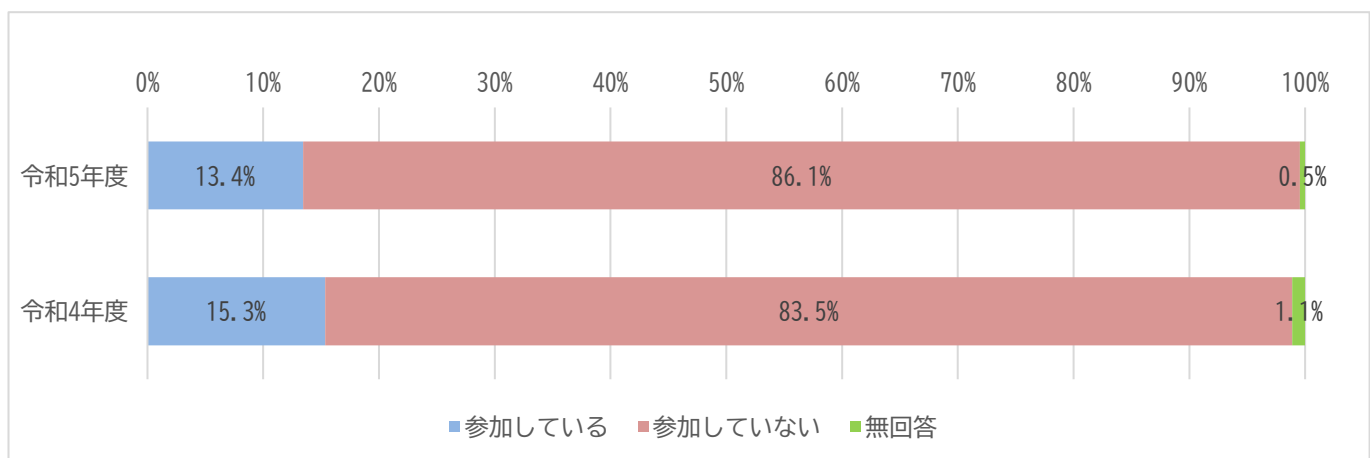
(2) 地域福祉活動に参加しているか

問 20 身近な地域での見守り、支え合いなどの地域福祉活動に参加していますか。

- “参加している” が 13.4%、“参加していない” は 86.1%。
※前回は “参加している” が 15.3%、“参加していない” は 83.5%。

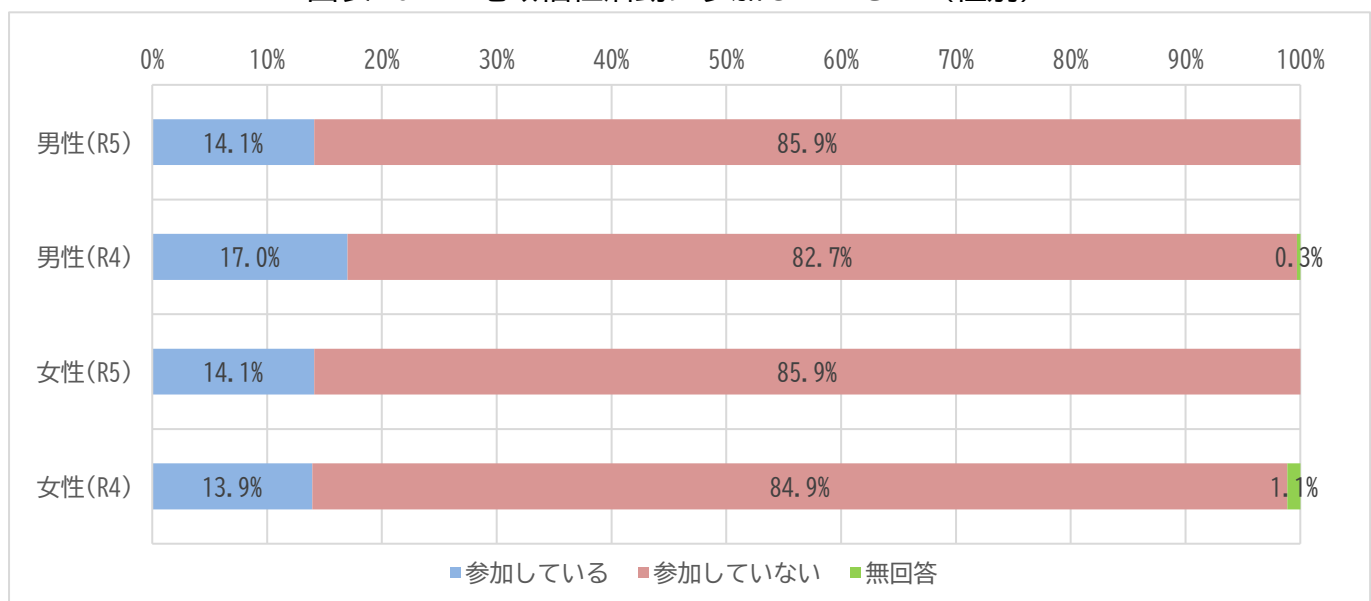
前回調査結果との比較	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
参加している	13.4	15.3
参加していない	86.1	83.5

図表 18-1 地域福祉活動に参加しているか（全体）



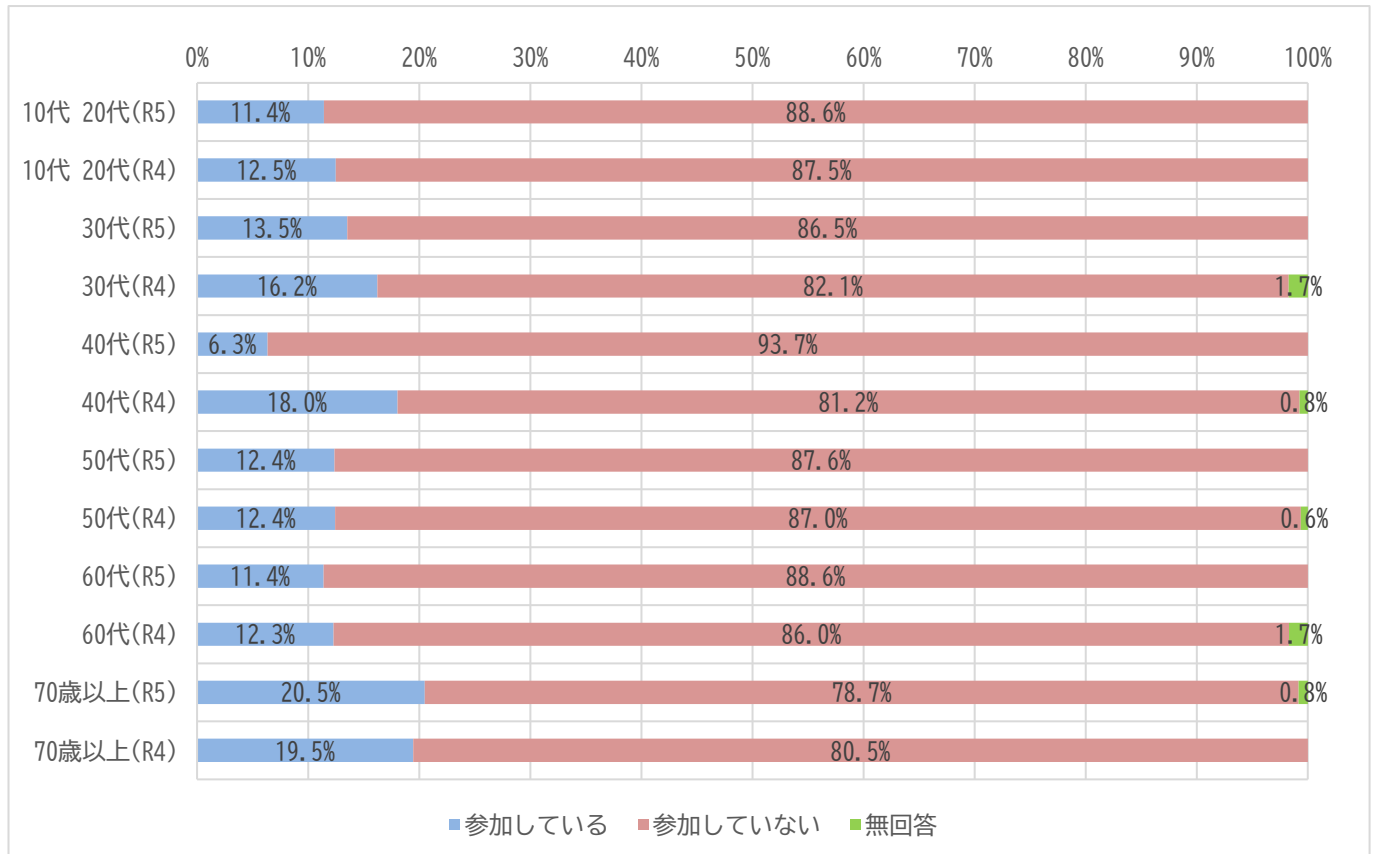
	令和 5 年度	令和 4 年度
n	439	808

図表 18-2 地域福祉活動に参加しているか（性別）



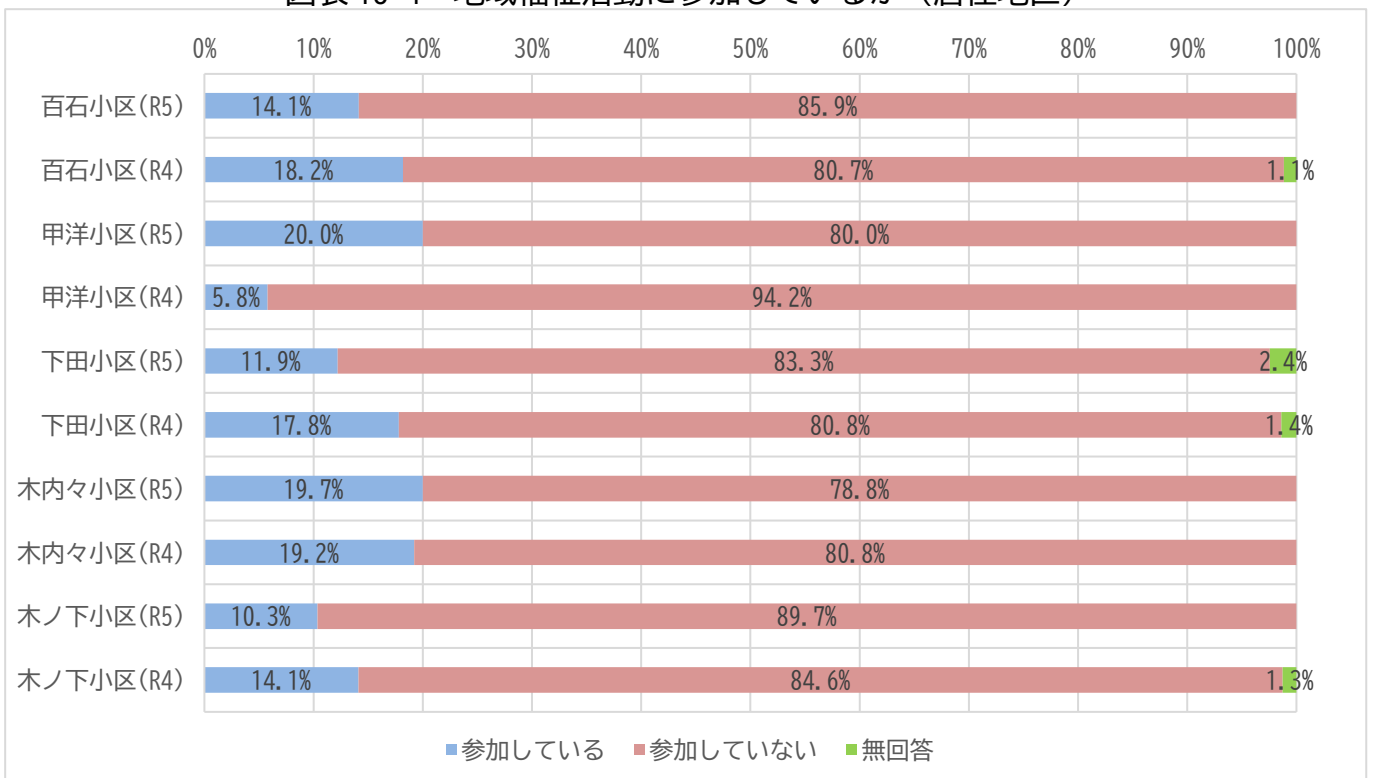
	男性(R5)	男性(R4)	女性(R5)	女性(R4)
n	182	347	241	445

図表 18-3 地域福祉活動に参加しているか（年齢）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 18-4 地域福祉活動に参加しているか（居住地区）



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

5 購買行動について

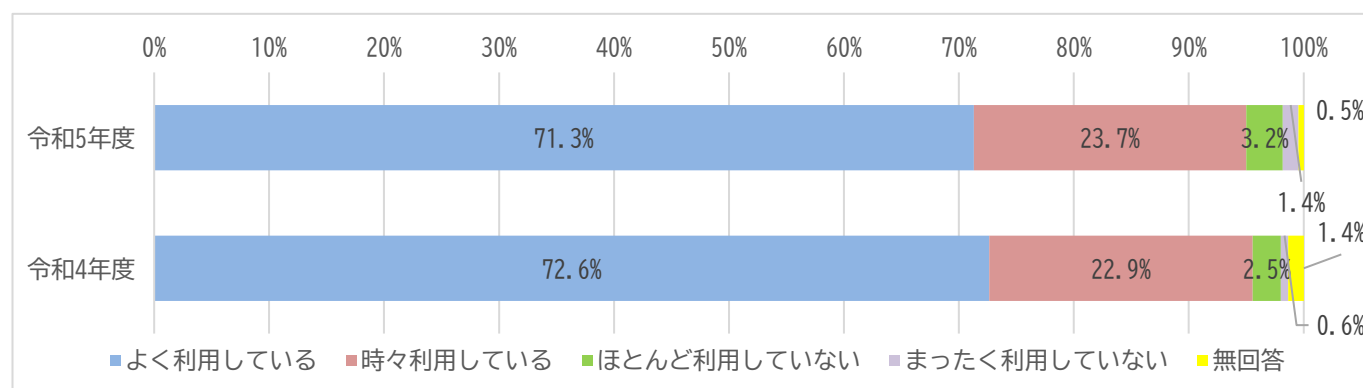
問 21 町内の小売店（ショッピングモールやショッピングセンター、商店街やコンビニ含む）を利用していますか。

- “利用している” が 95.0%、“利用していない” が 4.6%。
※前回は “利用している” が 95.5%、“利用していない” は 3.1%。

「よく利用している」「時々利用している」を合わせた“利用している”は 95.0%、
「ほとんど利用していない」「まったく利用していない」を合わせた“利用していない”は 4.6%でした。

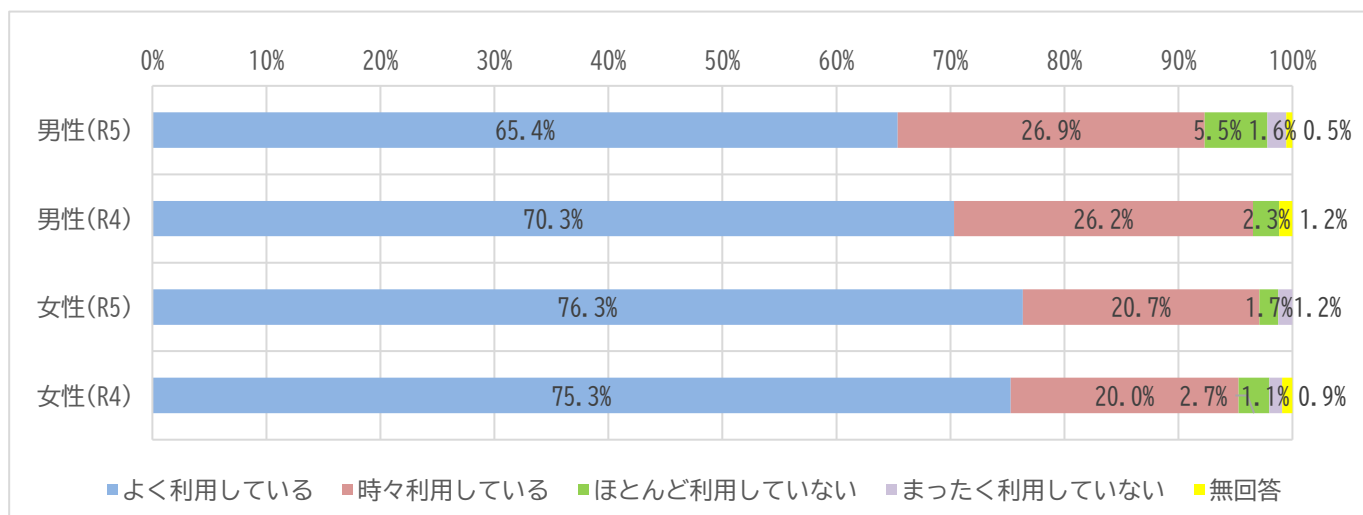
前回調査結果との比較	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
よく利用している	71.3	72.6
時々利用している	23.7	22.9
ほとんど利用していない	3.2	2.5
まったく利用していない	1.4	0.6

図表 19-1 町内の小売店を利用しているか（全体）



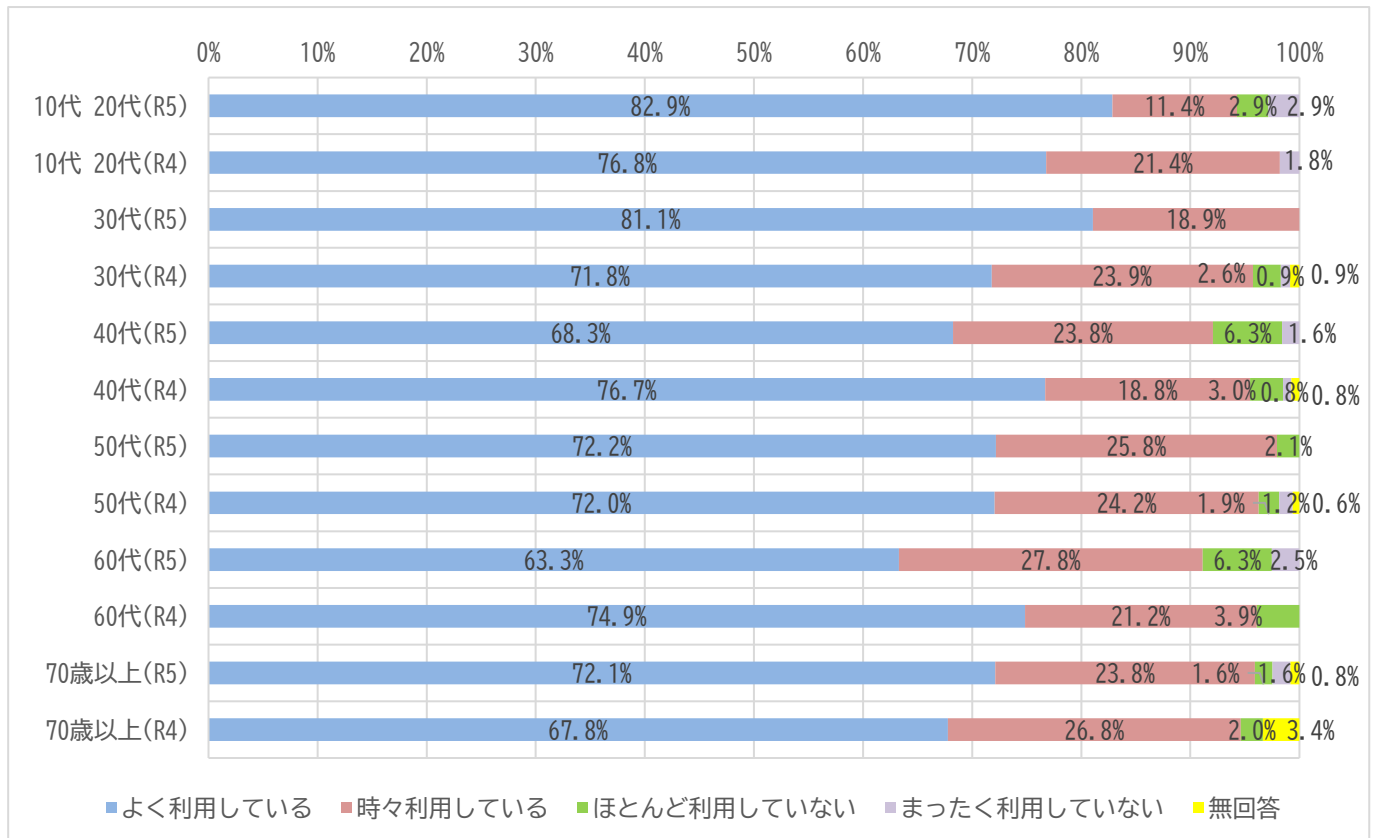
	令和 5 年度	令和 4 年度
n	439	808

図表 19-2 町内の小売店を利用しているか（性別）



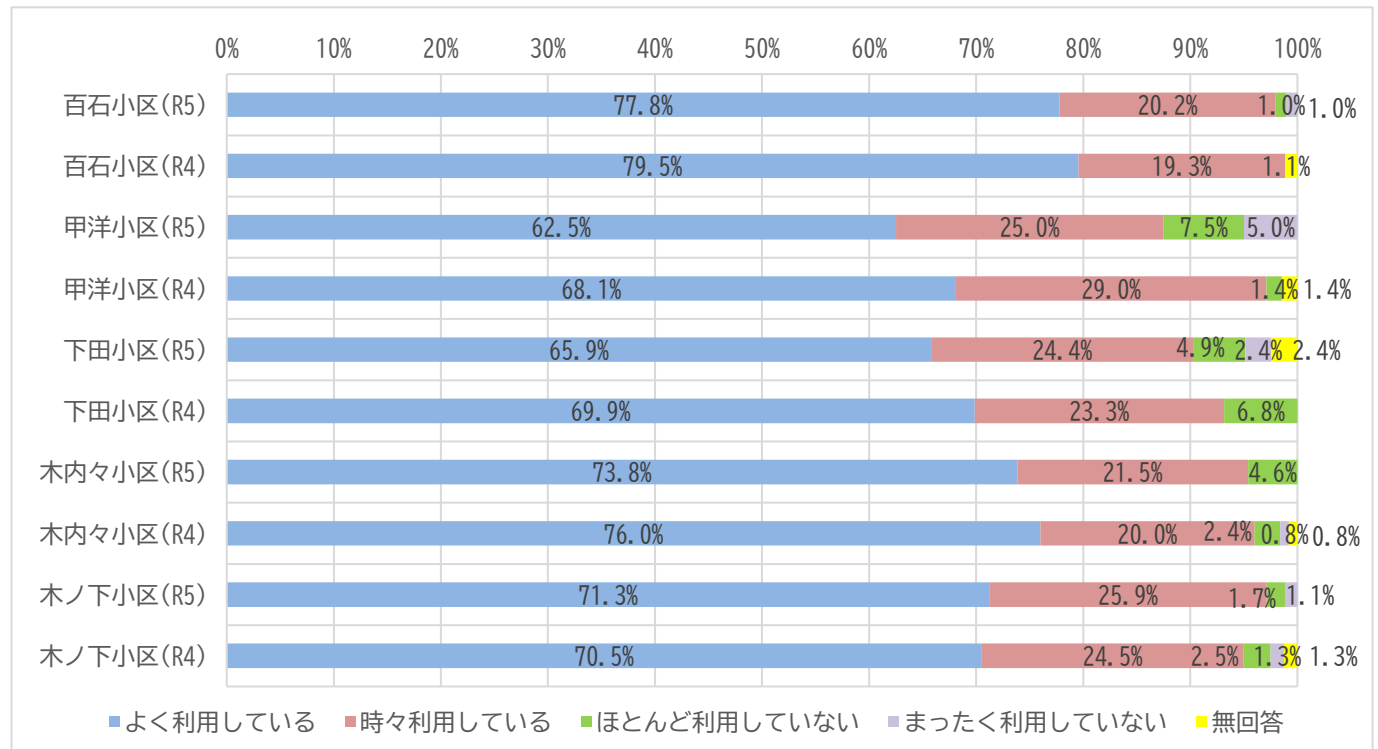
	男性(R5)	男性(R4)	女性(R5)	女性(R4)
n	182	347	241	445

図表 19-3 町内の小売店を利用しているか（年齢）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 19-4 町内の小売店を利用しているか（居住地区）



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

6 男女共同参画社会について

(1) 男女の地位は平等になっているか

問 22 社会全体において、男女の地位は平等になっていると思いますか。

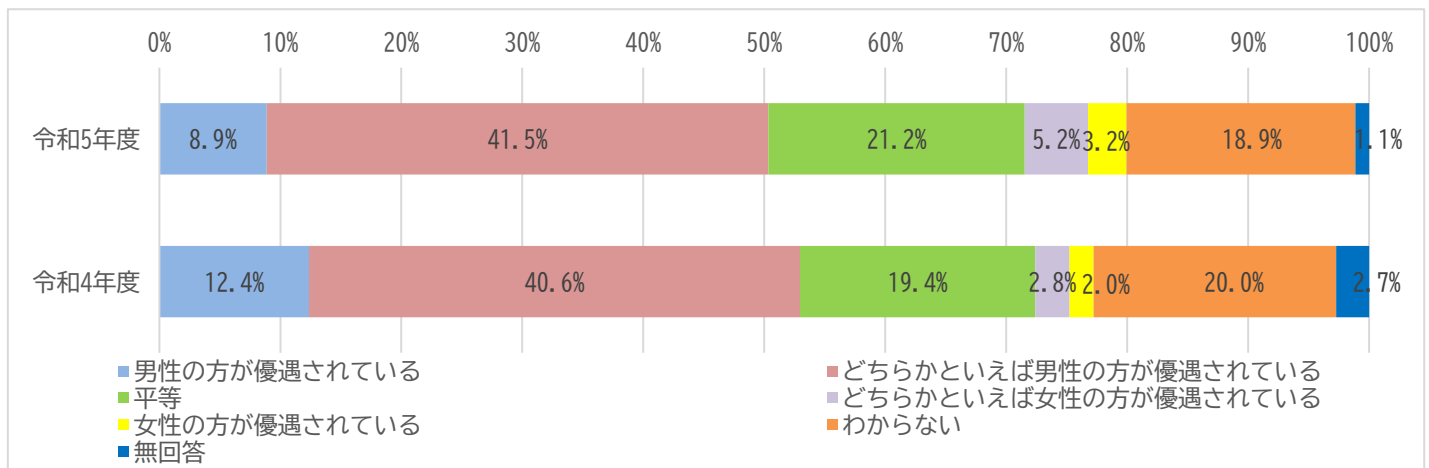
● “男性優遇” が 50.4%、“女性優遇” が 8.4%、“平等” が 21.2%。

※前回 “男性優遇” が 53.0%、“女性優遇” が 4.8%、“平等” が 19.4%。

「男性の方が優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」を合わせた“男性優遇”は 50.4%。
 「女性の方が優遇されている」「どちらかといえば女性の方が優遇されている」を合わせた“女性優遇”は 8.4%。
 「平等」は 21.2%。

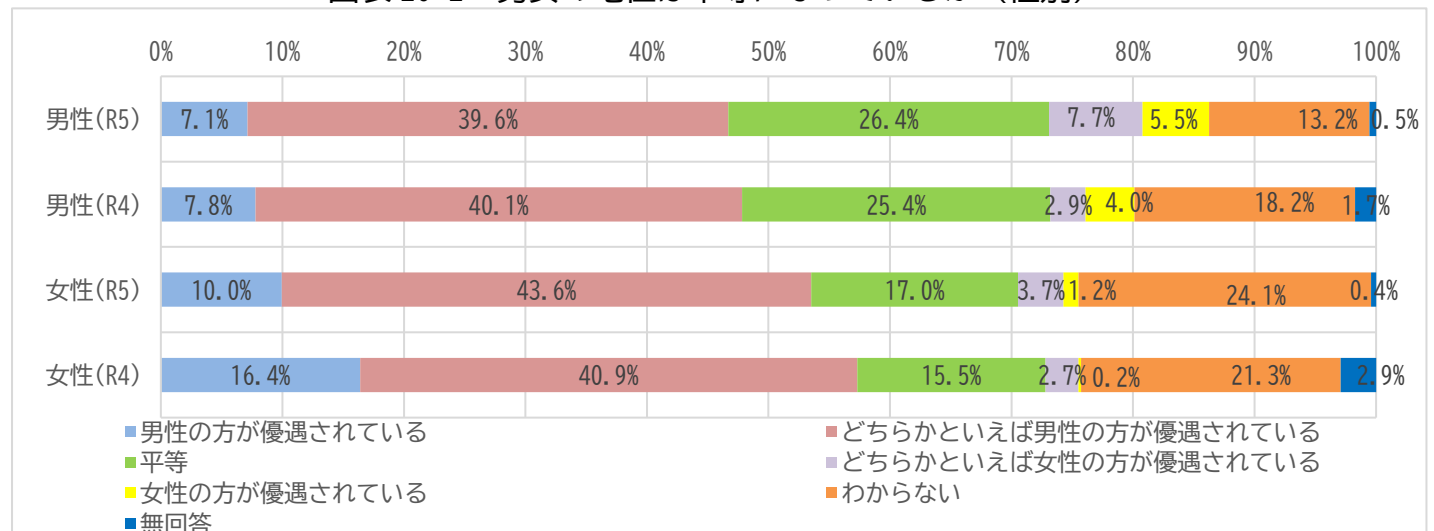
前回調査結果との比較	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
平等	21.2	19.4

図表 20-1 男女の地位は平等になっているか（全体）



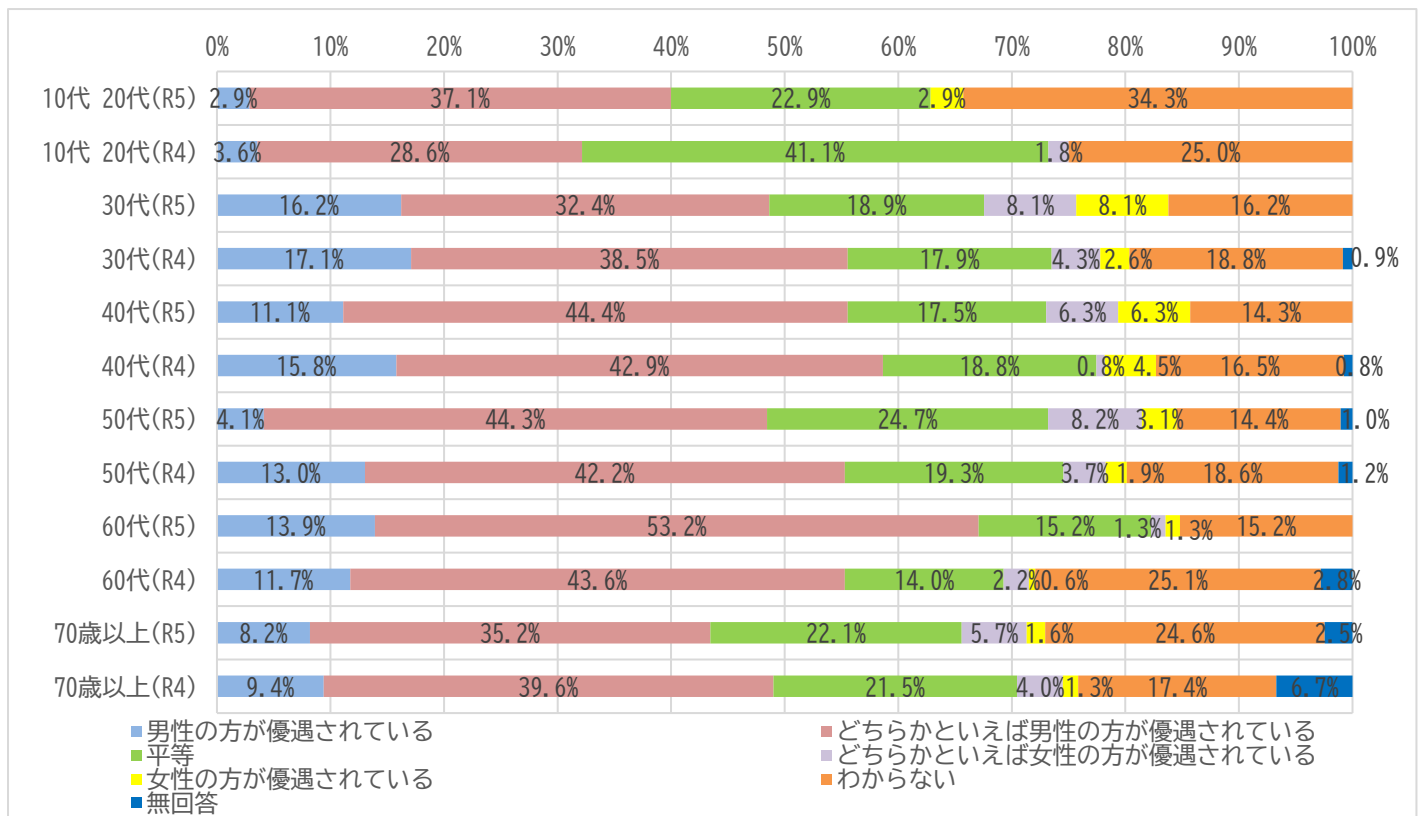
	令和 5 年度	令和 4 年度
n	439	808

図表 20-2 男女の地位は平等になっているか（性別）



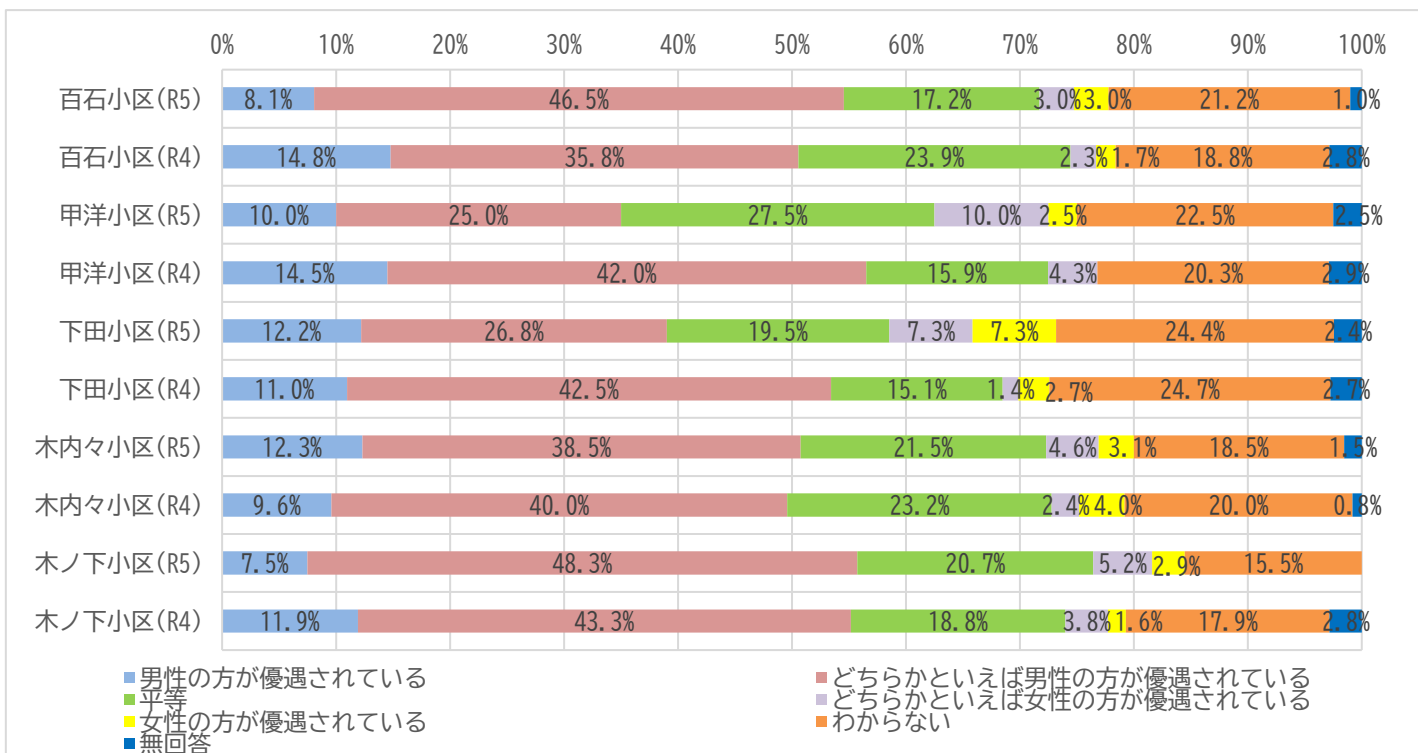
	男性(R5)	男性(R4)	女性(R5)	女性(R4)
n	182	347	241	445

図表 20-3 男女の地位は平等になっているか（年齢）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 20-4 男女の地位は平等になっているか（居住地区）



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

(2) DVという言葉を知っているか

問 23 DVという言葉を知っていますか

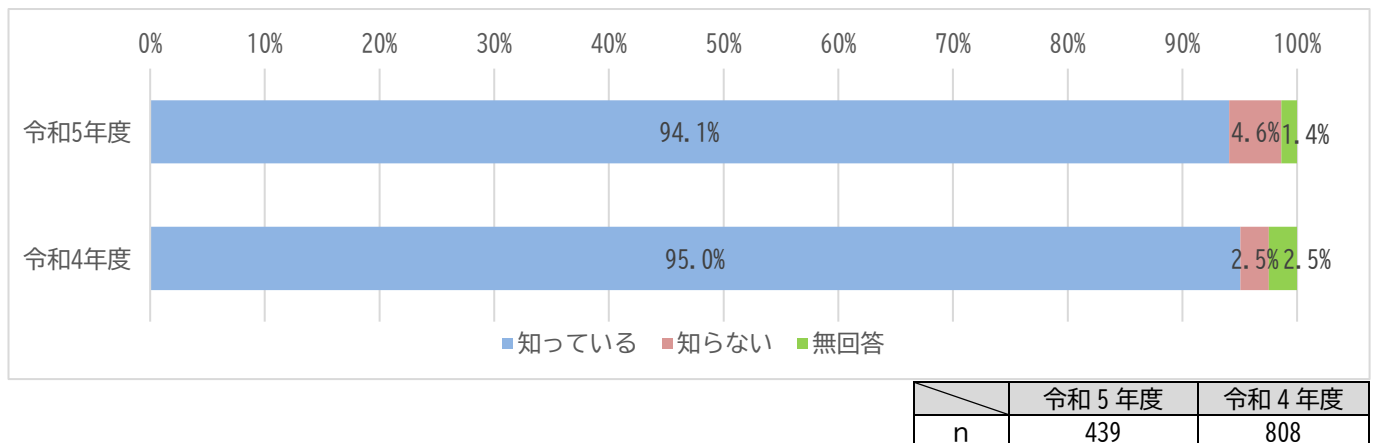
※DV（ドメスティック・バイオレンス）とは、一般的に身近な立場の異性から受ける様々な暴力行為のことです。

●「知っている」は94.1%、「知らない」が4.6%。

※前は「知っている」が95.0%。

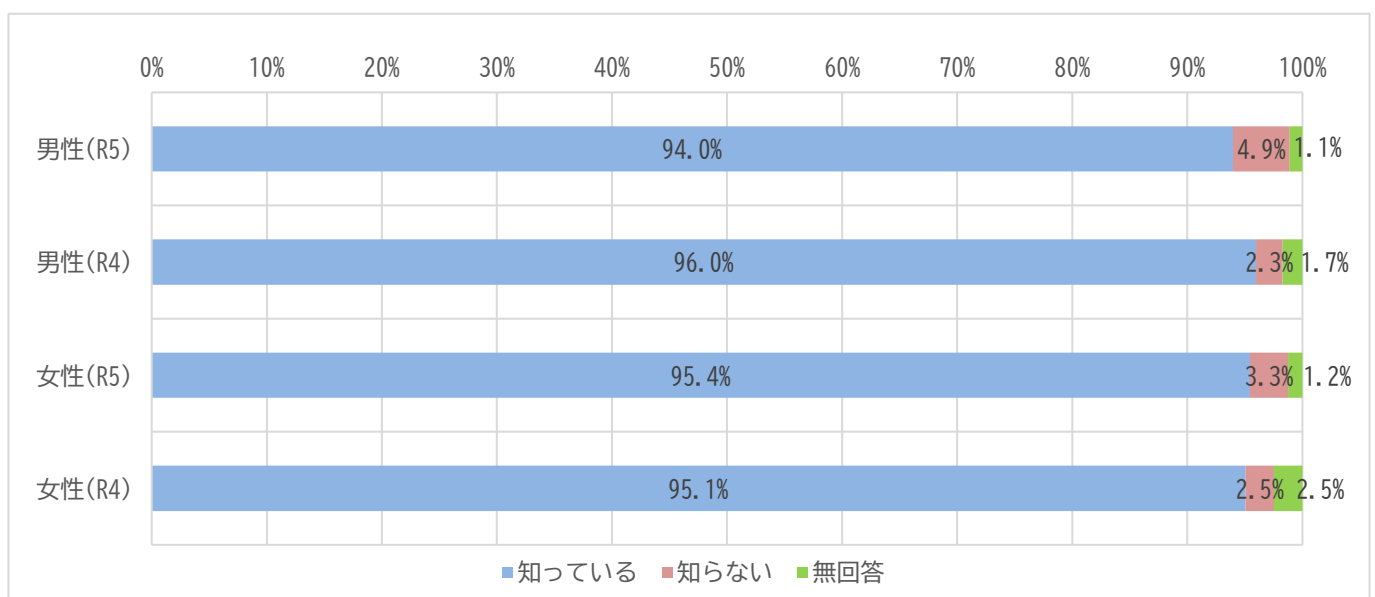
前回調査結果との比較	令和5年度(%)	令和4年度(%)
知っている	94.1	95.0
知らない	4.6	2.5

図表 21-1 DVという言葉を知っているか（全体）



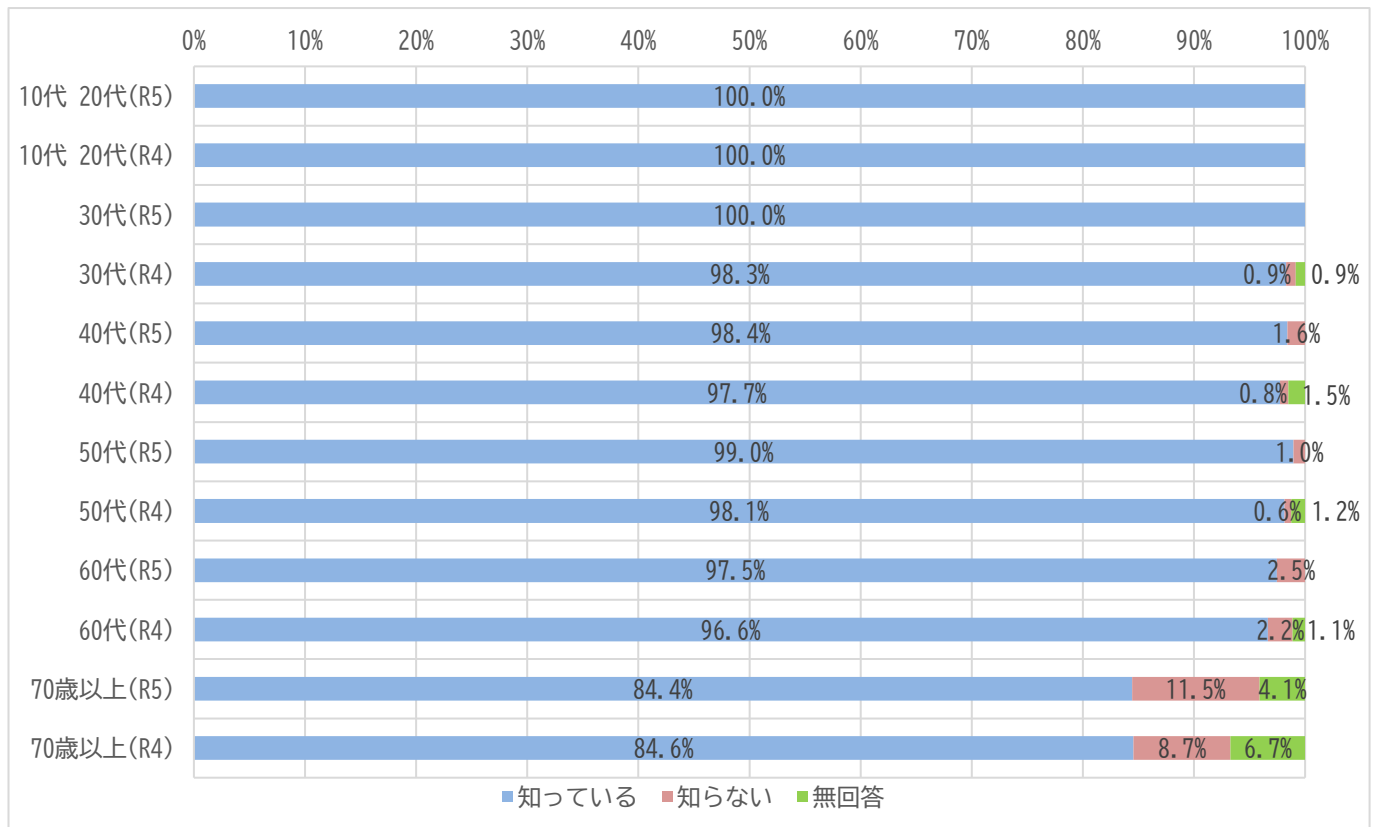
	令和5年度	令和4年度
n	439	808

図表 21-2 DVという言葉を知っているか（性別）



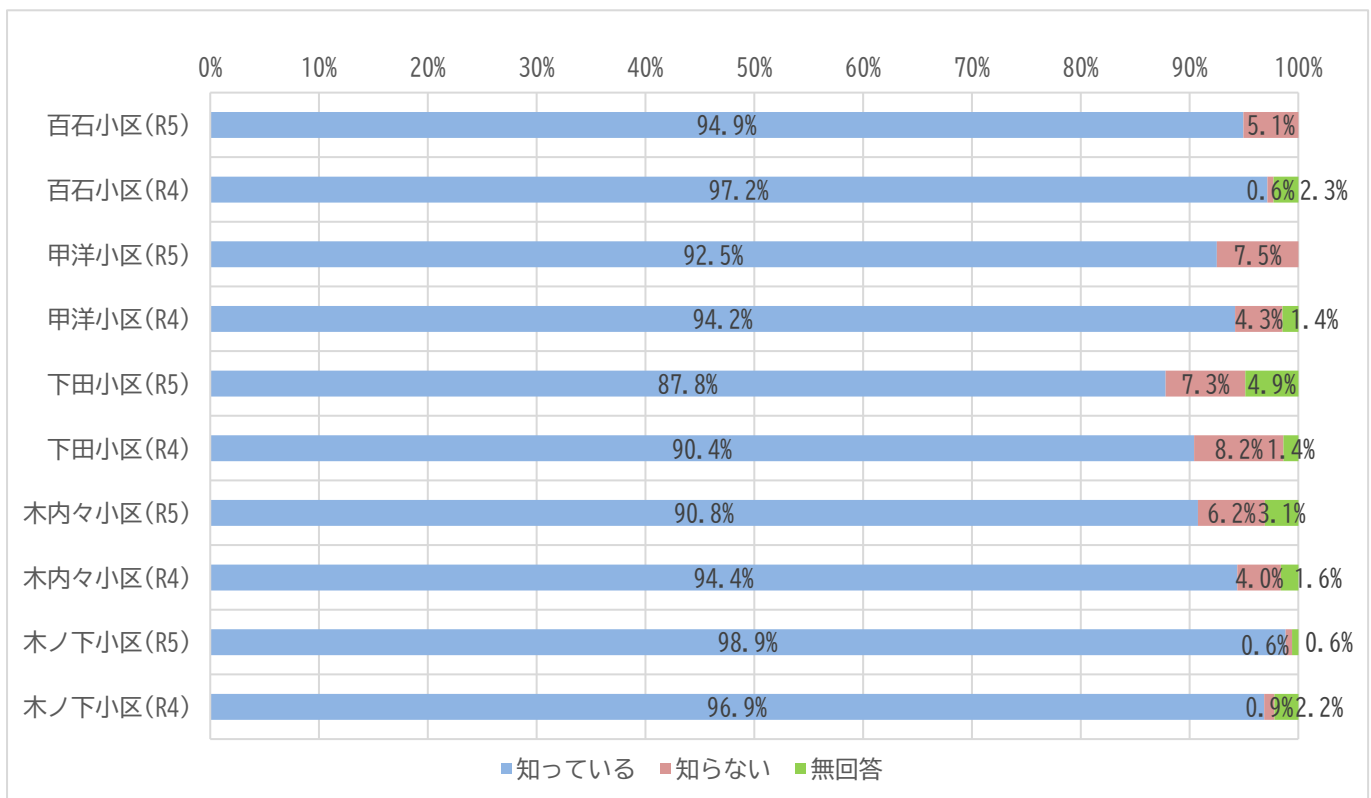
	男性(R5)	男性(R4)	女性(R5)	女性(R4)
n	182	347	241	445

図表 21-3 DVという言葉を知っているか（年齢）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 21-4 DVという言葉を知っているか（居住地区）



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

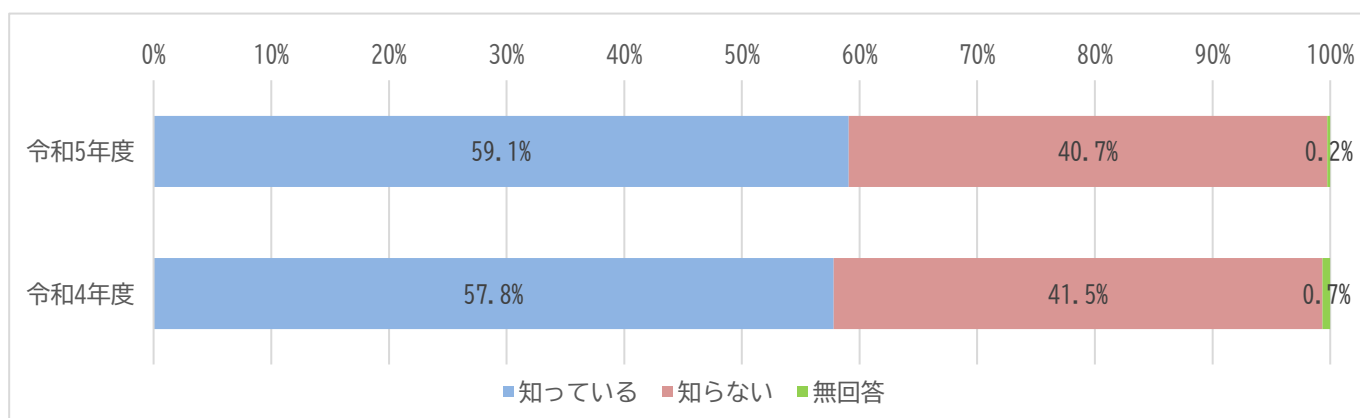
「知っている」を選択した場合、相談窓口があることを知っていますか。



- DV相談窓口を「知らない」女性は40.9%。
※前はDV窓口を「知らない」女性が42.3%。

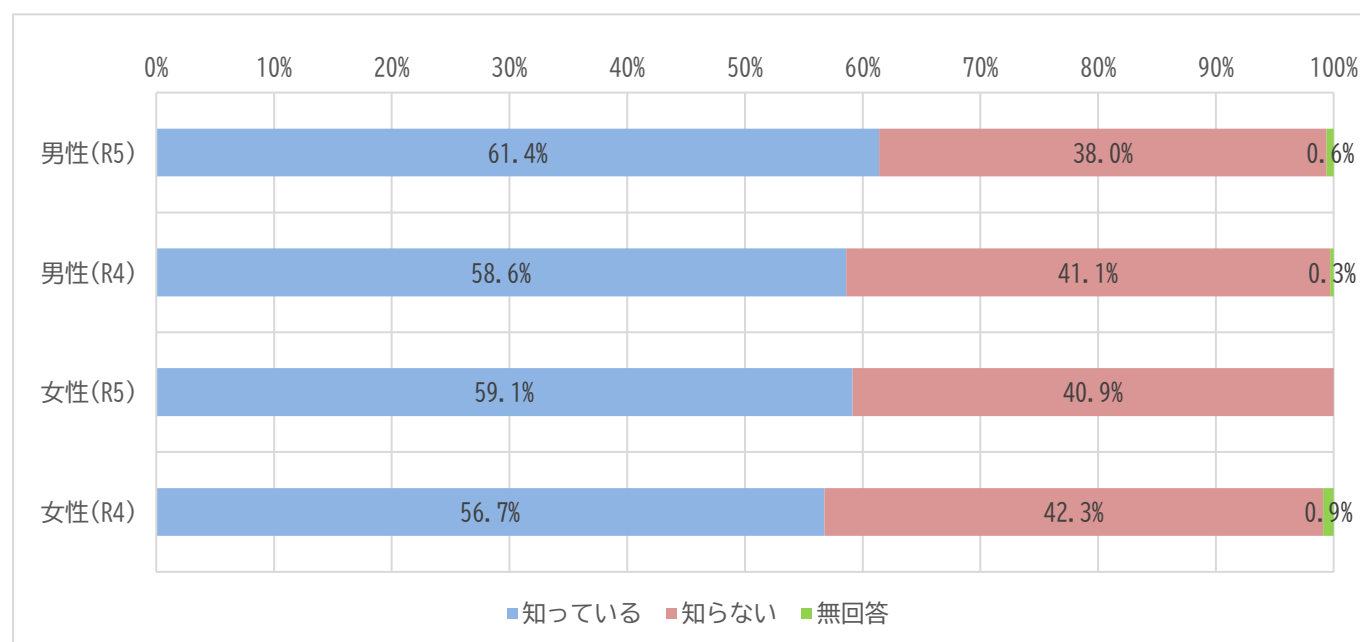
前回調査結果との比較	令和5年度(%)	令和4年度(%)
DV相談窓口があることを知らない女性	40.9	42.3

図表 21-1 DV相談に関する窓口を知っているか（全体）



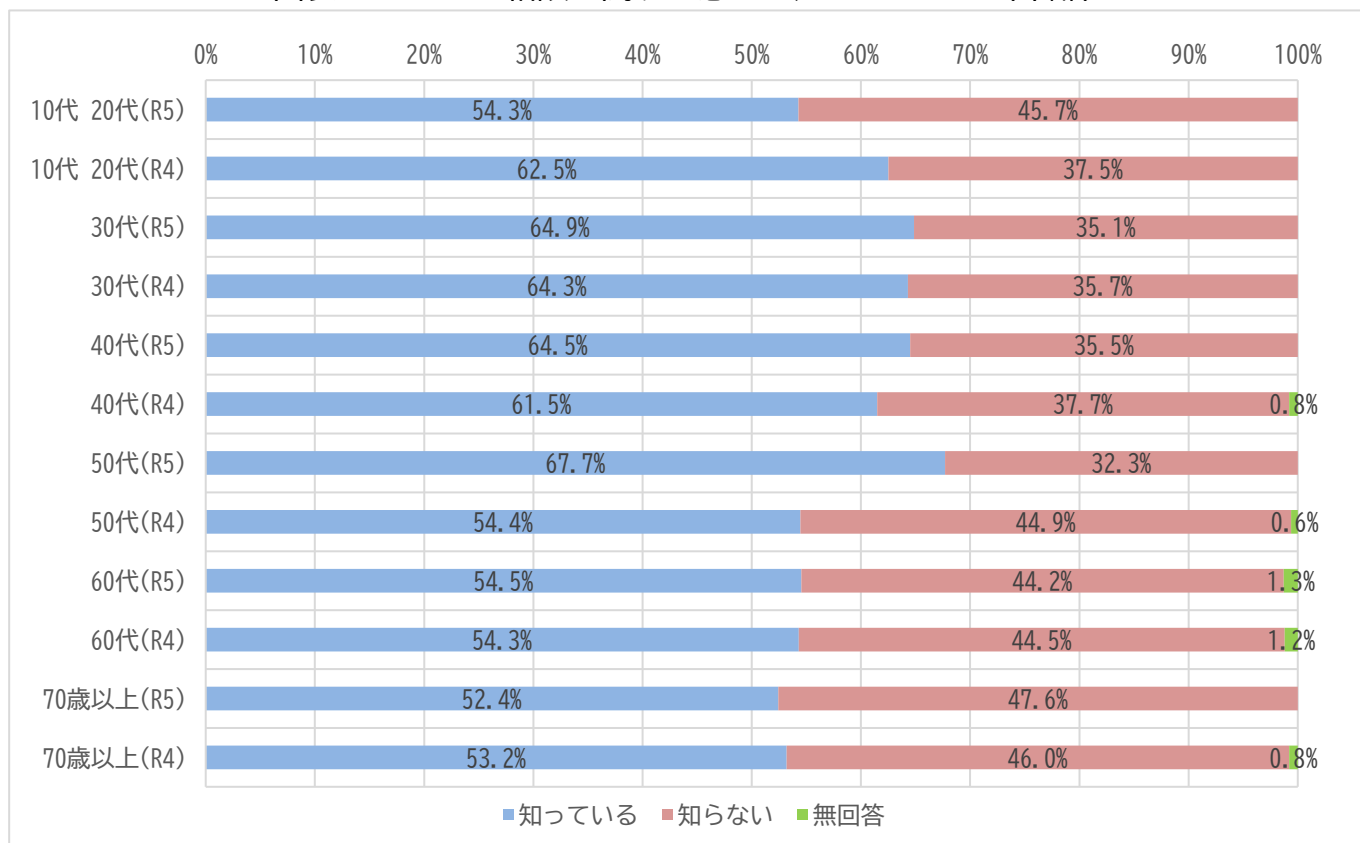
	令和5年度	令和4年度
n	413	768

図表 21-2 DV相談に関する窓口を知っているか（性別）



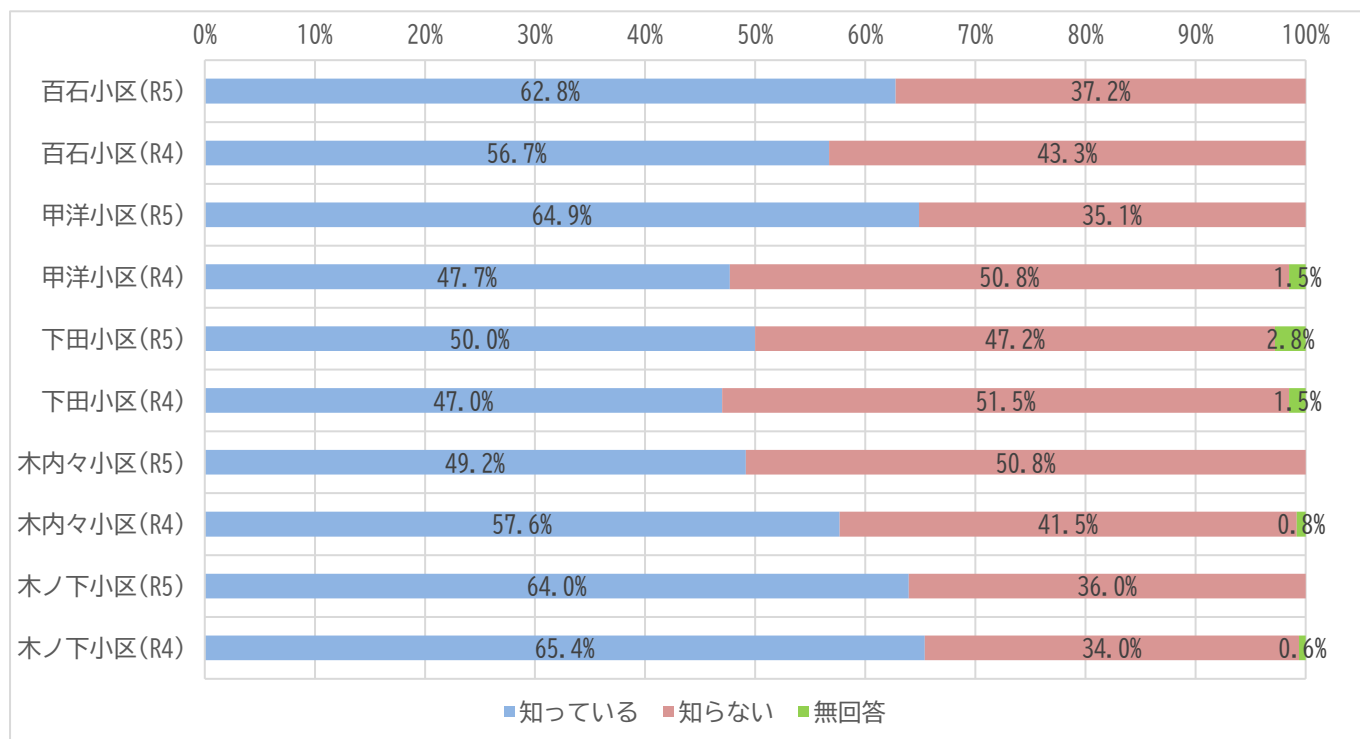
	男性(R5)	男性(R4)	女性(R5)	女性(R4)
n	171	333	230	423

図表 21-3 DV相談に関する窓口を知っているか（年齢）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	115	62	130	96	158	77	173	103	126

図表 21-4 DV相談に関する窓口を知っているか（居住地区）



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	94	171	37	65	36	66	59	118	172	309

7 環境問題への取り組みについて

問 24 あなたが家庭のできる環境問題対策として、実際に行っている取り組みはありますか。【複数回答】



●「ごみと資源物を分別している」(87.9%) が第1位。
※前回は「買物袋を持参している」(90.6%) が第1位。

図表 22-1 家庭で実際に行っている環境問題対策への取り組み（全体）※複数回答

項目	令和5年度	令和4年度
冷房を28度以上、暖房を20度以下に設定	 26.4%	 26.5%
LED電球や省エネ家電を購入・利用するようにしている	 60.1%	 60.1%
買物袋を持参している	 86.3%	 90.6%
ごみと資源物を分別している	 87.9%	 87.1%
自家用車の使用を控え公共交通機関を利用	 2.1%	 2.2%
特に何もしていない	 2.7%	 1.9%
その他	 0.5%	 2.7%
	令和5年度	令和4年度
n	439	808

図表 22-2 家庭で実際に行っている環境問題対策への取り組み（その他の記載内容）

性別	年齢	居住地区	その他
女性	50代	木ノ下小学校区	食材を無駄にしたくない
男性	40代	木ノ下小学校区	ゴミ拾い、海
女性	70歳以上	百石小学校区	お日さまと一緒に起き、そして寝る
男性	60代	百石小学校区	節電、節水に気を付けている
女性	40代	木内々小学校区	電磁波対策

図表 22-3 家庭で実際に行っている環境問題対策への取り組み 上位 3 位
(令和 5 年度/全体・性別・年齢・居住地区)※複数回答

令和 5 年度		第 1 位	第 2 位	第 3 位
全体 (n=439)		ごみと資源物を分別して いる 87.9%	買物袋を持参している 86.3%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 60.1%
性別	男性 (n=182)	ごみと資源物を分別して いる 86.3%	買物袋を持参している 80.2%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 61.5%
	女性 (n=241)	買物袋を持参している 92.9%	ごみと資源物を分別して いる 90.9%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 61.0%
年齢	10 代・20 代 (n=35)	ごみと資源物を分別して いる 68.6%	買物袋を持参している 62.9%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 45.7%
	30 代 (n=37)	買物袋を持参している 89.2%	ごみと資源物を分別して いる 78.4%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 64.9%
	40 代 (n=63)	買物袋を持参している 85.7%	ごみと資源物を分別して いる 84.1%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 66.7%
	50 代 (n=97)	ごみと資源物を分別して いる 93.8%	買物袋を持参している 88.7%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 68.0%
	60 代 (n=79)	買物袋を持参している 93.7%	ごみと資源物を分別して いる 92.4%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 60.8%
	70 歳以上 (n=122)	ごみと資源物を分別して いる 93.4%	買物袋を持参している 88.5%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 56.6%
居住地区	百石小学校区 (n=99)	ごみと資源物を分別して いる 90.9%	買物袋を持参している 89.9%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 59.6%
	甲洋小学校区 (n=40)	ごみと資源物を分別して いる 87.5%	買物袋を持参している 75.0%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 60.0%
	下田小学校区 (n=41)	買物袋を持参している 87.8%	ごみと資源物を分別して いる 90.2%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 51.2%
	木内々小学校区 (n=65)	買物袋を持参している 83.1%	ごみと資源物を分別して いる 73.8%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 53.8%
	木ノ下小学校区 (n=174)	ごみと資源物を分別して いる 93.1%	買物袋を持参している 89.1%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 66.1%

図表 22-4 家庭で実際に行っている環境問題対策への取り組み 上位 3 位
(令和 4 年度/全体・性別・年齢・居住地区)※複数回答

令和 4 年度		第 1 位	第 2 位	第 3 位
全体 (n=808)		買物袋を持参している 90.6%	ごみと資源物を分別して いる 87.1%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 60.1%
性別	男性 (n=347)	買物袋を持参している 88.2%	ごみと資源物を分別して いる 87.0%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 60.2%
	女性 (n=445)	買物袋を持参している 93.0%	ごみと資源物を分別して いる 87.9%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 60.7%
年齢	10 代・20 代 (n=56)	買物袋を持参している 76.8%	ごみと資源物を分別して いる 64.3%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 48.2%
	30 代 (n=117)	買物袋を持参している 89.7%	ごみと資源物を分別して いる 76.9%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 55.6%
	40 代 (n=133)	買物袋を持参している 88.7%	ごみと資源物を分別して いる 85.7%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 66.2%
	50 代 (n=161)	ごみと資源物を分別して いる 93.2%	買物袋を持参している 90.1%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 60.9%
	60 代 (n=179)	買物袋を持参している 97.2%	ごみと資源物を分別して いる 95.5%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 64.8%
	70 歳以上 (n=149)	買物袋を持参している 91.3%	ごみと資源物を分別して いる 89.3%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 57.0%
居住地区	百石小学校区 (n=176)	買物袋を持参している 92.6%	ごみと資源物を分別して いる 91.5%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 63.6%
	甲洋小学校区 (n=69)	買物袋を持参している 89.9%	ごみと資源物を分別して いる 79.7%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 56.5%
	下田小学校区 (n=73)	買物袋を持参している 84.9%	ごみと資源物を分別して いる 82.2%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 56.2%
	木内々小学校区 (n=125)	買物袋を持参している 89.6%	ごみと資源物を分別して いる 85.6%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 56.0%
	木ノ下小学校区 (n=319)	買物袋を持参している 92.2%	ごみと資源物を分別して いる 89.3%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 63.0%

8 学習活動・スポーツ活動について

(1) 目的やテーマを持って学習活動をしているか

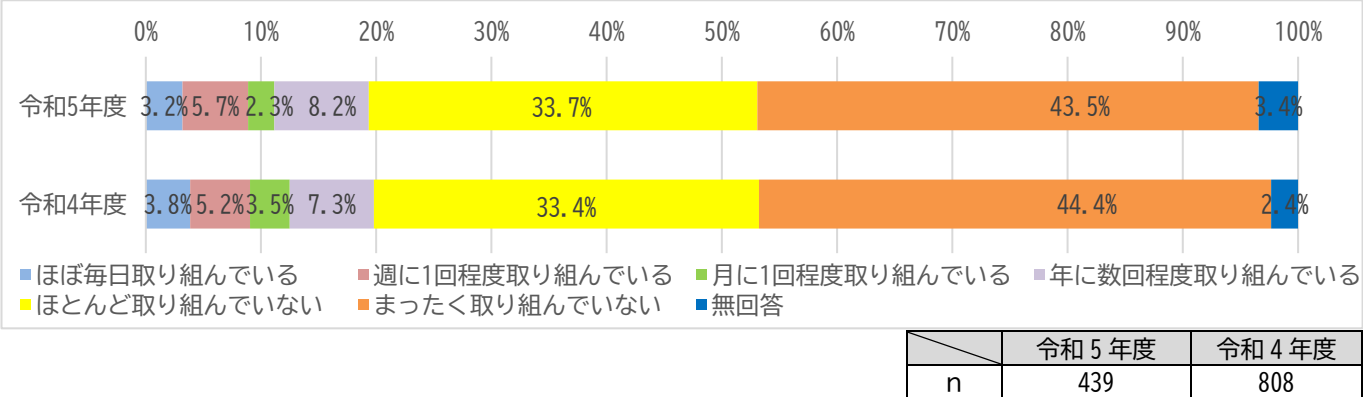
問 25 あなたは、目的やテーマを持って学習活動（文化活動※を含む）に取り組んでいますか。

※文化活動とは、文化協会やサークル活動、文化的な趣味など、自主的な学習活動を指します。

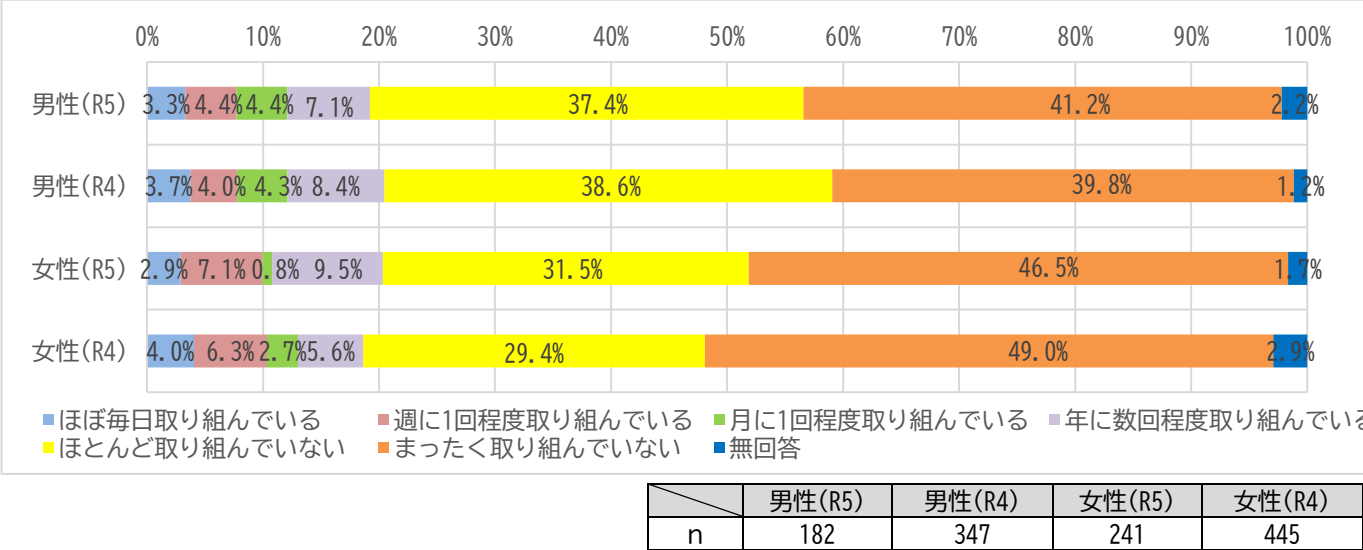
- 「まったく取り組んでいない」が43.5%で最も多い。
- ※前は「まったく取り組んでいない」が44.4%で最も多い。

前回調査結果との比較	令和5年度(%)	令和4年度(%)
ほぼ毎日取り組んでいる	3.2	3.8
週に1回程度取り組んでいる	5.7	5.2
月に1回程度取り組んでいる	2.3	3.5
年に数回程度取り組んでいる	8.2	7.3
ほとんど取り組んでいない	33.7	33.4
まったく取り組んでいない	43.5	44.4

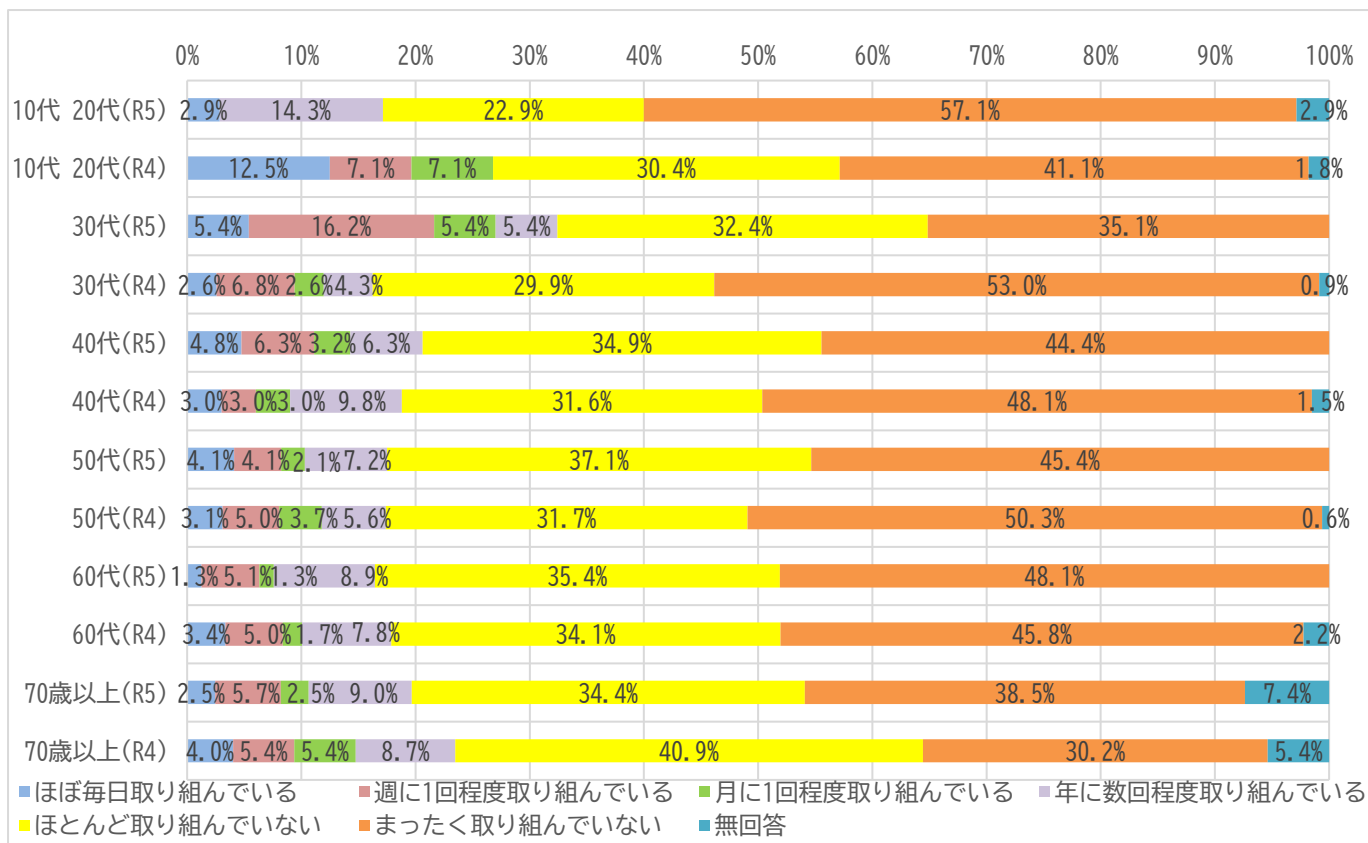
図表 23-1 目的やテーマを持って学習活動(文化活動を含む)をしているか（全体）



図表 23-2 目的やテーマを持って学習活動(文化活動を含む)をしているか（性別）

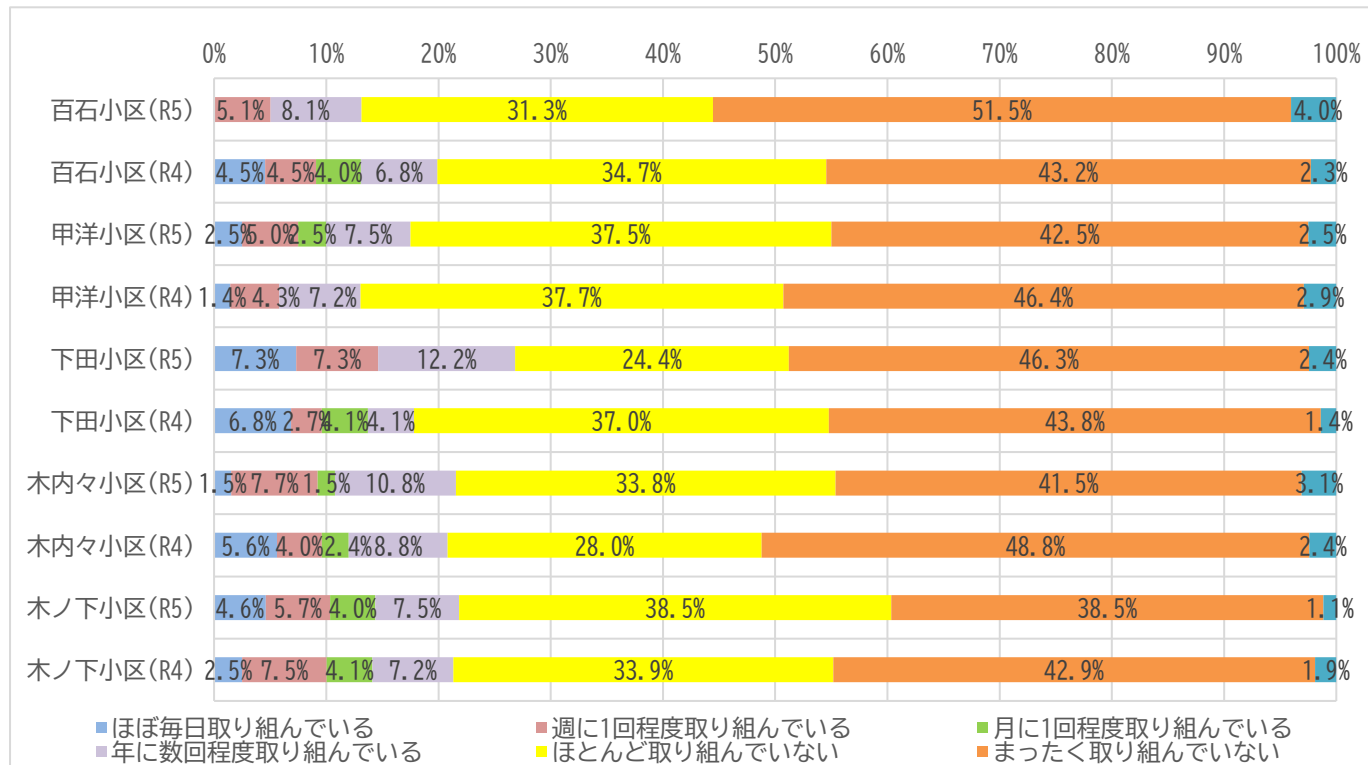


図表 23-3 目的やテーマを持って学習活動(文化活動を含む)をしているか (年齢)



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 23-4 目的やテーマを持って学習活動(文化活動を含む)をしているか (居住地区)



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

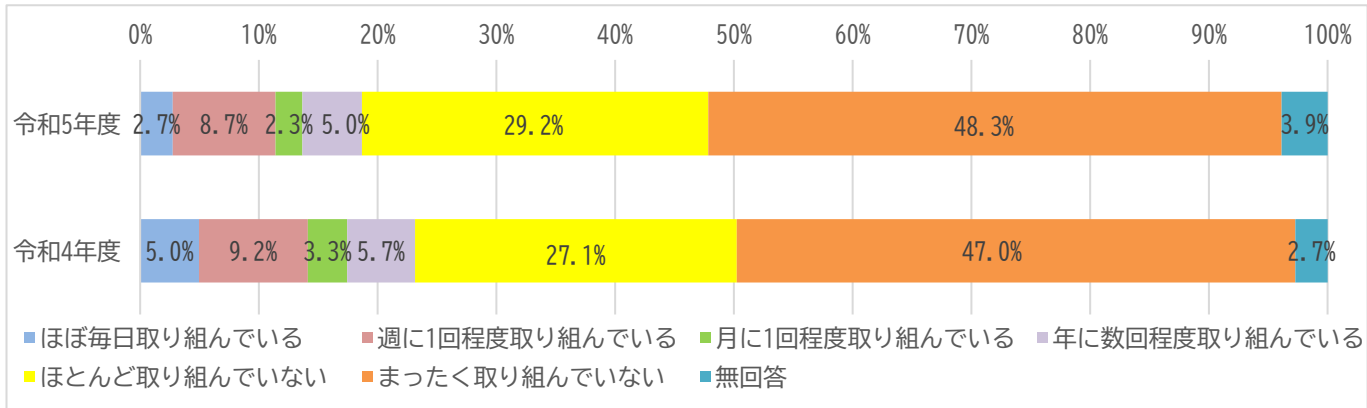
(2) 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか

問 26 あなたは、日常的にスポーツ活動に取り組んでいますか。
※スポーツ活動とは、野球やゴルフ等、運動の中でルールに基づいた競技となっているものを指します。

●「まったく取り組んでいない」が48.3%で最も多い。
※前回は「まったく取り組んでいない」が47.0%で最も多い。

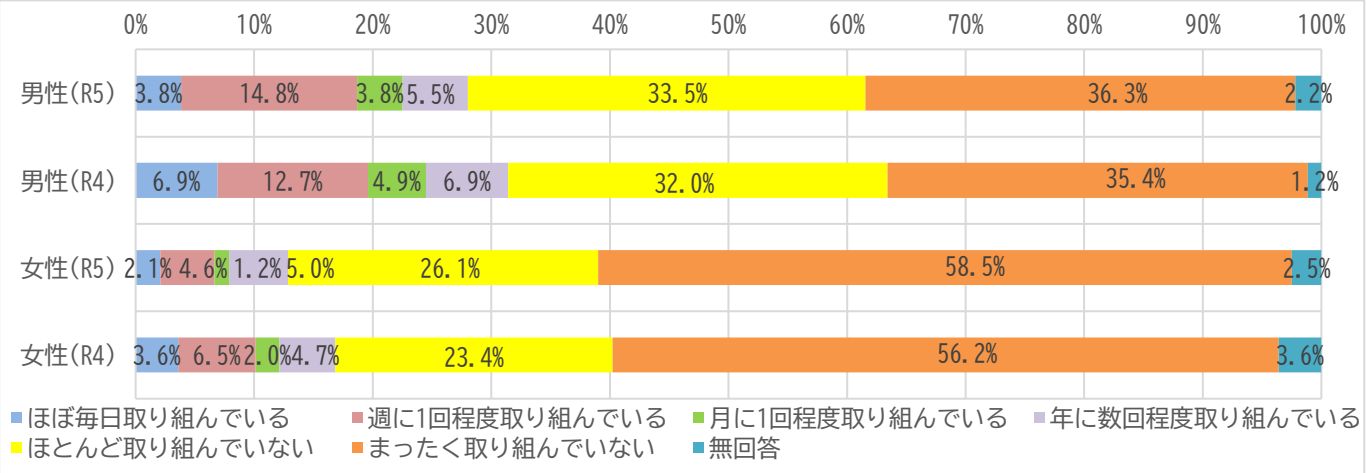
前回調査結果との比較	令和5年度(%)	令和4年度(%)
ほぼ毎日取り組んでいる	2.7	5.0
週に1回程度取り組んでいる	8.7	9.2
月に1回程度取り組んでいる	2.3	3.3
年に数回程度取り組んでいる	5.0	5.7
ほとんど取り組んでいない	29.2	27.1
まったく取り組んでいない	48.3	47.0

図表 24-1 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか（全体）



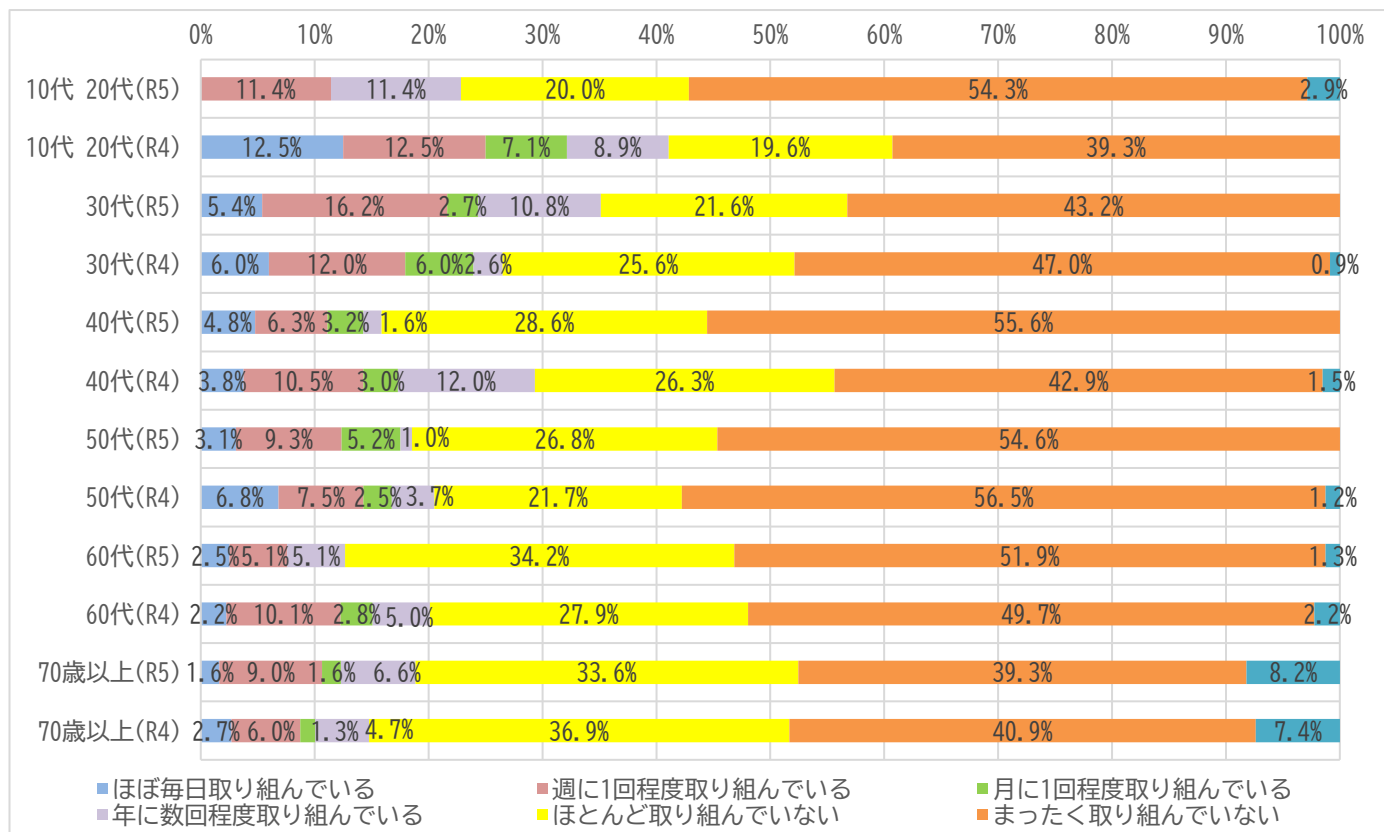
	令和5年度	令和4年度
n	439	808

図表 24-2 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか（性別）



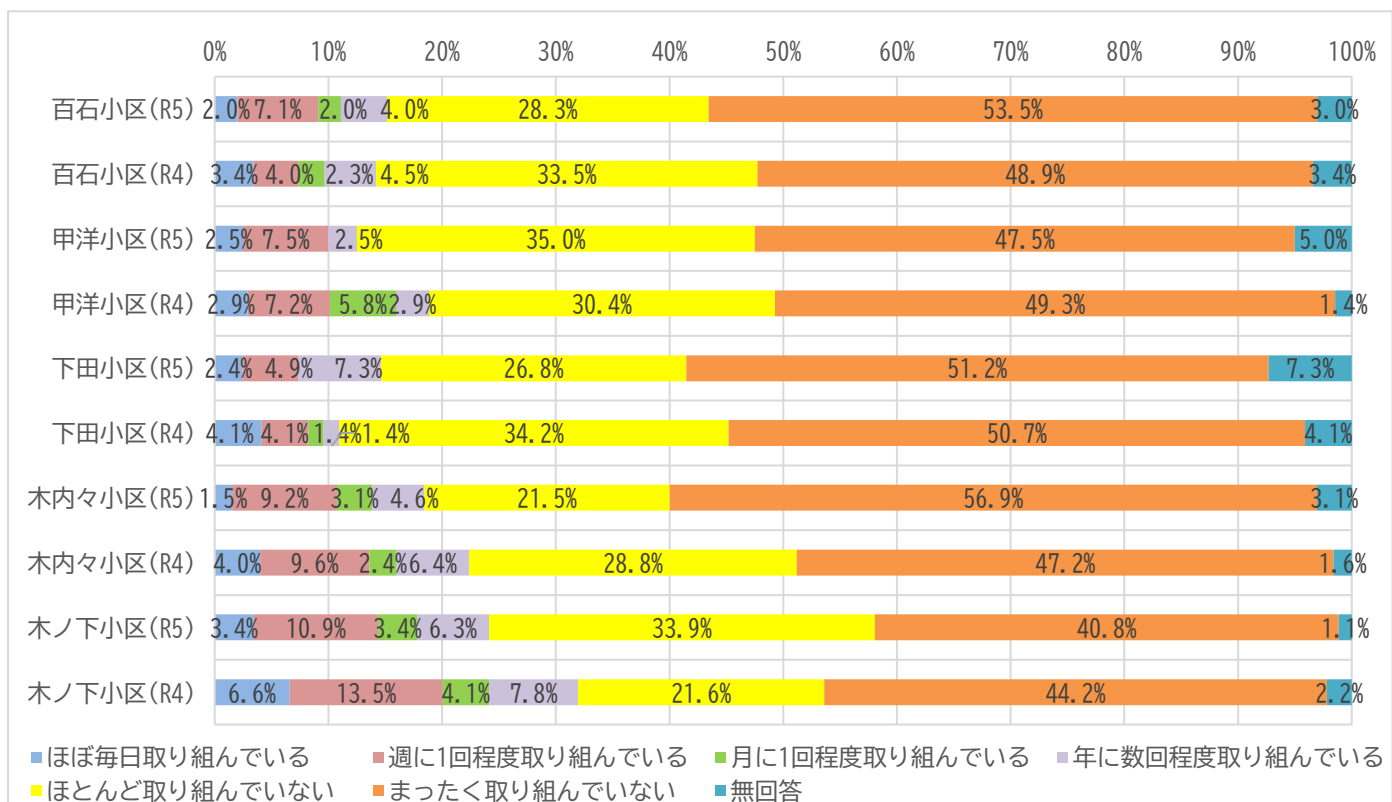
	男性(R5)	男性(R4)	女性(R5)	女性(R4)
n	182	347	241	445

図表 24-3 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか（年齢）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 24-4 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか（居住地区）



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

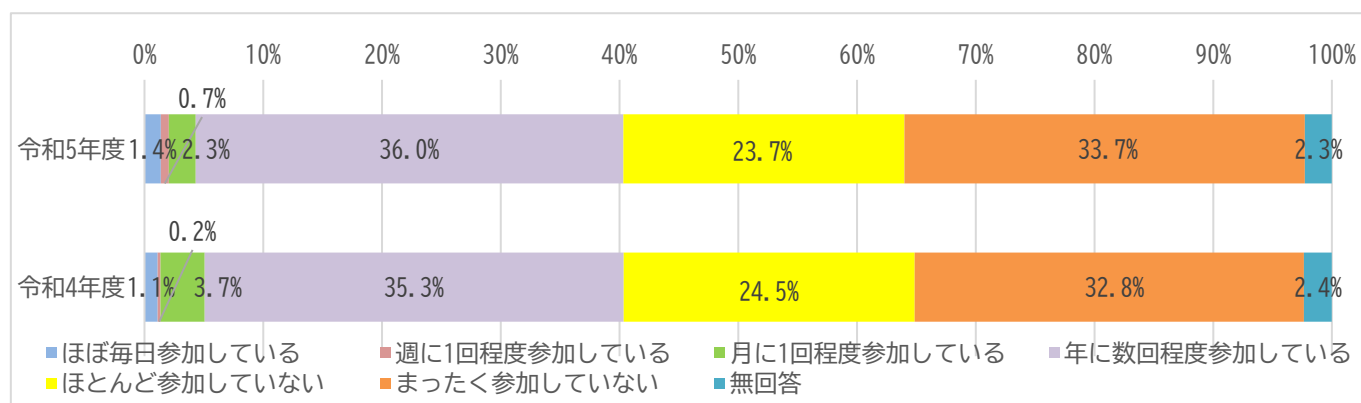
8 地域との関わりについて

問 27 この1年間に地域活動（町内会）に参加したことがありますか。

- 「年に数回程度参加している」が36.0%で最も多い。
※前回は「年に数回程度参加している」が35.3%で最も多い。

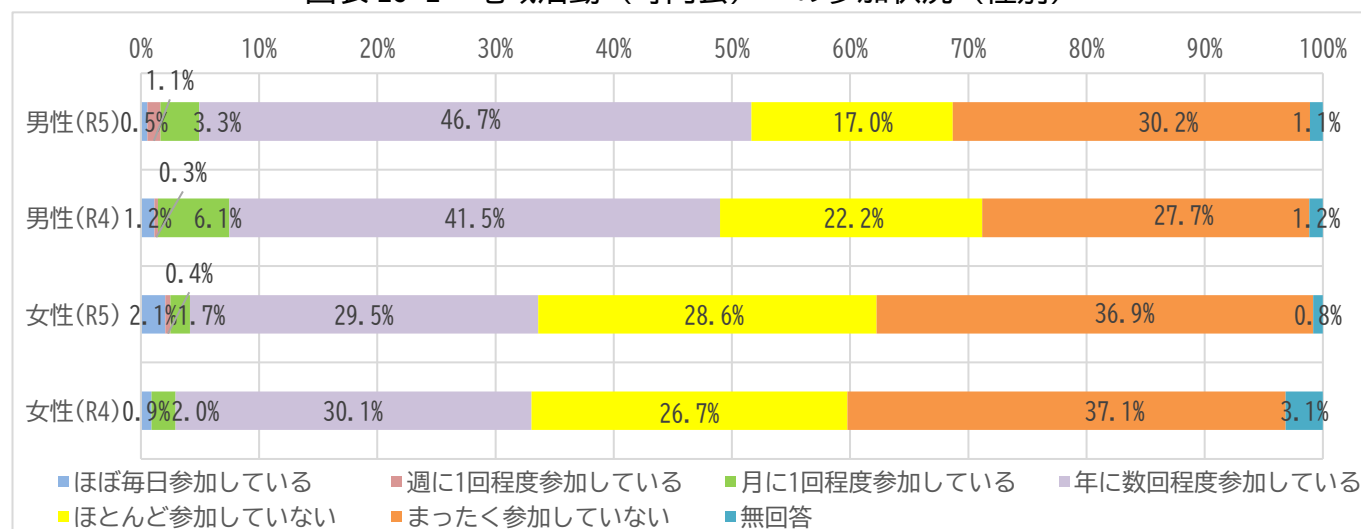
前回調査結果との比較	令和5年度(%)	令和4年度(%)
ほぼ毎日参加している	1.4	1.1
週に1度参加している	0.7	0.2
月に1回程度参加している	2.3	3.7
年に数回程度参加している	36.0	35.3
ほとんど参加していない	23.7	24.5
まったく参加していない	33.7	32.8

図表 25-1 地域活動（町内会）への参加状況（全体）



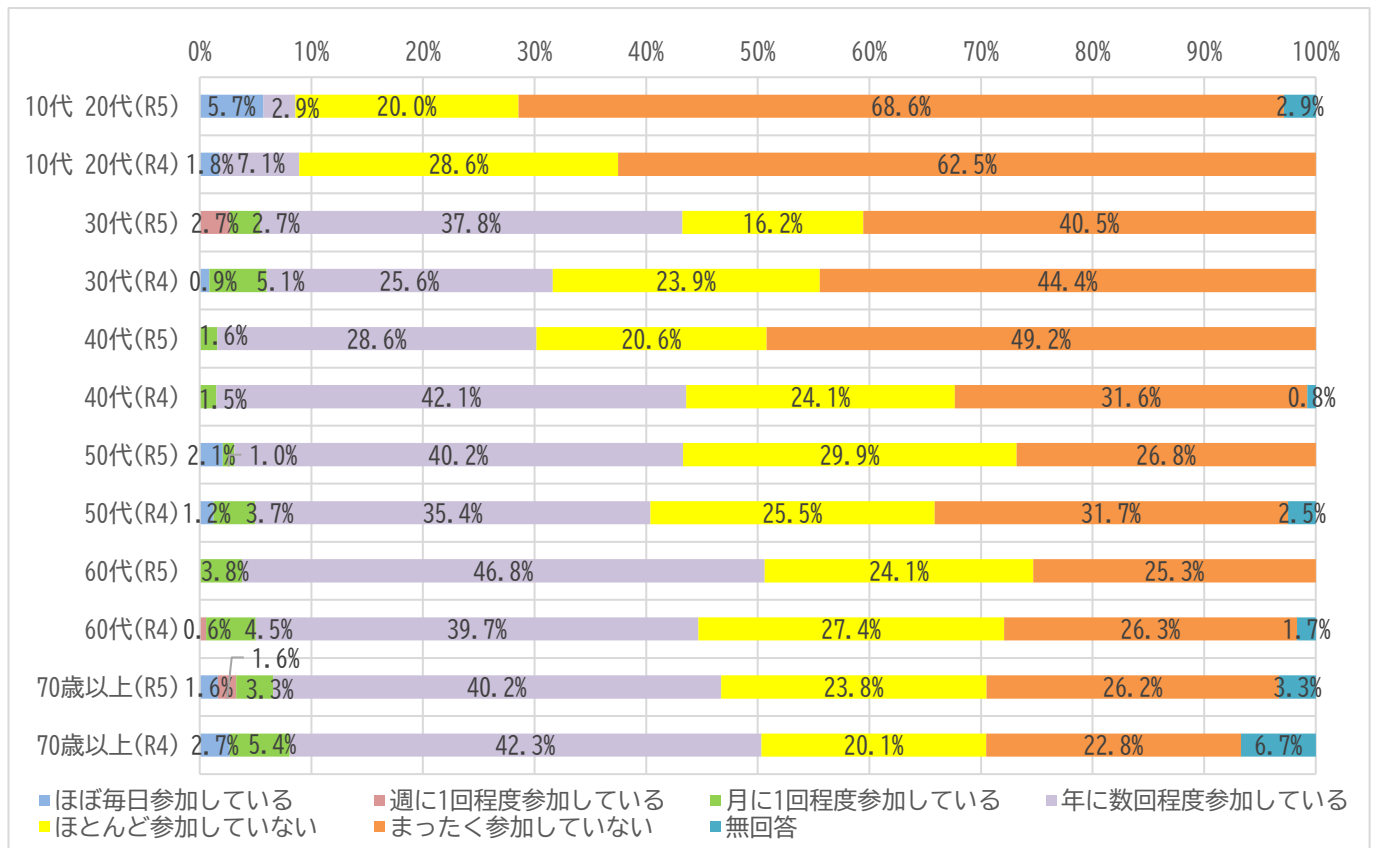
	令和5年度	令和4年度
n	439	808

図表 25-2 地域活動（町内会）への参加状況（性別）



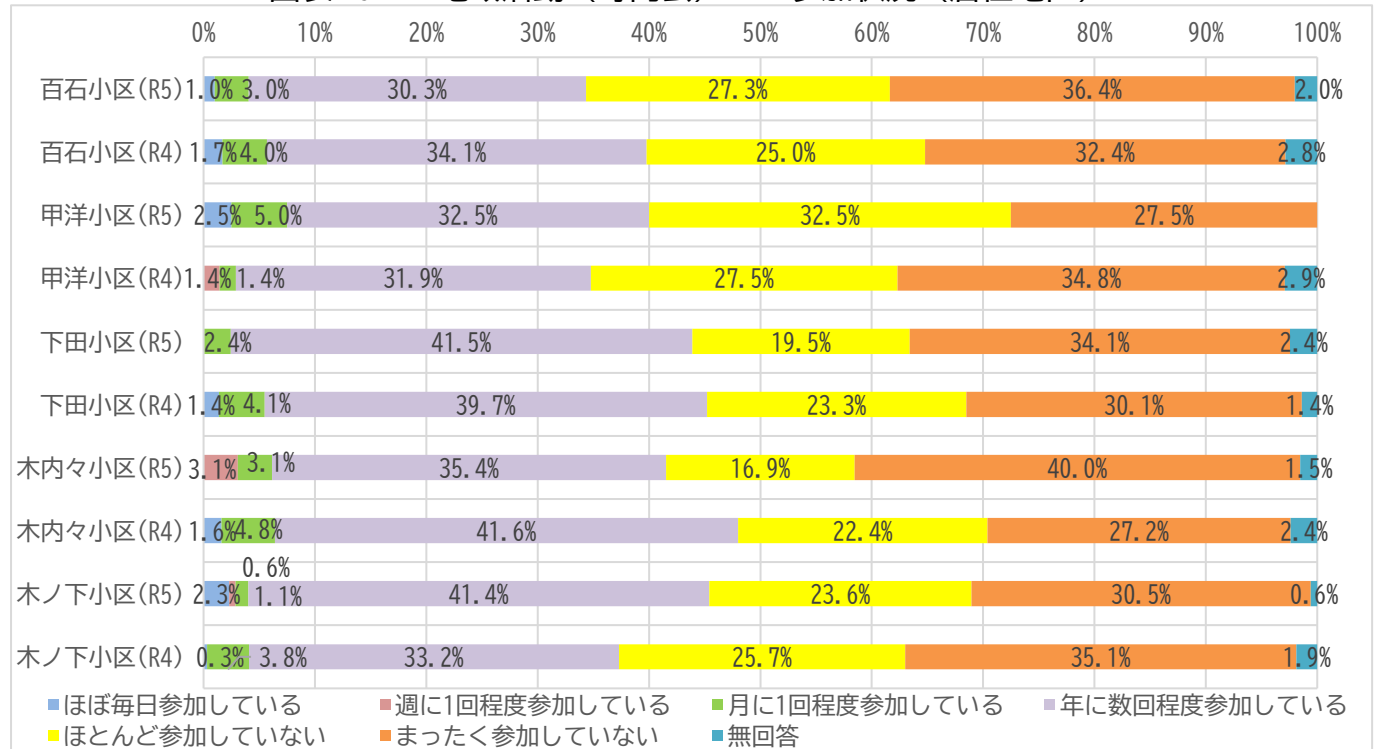
	男性(R5)	男性(R4)	女性(R5)	女性(R4)
n	182	347	241	445

図表 25-3 地域活動（町内会）への参加状況（年齢）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 25-4 地域活動（町内会）への参加状況（居住地区）



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

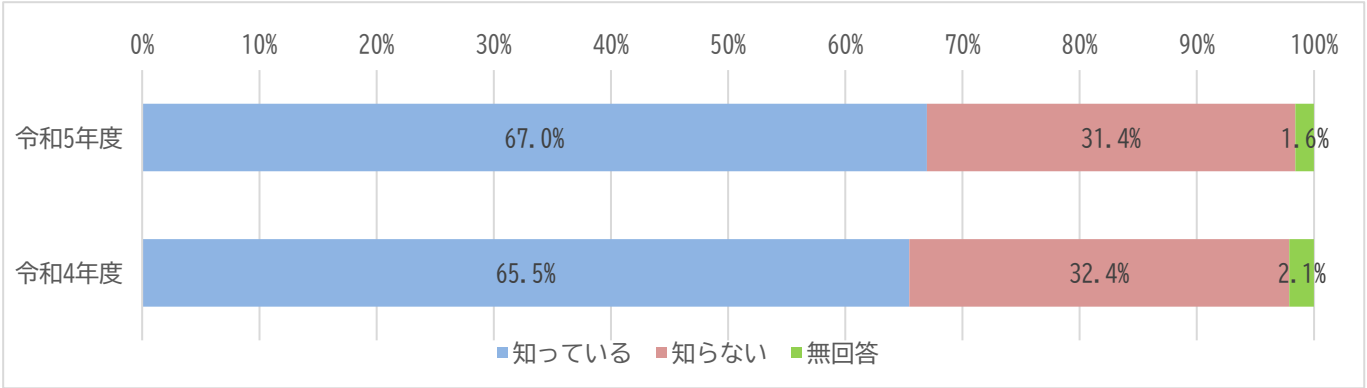
9 防災について

問 28 あなたは、災害の種類ごとに、どこ（指定緊急避難場所）に逃げればいいのか知っていますか。

- 「知っている」が 67.0%、「知らない」が 31.4%。
※前は「知っている」が 65.5%、「知らない」が 32.4%。

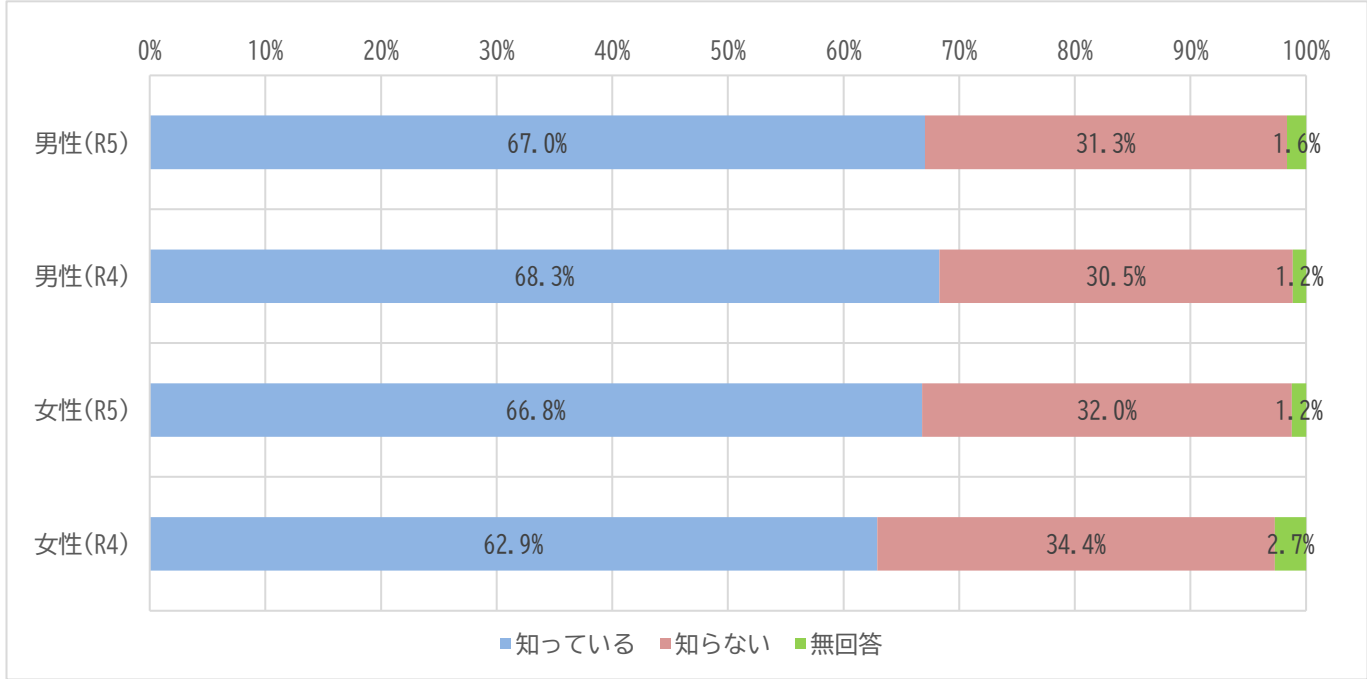
前回調査結果との比較	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
知っている	67.0	65.5
知らない	31.4	32.4

図表 26-1 災害時の避難路・避難場所（全体）



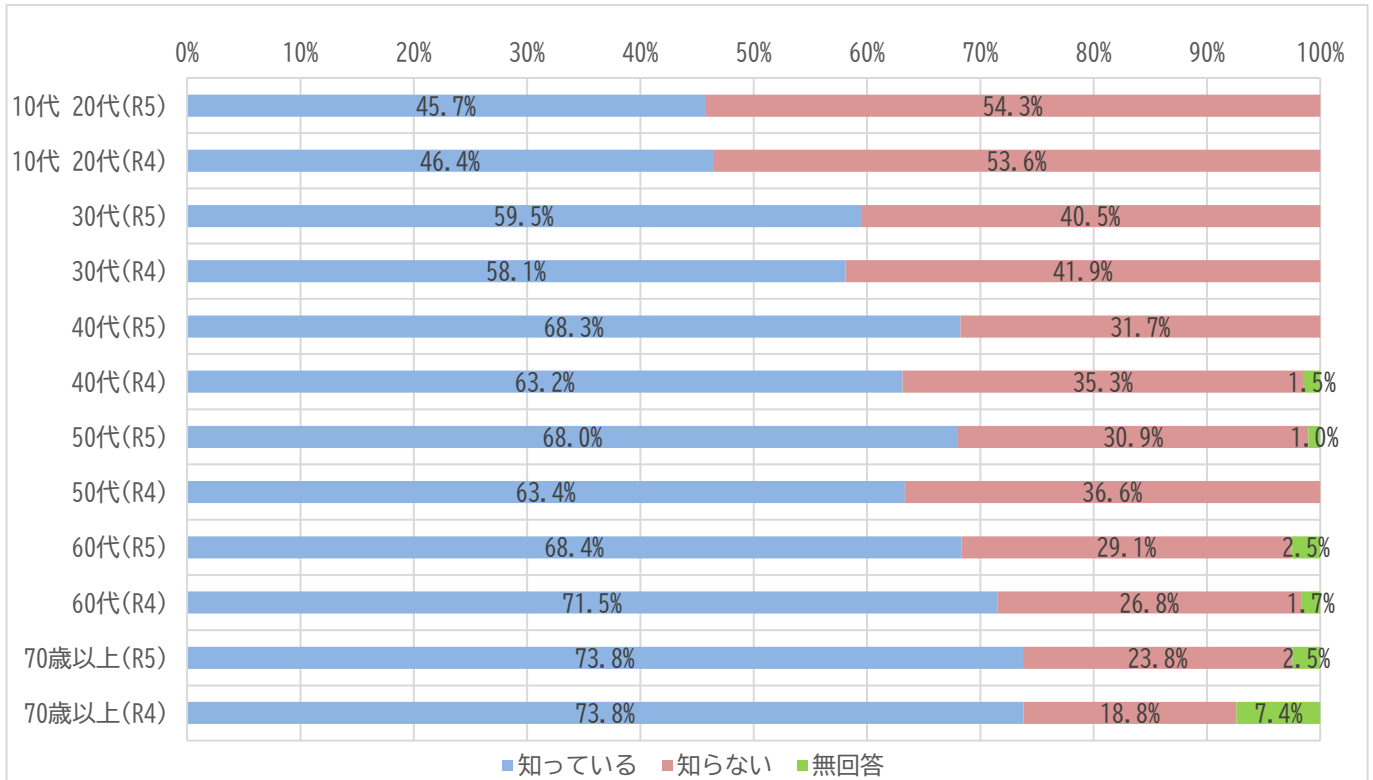
	令和 5 年度	令和 4 年度
n	439	808

図表 26-2 災害時の避難路・避難場所（性別）



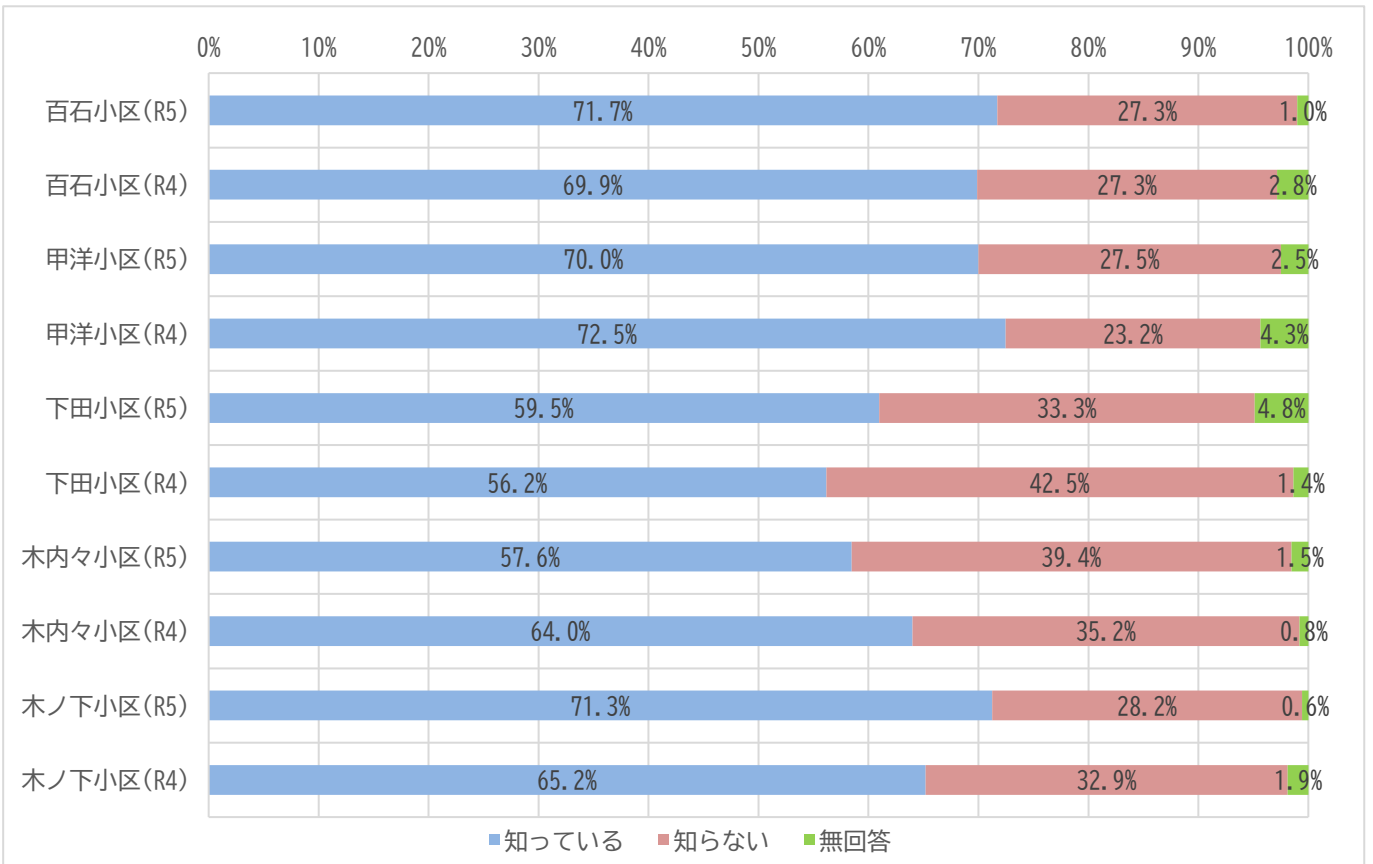
	男性(R5)	男性(R4)	女性(R5)	女性(R4)
n	182	347	241	445

図表 26-3 災害時の避難路・避難場所（年齢）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 26-4 災害時の避難路・避難場所（居住地区）



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

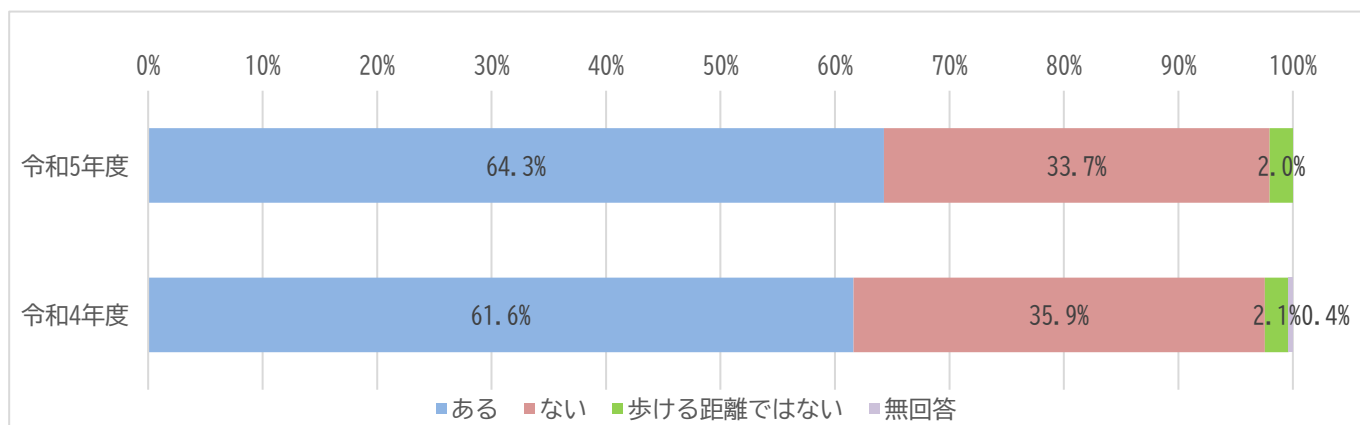
「1. 知っている」を選択した場合、その指定緊急避難所まで歩いたことがありますか。

●「ある」が64.3%、「ない」が33.7%。

※前回は「ある」が61.6%、「ない」が35.9%。

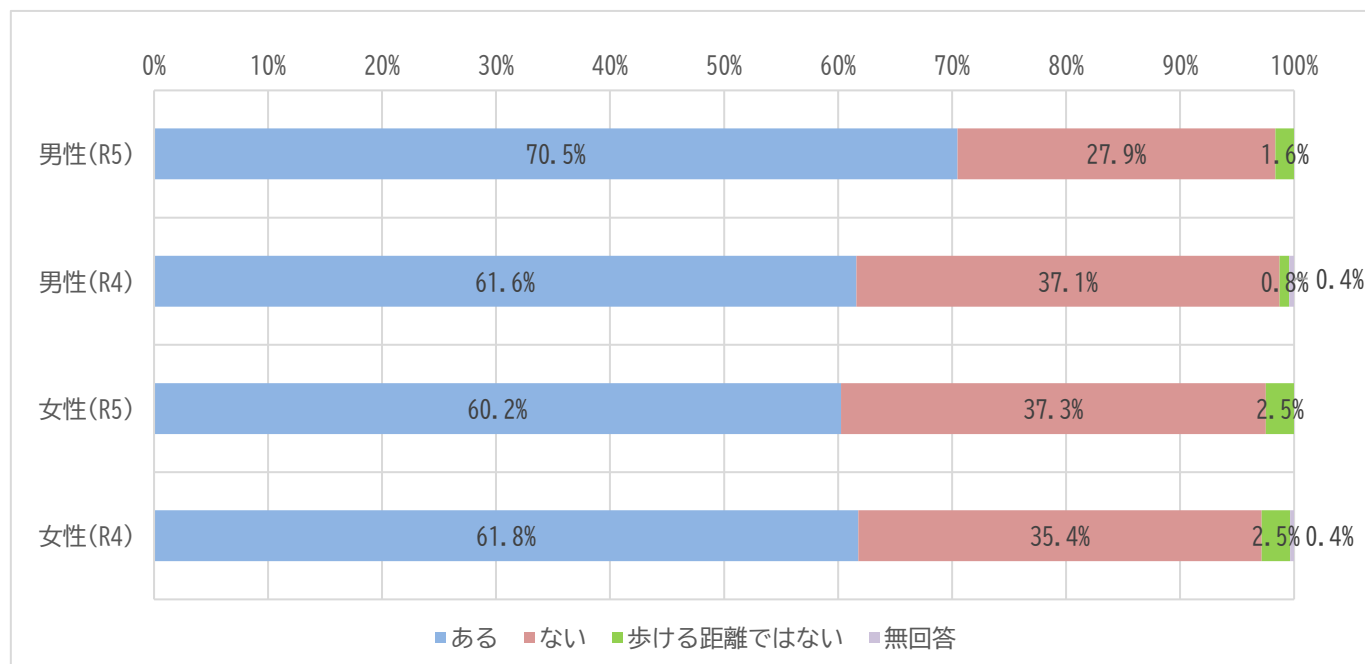
前回調査結果との比較	令和5年度(%)	令和4年度(%)
ある	64.3	61.6
ない	33.7	35.9
歩ける距離ではない	2.0	2.1

図表 27-1 指定緊急避難場所まで歩いたことがあるか（全体）



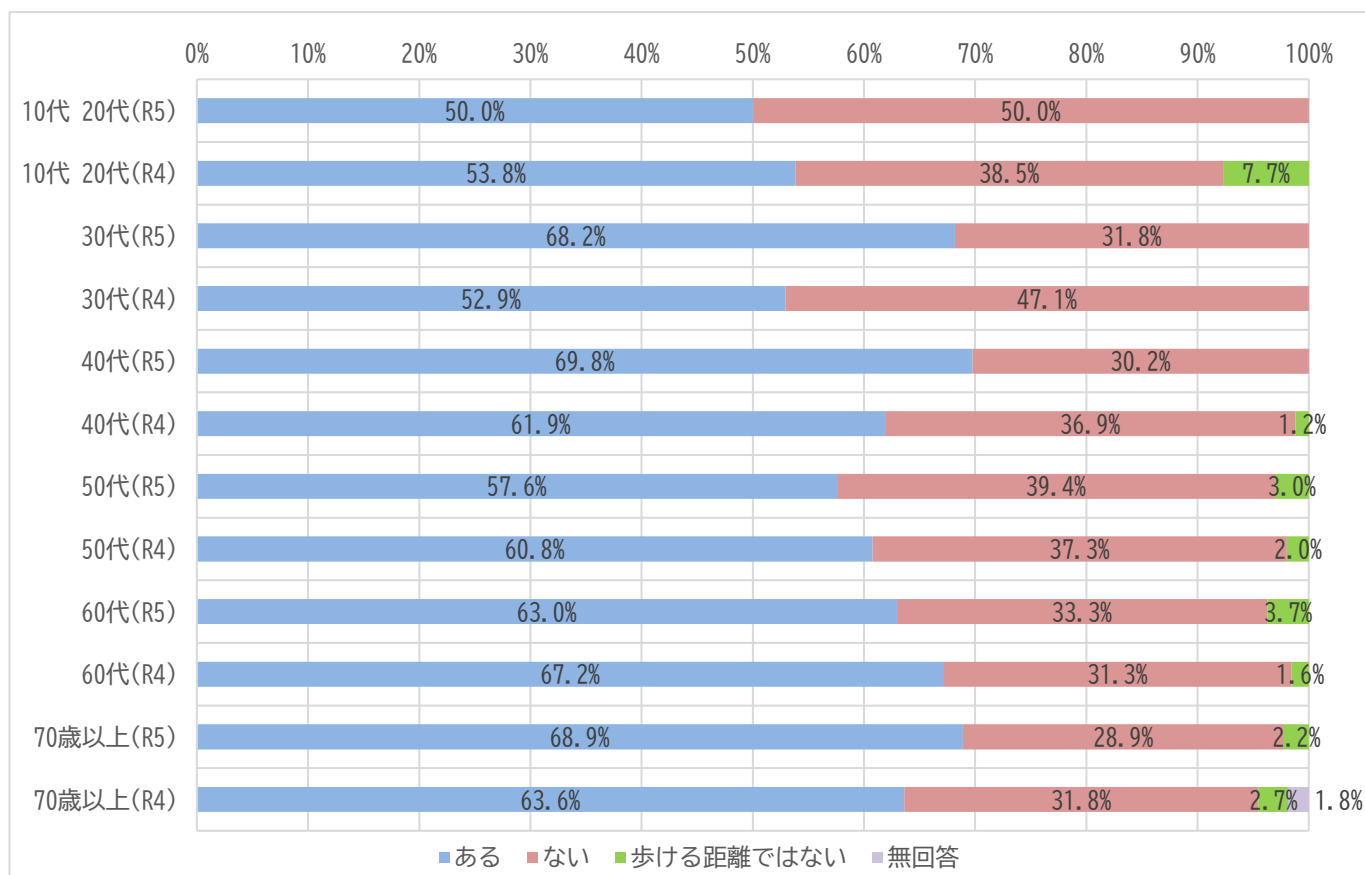
	令和5年度	令和4年度
n	294	529

図表 27-2 指定緊急避難場所まで歩いたことがあるか（性別）



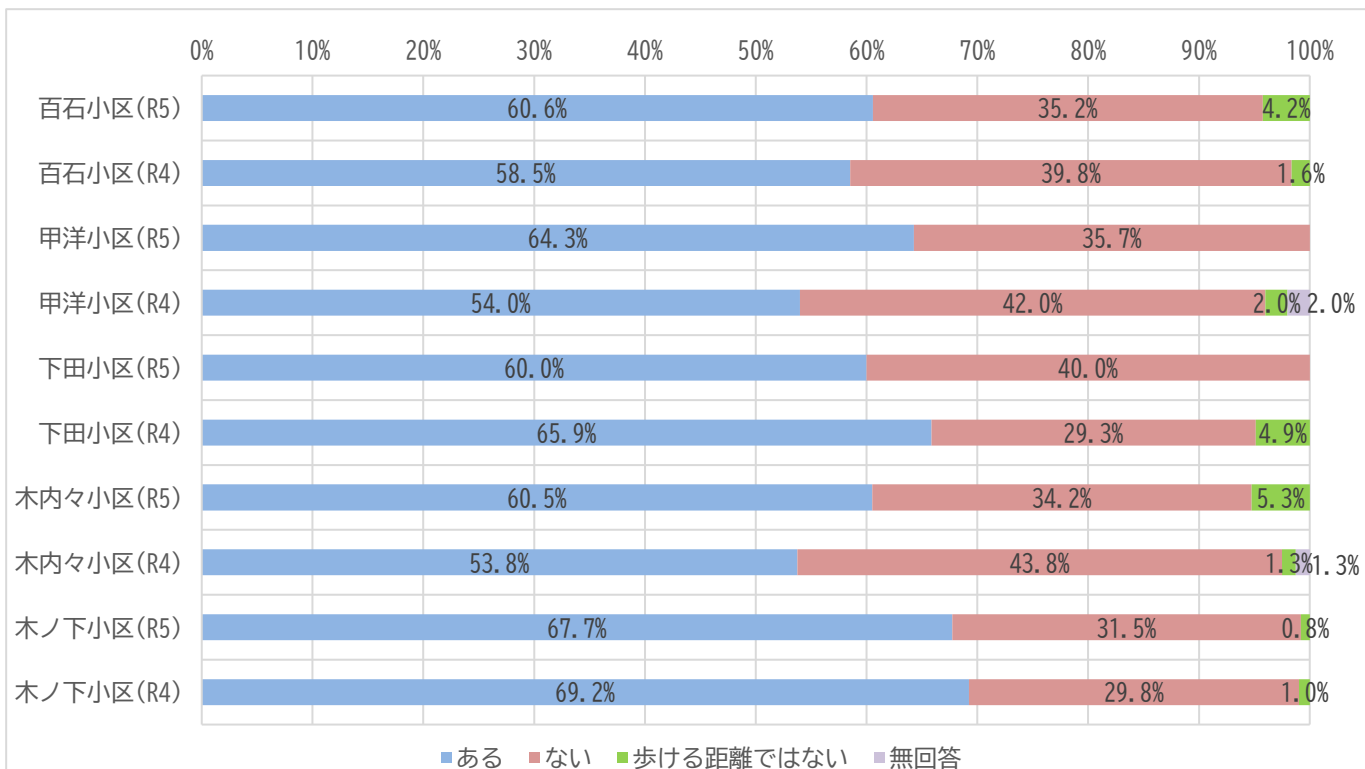
	男性(R5)	男性(R4)	女性(R5)	女性(R4)
n	122	237	161	280

図表 27-3 指定緊急避難場所まで歩いたことがあるか（年齢）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	26	37	68	63	84	97	102	79	128	122	110

図表 27-4 指定緊急避難場所まで歩いたことがあるか（居住地区）



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	71	123	28	50	25	41	38	80	124	208

10 協働のまちづくりについて

(1) 町の計画や取り組みへの関心

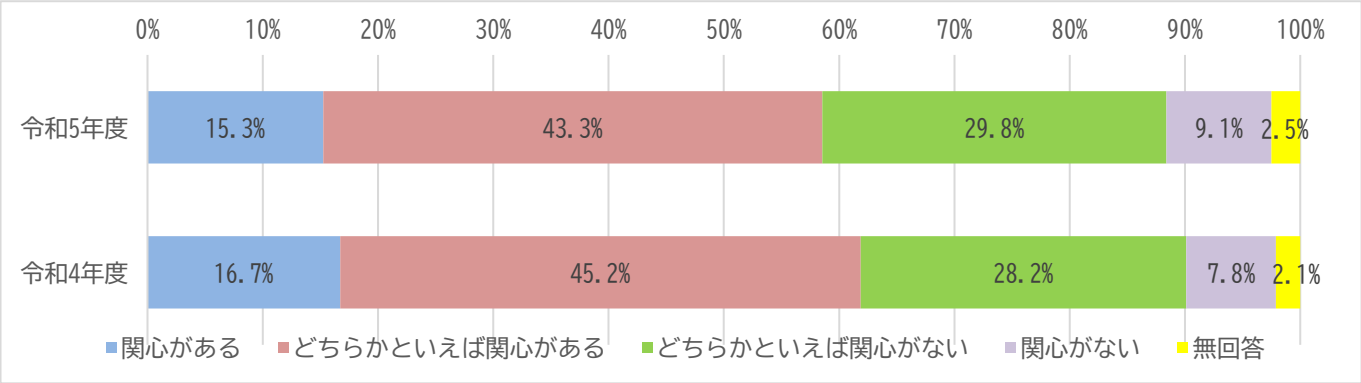
問 29 あなたは、町の計画や取り組みについて、関心がありますか。

- “関心がある” が 58.6%、“関心がない” が 38.9%。
※前回 “関心がある” が 61.9%、“関心がない” は 36.0%。

「関心がある」「どちらかといえば関心がある」を合わせた“関心がある”は58.6%、
「どちらかといえば関心がない」「関心がない」を合わせた“関心がない”は38.9%でした。

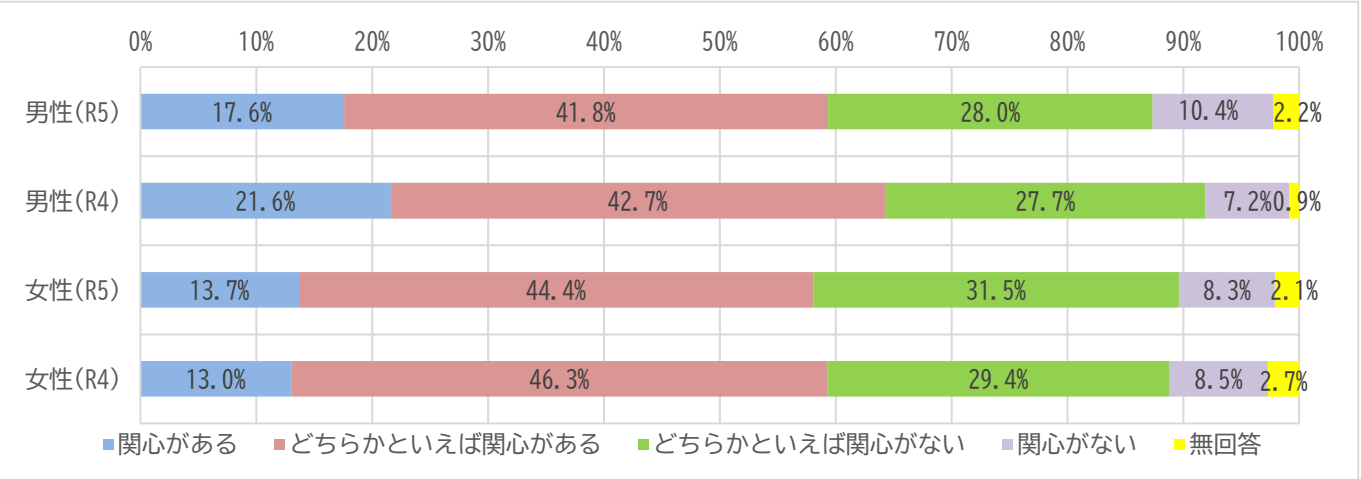
前回調査結果との比較	令和5年度(%)	令和4年度(%)
関心がある	15.3	16.7
どちらかといえば関心がある	43.3	45.2
どちらかといえば関心がない	29.8	28.2
関心がない	9.1	7.8

図表 28-1 町の計画や取り組みへの関心（全体）



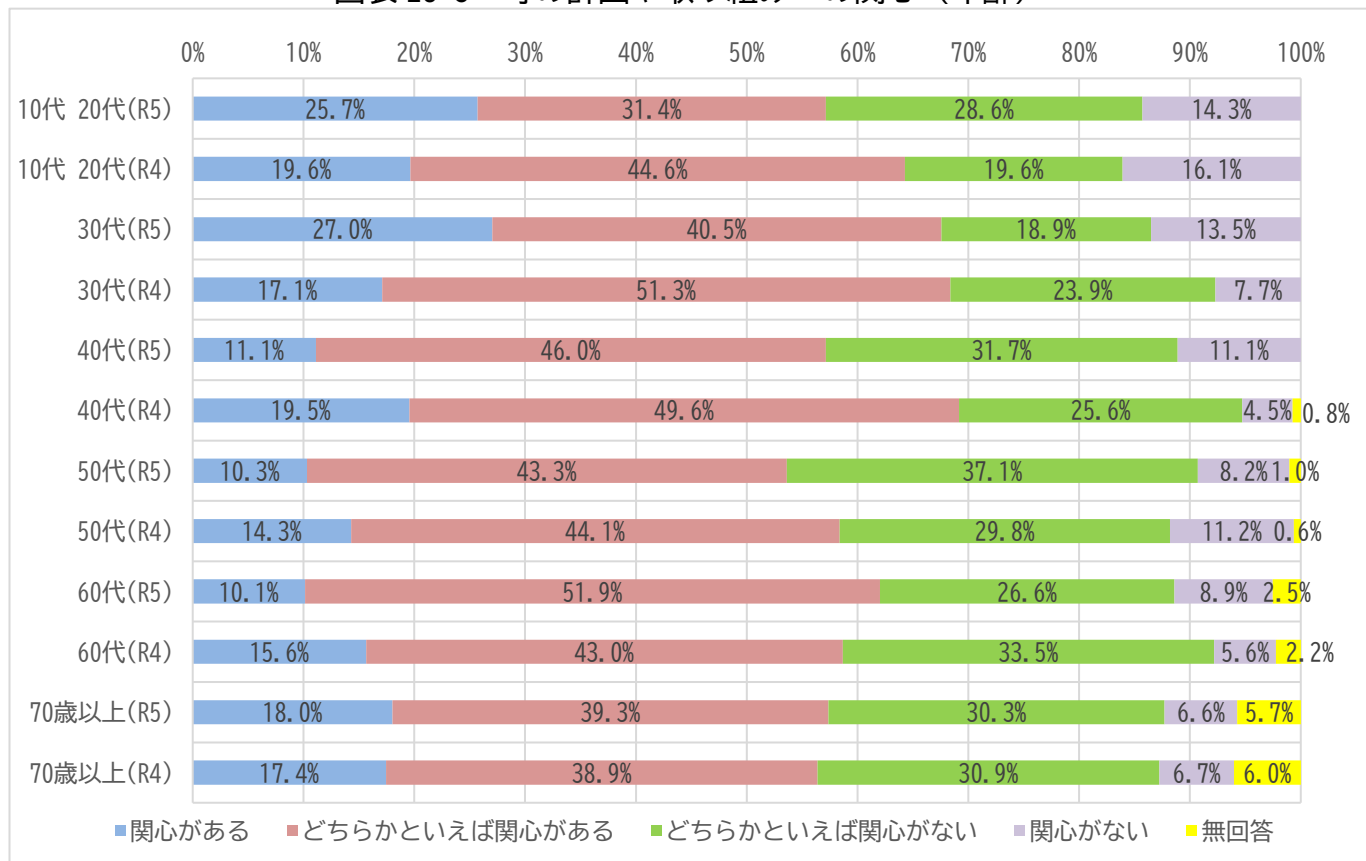
	令和5年度	令和4年度
n	439	808

図表 28-2 町の計画や取り組みへの関心（性別）



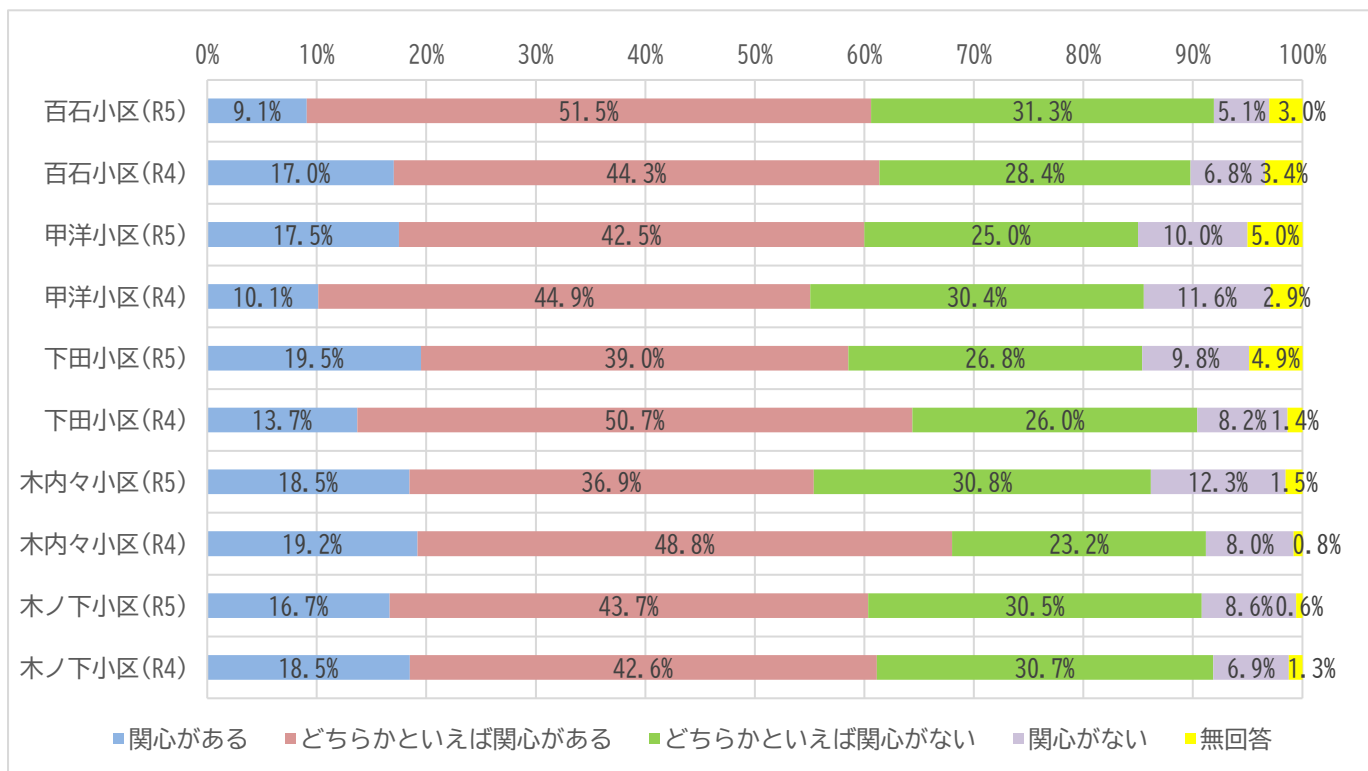
	男性(R5)	男性(R4)	女性(R5)	女性(R4)
n	182	347	241	445

図表 28-3 町の計画や取り組みへの関心（年齢）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 28-4 町の計画や取り組みへの関心（居住地区）



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

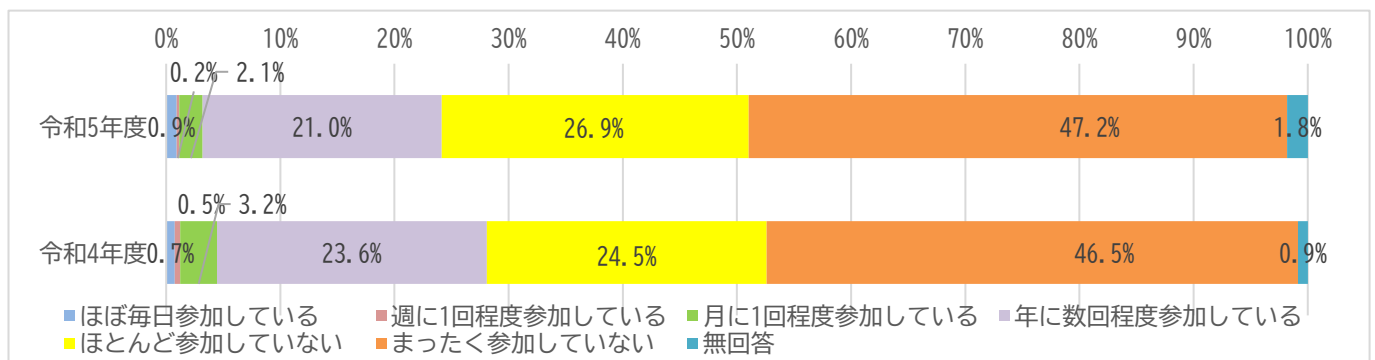
(2) まちづくり活動や行政活動への参加状況

問 30 この1年間にまちづくり活動（ボランティア活動等）や行政活動（審議会委員等）に参加したことがありますか。

- 「まったく参加していない」が47.2%で最も多い。
※前は「まったく参加していない」が46.5%で最も多い。

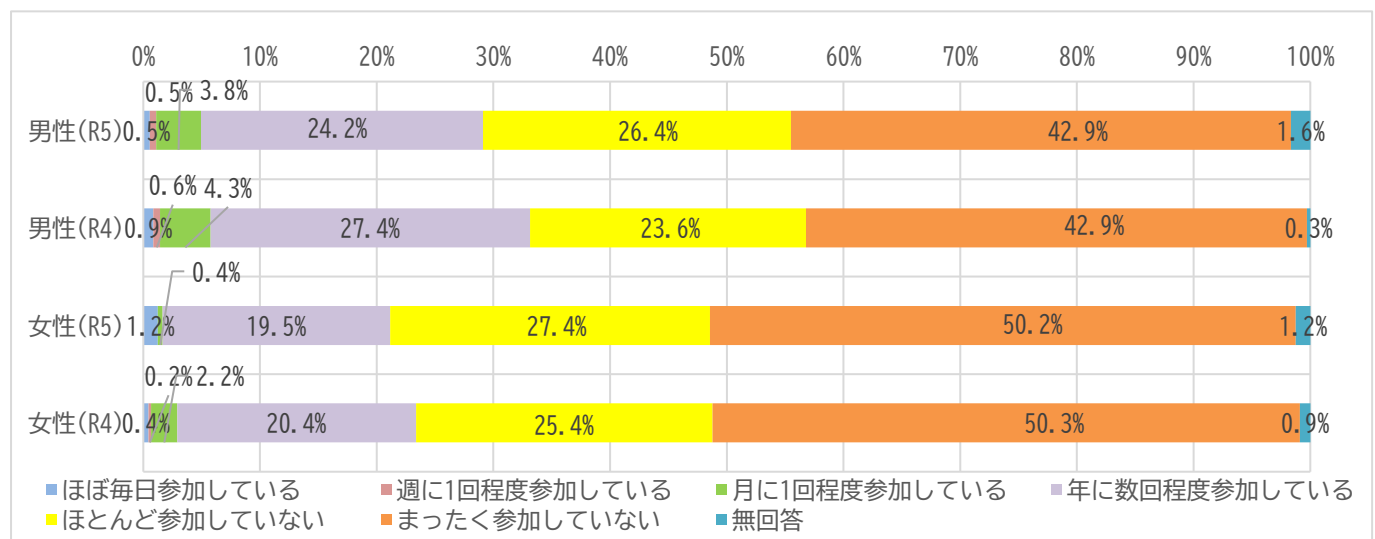
前回調査結果との比較	令和5年度(%)	令和4年度(%)
ほぼ毎日参加している	0.9	0.7
週に1度参加している	0.2	0.5
月に1回程度参加している	2.1	3.2
年に数回程度参加している	21.0	23.6
ほとんど参加していない	26.9	24.5
まったく参加していない	47.2	46.5

図表 29-1 まちづくり活動や行政活動への参加状況（全体）



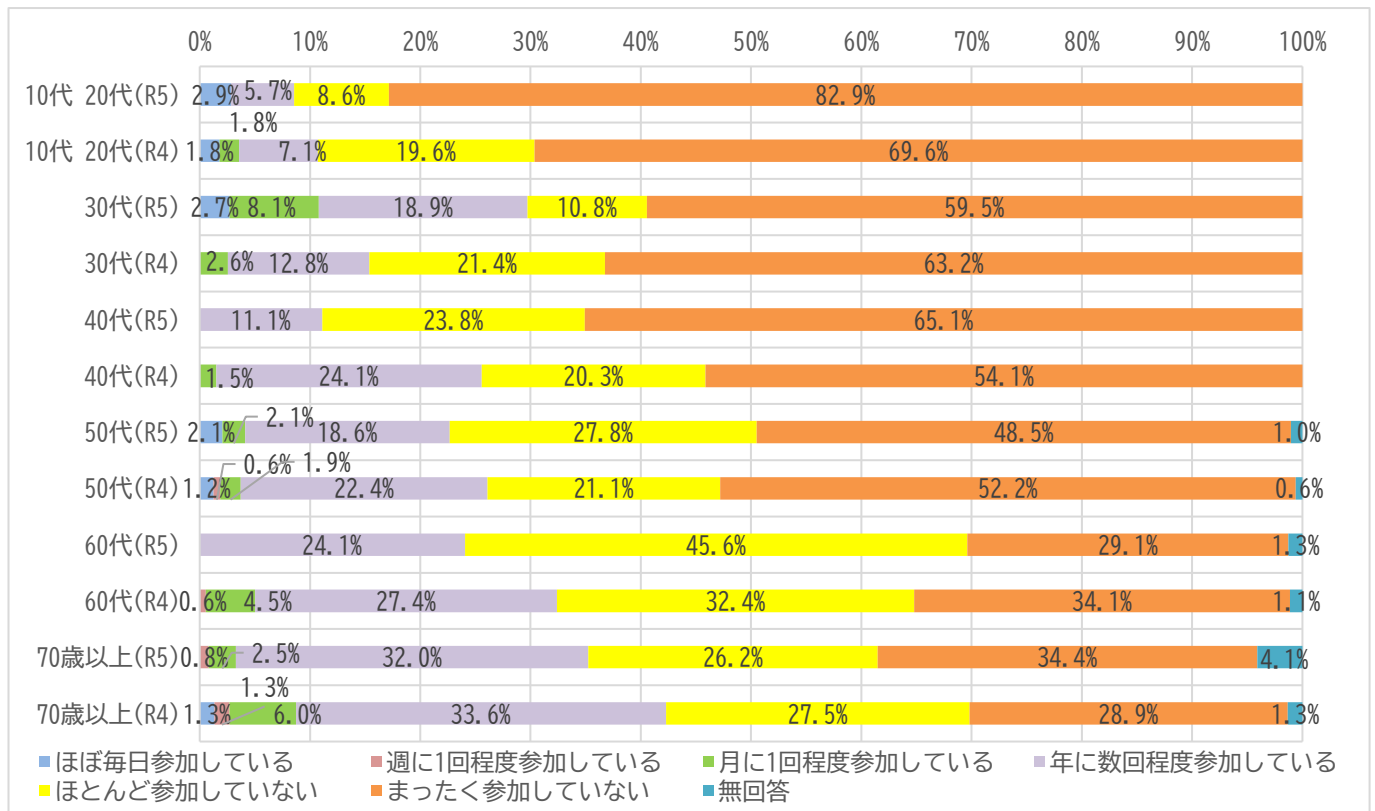
	令和5年度	令和4年度
n	439	808

図表 29-2 まちづくり活動や行政活動への参加状況（性別）



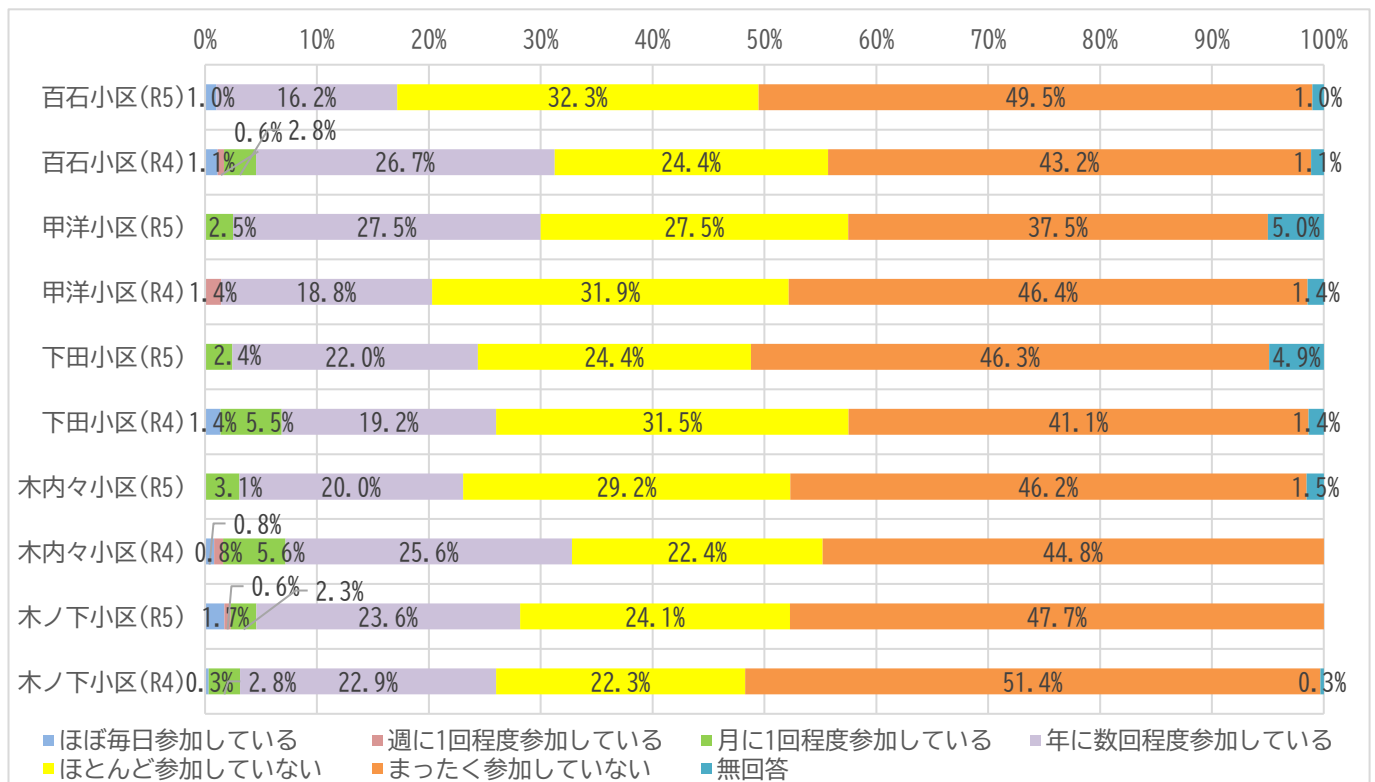
	男性(R5)	男性(R4)	女性(R5)	女性(R4)
n	182	347	241	445

図表 29-3 まちづくり活動や行政活動への参加状況（年齢）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 29-4 まちづくり活動や行政活動への参加状況（居住地区）



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

(3) 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか

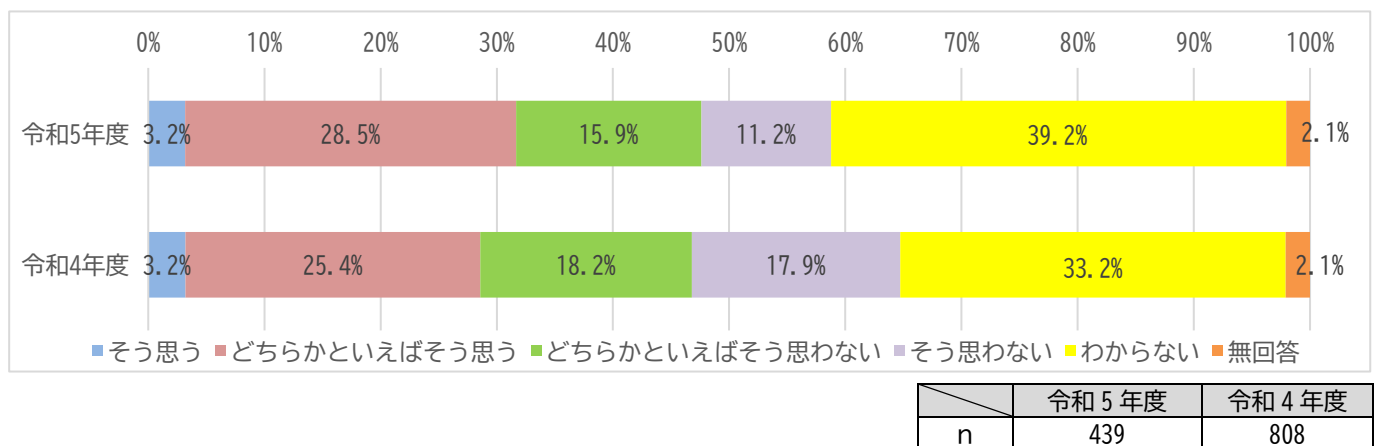
問 31 おいらせ町では、町民と行政による協働のまちづくりが進められていると思いますか。

- “そう思う” が 31.7%、“そう思わない” は 27.1%。
※前回は “そう思う” が 28.6%、“そう思わない” は 36.1%。

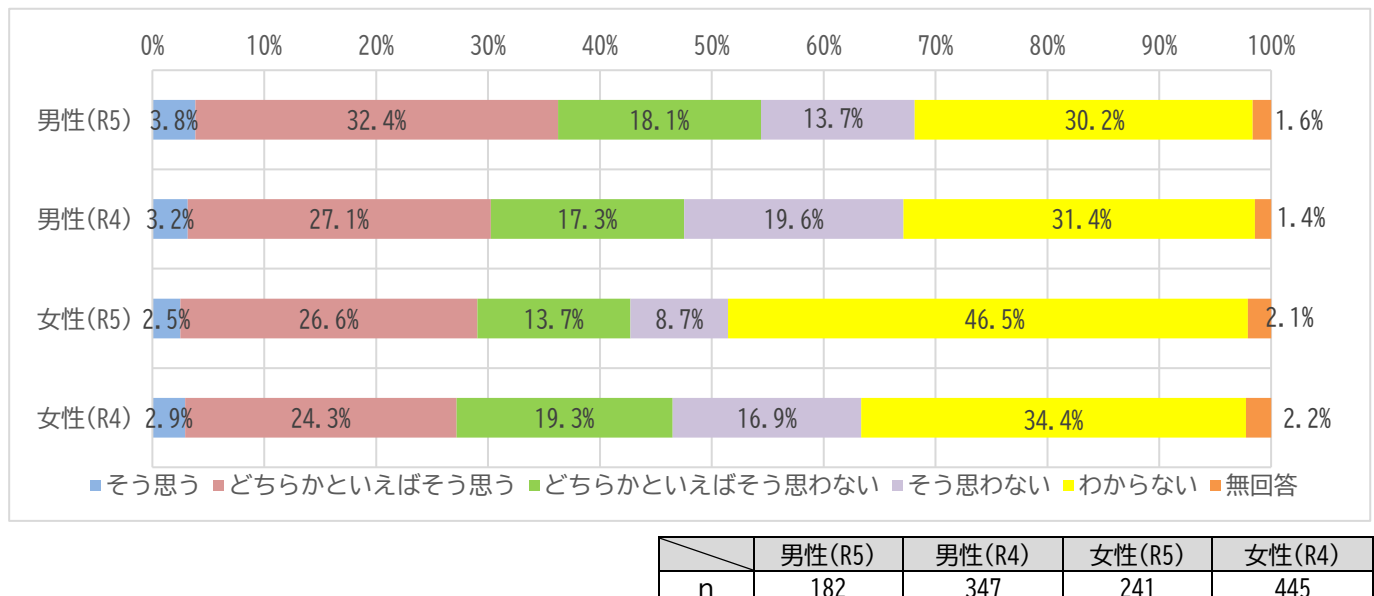
前回調査結果との比較	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
そう思う	3.2	3.2
どちらかといえばそう思う	28.5	25.4
どちらかといえばそう思わない	15.9	18.2
そう思わない	11.2	17.9
わからない	39.2	33.2
わからない	39.2	33.2

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“関心がある”は 31.7%、
「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“関心がない”は 27.1%でした。

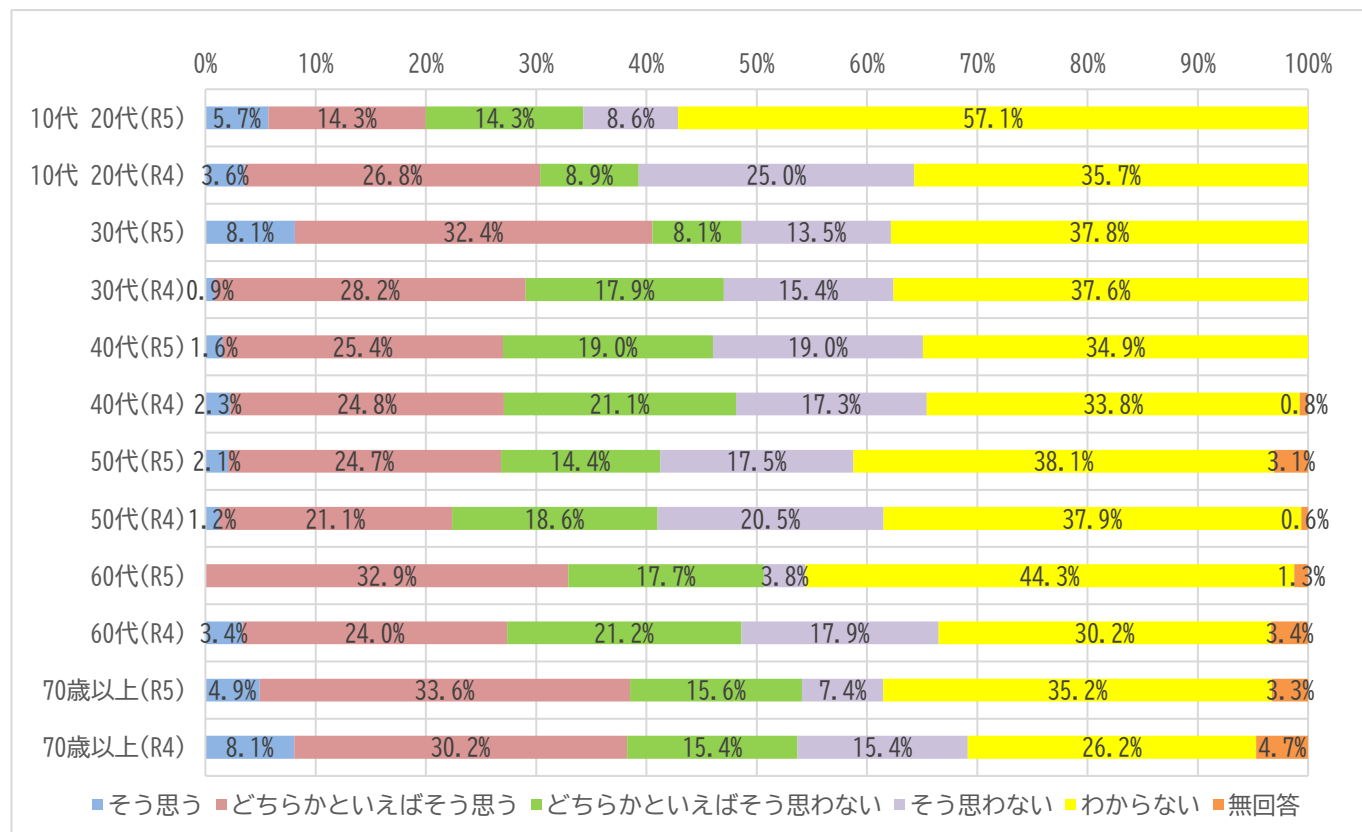
図表 30-1 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか（全体）



図表 30-2 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか（性別）

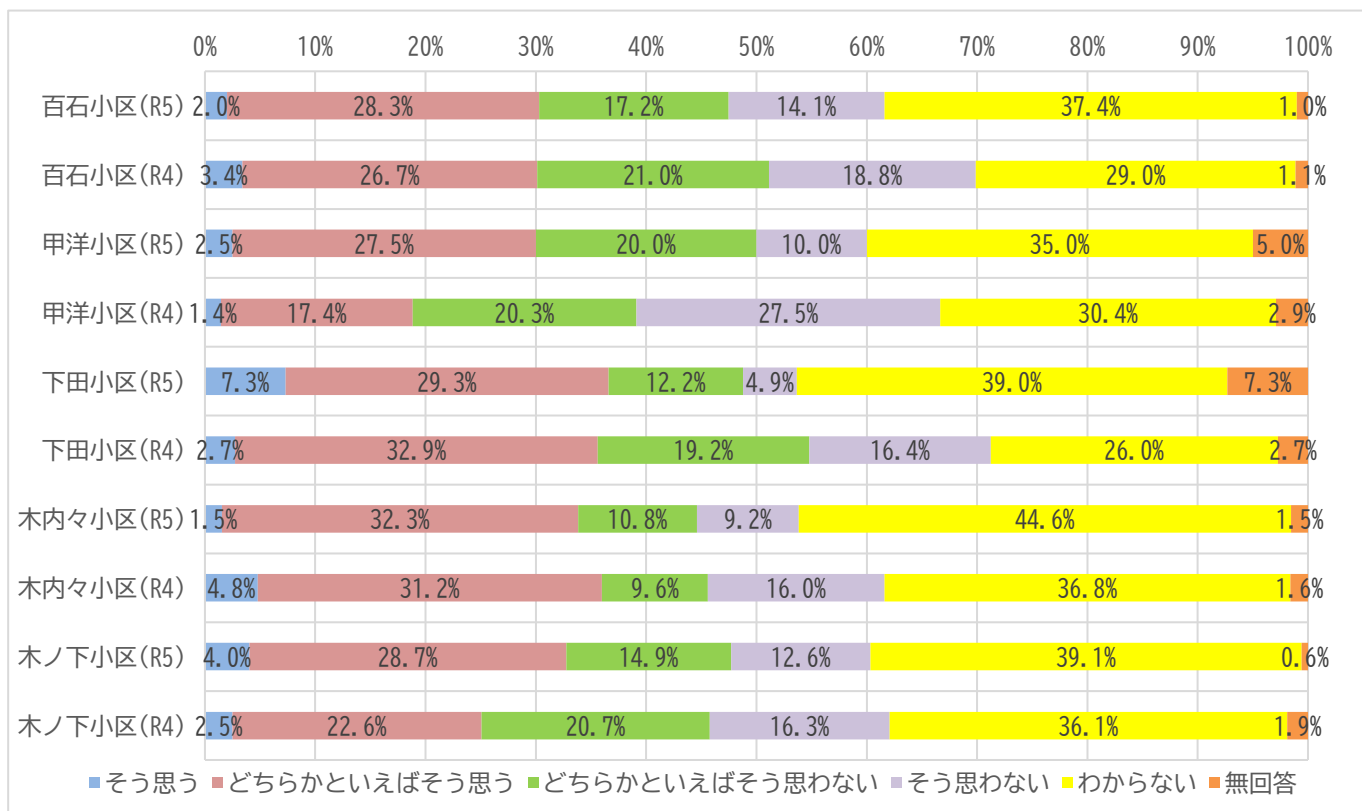


図表 30-3 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか（年齢）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 30-4 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか（居住地区）



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

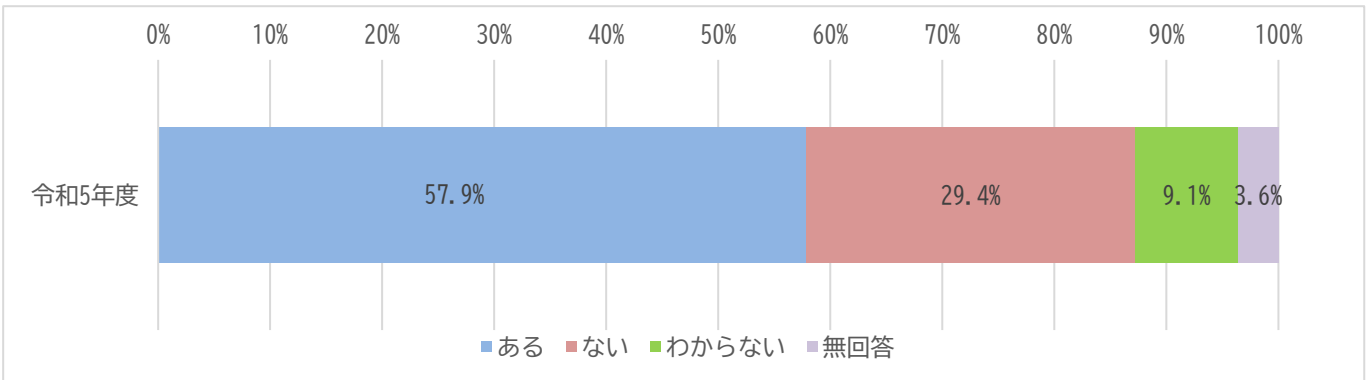
1 1 町営霊園（合葬墓）について

問 32 あなたが管理するお墓や今後引き継ぐ予定のお墓がありますか。

● “ある” が 57.9%、“ない” が 29.4%。

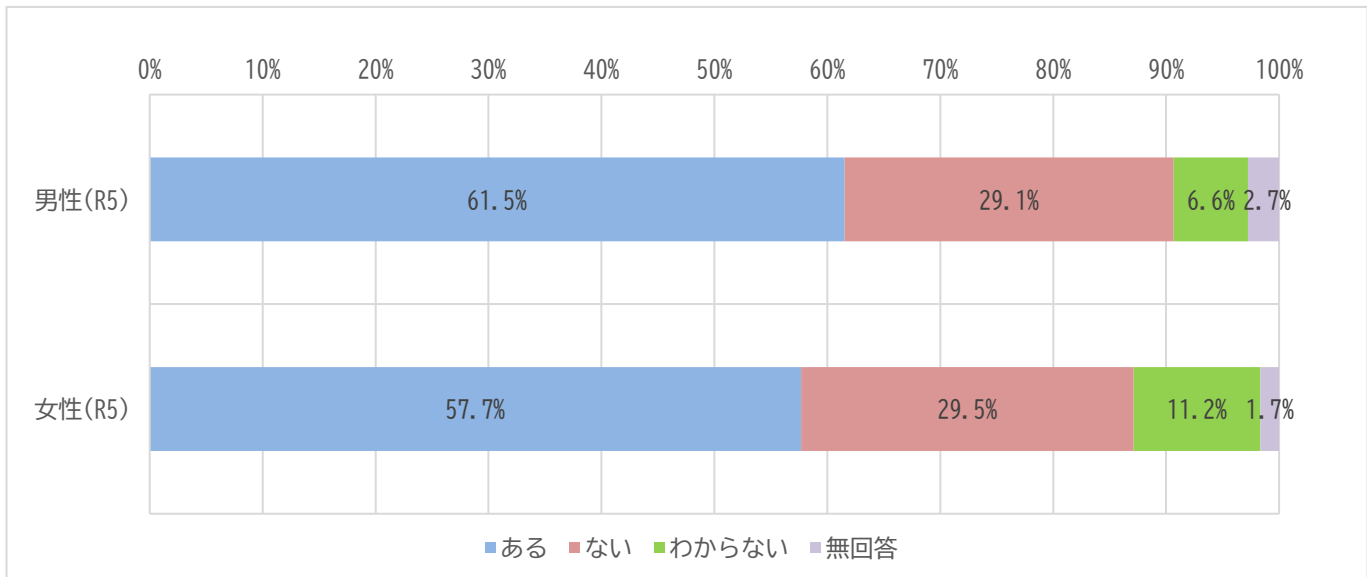
前回調査結果との比較	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
ある	57.9	—
ない	29.4	—
わからない	9.1	—

図表 31-1 管理、引き継ぐお墓があるか（全体）



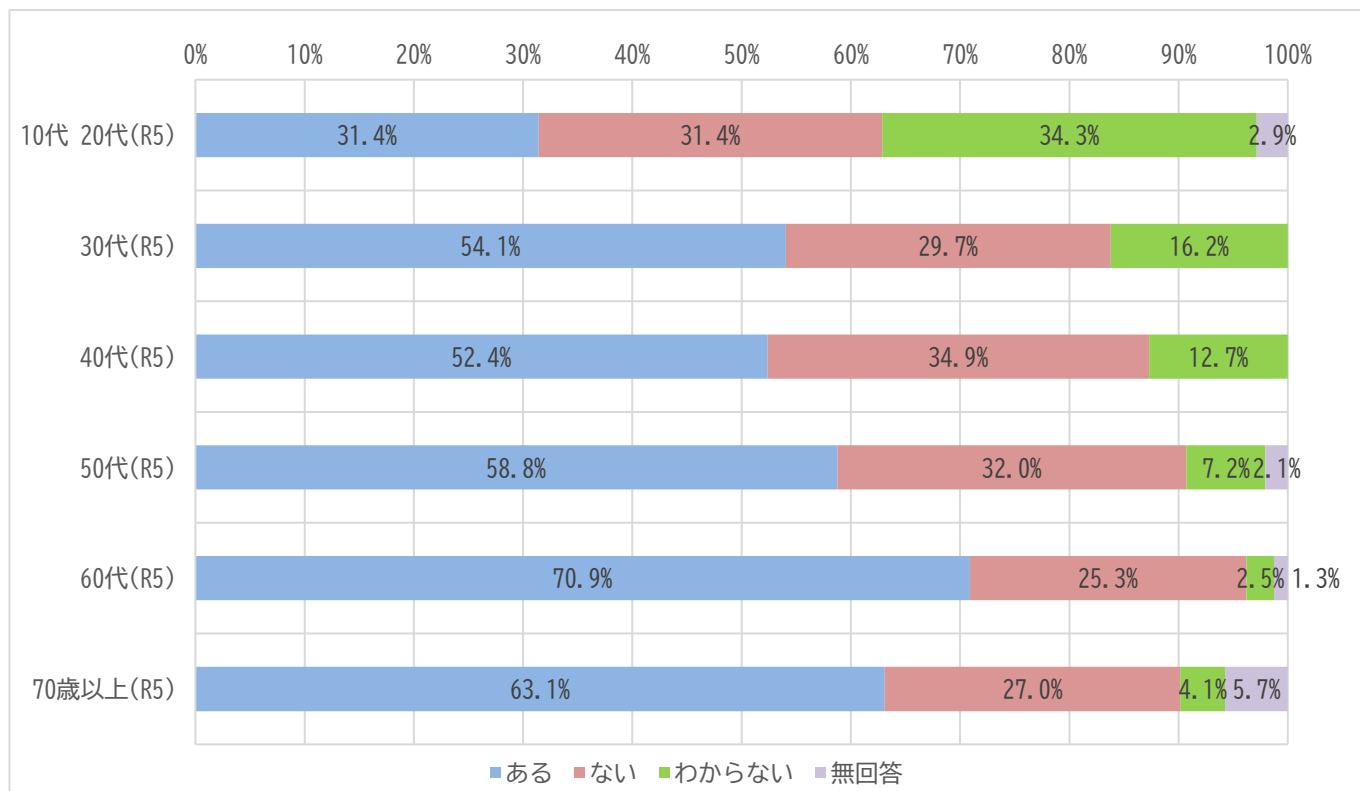
	令和 5 年度	令和 4 年度
n	439	808

図表 31-2 管理、引き継ぐお墓があるか（性別）



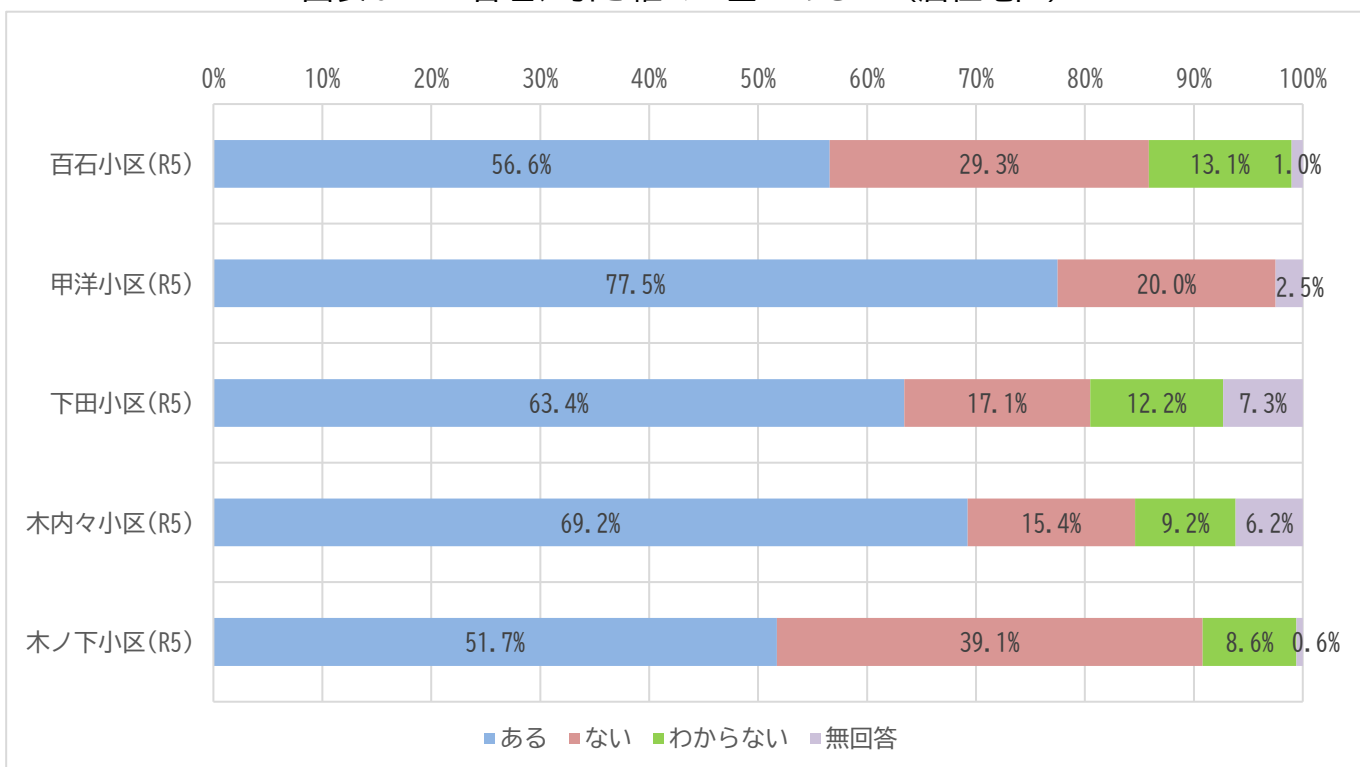
	男性(R5)	男性(R4)	女性(R5)	女性(R4)
n	182	347	241	445

図表 31-3 管理、引き継ぐお墓があるか（年齢）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 31-4 管理、引き継ぐお墓があるか（居住地区）



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

問 33 町営の合葬墓が必要だと思いますか。

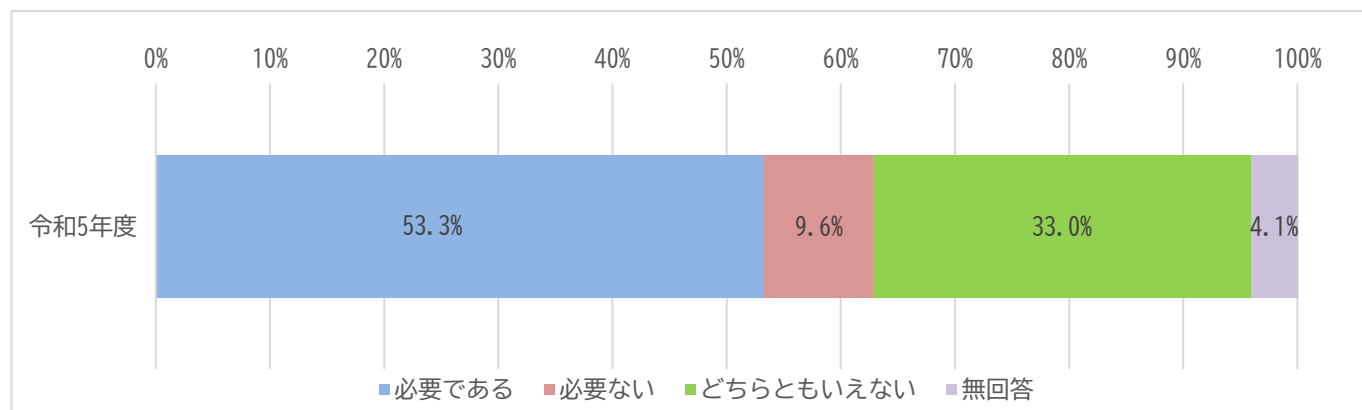
※合葬墓とは、1つの墓に複数人の遺骨を合同で埋葬するお墓で、維持管理は管理者が行い、ほとんどの場合は使用料のみで年間管理料の支払いはありません。ただし、一度埋葬した遺骨の回収は不可能であり、法事等も行いません。



● “必要である” が 53.3%、“必要ない” が 9.6%。

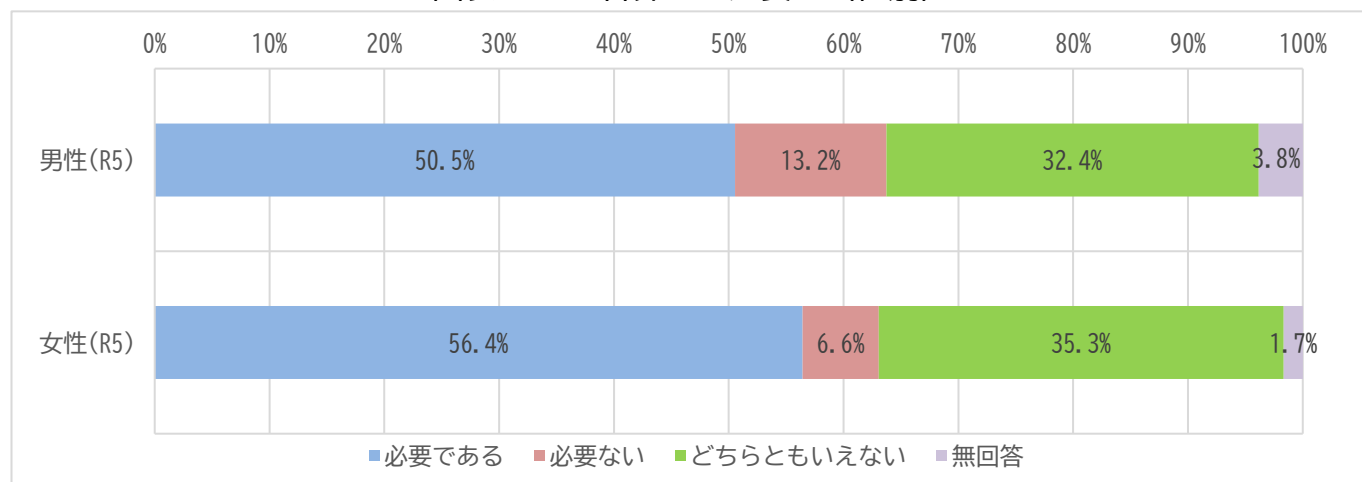
前回調査結果との比較	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
必要である	53.3	—
必要ない	9.6	—
どちらともいえない	33.0	—

図表 32-1 合葬墓が必要か（全体）



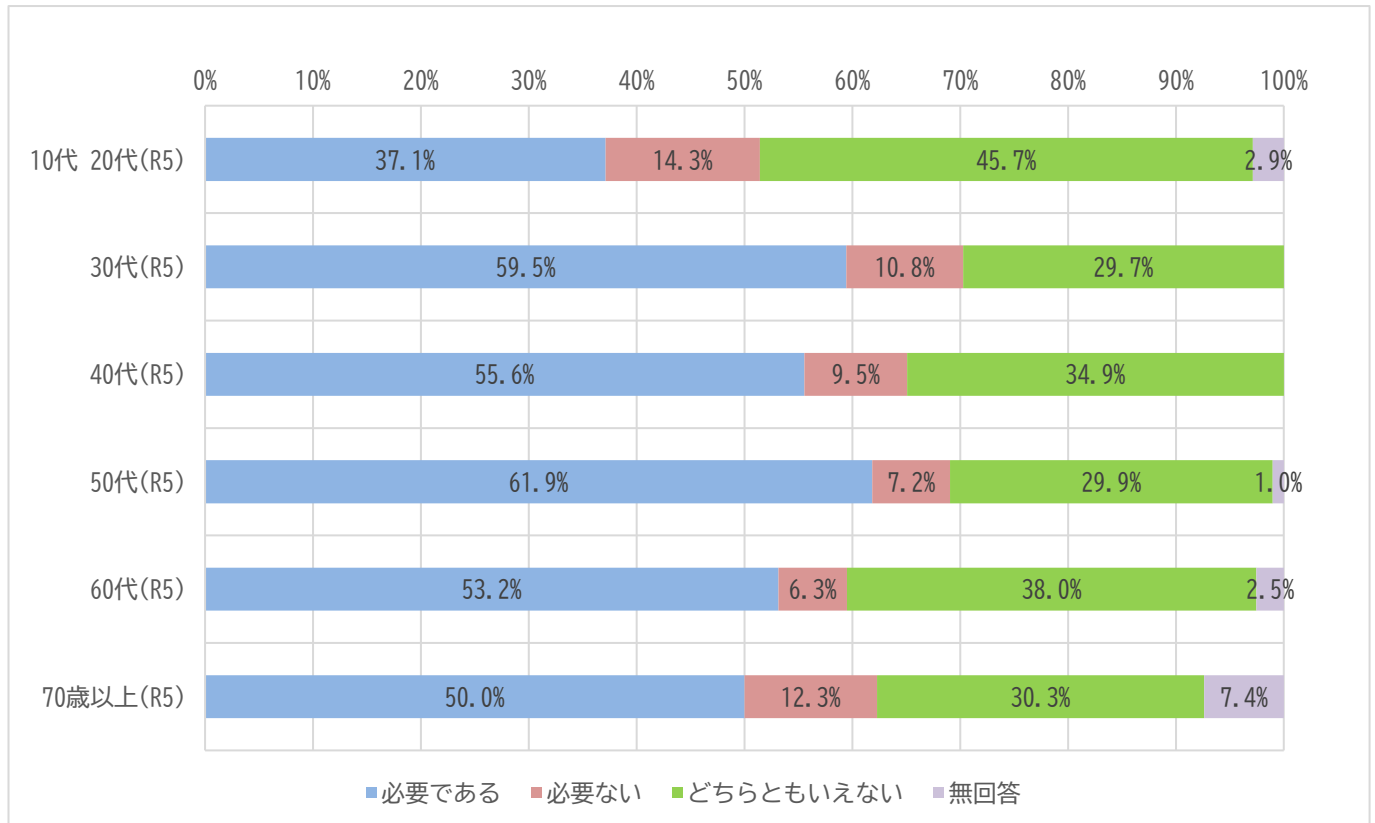
	令和 5 年度	令和 4 年度
n	439	808

図表 32-2 合葬墓が必要か（性別）



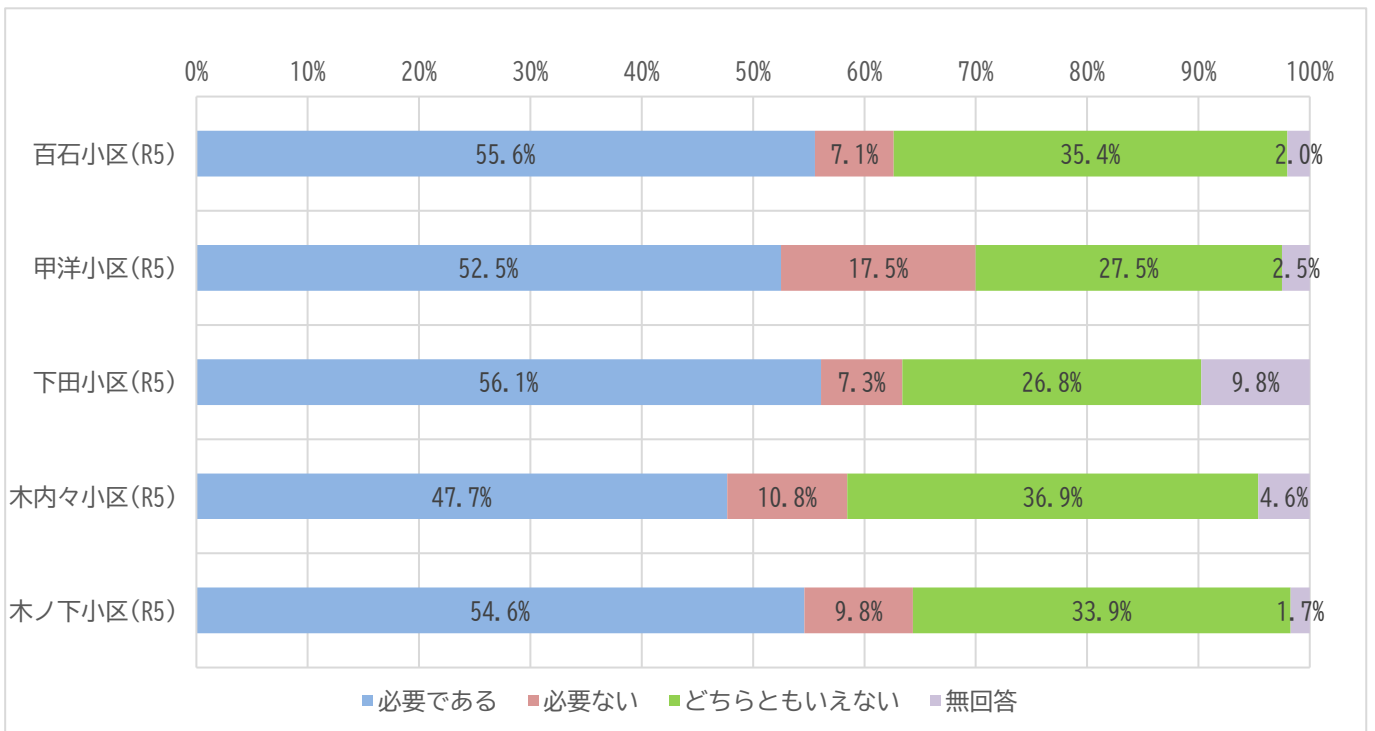
	男性(R5)	男性(R4)	女性(R5)	女性(R4)
n	182	347	241	445

図表 32-3 合葬墓が必要か（年齢）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 32-4 合葬墓が必要か（居住地区）



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

「1.必要である」を選択した場合、その理由を選んでください。【複数回答】



●「親族にお墓の管理等の負担をかけたくないから」（62.4%）が最も多い。

図表 33-1 合葬墓が必要な理由（全体）

項目	令和5年度
お墓を継ぐ人、管理する人がいないから	62.0%
親族にお墓の管理等の負担をかけたくないから	62.4%
従来のお墓より維持管理費用がかからないから	33.3%
特定の宗教、宗派にこだわりのないから	23.9%
町営のため安心できるから	33.8%
その他	2.1%

	令和5年度
n	234

図表 33-2 合葬墓が必要な理由（性別）

項目	男性（R5）	女性（R5）
お墓を継ぐ人、管理する人がいないから	63.0%	62.5%
親族にお墓の管理等の負担をかけたくないから	54.3%	66.2%
従来のお墓より維持管理費用がかからないから	31.5%	35.3%
特定の宗教、宗派にこだわりのないから	26.1%	23.5%
町営のため安心できるから	34.8%	33.8%
その他	3.3%	1.5%

	男性(R5)	女性(R5)
n	92	136

図表 33-3 合葬墓が必要な理由（年齢）

項目	10代・20代 (R5)	30代 (R5)	40代 (R5)	50代 (R5)	60代 (R5)	70代 (R5)
お墓を継ぐ人、管理する人がいないから	84.6%	77.3%	82.9%	58.3%	57.1%	47.5%
親族にお墓の管理等の負担をかけたくないから	46.2%	40.9%	65.7%	65.0%	69.0%	63.9%
従来のお墓より維持管理費用がかからないから	38.5%	40.9%	31.4%	41.7%	31.0%	24.6%
特定の宗教、宗派にこだわりのないから	7.7%	31.8%	37.1%	28.3%	23.8%	13.1%
町営のため安心できるから	23.1%	22.7%	28.6%	31.7%	38.1%	42.6%
その他	0.0%	4.5%	0.0%	5.0%	2.4%	0.0%

	10代20代 (R5)	30代 (R5)	40代 (R5)	50代 (R5)	60代 (R5)	70歳以上 (R5)
n	13	22	35	60	42	61

図表 33-4 合葬墓が必要な理由（居住地区）

項目	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R5)
お墓を継ぐ人、管理する人がいないから	50.9%	57.1%	73.9%	58.1%	67.4%
親族にお墓の管理等の負担をかけたくないから	70.9%	66.7%	39.1%	58.1%	65.3%
従来のお墓より維持管理費用がかからないから	32.7%	33.3%	26.1%	19.4%	42.1%
特定の宗教、宗派にこだわりのないから	25.5%	14.3%	13.0%	16.1%	29.5%
町営のため安心できるから	30.9%	23.8%	34.8%	41.9%	33.7%
その他	0.0%	4.8%	4.3%	0.0%	3.2%

	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R5)
n	55	21	23	31	95

図表 33-5 その他の内容（自由記述）

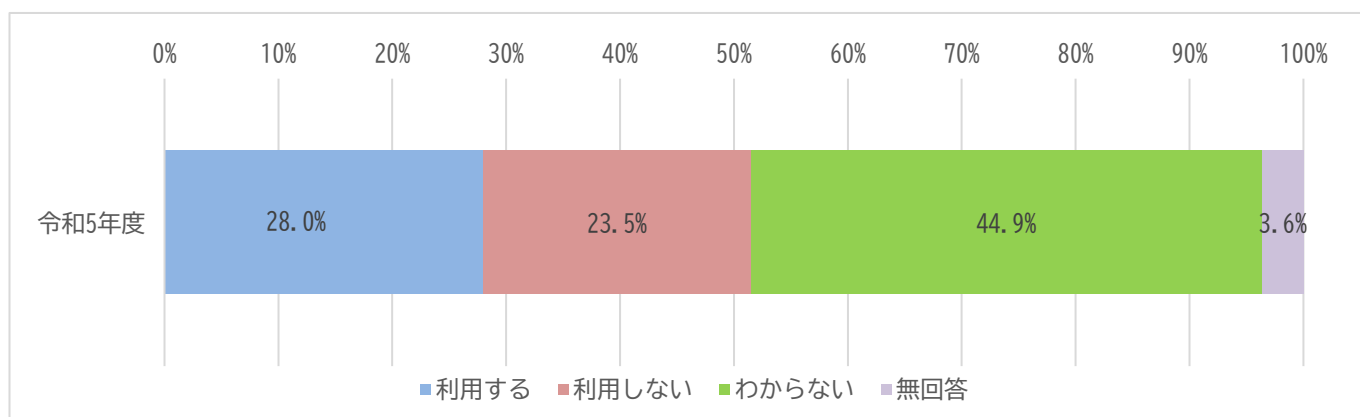
性別	年齢	居住地区	その他
女性	50代	下田小学校区	今後、必要になる時代が来ると思うため
男性	30代	木ノ下小学校区	今の時代、孤独死も増えつつあり、身元の受け取りのない故人も増え、墓を見ない家も年々増加しているから
男性	60代	木ノ下小学校区	子供が他県にいるから
男性	50代	木ノ下小学校区	人それぞれの生活、金銭、人間、家族、収入、人付き合いなどの環境が違い、かつ、宗教等も含めて難しくなる場合があることから準備するのに越したことは無いと思うからです。
女性	50代	甲洋小学校区	町民の中にはそれを必要とする方もいるだろうから（金銭面等）

問 34 町営の合葬墓があれば、利用しますか。

● “利用する” が 28.0%、“利用しない” が 23.5%。

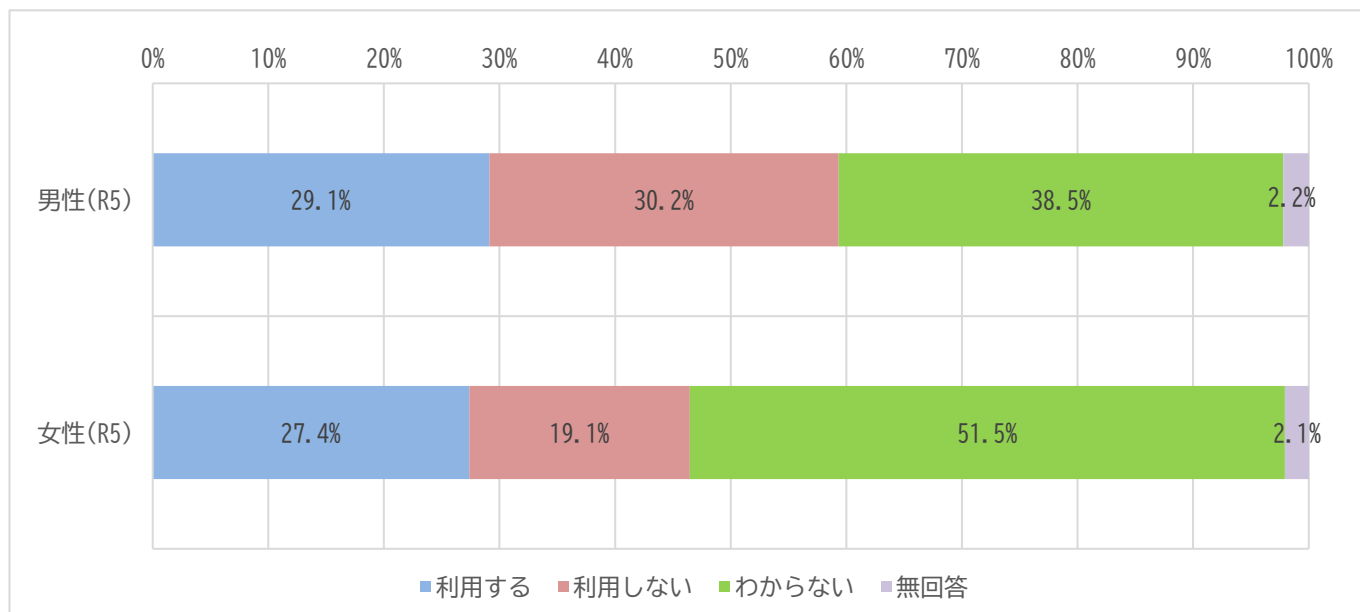
前回調査結果との比較	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
利用する	28.0	—
利用しない	23.5	—
わからない	44.9	—

図表 34-1 合葬墓があれば利用するか（全体）



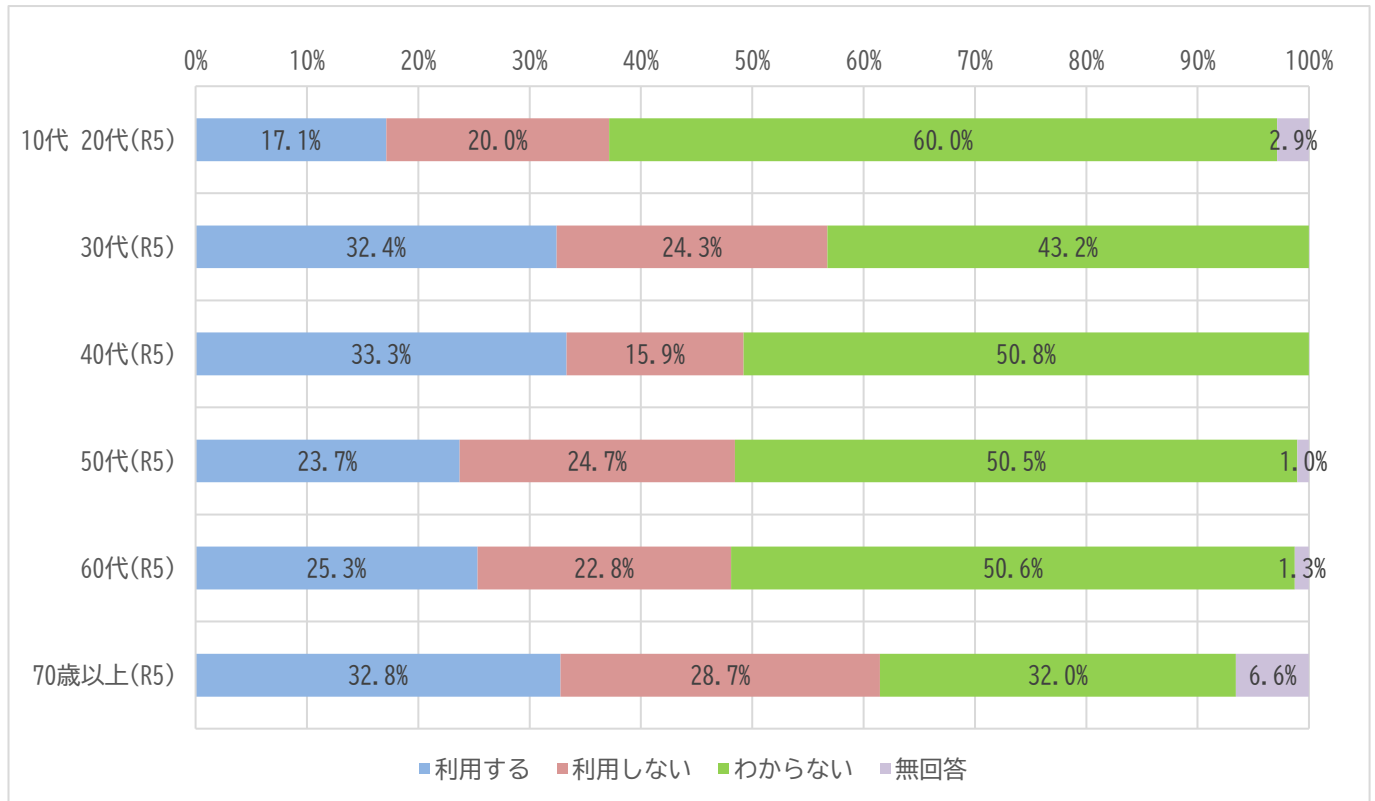
	令和 5 年度	令和 4 年度
n	439	808

図表 34-2 合葬墓があれば利用するか（性別）



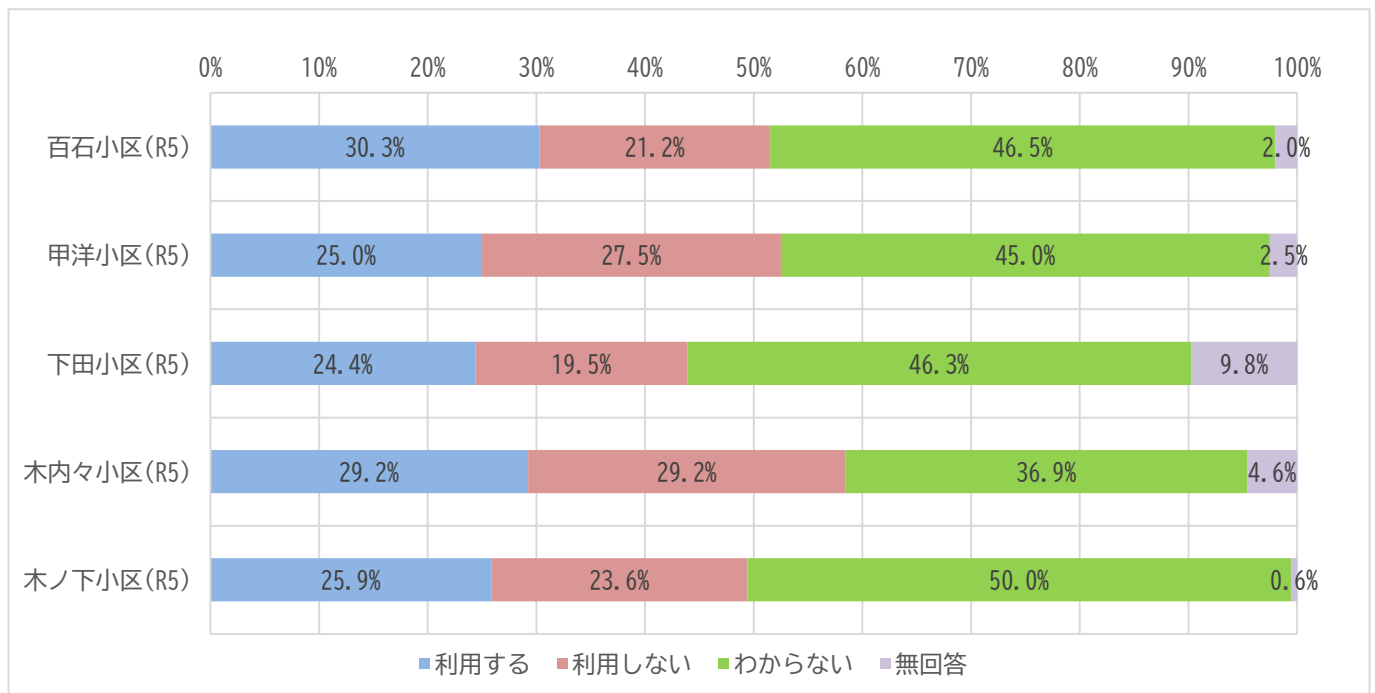
	男性(R5)	男性(R4)	女性(R5)	女性(R4)
n	182	347	241	445

図表 34-3 合葬墓があれば利用するか（性別）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 34-4 合葬墓があれば利用するか（居住地区）



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

「1. 利用する」を選択した場合、合葬墓の使用料はどの程度が望ましいですか。
 なお、使用料は申込時に1度だけ支払うお金です。



●「10万円未満」(74.0%) が最も多い。

図表 34-1 合葬墓の使用料はどの程度を希望するか（全体）

項目	令和5年度
10万円未満	74.0%
10万円以上15万円未満	15.4%
15万円以上20万円未満	9.8%
20万円以上	0.8%

	令和5年度
n	123

図表 34-2 合葬墓の使用料はどの程度を希望するか（性別）

項目	男性（R5）	女性（R5）
10万円未満	73.6%	74.2%
10万円以上15万円未満	18.9%	12.1%
15万円以上20万円未満	7.5%	10.6%
20万円以上	0.0%	1.5%

	男性(R5)	女性(R5)
n	53	66

図表 34-3 合葬墓の使用料はどの程度を希望するか（年齢）

項目	10代・20代(R5)	30代(R5)	40代(R5)	50代(R5)	60代(R5)	70代(R5)
10万円未満	83.3%	58.3%	81.0%	78.3%	75.0%	70.0%
10万円以上15万円未満	16.7%	33.3%	4.8%	13.0%	20.0%	15.0%
15万円以上20万円未満	0.0%	0.0%	14.3%	4.3%	5.0%	15.0%
20万円以上	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%

	10代20代 (R5)	30代 (R5)	40代 (R5)	50代 (R5)	60代 (R5)	70歳以上 (R5)
n	6	12	21	23	20	40

図表 34-4 合葬墓の使用料はどの程度を希望するか（居住地区）

項目	百石小区(R5)	甲洋小区(R5)	下田小区(R5)	木内々小区(R5)	木ノ下小区(R5)
10万円未満	76.7%	60.0%	70.0%	89.5%	68.9%
10万円以上15万円未満	10.0%	30.0%	20.0%	5.3%	17.8%
15万円以上20万円未満	13.3%	0.0%	10.0%	5.3%	8.9%
20万円以上	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R5)
n	30	10	10	19	45

12 おいらせ町役場について

(1) 町役場からの情報をどこから得ているか

問 35 あなたは、普段、町役場からの（町政）情報をどこから得ていますか。（複数回答）

- “町広報紙” が 86.6% と最も多い。

図表 35-1 役場からの情報をどこから得ているか（全体）

項目	令和5年度
町広報紙（広報おいらせ）	86.6%
町公式ホームページ	18.7%
町公式Facebook	0.5%
町公式X	0.5%
町が発行するチラシやポスター	17.8%
防災無線	43.7%
町役場窓口や町職員	2.5%
その他	1.1%

	令和5年度
n	439

図表 35-2 役場からの情報をどこから得ているか（性別）

項目	男性（R5）	女性（R5）
町広報紙（広報おいらせ）	84.6%	90.9%
町公式ホームページ	19.2%	18.7%
町公式Facebook	0.5%	0.4%
町公式X	0.5%	0.4%
町が発行するチラシやポスター	16.5%	19.1%
防災無線	45.6%	43.6%
町役場窓口や町職員	3.3%	2.1%
その他	0.5%	1.7%

	男性（R5）	女性（R5）
n	182	241

図表 35-3 役場からの情報をどこから得ているか（年齢）

項目	10代・20代(R5)	30代(R5)	40代(R5)	50代(R5)	60代(R5)	70代(R5)
町広報紙（広報おいらせ）	68.6%	86.5%	79.4%	93.8%	92.4%	89.3%
町公式ホームページ	34.3%	24.3%	34.9%	18.6%	15.2%	7.4%
町公式Facebook	0.0%	2.7%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%
町公式X	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
町が発行するチラシやポスター	8.6%	5.4%	14.3%	13.4%	19.0%	29.5%
防災無線	28.6%	29.7%	28.6%	46.4%	46.8%	58.2%
町役場窓口や町職員	5.7%	0.0%	1.6%	1.0%	1.3%	4.9%
その他	2.9%	0.0%	1.6%	2.1%	0.0%	0.8%

	10代 20代 (R5)	30代 (R5)	40代 (R5)	50代 (R5)	60代 (R5)	70歳以上 (R5)
n	35	37	63	97	79	122

図表 35-4 役場からの情報をどこから得ているか（居住地区）

項目	百石小区(R5)	甲洋小区(R5)	下田小区(R5)	木内々小区(R5)	木ノ下小区(R5)
町広報紙（広報おいらせ）	85.9%	77.5%	90.2%	84.6%	91.4%
町公式ホームページ	18.2%	22.5%	9.8%	18.5%	22.4%
町公式Facebook	0.0%	0.0%	2.4%	1.5%	0.0%
町公式X	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	0.6%
町が発行するチラシやポスター	18.2%	25.0%	17.1%	21.5%	14.4%
防災無線	48.5%	57.5%	39.0%	55.4%	36.2%
町役場窓口や町職員	1.0%	5.0%	2.4%	0.0%	4.0%
その他	2.0%	2.5%	0.0%	1.5%	0.6%

	百石小区 (R5)	甲洋小区 (R5)	下田小区 (R5)	木内々小区 (R5)	木ノ下小区 (R5)
n	99	40	41	65	174

図表 35-5 役場からの情報をどこから得ているか（その他の内容）

性別	年齢	居住地区	その他
男性	50代	木内々小学校区	ほっとスルメール
女性	40代	百石小学校区	知人から
男性	70歳以上	百石小学校区	受信状況が悪い

(2) 町役場からの知りたい情報が得られているか

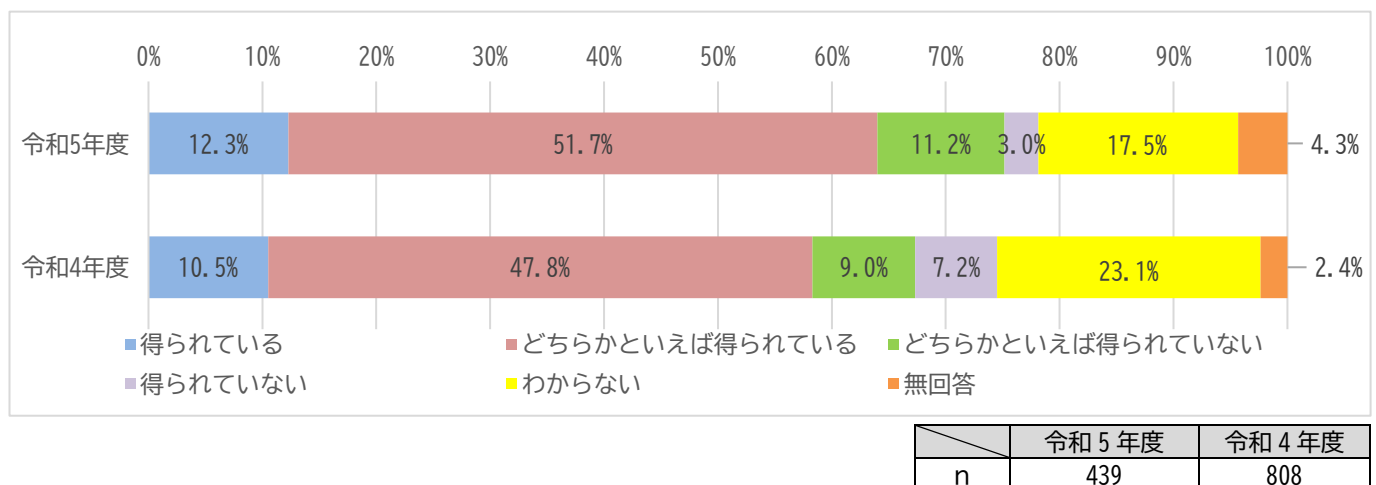
問 36 町役場からの（町政）情報について、知りたい情報が得られていますか。

- “得られている” が 64.0%、“得られていない” が 14.2%。
 ※前回は “得られている” が 58.3%、“得られていない” は 16.2%。

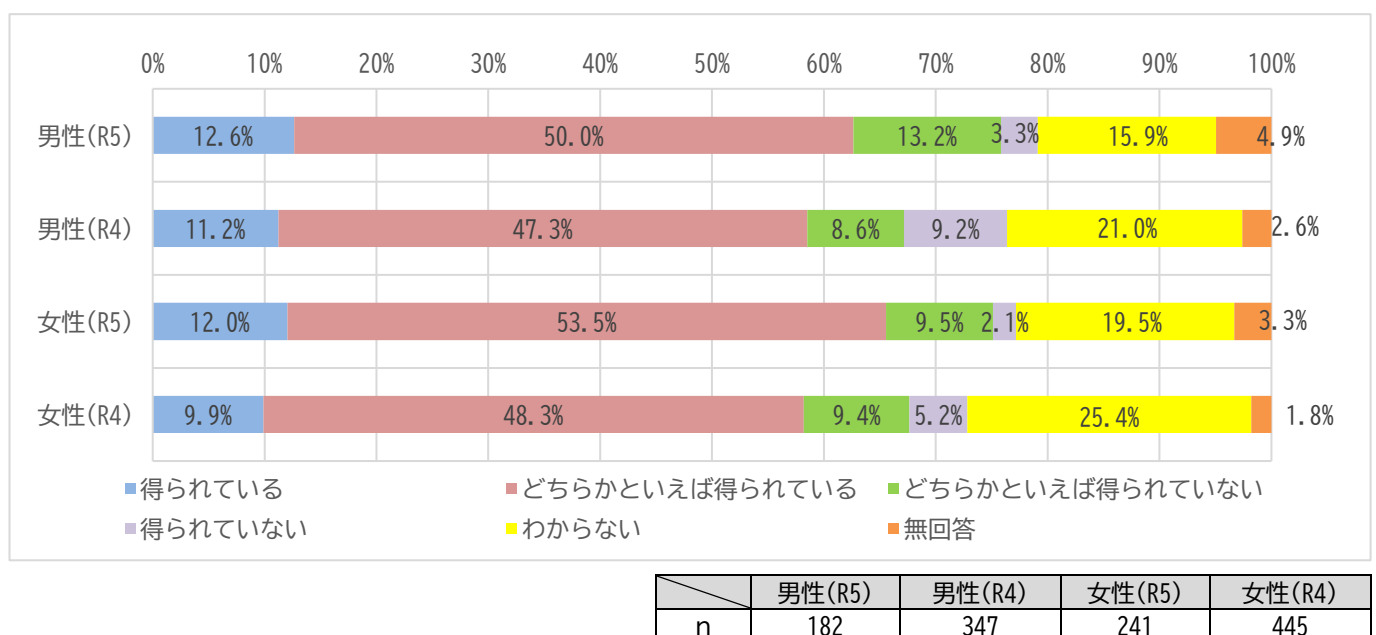
「得られている」「どちらかといえば得られている」を合わせた “得られている” は 64.0%、
 「どちらかといえば得られている」「得られていない」を合わせた “得られていない” は 14.2%でした。

前回調査結果との比較	令和 5 年度(%)	令和 4 年度(%)
得られている	12.3	10.5
どちらかといえば得られている	51.7	47.8
どちらかといえば得られていない	11.2	9.0
得られていない	3.0	7.2
わからない	17.5	23.1

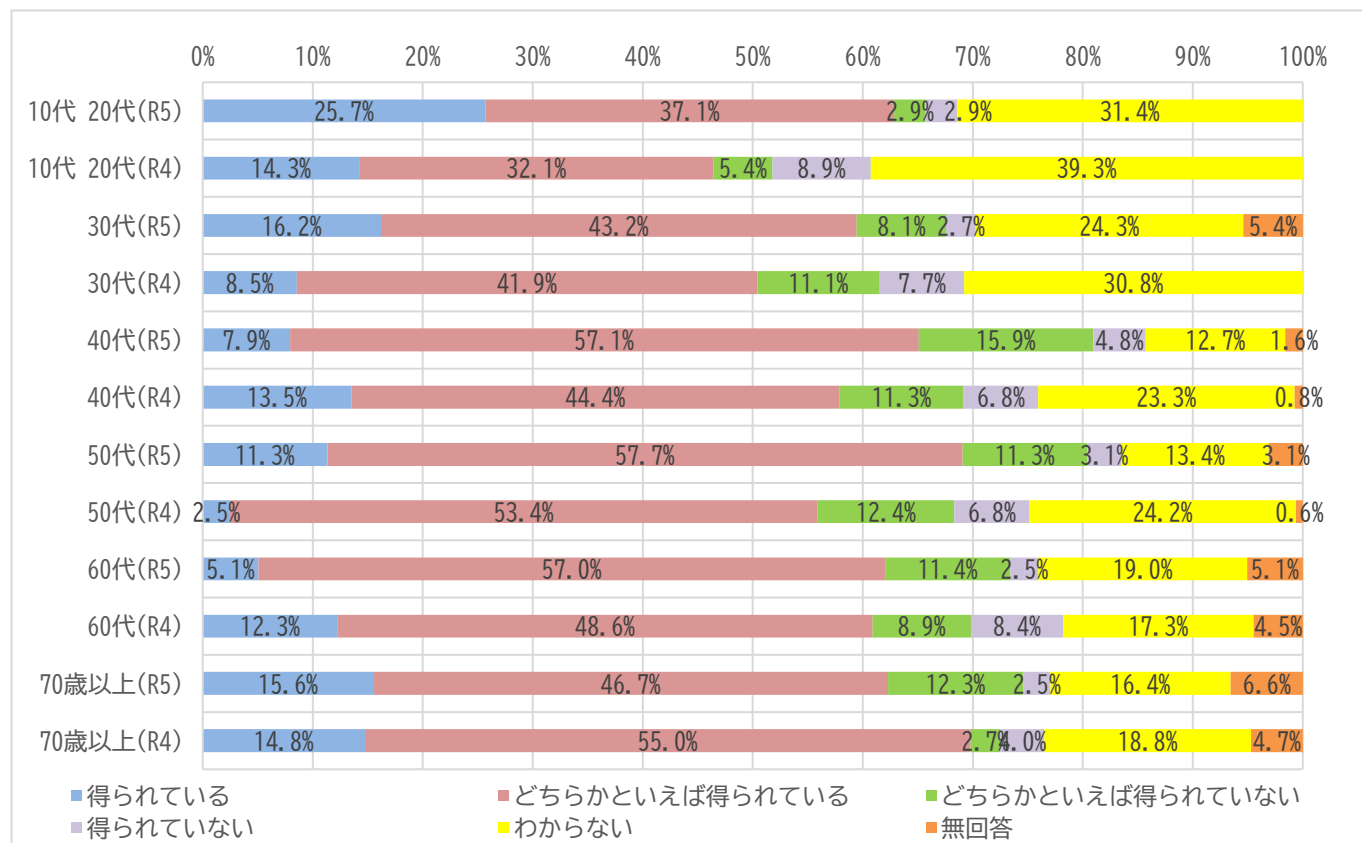
図表 36-1 町政情報で知りたい情報が得られているか（全体）



図表 36-2 町政情報で知りたい情報が得られているか（性別）

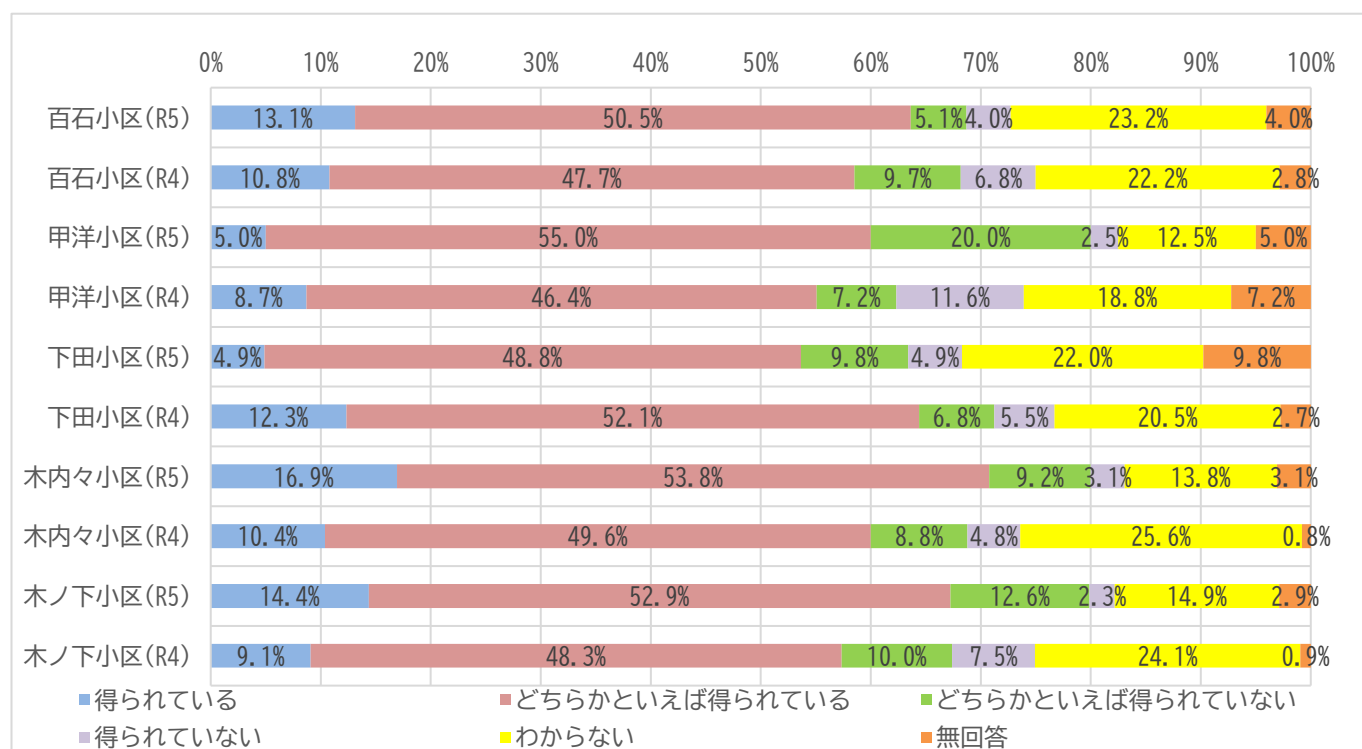


図表 36-3 町政情報で知りたい情報が得られているか（年齢）



	10代 20代 (R5)	10代 20代 (R4)	30代 (R5)	30代 (R4)	40代 (R5)	40代 (R4)	50代 (R5)	50代 (R4)	60代 (R5)	60代 (R4)	70歳以上 (R5)	70歳以上 (R4)
n	35	56	37	117	63	133	97	161	79	179	122	149

図表 36-4 町政情報で知りたい情報が得られているか（居住地区）



	百石小区 (R5)	百石小区 (R4)	甲洋小区 (R5)	甲洋小区 (R4)	下田小区 (R5)	下田小区 (R4)	木内々小区 (R5)	木内々小区 (R4)	木ノ下小区 (R5)	木ノ下小区 (R4)
n	99	176	40	69	41	73	65	125	174	319

「3. どちらかといえば得られていない」、「4. 得られていない」を選択した場合、どのような情報を得たいですか。（自由記述）

性別	年齢	居住地区	自由記載
女性	60 代	木内々小学校区	医療
女性	40 代	木ノ下小学校区	イベントや知りたい内容を調べるため、ホームページを見ますが、ピンポイントで見つからない。
女性	40 代	木ノ下小学校区	子育てや住宅等・補助金制度について
男性	60 代	木ノ下小学校区	申請すれば貰える還付金、補助金、見舞金等についての各種手続き方法について。
男性	50 代	木ノ下小学校区	例えば、道路工事が行われていますが、町内会長も知らないことが多いらしく、いつ始まっていつ終わるか等の情報は必要だと思います。
女性	20 代	木内々小学校区	イベント、給付金、情報、医療
男性	40 代	木内々小学校区	緊急情報以外は特に必要ないと思う。
男性	50 代	木ノ下小学校区	自宅付近に関係する公共工事の実施予定
女性	40 代	下田小学校区	ペット関連
女性	70 歳以上	下田小学校区	町立病院及び町役場等の移転新築事業など
女性	70 歳以上	甲洋小学校区	私は 70 歳ですが、10 年後、20 年後も、家族や親族に迷惑をかけずに暮らしていきたいと思うが、どうしていけばいいのか、行政に導いてほしいです。（例・税金等、YouTube とかでいろいろな情報がでているがピンとこないが多い）
女性	50 代	木ノ下小学校区	毎回、同じような内容である。おいらせ町内の求人情報等がみたい。
女性	40 代	木ノ下小学校区	保育園とか幼稚園などの町独自の補助制度などの情報があると助かります。
女性	50 代	下田小学校区	おいらせ町の SNS を作って、情報が送られてくるようにしてほしい。
女性	70 歳以上	木ノ下小学校区	広報おいらせ以外に情報を得る方法がありますか？
男性	60 代	甲洋小学校区	決まる前の段階で知りたい
男性	30 代	甲洋小学校区	1. 病院建て替え時期・場所・予算 2. 町予算・町債発行額 3. 生活保護者人数 4. おいらせ町のビジョン
女性	60 代	木ノ下小学校区	年齢が重ねられた状態の人が一番読んでもすぐ理解できるような情報の出し方ではないように思える（得た情報に対して）
男性	60 代	百石小学校区	町政情報を見た事がないので自分は何を知りたいのか、わからない。
女性	50 代	木ノ下小学校区	行事、イベント等の開催者募集
	70 歳以上	百石小学校区	町から町民へのサービス（福祉・税金・支援など）の内容を細かく知りたい。
女性	70 歳以上	百石小学校区	質問の回答が高いところに貼ってあるので見れない。
男性	60 代	木ノ下小学校区	若い人が働ける企業を増やしてほしい等そういう案はないですが、不安です。情報がほしいです。

性別	年齢	居住地区	自由記載
女性	40 代	百石小学校区	知りたい情報すら後から知ることになっている)
男性	40 代	木ノ下小学校区	補助金制度等
女性	40 代	木ノ下小学校区	学校の部活について明確ではない、遅れている、臨機応変に対応出来ていない
男性	50 代	甲洋小学校区	補助金制度の公平な活用につながる情報
女性	30 代	木内々小学校区	お知らせ、証書等は、いつ発送しました。という細かい情報がほしい。

(3) 町へのご意見・ご提案

問 37 町政に対するご意見・ご提案がありましたら、ご自由にお書きください。(自由記述)

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	70 歳以上	百石小学校区	ドクターヘリの離着陸場の設置（町内 4～5 カ所）を検討して頂きたい。放置田畑が道路沿いに多数有り、町民の救命のためぜひ設置してもらいたい。野球場の駐車場へのヘリコプターの離着陸は日時、行事等に制限を受け、運用の自由度に影響大となると考える。
男性	60 代	百石小学校区	住んでいる町内は自然が豊かで、環境もいいですが、加工場からの悪臭には閉口します。
女性	50 代	木ノ下小学校区	上久保のコンビニエンスストアから木ノ下中までの道路が中学生の通学路になっているが、交通マナーがいまいちなので、改善してほしい。中学校を移転するとか考えてほしい。三沢駅に下る道路の片側の樹木が道路にせり出してきているのを対策してほしい。木ノ下地区のエコステーションを利用しやすいようにしてほしい。車を入れるスペースがあると良いと思う。
男性	40 代	木ノ下小学校区	近隣の市と比較して、①歩道が無い。整備されていない。②公園が少ない。おいらせ町に住むにあたり、子育て世代には割と大事なポイントではないかと思う。
女性	50 代	木ノ下小学校区	皮膚科がほしいです。
女性	40 代	木ノ下小学校区	・空き家対策として、活用できない家もあるので、取り壊しの助成や、独居や高齢世帯の家の片づけサポート、終活の意識づけできる研修がもっとあればいいと思う。・木ノ下地区にはコンビニエンスストアが多数あるが、向山地区には訪問はあるが、店がないので、一軒位、コンビニエンスストアやなければジュース以外の自販機があったら良いと思う。・仕事で町内会活動は親世代に任せているため、わからないことが多いが、広報紙は目を通すので情報を確認できて助かっています。
男性	70 歳以上	—	風力、ソーラー発電を強力に進める。電気料がかからない町をめざす。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	70 歳以上	木ノ下小学校区	北部地区防災の懸念される事項は、建物が密集していること。その際、風向きによって避難経路が変わってくる事が予想されるので、町内会、学校等で普段から逃げる方向を検討するマップがあれば良いと思う。高齢者が多い班、小さい子供が多い班は特に必要だ。最近、特に朝、夕に信号機を避けて、狭い道路なのにスピードを出して走る車が本当に多いと感じる。歩道が無い所がほとんどなので、本当に怖い。
男性	60 代	下田小学校区	三沢米軍基地の戦闘機が上空を飛ぶようになり、騒音がすごいで、騒音調査をするように言ってもらいたいです。
女性	40 代	木ノ下小学校区	天気の悪い時、雪の期間に子どもが遊べる屋内施設が欲しいです。乳幼児だけではなく、小・中・高校生、大人も楽しめる場所であればありがたいです。除雪も、もう少ししっかりと行って欲しいです。児童発達支援をもう少し手厚くしてほしいです。
女性	20 代	甲洋小学校区	バスが少ない。道路のデコボコが多い。飛行機がうるさい。くさい、外のおい。食費が高い。ガソリンが高い。病院にかよえない、バスがなくて、だから時間を増やしてほしい。ネットで調べても出てこない。
女性	20 代	木内々小学校区	役場近くの踏切近辺の道路をきれいに舗装してほしい。わだちが危ない、冬、雪が降る前に改善してほしい。一時停止せずに走っていく車が多く、危険。わかりやすい標識等、何か工夫してほしい。近辺に眼科、皮膚科、小児科などが少ない。病院も午後休診があり、利用できない。安心して通院できるようにしてほしい。
女性	50 代	下田小学校区	除雪が、出勤に間に合わない時があるので、7時には道路がある程度、除雪されている事を願います。おいらせ町民に優しい町づくり、よろしくお願いします。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	50 代	木ノ下小学校区	運動の為、散歩をするが、雑草だらけです。管理者のいない空き地から育った木が歩道にかかって虫がいる 近所に住宅が建ったのだが、ジャリ道路為、砂ボコリか家の中に入って来るようになってイヤな思いをしている 新しい道路を作るより、今ある道路管理をキチンとしてほしい 道路標識も日焼け老朽して見にくくなっていると思う。もっと散歩を楽しみたいが、これらの理由があって、おっくうになってしまっています。お金がかからず自分のタイミングで出来るので、健康の為になるべく体を動かしたいと思っています。
女性	70 歳以上	甲洋小学校区	まわりの環境がとてもよく住みやすい町だと思います。お祭り以外のイベント町内運動会、地引き綱など町全体参加のイベントをしてみたいです。
女性	50 代	木ノ下小学校区	しっかり除雪してほしい。早朝の除雪をしてほしい。
女性	60 代	木ノ下小学校区	町内ごとに公園、広場があると、人との交流も出来、子供が遠くまで行かずに遊べて良いと思います。
女性	60 代	木ノ下小学校区	子供たちにはとても良い町、住みたい町だと言われていて良いと思います。ただ道路だけは何とかしていただきたい。子供にも高齢者にも歩きやすい道路は必要。ウォーキングしたいと思える道路が少ないです。
男性	60 代	木ノ下小学校区	北部地区にも散歩ができる公園があったらいいなと思います。
男性	30 代	木ノ下小学校区	町民と行政のまちづくりに対して、どの様に、町民の意見を集めているのか、わからない。道路工事や新規建設物、改修建屋など、事前に情報が知りたい。夜間や休日など受信できる最寄りの医療機関が分かる仕組みが欲しい。町の観光スポットが知りたい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	30代	木内々小学校区	おいらのプールは温水にしてほしい。秋・冬も利用したいです。下田公園のキャンプ場のトイレをきれいにしてほしい。虫が大量発生するので気持ち悪いです。室内で遊べる場所がほしいです。おいらせ病院、土曜日もやってほしい。皮膚科も入れてほしいです。
女性	50代	百石小学校区	冬場の除雪ですが、雪が積もっても来ない時が多々ある。除雪車が1回でも通ってくれたら助かります。家の前の電灯が消えて1年以上も経つのになまだ消えたままです。（町内会の方には連絡しました）
男性	50代	木ノ下小学校区	古間木山地区には、商業施設や箱もの（体育館等）も無いため、私の近くの人達は、殆どが三沢市内で買い物や用足しなどを済ませているそうです。また、お祭りなどのイベントも三沢市の行事には参加しますが、おいらせ町のものには距離的にも時間的にも不便を感じるためにはほぼ参加した記憶がありません。これからはおいらせ町に住み続けていくつもりなので、住民モニター制度等を制定して、住民の声を汲み上げて良いのかもしれない。
男性	60代	百石小学校区	防犯カメラの設置をお願いいたします。
男性	50代	—	どこの町内会も限界集落になりつつあると言うのを耳にする。そろそろ町内会のあり方について議論するべきでは？
女性	20代	木内々小学校区	・経済状況に応じて奨学金の返済額減や免除の仕組みを検討してほしい。・国道8号線の歩道整備が充分でないため、通学生が毎日危険な目に遭っている、早急に歩道を作してほしい。
女性	50代	下田小学校区	トラクターなど、タイヤに、たくさんドロをつけたまま道路を走っている。よごさないでほしい。草など、ある程度、伸びたら、きちんと、刈ってほしい。ひどい時は、車1台位しか通れなくなるし、見通しが悪く、事故などになると思う。横断歩道の暗い所は、人が確認しやすい様に街灯をふやした方が良くと思う。犬や猫、もう少し、飼い主が常識をもってほしい。犬は、朝すごく早くから、異常な鳴き方をしていて、近所の人、すごく皆こまっている。きちんと、フンをしたら取ってほしい。猫は、花や野菜など、あらず。
—	50代	木ノ下小学校区	道を早く舗装してほしい。冬の除雪を早くしてほしい。時間帯を早く、除雪車の台数を増やす。おいらせ町の中心部だけでなくすみずみまで道路を管理してほしい。ショッピングモール等買い物する場所を増やしてほしい。
男性	60代	百石小学校区	防犯カメラの設置をお願いいたします。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	70 歳以上	甲洋小学校区	町内（特に学校周辺）の横断歩道の白線が消えかかっている、恐いので見回りしてほしいです。
女性	50 代	百石小学校区	夏の草刈りをもっとしてほしい。特に、歩道、他に車側。歩道は歩く時、歩きにくい。車側は交差点から出る時、車が来ているのが見えず、上の方は、伸びすぎて信号が見えない所もある。県道の時は、県の方と協力し合い、おいらせ町にある道なので、やってもいいと思う。
女性	70 歳以上	木内々小学校区	災害が発生した場合、現在は避難出来ますが高齢者のみで生活している者にとっては、今後自力で避難出来るか不安です。
女性	50 代	木ノ下小学校区	子供達や大人が通る歩道、雑草が多い所が有る。子供の目の高さまで伸びている場所が有る。電線が木におおわれている所が有る。
男性	50 代	—	除雪が遅い。交差点に雪が残り、車が通れない。通勤出来ない。
女性	60 代	百石小学校区	気比神社の樹木の枝が道路、電線にまで伸びていて繊細してもらえないのかと思っています。毎日、通勤で使用している道路で、これからの冬、雪の重みで枝が折れて道路をふさぐのではないかと、いつも、ハラハラしています。何とかお願いします。
女性	60 代	木ノ下小学校区	①水道・下水道 整備 ②住宅地の道路の舗装と整備
女性	50 代	百石小学校区	若い人達がはたらける会社とかはたらく場所があってほしいと思う。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	60代	木ノ下小学校区	木ノ下町内に住んでいますが隣の敷地の雑草が延びて自分の敷地内までのびきって入ってきて、虫などに困っている。どのようにすればいいのか困っている。家の前の道路がガタガタで困っている。
女性	50代	甲洋小学校区	買い物えきる場所をもっと増やしてほしい。高齢者が歩いて行ける場所に店を作るとか、移動販売車とかがあれば良いと思う。
男性	50代	木ノ下小学校区	バス交通の利便性に関して、他自治体の様な活用法を是非検討して欲しい。
女性	40代	甲洋小学校区	通学路で危険と感じるところがあります。（甲洋地区）川が流れているところのガードの長さが足りない所があると思います。子どもが通学する際、不安なので、改善をお願いしたいです。よろしくお願いします。
男性	40代	百石小学校区	八戸～百石に転居して24年。雪も少なく商業団地便利でとても住みやすいと思っています。
	20代	木内々小学校区	観光地が少ない。（例）たとえば、大いちょうの木がシンボルだったら、もう少し周囲を整備してほしい。
男性	30代	百石小学校区	いちょう公園の遊具が1つなくなりましたが、増やすのかどうか気になります。新しいものを検討してほしいです。
男性	60代	百石小学校区	除雪の回数を増やして頂きたい。わだちのまま凍結して、車の下がこすれて困る。こまめにして頂くとこの様な事がなくなるのでは？
女性	40代	下田小学校区	子供に関しての政策などは、いっぱいあり、恩恵を受けているご家庭も増えてきたと思いますが、ペット関連は、ほぼありません。これだけペットを飼っているご家庭が増えている中、犬を連れて入れない公園や公共の場所が多く、そこでイベントなどをしていても、入れないのであれば行こうと思わないです。もちろん飼い主側の配慮やルールを守る事やモラルを守ってもらう必要はありますが、始めから入れませんと扉を閉められた状態だと、こちらは、じゃあ「別の場所に遊びに行こう」と思ってしまいます。立派な公園や河川敷などがあるのにもったいないなあと思っています。ペット関連はこれからも需要があるものなので、新たな呼び込みとして考えてみてほしいです。
女性	70歳以上	百石小学校区	ぜひ、合葬墓の御検討して頂きたいと思っております。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	70 歳以上	甲洋小学校区	あまりにも個人情報保護法とかでルールがあり、秘密主義があり、生きづらさを感じる。皆で気兼ねなく集まれる場所があれば、提供してくれれば、人数に関係なく、景色が良く、そして老人、子供達も集まれる場所があったら、最高に幸せだと思います。そういう場所に、役場の人が、一人でもいて、さりげなく、お困り事はありませんか？とか声かけして相談にのるとか（役場まで出向いて相談は敷居が高いですから）。
女性	50 代	木ノ下小学校区	冬の除雪をもう少ししっかりやってほしい。
女性	40 代	木ノ下小学校区	・歩道の脇に草がすごく生えていて、それがあると車で右折、左折する時、見通しが悪くて危ないと思いました。そのままにしていたら、もし子供が飛び出していったらドライバーもヒヤッとすると思います。何とかしてほしいです。・ゴミの分別で粗大ゴミを出す時、役場に券をもらいに行かないといけないのは少し面倒です。又、指定のゴミ袋でないといけないのも、ある程度ゴミがたまってからでないと捨てられないのは嫌だなと思います。（特にビン）・近くに「止まれ」の標識がありますが、根元から折れている事がありました。今までに何回かその標識に車でぶつかっていると思われ、町民の方なのかそうではないのか分かりませんが、運転マナーがなさそうだし、道路も歩道がない道でスピードも出すし、急発進する方もいて、大人ならまだ良いですが、子供には歩かせたくない道もあります。（ドライバーの意識が変わってくれたら良いのですが、どうにかなりませんかね）
女性	60 代	木ノ下小学校区	・木ノ下小学校と木ノ下中学校へ向かう十字路ですが、気比神社方面から来る車がけっこうなスピードで走行してくるので、直進しようとした時ぶつかりそうになるので、もうひとつミラーをつけてほしい。・青葉公園をサッカーできるようにしてほしい。（でこぼこが多い）もしくは、サッカーができるような施設、公園を北部にも作ってほしい。
女性	70 歳以上	百石小学校区	老人施設等をほしい。
男性	60 代	下田小学校区	街灯が少なくて夜は暗いので増やしてほしい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	50代	木ノ下小学校区	・除雪作業について。夜中、早朝に作業していただくのはとても助かっているのですが、もし個別でお願い出来るのであればなお助かります。毎年、作業後の雪を片付けるのに大変苦勞しております。 ・蜂の巣の駆除について。昨年度まで町で対応して下さっていたのですが、今年度からはスズメバチのみの対応。それ以外は自分たちで駆除しなければならなくなり、とてもストレスに感じております。近隣住宅が建っておりますが、ほぼ毎年のように外壁や屋根の軒下等に巣が出来ており、その度に悩んでおります。是非再び町の方での対応をお願いしたいです。 ・道路のゴミについて。最近、道路や家の前とかに捨てられているゴミ（空き缶、ペットボトル以外にも、コンビニ弁当の容器など）が目につきます。看板の設置等、何か対応して下さいれば助かります。どうぞご検討のほどよろしくおねがいします。
女性	50代	木ノ下小学校区	老若男女が楽しめるイベントを考えてほしい。
女性	60代	木内々小学校区	おいらせ町は自治体活動もしっかり行われており、いい町だと思いますが、私自身も仕事の疲れ等でなかなか参加しておりません。加えて、若い方の参加も少なくなっているように思います。
女性	50代	木ノ下小学校区	歩道の雑草多いです。なんとかありませんか。町の印象にもつながると思います。
女性	20代	木ノ下小学校区	町内の公園の遊具の老朽化が目立っていて、町外の公園へ行くことがほとんど。できれば近くの公園を利用したい気持ちはとてもあるので、定期的な管理、整備をしてほしいです。
女性	70歳以上	甲洋小学校区	おいらバスの運行があり、免許返納後の生活に安心感があります。ずっと続くことを願っています。
女性	50代	—	子供のための施策も大事ですが、独身で生活しながら一人での生計を考えている人にも住みやすい環境がほしいです。向山の踏切が一カ所しかなく、いつもとても通過に時間がかかります。人口が増えたのと、六戸方面に行く人の時間短縮で使う人とで、住んでいる人にもストレスになっています。夜中突然やっている線路へ入る工事の案内もされておらず、その都度迷惑そうにどける為の時間がお互いもったいないのももう少し告知などしてもらいたいです。大型車の通行がとても多いのは、第二みちのくの青森方面への料金が未だにないからではないでしょうか？道幅もせまく、信号も変わりやすい為、時間によっては大渋滞です。早くみちのく有料の青森方面での通行料をとり、その分での修復などに充てれば、もっと利用する人のモラルなども良くなると思います。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	30代	木内々小学校区	子育てに優しい町であり続けてください。高校生も医療費補助していただけるようになり、ありがたかったです。
女性	20代	木内々小学校区	・自販機、コンビニを大きい道路以外の住宅街にも設置してほしい。・育児（子ども）支援は充実していると思うが、中間世代（20代～40代）の人たちが盛り上がるような機会が下田まつりしかない。前までは鮭まつりなどもあり、若者も賑わっていたと思いますが、今は下田まつり、イオンモールの花火くらいしかない。子どもをもたない人たちも集まって、コミュニティを広げられるようなイベント等あれば、もっとおいらせ町の人気が上がると思う。もちろん、40代以上の人たちも集まれるイベント等あれば面白い。
女性	50代	木ノ下小学校区	仕方がないことだとは理解していますが、冬場、除雪自動車で雪を片付けて頂くのは、本当にありがたいのですが、除雪の際にこぼれた雪が道路と入庫する所に固まっていて、仕事から帰宅した時、すでにカチカチに固まった氷を砕くのが本当に大変です。時々、大きな固まりがある時もあり、動かすこともできない事がありました。ボランティアで除雪をして下さっていると思うので、あまり言いたくないですが、この場を借りて意見させて頂きました。
男性	70歳以上	木ノ下小学校区	毎月1回公民館で野菜市をやってほしい。加えて食べ物ならジャンルを問わず何でも可。これを定着させてほしい。午前中だけでも。
女性	50代	下田小学校区	もっと公園・サーモンパークの活用を。とてももったいない。ほかの公園を参考に人が常にいる環境を。こんなに公園があるのにドックランがない。犬を飼っている人は多いのに集まる場所がない。道路をサンポするより公園サンポは安全。コミュニケーションもとれるし、情報交換には必要。イベントもあればいい。ドックトレーナーや譲渡会のイベントなど企画して、もう少し公園に人が来るようにしないと、もったいない。いちょう公園を利用したら下田公園も利用して、おいらせ町全体に人がまわるように。・キッチンカーのイベント・クラフトイベントなど。もっともっと若い人が来るようにしてほしい。
男性	40代	木ノ下小学校区	旧木ノ下児童館の前の通りの道路が非常に悪いので直してほしい。三沢方面から毎年少しずつ補修してきているみたいですが、自分の住んでいるあたりの道路のいたみが激しいので大型車が通ると家が揺れます。早くお願いします。
女性	70歳以上	下田小学校区	近くに温泉がほしい。
男性	60代	木ノ下小学校区	木ノ下小学校付近の交差点の信号機を小学生保護のため、歩車分離の信号機にして欲しい。
女性	50代	甲洋小学校区	新しいお墓の形として、樹木葬、共同墓、町営霊園に作ってほしいと思います。除雪ですが、道路状況が毎年悪いので融雪剤の散布、除雪の回数増やしてほしいと思います。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	70 歳以上	—	冬の季節がやってきましたね。除雪についてお願いがあります。高齢者が多い洋光台で雪が降れば皆さんが雪かきに苦しんでいます。除雪車は道路に積もった雪をただただふみつぶすだけなので、歩くのも車で走るのも大変です。きれいに除雪をしてほしいと思います。よろしくお願いします。
女性	60 代	百石小学校区	おいらせ町は、やませがふくと、加工団地の方からの匂いとか、臭くて、がまんできないくらい。農家がはじまると水肥の匂い。ほんとに臭い町だと思う。
女性	70 歳以上	木ノ下小学校区	私は朝アクセス道路の歩道を犬散歩している者ですが、歩道に雪を盛り上げるのはどうかと思いますが？草刈りをお願いしたいです。犬を後始末看板は英語用語でもお願いします。北地区に内科をお願いしたいです。木内々小学区・百石小学校区までいかなければなりません。
男性	20 代	甲洋小学校区	2 歳児以下の保育料無償化、児童手当の増額
女性	30 代	木ノ下小学校区	公園が少ないです。北公民館近くにある公園以外にも、気軽に遊びに行ける場所を増やしてほしいです。雨天の場合でも遊べるような室内の施設など。
男性	70 歳以上	下田小学校区	1. 自分の身を自分で守るに強くなれる教育、指導、訓練を更に実践し、安全、安心出来るおいらせ町にしよう。若年、成年、中高年、高齢者、他で参加、チームワークで出来る訓練、実践が欲しい。2. 小・中・高で今、熱心に行われている。SD-GM を積極的に取り入れてイノベーションを町民全体で実行出来る体制、組式を作って頂きたい。3. ラジオ体操の音楽を流してほしい。耳から音が入り、自然と体が動き、体にスイッチが入り、一目が元気になれる。
男性	30 代	甲洋小学校区	1. 子どもの人数が減っている為、小中学校を統合した方がよいと思う。2. 農地調整区域を減らして、土地の活用を推進した方がよいと思う。
男性	40 代	木ノ下小学校区	大型車による道の劣化や汚染などがあり、住宅街にあるべきものではなく不満です。
女性	60 代	木ノ下小学校区	ゴミの種類をもっと具体的にのせてほしい。
男性	70 歳以上	木ノ下小学校区	トイレの水道代（北部地区に居住）
女性	50 代	下田小学校区	医療的ケア児に対する行政としての支援が、今後必要になってくるとおもわれます。その際は、訪問看護ステーションを抱きこんでの検討をお願いしたいです。
男性	70 歳以上	—	高齢なので合葬墓の整備等を早急に進めていただきたい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	70 歳以上	木ノ下小学校区	住み良い町をいしきしつづけましょう！
女性	70 歳以上	百石小学校区	乗り合いバス（おいらバス）の料金を無料にしていきたい。もしくはもう少し安くしてほしい。一人乗りして往復 1,000 円は高いと思います。年金（国民）の生活なので
女性	70 歳以上	木ノ下小学校区	長期間留守の家や空き家対策をしっかりとやってほしい。住宅地の生活道路を補修してほしい。
女性	60 代	木ノ下小学校区	町民のためのお仕事ありがとうございます。用事で役場に行くと、親切な対応をいただきうれしく思います。
女性	60 代	下田小学校区	町外からおいらせ町に転入したいと相談がありましたが、保・小・中・高と不便で親の送迎なしには通えない環境にあります。春～夏には自力で通えるが、悪天候や冬場は子供達の送迎なしでは学校に通えません。いい環境にありながらもったいない地区ですね。
—	70 歳以上	百石小学校区	おいらせ町、特に百石地区住宅地の道路を補修してほしい。節電も大事だが、暗いところが多く不安。せめて 22 時までには明るさを保ってほしい。インフルエンザ、コロナなどのワクチンの予防接種を無料にしてほしい。
男性	60 代	百石小学校区	間木堤公園に散歩に行くが、草がのび放題でとても残念だ。とても良い公園なのに、手入れがなされていなく、いつまでたっても草刈りをせず、子供が遊ぶ所が限られてしまい、草やぶになってしまっている。秋になり、やっと草刈りをしても、今さらという感じだ。キャンプ場や野球の試合など、色々な所から出入りがあるところだし、もう少し手入れをしてほしい。
女性	50 代	木内々小学校区	いつも住み良い町づくりをしようとする姿勢を感じており、有難く思っております。子育てに対して、力を入れていることも伝わってきたおり、自分の子育て中もこうであつたら良かったのに…と現状をうらやましく思うことも多いです。年齢を重ねるにつれ、不安に思うことは車がなければどこにも行くことができないという点です。バスの路線や本数も減り、おいらバスで代行しようとしてくれているのも分かっていますが、予約や相乗りになることもあるようで、自分としては少し利用しにくいと感じてしまいます。町の予算も限りがあるので、勝手な言い分となってしまいますが、一定の年齢の高齢者には半年か 1 年に 1 回、数枚で良いので、タクシーの無料券または割引券等を発行していただけると、急な受診や天候の悪い日でも利用しやすいのではないのでしょうか。おいらバスで時間の指定ができないのは若干、不便な人もいるのではないかと感じましたので。また相乗りでは感染症が気になる方もいらっしゃるのかなと思うこともあったので、少し感じていることを述べさせていただきました。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	50代	木ノ下小学校区	外国人向けのハウスと思われる所でも日本人が住んでいる所もありますので、除雪に入っていただければと思います。
女性	50代	百石小学校区	ほぼ毎日1時間弱程度のいちょう公園周辺を朝散歩（見守り隊）しながら、生き物観察やゴミ拾いをさせていただいています。時々不法投棄している場所に看板を設置していただけたらうれしいです（北公園駐車場）。また、いちょう公園内の自由の女神近くのトイレの修繕をぜひ検討していただけたらうれしいです。どうぞよろしくお願いいたします。
女性	60代	百石小学校区	地理的に隣接する市のどの方面にもアクセスしやすく、公共交通機関にも短時間で利用可能なこのおいらせ町はとても住みやすいです。子育て世帯への援助は、将来を担う子どもたちへの大切な投資と思っておりますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。おいらせ町が住みやすくて大好きです。
女性	40代	木ノ下小学校区	他の市町村と差別化する為にも子育て環境を充実させてほしい。長期休暇のこどもクラブも、別途料金がかかって良いので朝7時からにしてほしい。
女性	20代	木ノ下小学校区	向山駅の駐車場を利用したのですが、何かのイベントをやっていて帰りに駐車場から出る時、人がいて車を出しにくかったです。駅で催し事をやるのは良いことだと思いますが、駐車場ではなく公園の方でやっていただきたいです。ご検討よろしくお願いいたします。
女性	10代	木内々小学校区	除雪が毎年国道ばかりしっかりと行われていて、こっちの方まで手が回っておらず。朝が大変だから除雪の人数や数を増やして欲しい。
男性	50代	木内々小学校区	最近、田畑の耕作放棄地が増え雑木林化している、そこを住みかにしている害獣等が畑の作物を食い荒らす被害が出ています、地権者が適切に管理をするような条例等の整備をしてほしい
女性	40代	百石小学校区	道路に木を植えるのは構わないのですが、町で管理して欲しいです。毛虫がわいたり、草が生えたり管理をしっかりして頂きたいです。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	30代	木内々小学校区	給食費無料となっているが、中学受験をした子は自腹で弁当となっているため平等ではない。目標を持って中学受験をした子どもたちをサポートする子育て世代への配慮をお願いしたい。
男性	40代	木ノ下小学校区	中学校までの通学路の整備をしてほしい
女性	40代	木ノ下小学校区	子どもに対しての政策はたくさんありよいと思っています。最近、ひとつ思ったことがあります。父親が免許を返納しましたが、他の市町村のような対応はなく、不便だなあと感じました。免許返納は、事故防止のためにも必要だと感じますが、返納した後の行動範囲が狭まってしまい、弱ってしまうのがとても心配です。高齢者もいきいきと外出したりできるような政策があるといいなと思います。
男性	60代	百石小学校区	体育館の整備が他市町村より遅れている。気軽に運動できる環境が無い。特に室内ジムや冬季でも気軽にランニング出来る施設など。ある程度使用料があっても魅力ある施設が欲しい。
女性	40代	木ノ下小学校区	文化部の地域移行化はどのように進めているか、中学校だけではなく、小学校も考えるべきではないか。その中でもおいらせ町の対応は遅いと感じる。
女性	50代	木ノ下小学校区	木ノ下小学区には眼科ないのであれば便利になるのではと思います。
男性	60代	木ノ下小学校区	おいらせ町は住み心地アンケートの上位にランク入りしているが、ときたま人気商業施設の立地があったり、各種交通アクセスが好立地にあったり気候が良かったり等からのもので、乗っかっている感がある。町行政独自の創出を感じるものがあまり無いように思える。他自治体は美術、文化、イベント、食材、伝統等を積極的に取組んでの評価アップも見える。もっと関心を得る、町独自の特色ある他者にインパクトとするような活発な取り組みをお願いしたい。
女性	20代	木ノ下小学校区	子育てについて 3人子供がいますが、何人にかかわらず出産する前後の手当金などがもう少しあればいいなと思います。検診にもかなりお金はかかるし、出産祝い金みたいなものがあると金銭面的に子供を考える人には助かると思います。後、小、中、高の入学する際の入学祝い金などもあればすごく助かります。うちは年子な事もあり毎年新しく揃える物が出てくるので、これから小学校に上がる際の心配が大きいです。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	50 代	木ノ下小学校区	今のおいらせ町には大変満足していますが、将来的な可能性として近隣市町村との合併を研究する会議体や勉強会を設置、検討すべき。お互い健全元気な自治体の今だからこそすべきと存じます。
—	40 代	木ノ下小学校区	・北部地域に医療施設が少ない ・バスがなくて不便(おいらバスだと近くても町外には行けず、時間も不確定、スマホがないと使えないため子供がバスを使えない) ・健診や予防接種など、委託機関に三沢市の病院がなく、手続きも面倒 ・町外の学校への通学がしづらい(交通機関) ・歩道が少なく、危険 ・保育料の上限や給食の無償化、子供の医療費無料はとても助かっている(おかげ様で2人目を持てました) ・おいらせ町の子育て支援はとても良いと思います！！
男性	40 代	木ノ下小学校区	歩道にペットの糞が毎日のように落ちている。どうにかならないか。近所の子供が共有道路で遊んだりしており非常に危ない。また、ボールを叩く音などの騒音もあり、この前注意を促し、おさまったが、またいつ同じことをやられるのか不安である。
男性	20 代	甲洋小学校区	おいらせ町独自のイベントを増やして欲しい。大勢で一つの鍋を囲うようなイベントや、シャッター街を活性化させるようなイベント、子供向けに農業体験ができるイベントなど
女性	20 代	百石小学校区	ジムを増やしてほしい。地区ごとに利用できるジムがあると嬉しいです。
男性	60 代	木ノ下小学校区	住んでいるところの道路を舗装してほしい。
男性	40 代	木ノ下小学校区	今後も未来の子供たちによりよい政策が実行される町づくりを期待しています。
男性	40 代	百石小学校区	のびのび館から、百石小学校までの道路を広くしてほしい。小・中学生の通学路になっているが、車の通行量が多く、道路が狭く危ないため。
女性	30 代	木ノ下小学校区	町広報紙が毎月ポスト投函されるが、正直不要。資源(紙)の無駄に繋がる。インターネット上で見れるのであれば、それで十分。選択制で求める家のみの配布にして欲しい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	30代	百石小学校区	転入したばかりの者ですが、おいらせ町の住みやすさを日々感じております。欲を言えば、アンケートへ協力したら、商品券の配布でもあると嬉しいなあと思いました。ぜひご検討ください。
男性	30代	木ノ下小学校区	交差点の事故が多い。インフルエンザ予防接種の助成金を増やしてほしい。
男性	50代	木ノ下小学校区	北地区にも町営住宅を建設して欲しいと思う。後、病院等医療機関も建つともっと住みよくなると思う。
女性	50代	木ノ下小学校区	・自転車や歩行者専用道路を増やして欲しい。（みちのく有料道路からの）トラックが多く、トラック同士のすれ違いの際も困る。六戸側からの右折が大変、冬は斜めで凍結時危険、豊原側から三沢に右折する際には朝、2、3台ずつしか進まないの車並びが並び困る。 ・木ノ下小学校付近に銀行のATMがあればいい。 ・小学生、中学生が行きやすい場所にそれなりの大きさの図書館があればいい。 ・65歳以上の介護予防に力を入れて介護保険料の上昇を抑える取り組みをもっとしてほしい。 ・もっと気軽に行ける公園を増やすとか散歩しやすい、散歩が楽しくなる場所を作る等、キャンプ場を増やして通年にしてほしい ・もっと企業を誘致するなど働く場所や所得もあがり若い人が流出しないような政策をしてほしい。 ・カフェやベーカリーも増えると人が来ると思う ・県内の有料道路代高過ぎます。津軽との往来にかかる道路代が高くて他県に行った方がいいと思ってしまいますので、安くなればもっと県南にも人が来ると思う ・太陽光パネルの反射が眩し過ぎるのでなんとかしてほしい。
女性	30代	木ノ下小学校区	・運動するところがないから、北公民館か古間木山集会所でヨガとかピラティス、KPopダンスの講座を毎週継続でやってほしい。それかズームとかのオンラインレッスンの方が準備して行く手間がないから参加しやすい。そっちの方が助かるかも。朝とか夕方のオンラインヨガとか体操とかやってほしい。 ・英語とか韓国語のレッスンもやってほしい。 ・郵便局土曜日の午前もやってほしい。 ・おいらバスはせめて三沢の市立病院には連れて行ってあげたらいいのと思う。 ・歯科検診、毎年無料にして欲しい。 ・無痛計画分娩できるようにしてほしい。
女性	30代	百石小学校区	子供の通学路で危険だと感じる場所がいくつかあるので、歩道のある広い道路を増やして欲しい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	40代	木内々小学校区	・ワクチンの接種券など必要だという家庭にだけの送付又は取りに来て貰う形で良いと思っています。郵送費も高くなっています。 ・給食費が無料というのは各家庭大変助かっていると思いますが成長期の子供達の事を考えると 無農薬、無添加オーガニックにこだわり栄養のあるものを提供して欲しい。それが未来の心身の健康、医療費削減に繋がると思います。本当の意味での食育を取り入れて欲しい。 ・サーモンパークをもっと活用した方が良いのでは？犬禁止の看板必要でしょうか？ ・災害の際の避難所に関してペット同伴受け入れ施設の検討をお願いします。ペットは外ではなく同室、季節や種類によってはペット自身が耐えられない為、ペットも家族という価値観に変わってきています。 ・年に一度位は整備されますが 道路脇の雑草が生い茂り 左右からの車等が見えず危険です。空き地となっている場所も同様、所有者にしっかり管理して欲しい。